令和 6 年度

国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

報　告　書

令和 7 年 3 月

国　土　交　通　省　　大　阪　航　空　局

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

目　次

PAGE

1. 業務概要 1

2. 業務実施方法 6
2.1　業務の流れ 6
2.2　調査業務の内容 7
2.3　ボーリング調査 10
2.4　地中レーダ探査 11

3. ボーリング調査結果 15
3.1　各地点における埋設物量測定結果 21
3.2　各地点におけるボーリング結果、及び埋設物量算定結果 30

4. 地中レーダ探査結果 62
4.1　測線の設定 62
4.2　探査結果 64

5. 埋設物量算出結果 68
5.1　除外範囲の設定 68
5.2　各格子における混入率算定結果 75
5.3　埋設物算定量算出結果 116

巻　末　資　料

1. ボーリング柱状図
2. 地中レーダ探査結果（探査結果断面図）
3. 地中仮置き範囲における埋設物量算出結果
4. 現場記録写真
5. 埋設管敷設状況資料
6. マニフェスト

1. 業務概要

(1) 業務名

国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

(2)業務目的

本業務は調査対象地の現況を把握するために必要な地下埋設物の調査を実施することを目的としたものである

(2) 業務場所

大阪府豊中市野田町 1501 番（図 1.1 を参照）

(3) 履行期間

自）令和 6 年 10 月 24 日　　至）令和 7 年 3 月 31 日

※履行期間中における土曜日、日曜日、祝日、及び年末年始休暇（6 日）は休日とする。

(4) 調査内容

計画及び準備・・・

(6) 受注者

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

〒564-0051　大阪府吹田市豊津町 12-32

TEL：06-4861-7015　FAX：06-4861-7023

管理技術者：[redacted]（技術士・建設部門、地質調査技士）

担当技術者：[redacted]（技術士・建設部門、地質調査技士）

担当技術者：[redacted]（地質調査技士）

担当技術者：[redacted]（技術士補）

担当技術者：[redacted]

担当技術者：[redacted]（測量士）

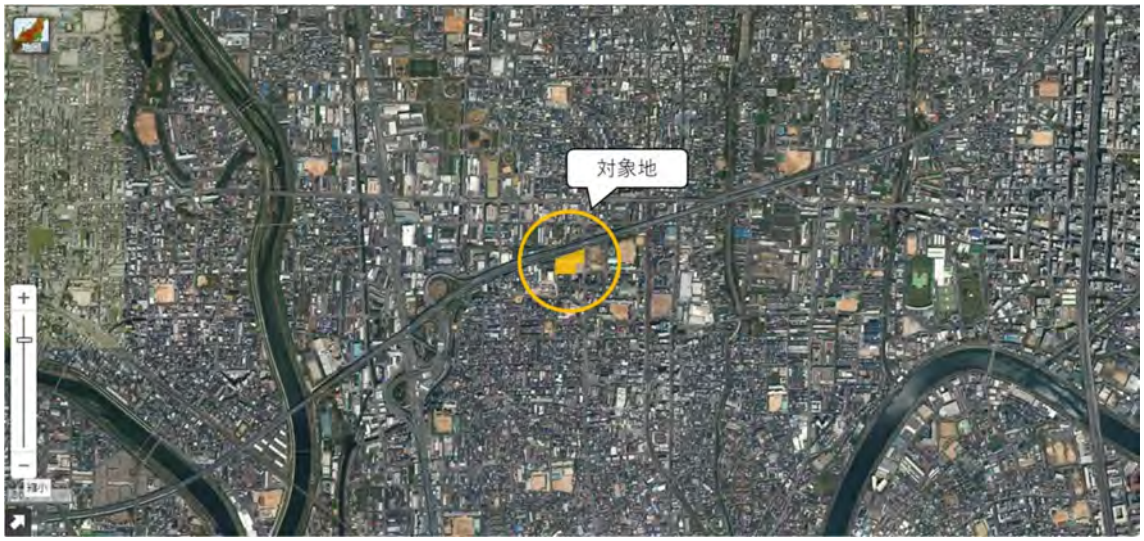
担当技術者：[redacted]（技術士・総合技術管理部門・建設部門・応用理学部門）

契約担当者：[redacted]

(7) 成果品

・報告書　　2 部（正副を各 1 部）

・電子データ（CD）　　1 部



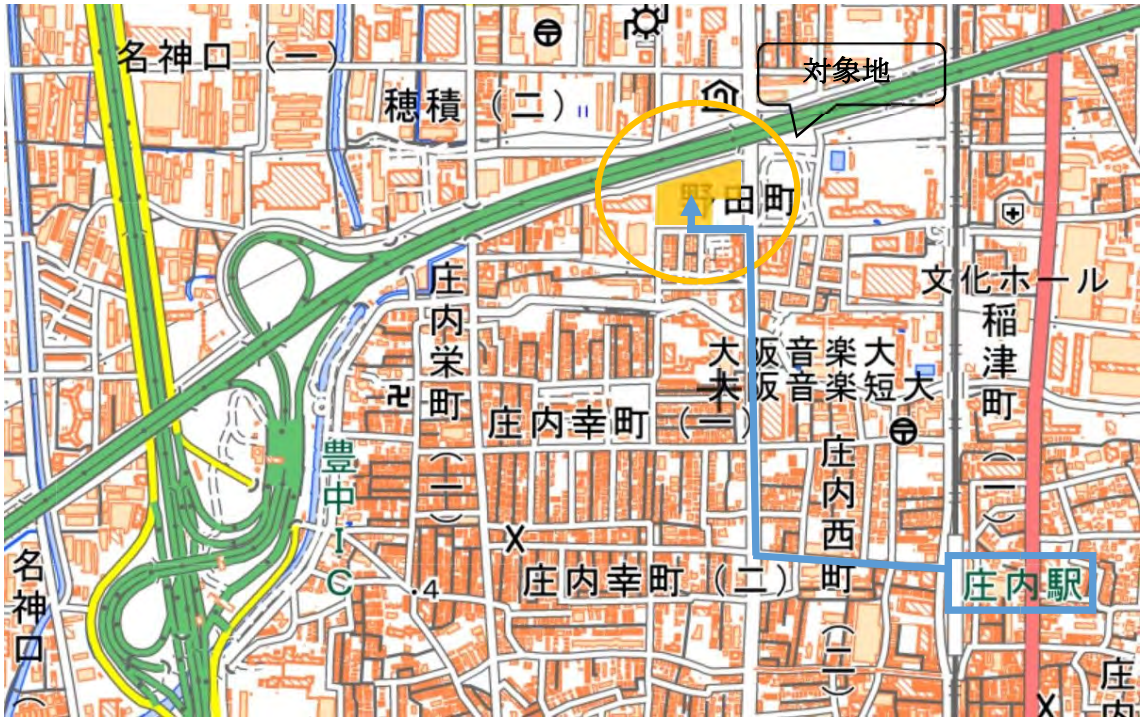


図 1.1　業務位置案内図

（出典：地理院地図（電子国土 web）（国土地理院）より引用）

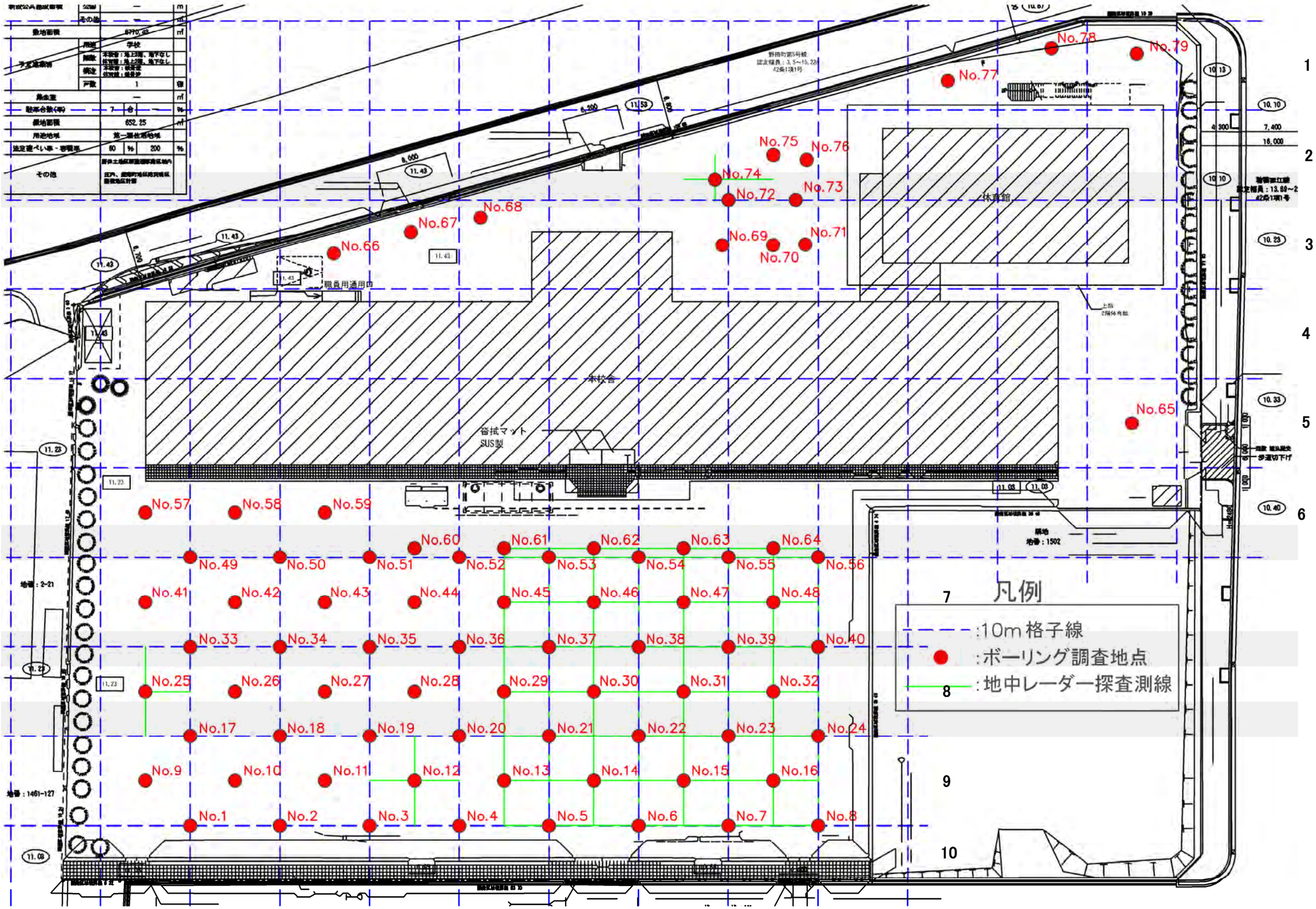

N
M
L
K
J
I
H
G
F
E
D
C
B
A
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
No.78
No.79
No.77
No.75
No.76
No.74
No.72
No.73
No.68
No.67
No.66
No.69
No.70
No.71
No.65
No.57
No.58
No.59
No.60
No.61
No.62
No.63
No.64
No.49
No.50
No.51
No.52
No.53
No.54
No.55
No.56
No.41
No.42
No.43
No.44
No.45
No.46
No.47
No.48
No.33
No.34
No.35
No.36
No.37
No.38
No.39
No.40
No.25
No.26
No.27
No.28
No.29
No.30
No.31
No.32
No.17
No.18
No.19
No.20
No.21
No.22
No.23
No.24
No.9
No.10
No.11
No.12
No.13
No.14
No.15
No.16
No.1
No.2
No.3
No.4
No.5
No.6
No.7
No.8
体育館
本校舎
職員用通用口
昇降マット
SUS製
凡例
:10m 格子線
:ボーリング調査地点
:地中レーダー探査測線

図-1.2　調査位置平面図

表-1.1　実施数量一覧表

地点番号	機械ボーリング（φ66mmオールコア）（m）			測線番号	地中レーダー探査
	粘性土・シルト	砂・砂質土	礫混じり土砂		測線距離（m）
No.1	1.2	0.5	1.1	NS1	10
No.2	1.4	0.9	0.7	NS2	0
No.3	1.5	1.0	0.6	NS3	0
No.4	0.6	1.0	1.4	NS4	0
No.5	1.4	0.1	1.5	NS5	0
No.6	1.2	0.1	1.6	NS6	0
No.7	1.8	0.1	1.4	NS7	10
No.8	1.9	0.1	1.0	NS8	0
No.9	1.6	0.1	1.3	NS9	31
No.10	1.0	0.1	1.9	NS10	31
No.11	1.3	1.1	0.5	NS11	31
No.12	1.3	0.8	0.9	NS12	31
No.13	0.8	0.1	2.2	NS13	31
No.14	0.0	0.1	2.8	NS14	31
No.15	0.7	0.1	2.5	NS15	31
No.16	2.1	0.1	0.8	NS16	31
No.17	1.6	0.4	1.0	NS17	0
No.18	1.4	1.0	0.6	NS18	5
No.19	1.5	1.0	0.6	NS19	0
No.20	1.3	0.1	1.5	NS20	0
No.21	1.4	0.1	1.6	NS21	0
No.22	1.8	0.1	1.5	EW1	35
No.23	1.5	0.1	1.4	EW2	42.6
No.24	1.6	0.1	1.3	EW3	35
No.25	0.8	1.0	1.2	EW4	40
No.26	1.4	0.6	1.0	EW5	35
No.27	1.0	0.7	1.5	EW6	35
No.28	1.4	0.7	0.9	EW7	35
No.29	0.4	0.1	2.5	EW8	35
No.30	1.6	0.1	1.4	EW9	0
No.31	1.3	0.1	1.5	EW10	0
No.32	1.5	0.1	1.4	EW11	0
No.33	1.4	0.6	1.0	EW12	10
No.34	1.3	1.0	0.7	EW13	0
No.35	1.4	1.1	0.5		
No.36	0.4	1.2	1.5		
No.37	1.4	0.1	1.5		
No.38	1.4	0.1	1.4		
No.39	1.5	0.1	1.4		
No.40	1.9	0.1	1.0		
No.41	1.6	0.1	1.3		
No.42	1.0	0.6	1.4		
No.43	1.4	0.5	1.1		
No.44	1.5	0.9	0.6		
No.45	0.6	0.1	2.6		
No.46	1.3	0.9	0.9		
No.47	0.6	0.1	2.5		
No.48	0.0	0.1	3.5		
No.49	0.5	1.8	0.7		
No.50	1.3	0.1	1.6		
No.51	0.9	1.2	0.6		
No.52	1.2	1.2	0.5		
No.53	1.1	0.4	1.5		
No.54	1.4	0.1	1.5		
No.55	1.9	0.1	1.0		
No.56	1.8	0.1	1.0		
No.57	0.8	1.7	0.5		
No.58	0.6	0.9	1.5		
No.59	1.4	1.0	0.6		
No.60	1.0	1.3	0.5		
No.61	1.4	0.1	1.5		
No.62	0.8	0.1	2.2		
No.63	1.5	0.1	1.5		
No.64	1.5	0.1	1.4		
No.65	1.2	0.1	2.3		
No.66	0.5	1.5	1.5		
No.67	0.0	1.6	1.5		
No.68	0.0	2.6	0.9		
No.69	1.8	0.7	1.0		
No.70	1.6	0.9	1.0		
No.71	1.4	1.0	1.0		
No.72	0.5	0.1	2.9		
No.73	1.6	0.5	1.4		
No.74	0.7	0.1	2.7		
No.75	1.7	1.2	0.5		
No.76	1.9	0.9	0.7		
No.77	0.6	1.4	1.5		
No.78	1.1	0.9	1.5		
No.79	1.1	0.1	2.4		
計	94.8	44.1	106.9		575.6

2. 業務実施方法

2.1　業務の流れ

本業務の流れを図-2.1.1 に示す。

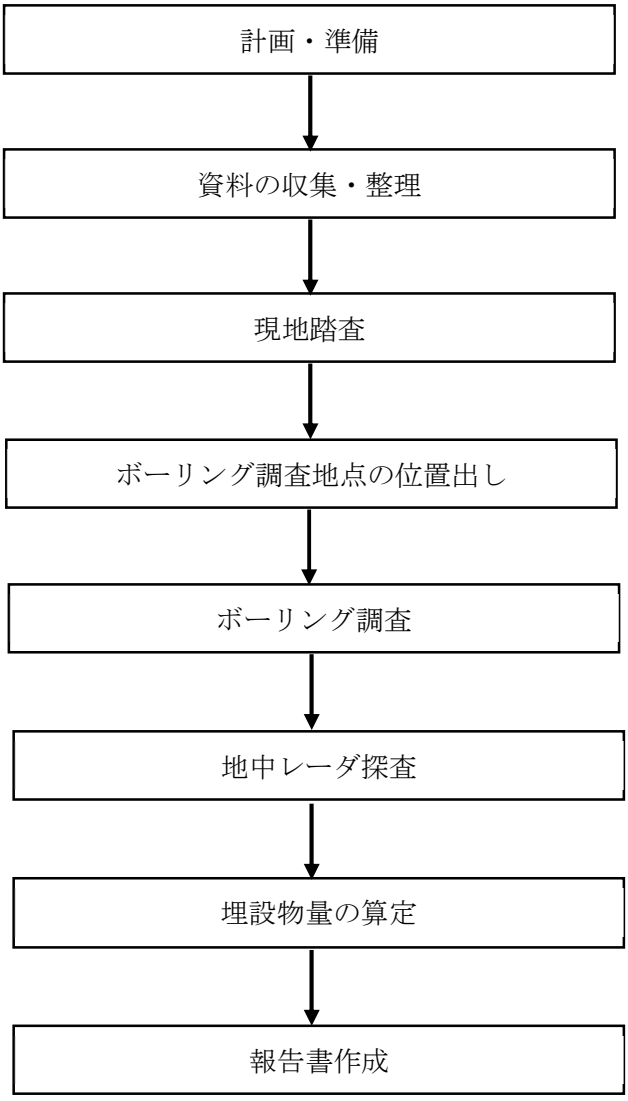


図-2.1.1　業務フロー図

2.2　調査業務の内容

(1) 計画及び準備

(a) 業務計画書

本業務特記仕様書や共通仕様書、調査業務の全般（調査の方法、使用機器の機種名及びその仕様、その他調査を実施するにあたり必要と思われる事項）にわたる業務計画書を作成し、提出した。

なお、ボーリング調査は自走式のボーリング機械を選定した。

(b) 打合せ

協議打合せは、業務着手時、中間報告、成果品納入時の計３回以上行った。

なお、打合せ後は、打合せ記録を調査職員に提出した。

(2) 資料の収集・整理

発注者より提供された貸与品を除く調査対象地及びその周辺の上下水道管・ガス管等(以下「埋設管」という。)の敷設状況資料(管理図、管路図、台帳、その他等)を、市役所、水道局、ガス会社等から入手可能な範囲で収集した。

収集した資料に基づき、調査対象地内における敷設管の有無・敷設位置等を整理し、その状況を把握した。収集した埋設物敷設状況資料を巻末資料に示す。

(3) 現地踏査

調査業務の立案に必要な調査対象地状況の把握のための踏査を行い、その結果を整理し、調査計画書として提出した。

現地踏査においては、以下の項目について確認した。

(a) 進入経路の状況

進入道路の幅員、門扉の幅、調査対象地と周辺道路の段差等

(b) 調査対象地内の状況

地表面の状況(コンクリート、土、アスファルト等)、段差・構造物、不法投棄等

(c) 埋設管の状況

調査対象地内及び周辺道路のメーター・人孔、桝、止水栓等の位置等

(d) 調査計画書の作成

現地踏査の結果及び図 1.2 を踏まえ、調査計画書に調査位置図を示し提出

(4) 現場調査

調査対象地内において、図-1.2 及び表-1.1 の通りボーリング調査及び地中レーダ探査を実施し地下埋設物の状況を調査した。

(a) ボーリング調査地点の配置

敷地全体に 10m 格子を設定し、格子の中央及び格子の四隅に調査地点を配置した。なお、調査地点の配置が困難な場合は、可能な限り近傍地点に設置した。

(b) ボーリング調査の深度

埋設物が認められなくなる地山部分を確認できる深度(地山深度)まで掘進した。

(c) 埋設物の取り扱い

埋設物が確認された場合、埋設物の種類別に当該埋設物の撤去費用を算出する根拠となる数値等を確認し記載した。当該埋設物の撤去費用を算定する際の種類については、現場状況に応じて各種マニフェストなどから設定する事になる。産業廃棄物のマニフェストには、建設系マニフェストの他、事業系マニフェストや医療系マニフェスト等があるが、本業務では建設(土木)工事に伴い発生する廃棄物を対象にしているため、建設系マニフェストの区分に準じて大別した。

掘削した埋設物は土壌と区分し、埋め戻さずに受注者の負担において処理した。

(d) ボーリング孔の埋め戻し

調査に伴い発生するボーリング孔は、当該地点から掘削した土壌を用いて埋め戻し、沈下しないように締固めた。

(e) 地中レーダ探査

ボーリング調査地点を通る測線を設定し、ボーリング調査の結果に応じて地中レーダ探査を実施した。

(f) 調査対象外の範囲

建物下部、舗装された歩道下部、柵等の下部は調査対象外とした。

(g) 埋設物量の算定

埋設物量の算定は、埋設物を混入した土砂の体積に混入率を乗じることにより算定した。

埋設物を混入した土砂の体積は、ボーリング調査で設定した 10m×10m の格子毎の格子面積と地山深度から計算した。

混入率は、ボーリングのコアチューブで採取された埋設物の比率をもとに設定した。

算定にあたっては以下の点に留意した。

- 格子内に複数のボーリング調査結果がある場合は、その平均値をとる方法により、10m×10m の格子毎の埋設物を混入した土砂の体積、混入率を設定した。
- 10m×10m の格子面積が敷地内に確保できない格子については、格子内の敷地面積を格子面積とした。
- 格子内に建物等の基礎杭及び基礎構造物が存在する場合、貸与図面をもとに基礎杭等の面積を算出の上、格子面積から除外した。
- （f）の範囲内のため、調査地点が配置できない格子（調査無格子）については、推定により埋設物量を算出することから、近傍の調査結果を流用した。なお、調査無格子に調査結果を流用する格子（参照格子）を以下の表-2.2.1に示す。

表-2.2.1　参照格子対応表

調査無格子	参照格子	調査無格子	参照格子	調査無格子	参照格子	調査無格子	参照格子
A1	B1	C5	B5	G4	G3	L3	K3
A2	B1	C6	B5	G5	G6	L4	K3
A3	B1	D2	E2	H2	I3	L5	L6
A4	B5	D3	E3	H3	I3	M3	K3
A5	B5	D4	E3	H4	I3	M4	K3
A6	B5	D5	B5	H5	H6	M5	M6
B2	B1	D6	B5	I2	I3	N4	M6
B3	B1	E1	E2	I4	I3	N5	M6
B4	B5	E4	E3	I5	I6	N6	M6
B6	B5	E5	F6	J4	J3	N7	M7
C2	C1	F1	F2	J5	J6	N8	M8
C3	C1	F4	F3	K4	K3	N9	M9
C4	B5	F5	F6	K5	K6	N10	M9

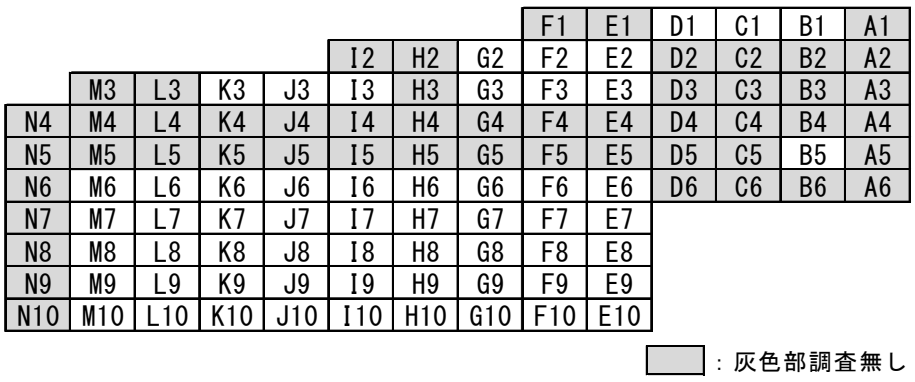


図-2.2.1　格子配置イメージ図

2.3　ボーリング調査

ボーリング機械により地盤を削孔し、地中の埋設物を確認するためにボーリング調査を実施した。本調査では自走式のエコマシンを用いて調査を実施した。

本調査ではφ66㎜のオールコアボーリングを実施し、採取したコア試料を確認し、埋設物の種類と埋設深度を確認した。本調査では、地山を 0.10m 確認できた深度まで掘進を行い、検尺を行い、掘進を終了した。

掘進終了後、採取した試料を土壌と埋設物に区分し、土壌を用いて調査孔を閉塞した。

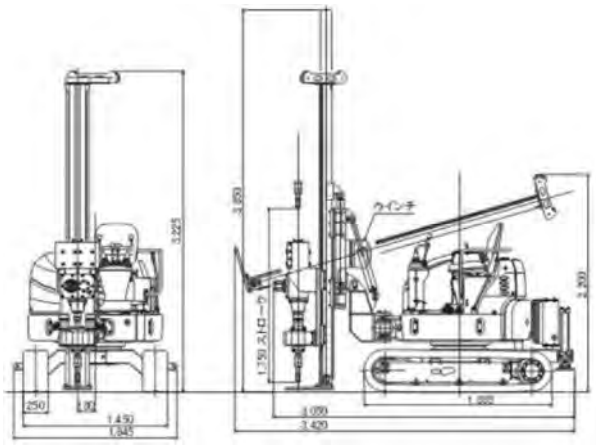


図-2.3.1　機械ボーリング(エコマシン)模式図（バイブロドリル）

2.4　地中レーダ探査

(1)　探査原理

地中レーダ法は、地中における電磁波の反射・屈折・透過などの物理的現象を利用して地下構造を探査する方法であり、地中の様子を連続的に把握することができる。本装置（地中探査レーダ）は電磁波を送信アンテナから地中に向けて放射し、その電磁波が土と電気的性質の異なる物質、例えば埋設管、空洞、地下水などの反射物体との境界面で反射され、その反射された電磁波が地表近くに置いた受信アンテナに到達するまでの時間から反射物体までの距離(深度)を知り、更に地表面で移動させることにより水平面上の位置も知ることができる。

地中探査レーダは、地中の浅い部分を高い分解能で探査することを目的とする為、パルス幅の極めて短い数 ns（ns＝10 億分の 1 秒）のパルス波の送信波が必要とされる。通常のレーダで使用されている搬送波（連続波）の ON／OFF による数 ns のバースト波を作ると、搬送波の中心周波数が 1GHz 以上のマイクロ波となり、地表面での反射や地中の減衰が大きくなるので、搬送波を含まないインパルス波を用いている。

数 ns のインパルス波は DC～数百 MHz まで周波数成分が分布するので、地中探査レーダ用のアンテナは、特殊な広帯域アンテナを使用し、又、電磁波を地中にのみ放射させる為、シールド処理を行っている。

大地の比誘電率を $\varepsilon\ \gamma$ とすると、空気中の電磁波の速度が 3×10^{8} m/s である為、地中における電磁波の速度Ｖは、以下の式で求めることができる。

$$V=\frac{3\times10^{8}}{\sqrt{\varepsilon\ \gamma}}\quad(\mathrm{m/s})$$

また、反射物体までの距離 D（深度）は、送信時刻から反射波の受信時刻までの時間差 T から、以下の式で求めることができる。

$$D=\frac{1}{2}VT\qquad(\mathrm{m})$$

巻末資料に示す「探査結果断面図」の左端に示した数値は深度方向であり、電磁波の往復時間(ns)を換算し表示している。

土の種類や舗装の状態などが不明なことが多く、水の含有率等で左右される為、土質の状態により比誘電率(物質が固有に持つ電気的性質)を設定し、時間表示から距離に換算する。

表-2.4.1 に比誘電率及び深度の参考値を記載しているが、実際の比誘電率は土質や土に対する水の含有率等で大きく左右されるため、既知の深度の測定物がある場合はそれを目安にして比誘電率を設定する。

表-2.4.1　物性と比誘電率

比誘電率	土質・その他
1	空　気
81	真　水
6　～　12	アスファルト：湿潤
15　～　40	粘土：湿潤
10　～　20	コンクリート：湿潤
10　～　30	砂：湿潤
4　～　6	土壌：砂質・乾燥
15　～　30	土壌：砂質・湿潤
4　～　6	土壌：ローム層・乾燥
10　～　20	土壌：ローム層・湿潤
4　～　6	土壌：粘土質・乾燥
10　～　15	土壌：粘土質・湿潤

（例）一般のアスファルト舗装上にて 30ns に埋設管を検出した場合、比誘電率（ε γ）を 12 と設定する。

地中における電磁波速度

$$V=\frac{3\times10^{8}}{\sqrt{12}}\quad(m/s)$$

反射物体までの距離

$$D=\frac{1}{2}VT=\frac{1}{2}\cdot\frac{3\times10^{8}}{\sqrt{12}}\cdot30\times10^{-9}\fallingdotseq1.3\ (m)$$

（参考：物理探査ハンドブック　物理探査学会より引用）

※地中レーダ探査における各用語説明

① 電磁波

電場と磁場が相互に影響し合いながら進行する波のことを指す。電磁波には様々な種類があり、可視光線、赤外線、紫外線、マイクロ波、X 線、ガンマ線なども電磁波の一種である。

地中レーダ探査では、特定の周波数帯の電磁波を地面に向けて放射し、地下の物質との電気的性質の違いによる反射を解析することで、地下構造を推定する。

② パルス波

一定の時間間隔で断続的に発生する波形のことを指す。

地中レーダ探査では、非常に短い時間だけ発生する電磁波のパルスを使用し、これを地中に放射することで、地盤内部の状況を測定する。

③ 送信波

レーダや通信機器が対象物に向けて発信する電磁波の事を指す。地中レーダ探査では、送信アンテナから地面に向けて送られる電磁波を「送信波」と呼ぶ。

④ マイクロ波

周波数が 300MHz(0.3GHz)～300GHz の範囲にある電磁波ことを指す

⑤ バースト波

一定時間だけ連続的に発生する電磁波の集合体のこと。

例えば、搬送波（連続波）を短時間だけ ON/OFF することで作られる波がバースト波となる。

一般的なレーダでは、搬送波をバースト波として発信するが、地中レーダではこの方法を使うと減衰が大きくなるため、別の方法（インパルス波）を採用する。

⑥ 搬送波

一定の周波数を持つ連続波で、情報を伝達するための基本となる波。

通常のレーダでは、搬送波を ON/OFF することでバースト波を作り、送信する。

しかし、地中レーダ探査では、搬送波を使用すると減衰が大きくなるため、搬送波を含まないインパルス波を使用する。

⑦ インパルス波

極めて短い時間だけ発生する単発の電磁波。

搬送波を持たず、DC（直流）から数百 MHz の広い周波数成分を持つため、地中レーダ探査で広帯域アンテナと組み合わせて使用される。

インパルス波は、周波数成分が広いため、地中の異なる構造物の反射波を得やすく、地中探査レーダに適している。

(2) 使用機器

本業務では、米国 GSSI 社製の地中レーダ装置（SIR-4000）を使用し地中の探査を行った。
アンテナは中心周波数 200MHz のものを使用した。

表-2.4.2 地中レーダ仕様

SIR－4000 システム仕様	
レーダープロセッサ	Nvidia Tegra3
データフォーマット	32ビット Radan （.dzt）
ディスプレイ	10.4インチ 1024×768
内部メモリ	32GB
タイムレンジ	最大 20,000 ns
ゲ イ ン	1～8ポイント、－40～120dB
フィルター	水平フィルター、垂直フィルター
スキャンレート	最大400スキャン/秒 （256サンプル/スキャン時）
サンプリング	256、512、1024、2048、4096 サンプル/スキャン
入出力ポート	USB、Ethernet
電 源	10.8Vリチウムイオン電池
環境温度	-20℃～40℃（使用時）
大きさ	36 × 25 × 7cm
重 量	4.53kg （バッテリを含む）



図-2.4.1 地中レーダ装置外観

3. ボーリング調査結果

各地点の埋設物量を確認するためにボーリング調査を実施した。ボーリング調査結果の詳細として、ボーリング柱状図を巻末資料に示す。

本調査では、地山(基礎地盤)を 0.1m確認した深度にて掘り止めとした。なお、地山は埋土と比較すると、土質(粘土、砂、礫等)や色調のバラツキが少ないことや、混入物が無いこと等の特徴があるため、採取したコア試料を確認することで地山と判断した。

ボーリング調査の結果、以下の埋設物が確認された。なお、ここで記す「混合物」とは異なる種類の廃棄物が物理的・化学的に混ざり合い、分別が困難なものを指しており、当該地で確認された混合物は、主に土砂、燃えカス、廃油が混ざり合ったものであった。これらの埋設物写真を写真-3.1、埋設物が確認された箇所を図-3.1 の平面図に示す。

- コンクリートガラ
- アスファルトガラ
- レンガ
- タイル
- ガラス
- 陶器
- プラスティック片
- ゴム片
- ビニール片
- 金属片
- 混合物
- 木片
- 布片

一方、平成 21 年度に実施された「地下構造物状況調査業務（以下、H21 地下状況調査業務と称す)」にて確認された埋設物は「廃材・ゴミ」、「土間コンクリート」、「コンクリートガラ」の 3 種類であり、H21 地下状況調査業務では、確認された埋設物の種類が本調査よりも少なかった。

本調査では、ボーリング調査で採取したコアを詳細に確認した結果、埋設物を 13 種類に分類した。特に H21 地下状況調査業務では以下に示すように、複数のゴミ等が混ざったものを「廃材・ゴミ」として一括分類されていた（写真-3.2 参照)。本調査ではボーリングコアの詳細な観察によりプラスティック片、ゴム片、ビニール片、金属片、木片など細かく分類したため、このように埋設物の種類に差が生じた。

また、H21 地下状況調査業務報告書には、廃材・ゴミの特徴として「土砂と混ざったいわゆるミンチ状で異臭を放っている。」と記載されている。本調査で確認された混合物は、土砂と廃油等が混ざりあったものであり、土砂状で異臭を放つことが確認された。このことから、H21 地下状況調査業務にて「廃材・ゴミ」と分類されたものと、本調査で確認した「混合物」は類似した性質を持つものと考えられる。

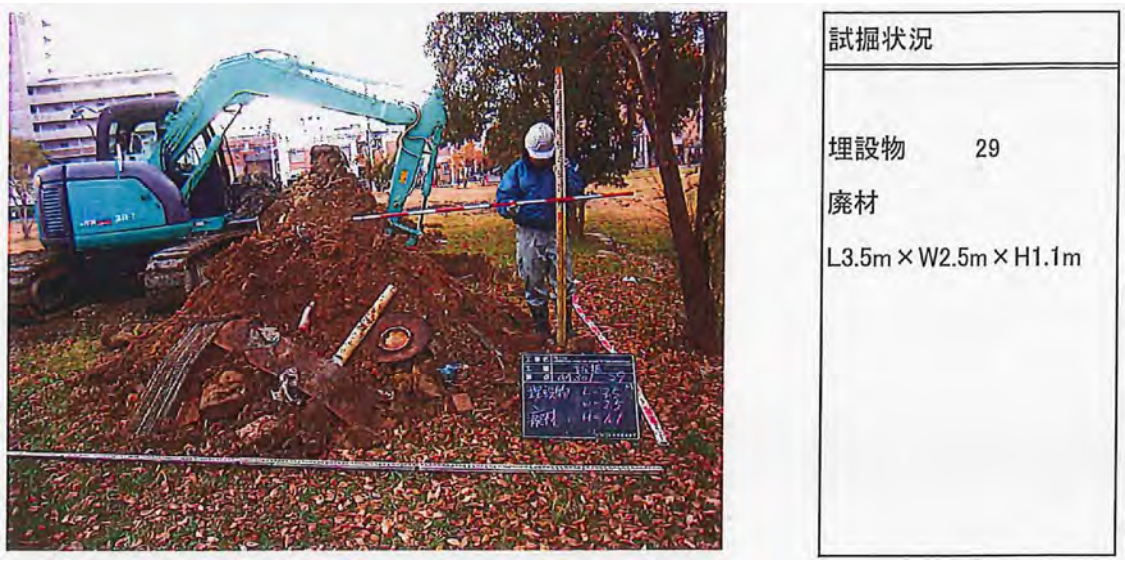
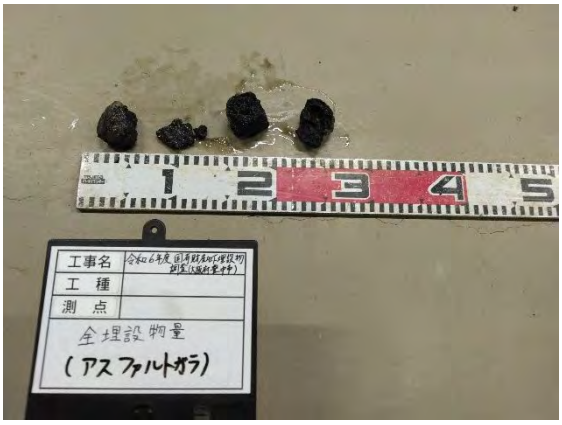


写真-3.2　H21 地下状況調査業務にて確認された廃材写真



(a)　コンクリートガラ



(b)　アスファルトガラ



(c)　レンガ



(d)　タイル



(e)　ガラス



(f)　陶器

写真-3.1(1)　本調査にて確認された埋設物写真



(a)　プラスティック



(b)　ゴム



(c)　ビニール



(d)　金属片



(e)　混合物



(f)　木片

写真-3.1(2)　本調査にて確認された埋設物写真



(a)　布

写真-3.1(3)　本調査にて確認された埋設物写真

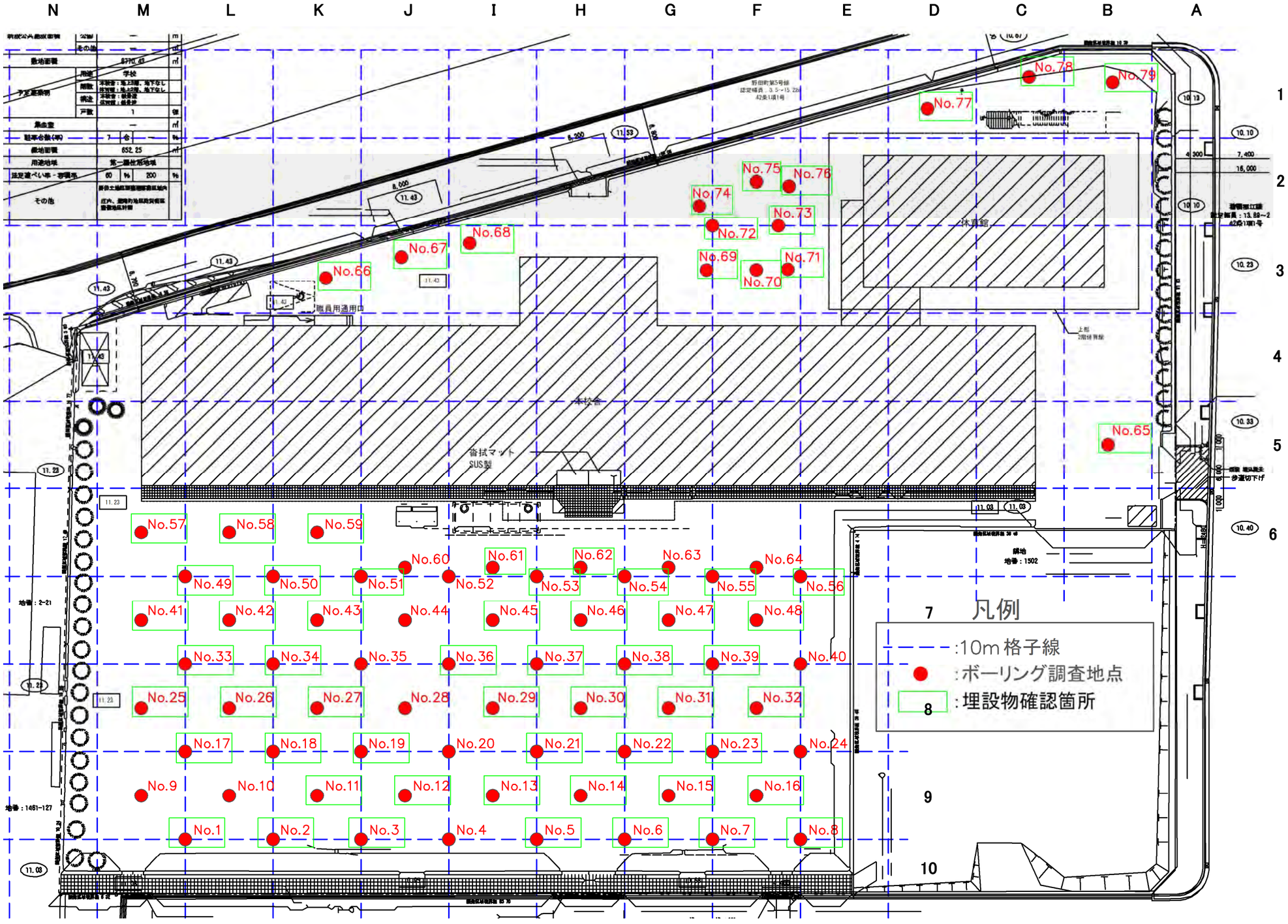


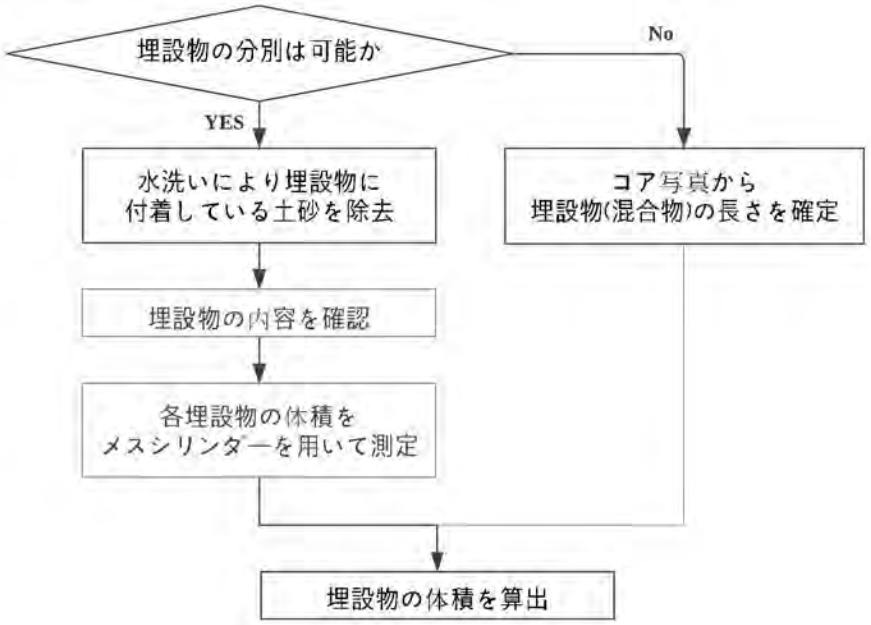
図-3.1　埋設物確認位置図

3.1　各地点における埋設物量算定結果

各地点における埋設物の体積、及び混入率算定の流れを図-3.1.1 に示す。

本調査では、採取した埋設物が土壌と分別できるかどうかを判別し、分別できるものについては水洗いした後、メスシリンダーを用いて埋設物の体積を測定した。

一方、土壌と分別できないものについては現地にて撮影したコア写真から埋設物(混合物)の長さを測定し、体積を算出した。なお、体積算出時に用いる断面積はコアチューブの断面積を用いて算出した。



体積・混入率算出方法

①埋設物体積(混合物)

　コアチューブ断面積×埋設物長さ

①埋設物体積(混合物以外)

　メスシリンダーによる測定値

②掘削土体積

　コアチューブ断面積×地山深度

③混入率

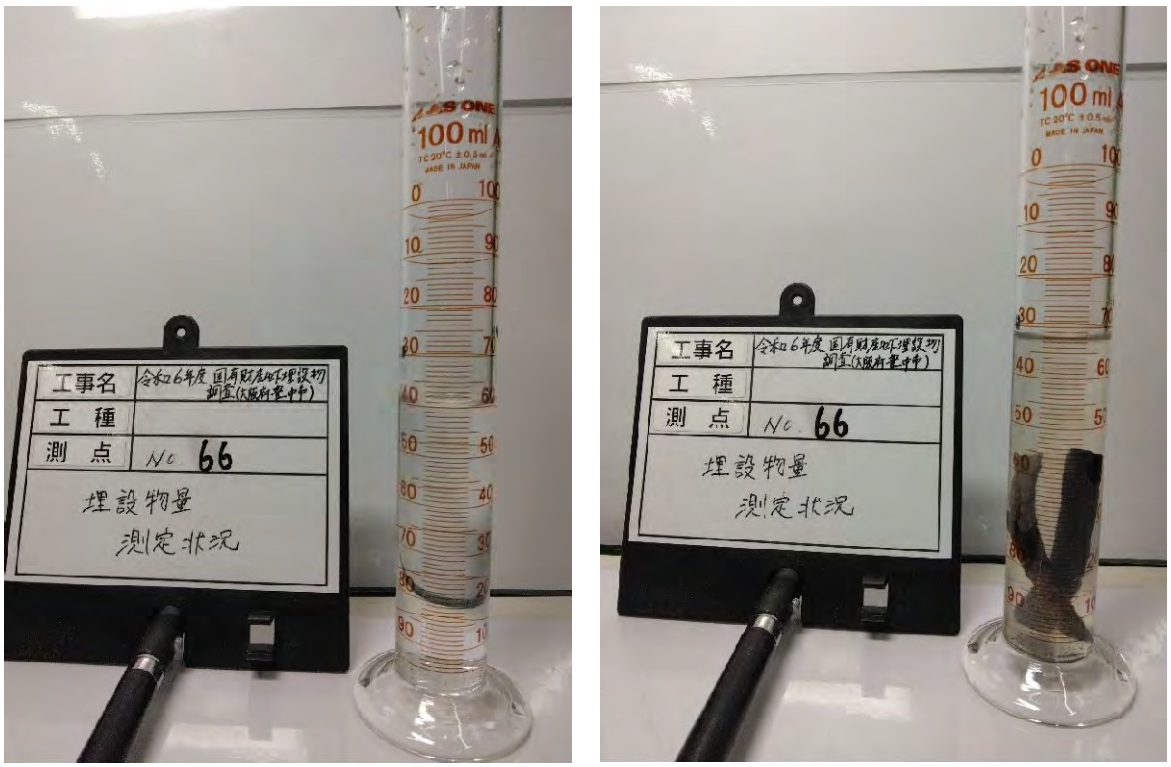
　①埋設物体積÷②掘削土体積

※コアチューブ断面積:

　2.725(cm)×2.725(cm)×π＝23.328(cm^2)

　(コアチューブ内径:5.45cm)

図-3.1.1　埋設物の体積、及び混入率算定の流れ



(a)　水位上昇前　　(b)　水位上昇後

写真-3.1.1　メスシリンダーを用いた埋設物量測定状況写真

各地点の埋設物量を整理するにあたり、本調査で確認された以下の埋設物を建設系マニフェストにて区分される項目に合わせて整理した。各地点の埋設物量算定結果一覧を表-3.1.1(1)～3.1.1(6)に示す。なお、混合物の体積については、採取コア長から算出した。ただし、混合物中に陶器等の埋設物が含まれている場合には、コア長から算出した体積から、個別に測定した埋設物の体積を差し引き、その残りを混合物の体積とした。

- コンクリートガラ→　建設系マニフェストの「コンクリートガラ」に分類
- アスファルトガラ→　建設系マニフェストの「アスファルトガラ」に分類
- レンガ　→　建設系マニフェストの「その他がれき類」に分類
- タイル　→　建設系マニフェストの「その他がれき類」に分類
- ガラス　→　建設系マニフェストの「ガラス・陶器くず」に分類
- 陶器　→　建設系マニフェストの「ガラス・陶器くず」に分類
- プラスティック片→　建設系マニフェストの「廃プラスティック類」に分類
- ゴム片　→　建設系マニフェストの「廃プラスティック類」に分類
- ビニール片　→　建設系マニフェストの「廃プラスティック類」に分類
- 金属片　→　建設系マニフェストの「金属くず」に分類
- 混合物　→　建設系マニフェストの「混合」に分類
- 木片　→　建設系マニフェストの「木くず」に分類
- 布片　→　建設系マニフェストの「繊維くず」に分類

表-3.1.1(1)　埋設物量算定結果一覧表（1/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			1												1	0.04%
		2.7	1,633	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,299**																**1**	**0.02%**
2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											10	233			233	10.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					20	355			467	22.22%
	小計		**6,765**																**700**	**10.34%**
3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20				90		110	4.72%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**110**	**1.57%**
4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m													4		4	0.17%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**4**	**0.06%**
6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m							5								5	0.21%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**5**	**0.08%**
7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5											70	3.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.2	467	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,465**																**70**	**0.94%**
8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5									20	0.86%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**20**	**0.30%**
9	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
10	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
11	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m			75			4									79	3.39%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											15	350			350	15.00%
		2.8	1,866	2.0～3.0m											15	350			350	18.75%
	小計		**6,532**																**779**	**11.92%**
12	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	100			3				30	30						163	6.99%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			10												10	0.43%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**173**	**2.56%**
13	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m						30			10						40	1.71%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			85			5									90	3.86%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											15	350			350	15.00%
	小計		**6,998**																**480**	**6.86%**

表-3.1.1(2)　埋設物量算定結果一覧表（2/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
14	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m	70														70	3.00%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**70**	**1.07%**
15	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m									1						1	0.04%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.2	467	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,465**																**1**	**0.01%**
16	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m									1				1		2	0.09%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**2**	**0.03%**
17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2							12		14	0.60%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**14**	**0.21%**
18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			2								5	117			119	5.09%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											30	700			700	33.33%
	小計		**6,765**																**818**	**12.10%**
19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1				50		51	2.19%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1						28	1.20%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**79**	**1.13%**
20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**0**	**0.00%**
21	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5						7	0.30%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1						9	0.39%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**16**	**0.23%**
22	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1						10	0.43%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									6						6	0.26%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.3	700	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,698**																**16**	**0.21%**
23	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2							26	1.11%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**26**	**0.38%**
24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
25	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	25														25	1.07%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											40	933			933	40.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											20	467			467	22.22%
	小計		**6,765**																**1425**	**21.06%**
26	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									8					46	54	2.31%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											40	933			933	44.44%
	小計		**6,765**																**987**	**14.59%**

表-3.1.1(3)　埋設物量算定結果一覧表（3/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
27	3.1	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											10	233			233	10.00%
		3.1	233	3.0～4.0m											10	233			233	100.00%
	小計		**7,232**																**467**	**6.45%**
28	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
29	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							15		6						21	0.90%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						5									5	0.21%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**26**	**0.38%**
30	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									14				25		39	1.67%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						5			6						11	0.47%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**50**	**0.71%**
31	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m													1		1	0.04%
		2.0	2,333	1.0～2.0m	19								1				6		26	1.11%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**27**	**0.41%**
32	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	190		25			5									220	9.43%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**220**	**3.25%**
33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4									4	0.17%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									1		5	116			117	5.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											20	467			467	22.22%
	小計		**6,765**																**587**	**8.68%**
34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6						8	0.34%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											4	93			93	4.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											80	1866			1866	88.89%
	小計		**6,765**																**1968**	**29.08%**
35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m													25		25	1.07%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						20									20	0.86%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											60	1400			1400	60.00%
	小計		**6,998**																**1445**	**20.64%**
37	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7				25	15	79	3.39%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									24						24	1.03%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**103**	**1.52%**
38	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5						9	0.39%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**9**	**0.14%**
39	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3						63	2.70%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**63**	**0.93%**

表-3.1.1(4)　埋設物量算定結果一覧表（4/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
41	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			30										5		35	1.50%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											20	467			467	20.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											10	233			233	11.11%
	小計		**6,765**																**735**	**10.86%**
42	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			8				1								9	0.39%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									2		15	335	13		350	15.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											80	1866			1866	88.89%
	小計		**6,765**																**2225**	**32.89%**
43	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											30	700			700	33.33%
	小計		**6,765**																**700**	**10.34%**
44	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
45	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m														5	5	0.21%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			65												65	2.79%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.2	467	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,465**																**70**	**0.94%**
46	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m	145														145	6.22%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									14						14	0.60%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**159**	**2.27%**
47	3.1	1.0	2,333	0.0～1.0m			10										20		30	1.29%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			150												150	6.43%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.1	233	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,232**																**180**	**2.49%**
48	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m				45					9						54	2.31%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						15							10		25	1.07%
		3.0	2,333	2.0～3.0m	280														280	12.00%
		3.5	1,166	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**8,165**																**359**	**4.40%**
49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7						10	0.43%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4										59	2.53%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											45	1050			1050	50.00%
	小計		**6,765**																**1119**	**16.54%**
50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4				23		39	1.67%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											15	350			350	15.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											80	1866			1866	88.89%
	小計		**6,765**																**2255**	**33.33%**
51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4				6		10	0.43%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.6	1,400	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,065**																**10**	**0.16%**
52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**0**	**0.00%**

表-3.1.1(5)　埋設物量算定結果一覧表（5/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
53	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			45					4							49	2.10%
		2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2										102	4.37%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**151**	**2.23%**
54	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m							2								2	0.09%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**2**	**0.03%**
55	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8												63	2.70%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**63**	**0.93%**
56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230														230	9.86%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.8	1,866	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,532**																**230**	**3.52%**
57	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			40				25								65	2.79%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											25	583			583	25.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											40	933			933	44.44%
	小計		**6,765**																**1581**	**23.37%**
58	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											20	467			467	20.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											90	2100			2100	100.00%
	小計		**6,765**																**2566**	**37.93%**
59	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											10	233			233	10.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m											30	655	45		700	33.33%
	小計		**6,765**																**933**	**13.79%**
60	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.7	1,633	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,299**																**0**	**0.00%**
61	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							5								5	0.21%
		2.0	2,333	1.0～2.0m		85													85	3.64%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**90**	**1.33%**
62	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m			15						6						21	0.90%
		2.0	2,333	1.0～2.0m								30							30	1.29%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**51**	**0.73%**
63	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,998**																**0**	**0.00%**
64	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		2.9	2,100	2.0～3.0m															0	0.00%
	小計		**6,765**																**0**	**0.00%**
65	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				2						4	0.17%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m															0	0.00%
		3.5	1,166	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**8,165**																**4**	**0.05%**

表-3.1.1(6)　埋設物量算定結果一覧表（6/6）

番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														埋設物体積 (cm^3)	混入率
					コンクリートガラ	アスファルトガラ	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合		木くず	繊維くず		
							レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール	金属片	混合物 確認長(cm)	混合物 体積(cm^3)	木片	布		
66	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			15				10						7		32	1.37%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											30	700			700	30.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											40	933			933	40.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											10	233			233	25.00%
	小計		**7,932**																**1898**	**23.93%**
67	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m							1		14						15	0.64%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											45	1050			1050	45.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											55	1283			1283	55.00%
	小計		**6,998**																**2348**	**33.55%**
68	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m										4			15		19	0.81%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											20	467			467	20.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											30	700			700	30.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											20	467			467	50.00%
	小計		**7,932**																**1652**	**20.83%**
69	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											35	816			816	35.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											25	583			583	62.50%
	小計		**7,932**																**1400**	**17.65%**
70	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			9			10							50		69	2.96%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											25	583			583	25.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											35	816			816	35.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											20	467			467	50.00%
	小計		**7,932**																**1935**	**24.40%**
71	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m						1			1						2	0.09%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						20			5	6	25	552			583	25.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											30	700			700	30.00%
		3.3	700	3.0～4.0m											20	467			467	66.67%
	小計		**7,698**																**1752**	**22.75%**
72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2						5	0.21%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											20	467			467	20.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											40	933			933	40.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											20	467			467	50.00%
	小計		**7,932**																**1871**	**23.59%**
73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1						1	0.04%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									6						6	0.26%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											45	1050			1050	45.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											20	467			467	50.00%
	小計		**7,932**																**1523**	**19.21%**
74	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m	80					1			7						88	3.77%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											30	700			700	30.00%
		3.4	933	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,932**																**788**	**9.93%**
75	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m					3	4									7	0.30%
		2.0	2,333	1.0～2.0m											20	467			467	20.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											20	467			467	20.00%
		3.3	700	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,698**																**940**	**12.21%**
76	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m													1		1	0.04%
		2.0	2,333	1.0～2.0m									1	2					3	0.13%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											30	700			700	30.00%
		3.4	933	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,932**																**704**	**8.87%**
77	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m							4								4	0.17%
		2.0	2,333	1.0～2.0m						1									1	0.04%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											60	1400			1400	60.00%
		3.4	933	3.0～4.0m											20	467			467	50.00%
	小計		**7,932**																**1871**	**23.59%**
78	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m															0	0.00%
		2.0	2,333	1.0～2.0m															0	0.00%
		3.0	2,333	2.0～3.0m						2									2	0.09%
		3.4	933	3.0～4.0m															0	0.00%
	小計		**7,932**																**2**	**0.03%**
79	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m								4							4	0.17%
		2.0	2,333	1.0～2.0m			13												13	0.56%
		3.0	2,333	2.0～3.0m											50	1166			1166	50.00%
		3.5	1,166	3.0～4.0m											25	583			583	50.00%
	小計		**8,165**																**1767**	**21.64%**

（注）体積は小数点以下第1位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

3.2　各地点におけるボーリング結果、及び埋設物量算定結果

各地点におけるボーリング結果、及び埋設物量算定結果について、以下に記す。また、各埋設物の代表写真も併せて示す。

■No.1 地点

- GL-2.80m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.70m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.10m 間が砂礫、GL-1.10～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.70m 間が砂混じり粘土、GL-2.70～-2.80m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.70m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.10～-1.50m 間の礫混じり砂にて、レンガ片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.02%程度であった。



写真-3.2.1　コア写真（No.1）



写真-3.2.2　埋設物写真（レンガ片）

■No.2 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.70m 間が砂礫、GL-0.70～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.50～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、タイル片・陶器片・混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 10.34%程度であった。



写真-3.2.3　コア写真（No.2）

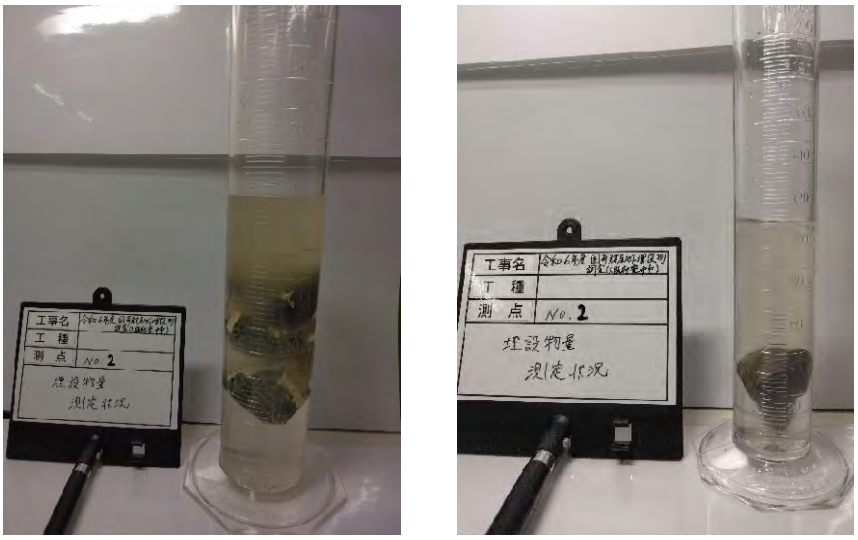


写真-3.2.4　埋設物写真（左：タイル片、右：陶器片）

■No.3 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.60m 間の砂礫にて、ビニール片の混入が確認され、GL-0.60～-1.50m 間の礫混じり砂にて、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 1.57%程度であった。



写真-3.2.5　コア写真（No.3）

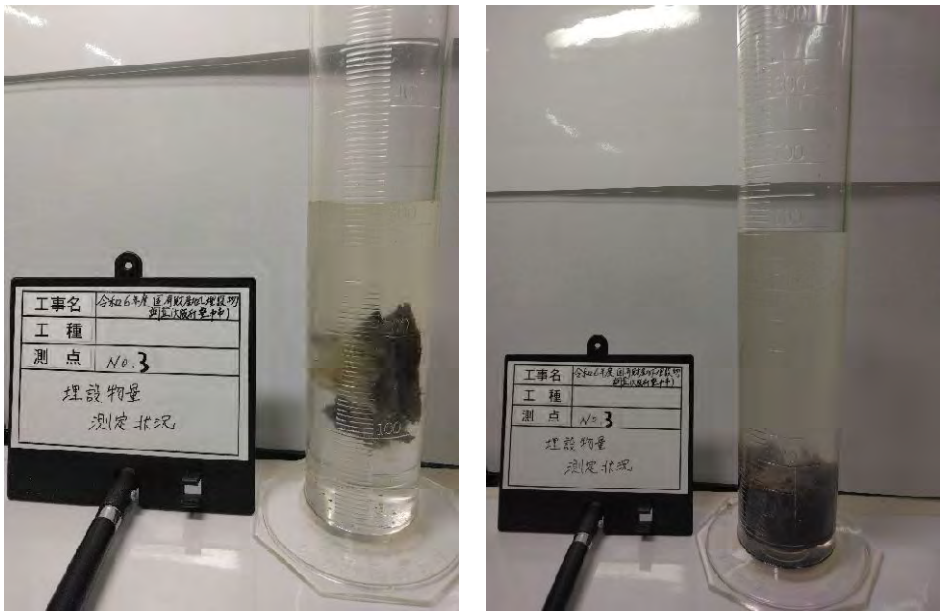


写真-3.2.6　埋設物写真（左：ビニール片、右：木片）

■No.4 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.30m 間が粘土混じり砂、GL-2.30～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.5 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.00m 間が砂混じり粘土、GL-2.00～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.06%程度であった。

■No.6 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.80m 間が砂礫、GL-0.80～-1.60m 間が粘土混じり砂礫、GL-1.60～-2.80m 間が粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.80～-1.60m 間の粘土混じり砂礫にて、プラスティック片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.08%程度であった。

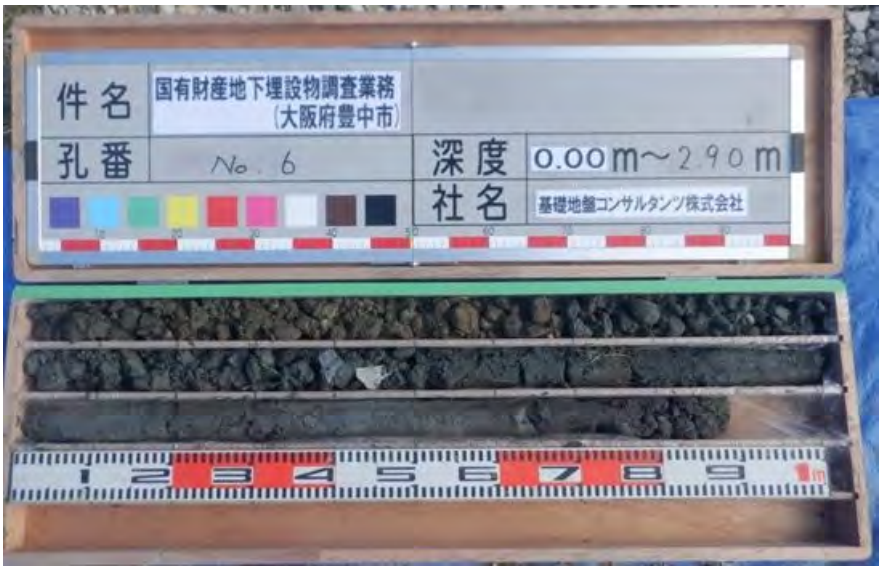


写真-3.2.7　コア写真（No.6）

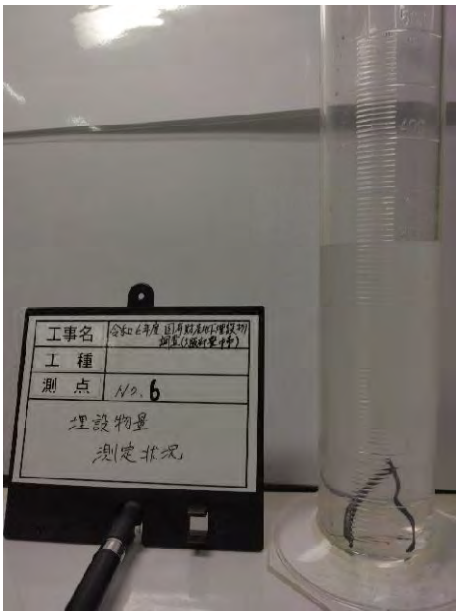


写真-3.2.8　埋設物写真（プラスティック片）

■No.7 地点

- GL-3.30m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.20m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-3.20m 間が粘土、GL-3.20～-3.30m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.20m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、レンガ片、タイル片、コンクリート片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.94%程度であった。



写真-3.2.9　コア写真（No.7）

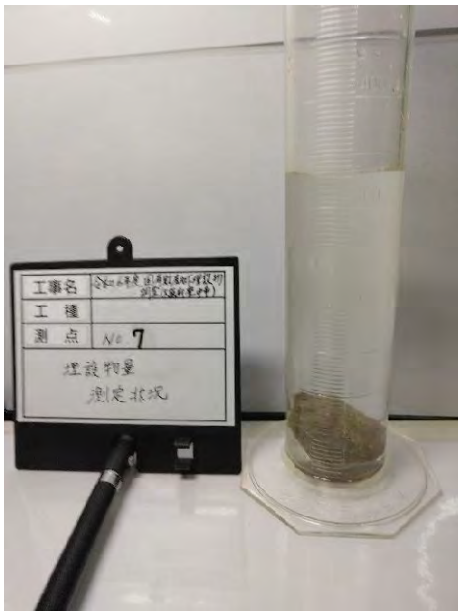


写真-3.2.10　埋設物写真（コンクリート片）

■No.8 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.70m 間が砂混じり粘土、GL-1.70～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、レンガ片、陶器片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.30%程度であった。

■No.9 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.30m 間が砂礫、GL-1.30～-1.70m 間が砂混じり粘土、GL-1.70～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.10 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-1.90m 間が粘土混じり砂礫、GL-1.90～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.11 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.80m 間、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.50m 間の砂礫にて、レンガ片の混入が確認され、GL-0.50～-1.50m 間の礫混じり砂にて、レンガ片、陶器片の混入が確認され、GL-1.50～-2.80m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 11.92%程度であった。

■No.12 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.90m 間が砂礫、GL-0.90～-1.60m 間が礫混じり砂、GL-1.60～-2.90m 間、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.900m 間の砂礫にて、コンクリートガラ、タイル片、ビニール片、ゴム片の混入が確認され、GL-0.90～-1.60m 間の礫混じり砂にて、ビニール片、レンガ片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 2.56%程度であった。



写真-3.2.11　コア写真（No.12）



写真-3.2.12　埋設物写真（ゴム片）

■No.13 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.20m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.20～-3.00m 間が粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、ビニール片、陶器片、レンガ片の混入が確認され、GL-2.20～3.00m 間の粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 6.86%程度であった。

■No.14 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.80m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、コンクリートガラの混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 1.07%程度であった。

■No.15 地点

- GL-3.30m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.20m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.50m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.50～-3.20m 間が砂混じり粘土、GL-3.20～-3.30m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.20m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、ビニール片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.01%程度であった。

■No.16 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.80m 間が砂礫、GL-0.80～-1.50m 間が砂混じり粘土、GL-1.50～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.80m 間の砂礫にて、ビニール片、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.03%程度であった。

■No.17 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.30m 間が礫混じり砂、GL-1.30～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、陶器片、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.21%程度であった。

■No.18 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.60～-1.50m 間の礫混じり砂にて、レンガ片の混入が確認され、GL-1.50～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、レンガ片、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 12.10%程度であった。

■No.19 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.60m 間の砂礫にて、木片、ビニール片の混入が確認され、GL-0.60～-1.50m 間の礫混じり砂にて、木片、ビニール片、レンガ片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 1.13%程度であった。

■No.20 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-1.90m 間が砂混じり粘土、GL-1.90～-2.80m 間が粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.21 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.90m 間が砂礫、GL-0.90～-1.60m 間が粘土混じり砂礫、GL-1.60～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.90m 間の砂礫にて、ビニール片、ガラス片の混入が確認され、GL-0.90～-1.60m 間の粘土混じり砂礫にて、ビニール片、陶器片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.23%程度であった。

■No.22 地点

- GL-3.40m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.30m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-3.30m 間が粘土、GL-3.30～-3.40m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.30m 以深の砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、レンガ片、ビニール片、タイル片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.21%程度であった。

■No.23 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、レンガ片、ゴム片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.38%程度であった。

■No.24 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.30m 間が砂礫、GL-1.30～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.25 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.20m 間が粘土混じり砂礫、GL-1.20～-2.10m 間が粘土混じり砂、GL-2.10～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.20m 間の粘土混じり砂礫にて、コンクリート片の混入が確認され、GL-1.20～2.10m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.10～2.90m 間の粘土にて混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 21.06%程度であった。

■No.26 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.00～-1.50m 間の礫混じり砂にて、布片、ビニール片の混入が確認され、GL-1.50～2.90m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 14.59%程度であった。



写真-3.2.13　コア写真（No.26）

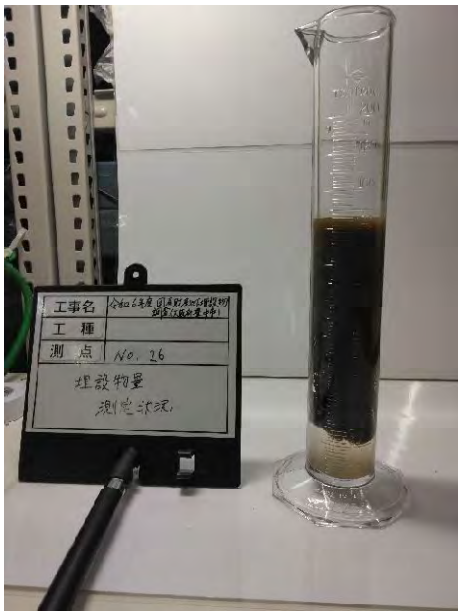


写真-3.2.14　埋設物写真（布片）

■No.27 地点

- GL-3.20m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.10m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.10m 間が粘土混じり砂、GL-2.10～-3.10m 間が粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂、GL-3.10～-3.20m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.10m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.50～-2.10m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.10～3.10m 間の粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 6.45%程度であった。

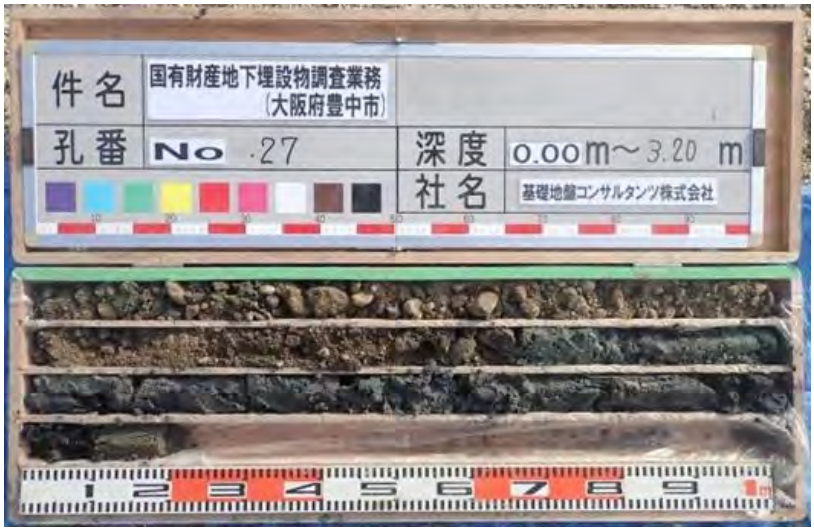


写真-3.2.15　コア写真（No.27）

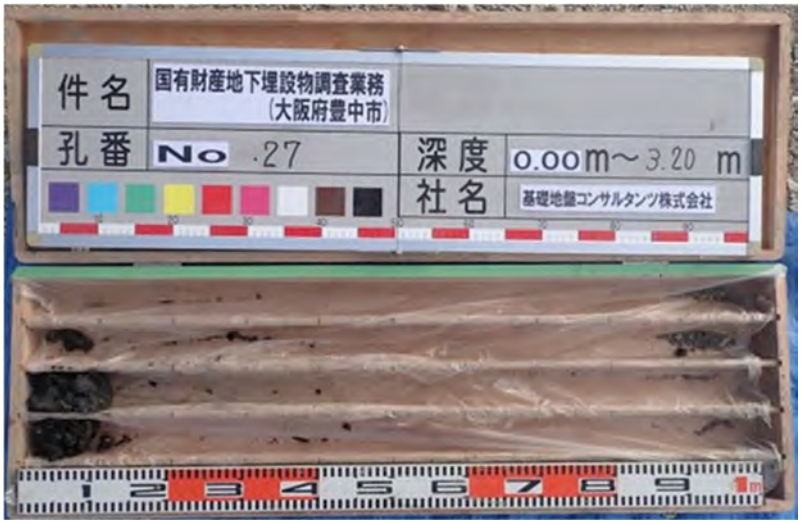


写真-3.2.16　埋設物写真（混合物）

■No.28 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.90m 間が砂礫、GL-0.90～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.29 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.50m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.50～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、ビニール片、プラスティック片、陶器片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.38%程度であった。

■No.30 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.00m 間が砂混じり粘土、GL-2.00～-3.00m 間が粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、ビニール片、木片、陶器片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.71%程度であった。

■No.31 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.80m 間が砂混じり粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、コンクリート片、ビニール片、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.41%程度であった。

■No.32 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、コンクリート片、レンガ片、陶器片の混入が確認され、た。
- この地点における埋設物混入率は 3.25%程度であった。

■No.33 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、陶器片の混入が確認され、GL-1.00～-1.50m 間の礫混じり砂にて、ビニール片の混入が確認され、GL-1.50～-2.90m 間の砂混じり粘土にて混合物が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 8.68%程度であった。

■No.34 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.70m 間が砂礫、GL-0.70～-1.60m 間が礫混じり砂、GL-1.60～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.70m 間の砂礫にて、ビニール片の混入が確認され、GL-0.70～-1.60m 間の礫混じり砂にて、プラスティック片、ビニール片の混入が確認され、GL-1.60～-2.90m 間かの砂混じり粘土にて混合物が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 29.08%程度であった。

■No.35 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.36 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.60m 間が粘土混じり砂、GL-2.60～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、木片、陶器片の混入が確認され、GL-1.50～-2.60m 間の粘土混じり砂にて、陶器片、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 20.64%程度であった。

■No.37 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.10m 間が砂混じり粘土、GL-2.10～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、レンガ片、ビニール片、布片、陶器片、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 1.52%程度であった。

■No.38 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.80m 間が砂混じり粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、陶器片、ビニール片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.14%程度であった。

■No.39 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、レンガ片の混入が確認され、GL-1.40～-2.90m 間の粘土にて、ビニール片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.93%程度であった。

■No.40 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.41 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.30m 間が粘土混じり砂礫、GL-1.30～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.30m 間の粘土混じり砂礫にて、レンガ片、木片の混入が確認され、GL-1.30～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 10.86%程度であった。

■No.42 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-1.90m 間が粘土混じり砂、GL-1.90～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、プラスティック片、レンガ片、ビニール片、木片の混入が確認され、GL-1.40～-1.90m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-1.90～-2.90m 間の砂混じり粘土にて混合物が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 32.89%程度であった。

■No.43 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.10m 間が砂礫、GL-1.10～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.50～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 10.34%程度であった。

■No.44 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.40m 間が礫混じり砂、GL-1.40～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.45 地点

- GL-3.30m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.20m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.60m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.60～-3.20m 間が砂混じり粘土、GL-3.20～-3.30m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.20m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、布片、レンガ片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.94%程度であった。

■No.46 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.90m 間が砂礫、GL-0.90～-1.70m 間が粘土混じり砂、GL-1.70～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.90m 間の砂礫にて、コンクリートがらの混入が確認され、GL-0.90～-1.70m 間の粘土混じり砂にて、ビニール片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 2.27%程度であった。

■No.47 地点

- GL-3.20m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.10m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.50m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.50m～-3.10m 間が砂混じり粘土、GL-3.10～-3.20m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.10m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、レンガ片、木片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 2.49%程度であった。

■No.48 地点

- GL-3.60m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.50m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-3.50m 間が粘土混じり砂礫、GL-3.50～-3.60m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.50m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-3.50m 間の粘土混じり砂礫にて、タイル、ビニール片、陶器片、木片、コンクリート片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 4.40%程度であった。

■No.49 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.70m 間が砂礫、GL-0.70～-2.40m 間が礫混じり砂、GL-2.40～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.70m 間の砂礫にて、ビニール片の混入が確認され、GL-0.70～-2.40m 間の礫混じり砂にて、レンガ片、ガラス片の混入が確認され、GL-2.40～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、混合物が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 16.54%程度であった。



写真-3.2.17　コア写真（No.49）

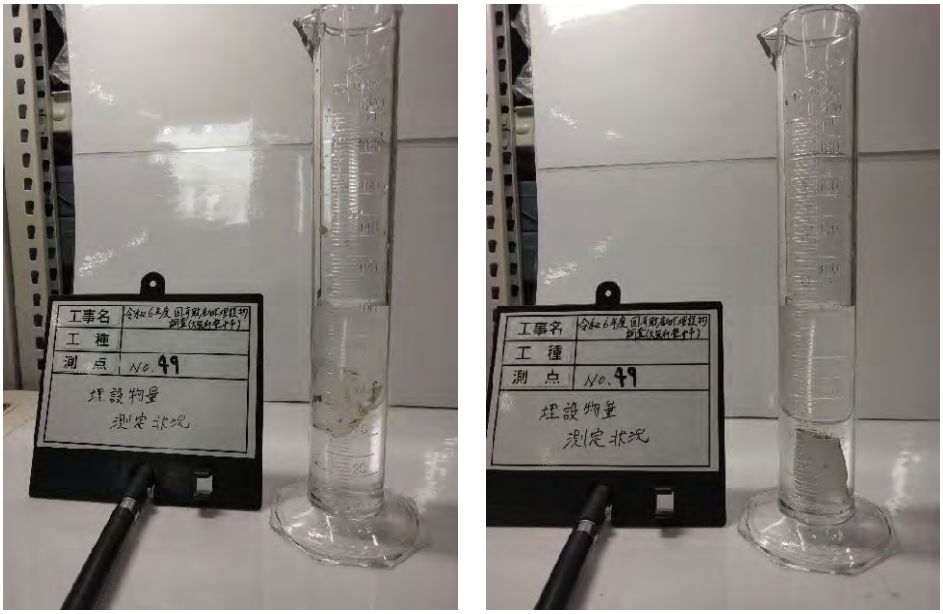


写真-3.2.18　埋設物写真（ガラス片）

■No.50 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.60m 間が砂礫、GL-1.60～-2.10m 間が砂混じり粘土、GL-2.10
- ～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.60m 間の砂礫にて、ビニール片、木片、レンガ片の混入が確認され、GL-1.60～-2.10m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認され、GL-2.10～-2.90m 間の粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 33.33%程度であった。

■No.51 地点

- GL-2.70m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.60m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.70m 間が礫混じり砂、GL-1.70～-2.60m 間が砂混じり粘土、GL-2.60～-2.70m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.60m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.60m 間の砂礫にて、木片、ビニール片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.16%程度であった。

■No.52 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-1.60m 間が礫混じり砂、GL-1.60～-2.80m 間が砂混じり粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.53 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-1.80m 間が粘土混じり砂、GL-1.80～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、コンクリート片、レンガ片、ガラス片、ゴム片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 2.23%程度であった。

■No.54 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、プラスティック片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.03%程度であった。

■No.55 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.00～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、コンクリート片、レンガ片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.93%程度であった。

■No.56 地点

- GL-2.90m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.80m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-2.80m 間が砂混じり粘土、GL-2.80～-2.90m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.80m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、コンクリート片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 3.52%程度であった。

■No.57 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-2.10m 間が礫混じり砂、GL-2.10～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.50m 間の砂礫にて、レンガ片、プラスティック片の混入が確認され、GL-0.50～-2.10m 間の礫混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.10～-2.90m 間の粘土にて混合物が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 23.37%程度であった。

■No.58 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.30m 間が粘土混じり砂、GL-2.30～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.50～-2.30m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.30～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 37.93%程度であった。

■No.59 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.60m 間が砂礫、GL-0.60～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.60～-1.50m 間の礫混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-1.50～-2.90m 間の砂混じり粘土にて、木片、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 13.79%程度であった。

■No.60 地点

- GL-2.80m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.70m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-1.70m 間が礫混じり砂、GL-1.70～-2.70m 間が砂混じり粘土、GL-2.70～-2.80m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.70m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.61 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.00m 間が砂混じり粘土、GL-2.00～-2.90m 間が粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、プラスティック片、アスファルトの混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 1.33%程度であった。



写真-3.2.19　コア写真（No.61）



写真-3.2.20　埋設物写真（アスファルト）

■No.62 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.80m 間が砂礫、GL-0.80～-2.20m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.20～-3.00m 間が砂混じり粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.80m 間の砂礫にて、ビニール片、レンガ片の混入が確認され、GL-0.80～-2.20m 間の粘土混じり砂礫にて、ゴム片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.73%程度であった。

■No.63 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.70m 間が砂混じり粘土、GL-2.70～-3.00m 間が粘土、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.64 地点

- GL-3.00m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-2.90m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-2.90m 間が砂混じり粘土、GL-2.90～-3.00m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-2.90m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- この地点における埋設物混入率は 0.00%であった。

■No.65 地点

- GL-3.60m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.50m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-2.30m 間が砂礫、GL-2.30～-3.50m 間が砂混じり粘土、GL-3.50～-3.60m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.50m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-2.30m 間の砂礫にて、ビニール片、ガラス片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.05%程度であった。

■No.66 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.90m 間が粘土混じり砂、GL-2.90～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、レンガ片、プラスティック片、木片の混入が確認され、GL-1.50～-2.90m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.90～-3.40m 間の砂混じり粘土にて混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 23.93%程度であった。

■No.67 地点

- GL-3.10m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.00m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-3.00m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-3.00m 間が粘土混じり砂、GL-3.00～-3.10m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.00m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、プラスティック片、ビニール片の混入が確認され、GL-1.50～-3.00m 間の礫混り砂にて混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 33.55%程度であった。

■No.68 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.90m 間が砂礫、GL-0.90～-2.60m 間が礫混じり砂、GL-2.60～-3.40m 間が粘土混じり砂、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.90m 間の砂礫にて、金属片、木片の混入が確認され、GL-0.90～-2.60m 間の礫混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-2.60～-3.40m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 20.83%程度であった。

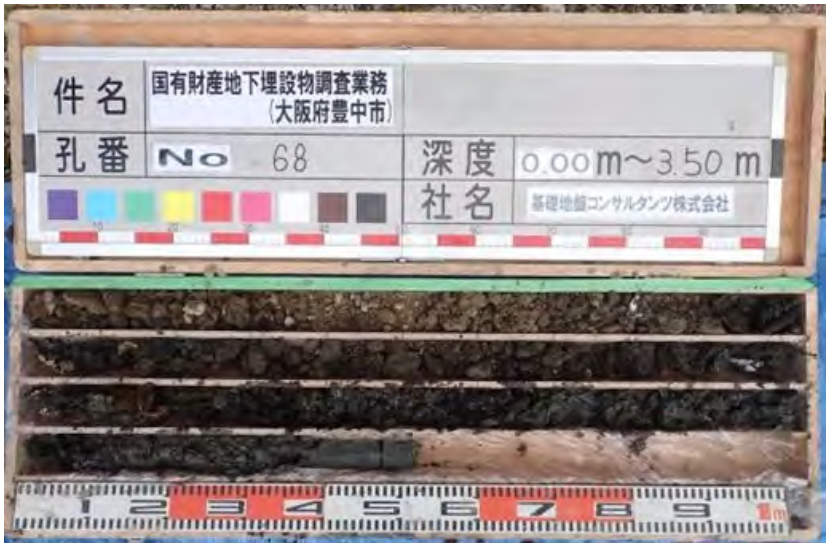


写真-3.2.21　コア写真（No.61）

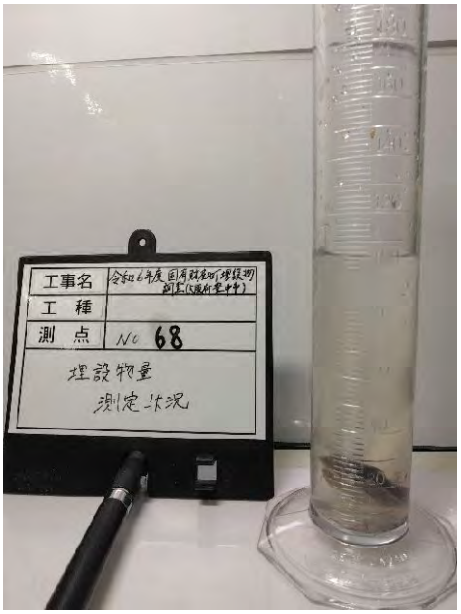


写真-3.2.22　埋設物写真（金属片）

■No.69 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.60m 間が粘土混じり砂、GL-1.60～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.60～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 17.65%程度であった。

■No.70 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.80m 間が粘土混じり砂、GL-1.80～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、レンガ片、陶器片、木片の混入が確認され、GL-1.00～-1.80m 間の粘土混じり砂にて、混合物の混入が確認され、GL-1.80～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 24.40%程度であった。

■No.71 地点

- GL-3.40m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.30m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-1.90m 間が粘土混じり砂、GL-1.90～-3.30m 間が砂混じり粘土、GL-3.30～-3.40m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.30m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、陶器片、ビニール片の混入が確認され、GL-1.00～-1.90m 間の粘土混じり砂にて、陶器片、ビニール片、金属片、混合物の混入が確認され、GL-1.90～-3.30m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 22.75%程度であった。

■No.72 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.00m 間が砂礫、GL-1.00～-2.90m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.90～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.00m 間の砂礫にて、ガラス片、ビニール片の混入が確認され、GL-1.00～-2.90m 間の粘土混じり砂礫にて、混合物の混入が確認され、GL-2.90～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 23.59%程度であった。

■No.73 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.40m 間が砂礫、GL-1.40～-1.80m 間が粘土混じり砂、GL-1.80～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.40m 間の砂礫にて、ビニール片の混入が確認され、GL-1.80～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 19.21%程度であった。

■No.74 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.80m 間が砂礫、GL-0.80～-2.70m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.70～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-0.80m 間の砂礫にて、コンクリート片、ビニール片、陶器片の混入が確認され、GL-0.80～-2.70m 間の粘土混じり砂礫にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 9.93%程度であった。

■No.75 地点

- GL-3.40m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.30m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.50m 間が砂礫、GL-0.50～-1.60m 間が礫混じり砂、GL-1.60～-3.30m 間が砂混じり粘土、GL-3.30～-3.40m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.30m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.50～-1.60m 間の礫混じり砂にて、ガラス片、陶器片の混入が確認され、GL-1.60～-3.30m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 12.21%程度であった。

■No.76 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-0.70m 間が砂礫、GL-0.70～-1.50m 間が礫混じり砂、GL-1.50～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.70～-1.50m 間の礫混じり砂にて、木片、ビニール片、金属の混入が確認され、GL-1.50～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 8.87%程度であった。

■No.77 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.80m 間が粘土混じり砂、GL-2.80～-3.40m 間が砂混じり粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、プラスティック片、陶器片の混入が確認され、GL-1.50～-2.80m 間の粘土混じり砂にて、陶器片、混合物の混入が確認され、GL-2.80～-3.40m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 23.59%程度であった。

■No.78 地点

- GL-3.50m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.40m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.30m 間が礫混じり砂、GL-2.30～-3.40m 間が粘土、GL-3.40～-3.50m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.40m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-1.50～-2.30m 間の礫混じり砂にて、陶器片の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 0.03%程度であった。

■No.79 地点

- GL-3.60m まで掘進を行い、埋土と地山の境界は GL-3.50m にて確認された。
- 土質は、GL-0.00～-1.50m 間が砂礫、GL-1.50～-2.40m 間が粘土混じり砂礫、GL-2.40～-3.50m 間が砂混じり粘土、GL-3.50～-3.60m 間が粘土混じり砂であった。
- GL-3.50m 以深の粘土混じり砂は土質や色調のバラつきが少なく、埋設物の混入が見られなかったことから、地山と判断した。
- GL-0.00～-1.50m 間の砂礫にて、ゴム片、レンガ片の混入が確認され、GL-2.40～-3.50m 間の砂混じり粘土にて、混合物の混入が確認された。
- この地点における埋設物混入率は 21.64%程度であった。

4. 地中レーダ探査結果

4.1 測線の設定

本調査では以下の 2 点を確認するために地中レーダ探査の測線を設定した。

① ボーリング調査にて確認されたコンクリートガラ、アスファルトガラ及びコンクリート等の構造物の埋設状況の確認

② 当該地の埋設物仮置き範囲の確認

①については、ボーリング調査により確認された埋設物の内、地中レーダ探査により反応が得られやすいと考えられたコンクリートガラ、アスファルトガラの横方向の連続性及びコンクリート等の構造物を把握するために設定した測線である。

②については、当該施設の施工業者による埋設物の仮置き範囲を確認するために設置した測線であり、今後の埋設物量算出等において、対象範囲から除外する範囲を把握するために設定した測線である。

設定した地中レーダ探査測線位置を図-4.1.1、測線距離一覧を表-4.1.1 に示す。

表-4.1.1 測線長一覧表

測線番号	地中レーダー探査 測線距離（m）	備考
NS1	10.0	埋設物範囲の把握
NS7	10.0	埋設物範囲の把握
NS9	31.0	仮置き範囲の把握
NS10	31.0	仮置き範囲の把握
NS11	31.0	仮置き範囲の把握
NS12	31.0	仮置き範囲の把握
NS13	31.0	仮置き範囲の把握
NS14	31.0	仮置き範囲の把握
NS15	31.0	仮置き範囲の把握
NS16	31.0	仮置き範囲の把握
NS18	5.0	埋設物範囲の把握
EW1	35.0	仮置き範囲の把握
EW2-1	32.6	仮置き範囲の把握
EW2-2	10.0	埋設物範囲の把握
EW3	35.0	仮置き範囲の把握
EW4-1	35.0	仮置き範囲の把握
EW4-2	5.0	埋設物範囲の把握
EW5	35.0	仮置き範囲の把握
EW6	35.0	仮置き範囲の把握
EW7	35.0	仮置き範囲の把握
EW8	35.0	仮置き範囲の把握
EW12	10.0	埋設物範囲の把握
合計	575.6	

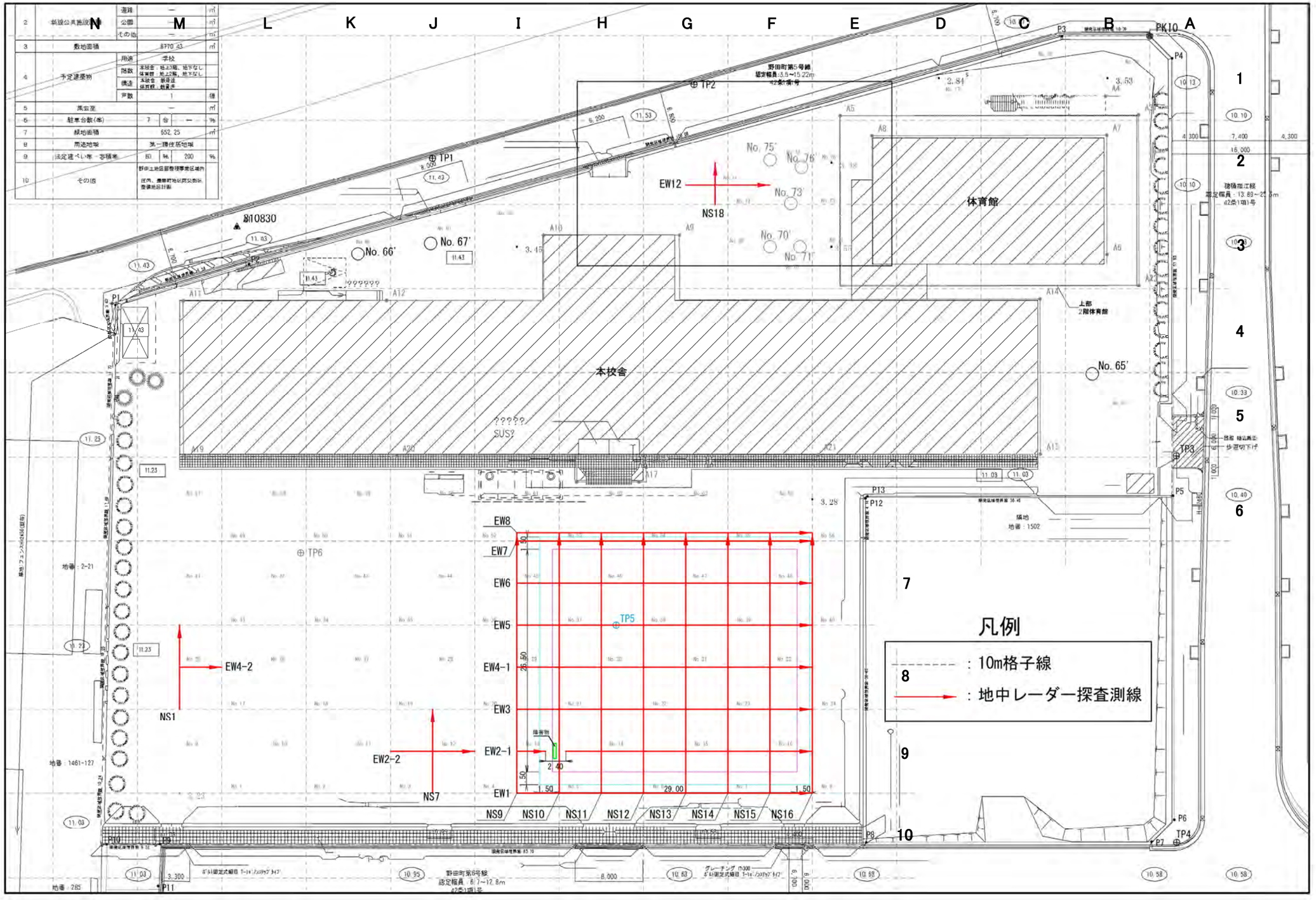


図-4.1.1　地中レーダ探査測線位置図

4.2　探査結果

本業務における地中レーダ探査は、コンクリート構造物など大きな埋設物などが確認された場合に埋設物量の算定に影響するため実施した。

地中レーダ探査法により図-4.1.1に示した箇所において、探査を実施した。

地中レーダ探査の結果、強弱はあるものの探査範囲の全般において地中からの反射を捉えた。これらの反射について、反射強度により以下の2パターンに分類した。

分類Ｈ：比較的強い反射が見られる箇所、又は強い反射の分布が見られる範囲

分類Ｌ：反射は弱いものの不規則な反射が分布している範囲

分類Ｈについて、GL-0.1～GL-0.5m程度から反射が見られ、GL-1.5～GL-2.9m付近まで検出された。レーダの反射が比較的強いことから部分的にコンクリートガラやレンガなどが密集している状態が推測されるものの、構造物は確認できなかった。

分類Ｌについて、概ね GL-0.2m～GL-2.0m付近まで検出された。最深部では GL-2.9mまで反応が見られている。反射の強度が弱いことから、土質の変化またはコンクリートガラやレンガなどの小規模なものが点在しているものの、構造物は確認できなかった。

結果として、部分的にコンクリートガラ等が分布している箇所があったが、格子一面に広がるような構造物は確認されなかった。そのため、後述の埋設物量算出には地中レーダ探査結果を使用せず、ボーリング調査の結果を用いて算出した。

検出された範囲と深度について、探査結果図を図-4.2.1、地中レーダ検出箇所一覧を表-4.2.1に示す。また、地中レーダ探査データの詳細については巻末資料に示す。

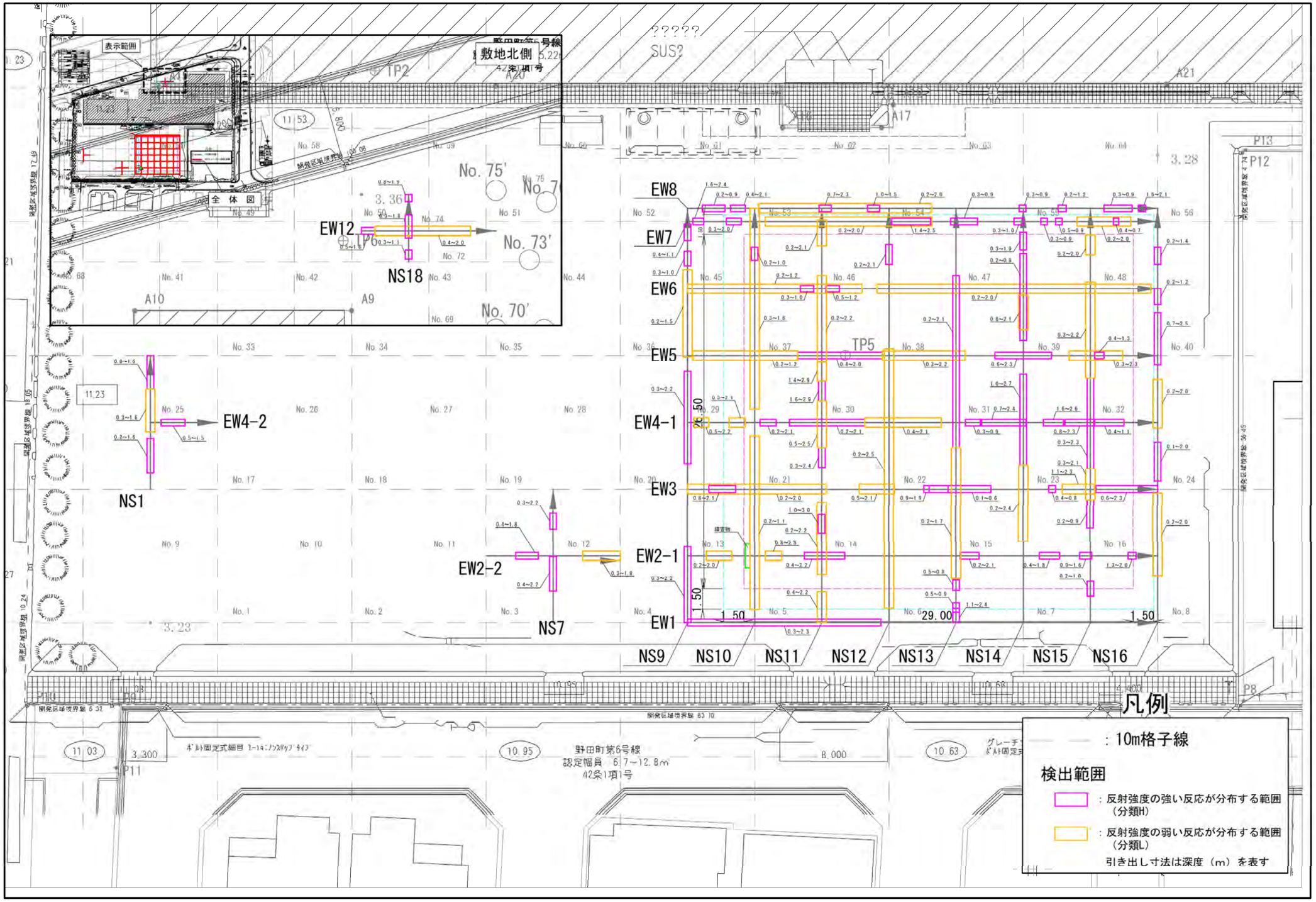


図-4.2.1　地中レーダ探査結果図

表-4.2.1(1)　地中レーダ検出箇所一覧表

測線No.	区分	範囲（m）※	深度（m）
NS1	H	1.2～3.8	0.2～1.6
	H	7.5～10.0	0.8～1.6
	L	4.3～7.5	0.3～1.6
NS7	H	2.7～5.3	0.4～2.2
	H	7.0～8.2	0.3～2.2
NS9	H	0.0～5.7	0.3～2.2
	H	11.9～18.8	0.3～2.2
	H	26.7～27.8	0.3～1.0
	H	28.6～29.8	0.4～1.1
	L	19.9～26.4	0.2～1.5
NS10	H	27.1～28.1	0.2～1.0
	L	1.0～14.0	0.2～1.1
	L	16.0～31.0	0.3～1.6
NS11	H	6.7～8.1	1.0～3.0
	H	11.6～13.1	0.3～2.4
	H	16.6～18.1	1.6～2.9
	L	0.0～2.3	0.4～2.2
	L	3.6～9.0	0.2～2.3
	L	13.1～16.6	0.5～2.5
	L	18.1～19.5	1.4～2.9
	L	19.5～26.0	0.2～2.2
	L	28.2～30.1	0.2～2.1
NS12	H	26.8～28.3	0.2～2.1
	L	1.1～20.5	0.2～2.5
NS13	H	0.0～1.1	1.1～2.4
	H	0.8～1.5	0.5～0.9
	H	2.4～3.2	0.5～0.8
	H	13.1～26.0	0.2～2.1
	L	3.3～13.1	0.2～1.7
NS14	H	11.8～18.6	1.0～2.7
	H	21.1～27.6	0.2～0.8
	H	27.9～29.2	0.3～1.9
	L	6.1～11.8	0.2～2.4
	L	21.9～24.5	0.8～2.1

測線No.	区分	範囲（m）※	深度（m）
NS15	H	2.0～3.1	0.2～1.0
	H	7.1～9.2	0.2～0.9
	H	11.5～18.3	0.3～2.3
	L	9.2～11.5	0.3～2.1
	L	18.3～25.5	0.3～2.2
	L	27.5～29.0	0.2～2.0
NS16	H	10.6～13.5	0.1～2.0
	H	19.3～23.2	0.7～2.5
	H	23.8～25.0	0.2～1.2
	H	26.8～28.1	0.2～1.4
	L	3.5～9.7	0.2～2.0
	L	14.6～18.2	0.2～2.0
NS18	H	0.2～0.9	0.3～1.1
	H	1.8～3.5	0.3～1.8
	H	4.5～5.0	0.8～1.9
EW1	H	0.0～14.4	0.3～2.3
EW2-1	H	8.7～11.7	0.4～2.2
	H	20.3～21.7	0.2～2.1
	H	26.2～27.7	0.4～1.8
	H	29.2～30.1	0.9～1.6
	H	32.8～33.4	1.3～2.0
	L	1.4～3.3	0.2～2.0
	L	5.8～7.0	0.8～2.5
EW2-2	H	2.2～3.9	0.4～1.8
	L	7.2～10.0	0.3～1.8
EW3	H	1.6～3.6	0.8～2.1
	H	17.6～19.4	0.9～1.9
	H	18.0～22.6	0.1～0.6
	H	26.9～27.4	0.4～0.8
	H	30.4～35.0	0.6～2.3
	L	0.0～10.3	0.2～2.0
	L	12.8～15.4	0.5～2.1
	L	27.9～30.3	1.1～2.3

※範囲は測線始点からの水平距離(m)を表す

表-4.2.1(2)　地中レーダ検出箇所一覧表

測線No.	区分	範囲（m）※	深度（m）
EW4-1	H	5.4～6.6	0.2～2.1
	H	7.6～13.2	0.2～2.1
	H	20.7～21.9	0.3～0.9
	H	21.8～25.2	0.7～2.4
	H	26.5～28.0	1.6～2.6
	H	28.1～30.3	0.8～2.3
	H	30.3～32.5	0.4～1.1
	L	0.5～1.6	0.5～2.2
	L	3.1～4.3	0.3～2.1
	L	13.2～18.9	0.4～2.1
EW4-2	H	0.8～2.6	0.5～1.5
EW5	H	8.2～14.5	0.4～2.0
	H	22.9～27.1	0.6～2.3
	H	30.3～31.0	0.4～1.3
	L	0.4～8.2	0.2～1.2
	L	14.5～20.7	0.3～2.2
	L	28.4～32.4	0.3～2.3
EW6	H	8.4～9.4	0.3～1.0
	H	10.3～11.3	0.5～1.2
	L	0.0～13.0	0.2～1.2
	L	14.1～34.5	0.2～2.0
EW7	H	0.4～1.2	1.6～2.4
	H	2.9～4.0	0.3～2.0
	H	15.2～18.1	1.4～2.5
	H	19.6～21.6	0.3～0.9
	H	24.3～25.0	0.3～1.0
	H	26.3～26.8	0.3～0.9
	H	27.4～27.9	0.5～0.9
	H	31.7～32.1	0.4～0.7
	L	5.8～18.2	0.2～2.0
	L	29.0～33.0	0.2～2.0

測線No.	区分	範囲（m）※	深度（m）
EW8	H	1.1～2.8	0.2～0.9
	H	3.2～4.3	0.4～2.1
	H	9.8～10.7	0.7～2.3
	H	13.4～14.3	1.0～1.5
	H	24.7～25.2	0.3～0.9
	H	27.6～28.2	0.7～1.2
	H	31.0～33.1	0.3～0.9
	H	33.6～34.1	1.6～2.1
	L	5.3～18.2	0.2～2.0
EW12	H	0.0～1.0	0.5～1.6
	L	1.0～8.1	0.4～2.0

※範囲は測線始点からの水平距離(m)を表す

5. 埋設物量算出結果

当該地に埋設されている埋設物の撤去費用を算出するために当該地の埋設物量を算出した。埋設物量算出手順を図-5.1 に示す。

本業務では、当該地を 10m×10m の格子に区分し、格子毎に埋設物を含む対象範囲の体積を算出した。その後、埋設物の混入率を考慮して各格子の埋設物量を求め、最終的に全体の埋設物量を合算して算出した。

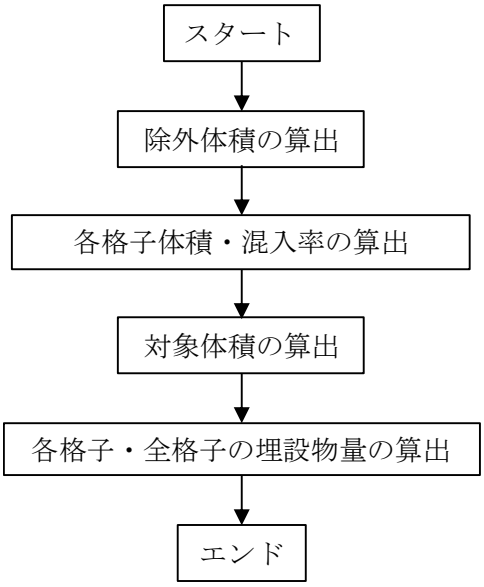


図-5.1　埋設物量算出の流れ

5.1　除外範囲の設定

各格子において、埋設物量を算出するにあたり、対象体積に含めない除外体積を設定した。各格子の内、除外する範囲は以下とした。

① 敷地外範囲
② 地中構造物範囲
③ 地中仮置き範囲

各除外範囲の設定方法を次頁以降に記す。

① 敷地外範囲

図-5.1.1 に示す平面図を参考として、10m×10m の各格子に含まれる敷地外の面積を対象範囲から除外し、除外範囲の体積を算出した。体積の算出にあたっては、除外範囲の面積に各格子の平均地山深度を乗じて求めた。

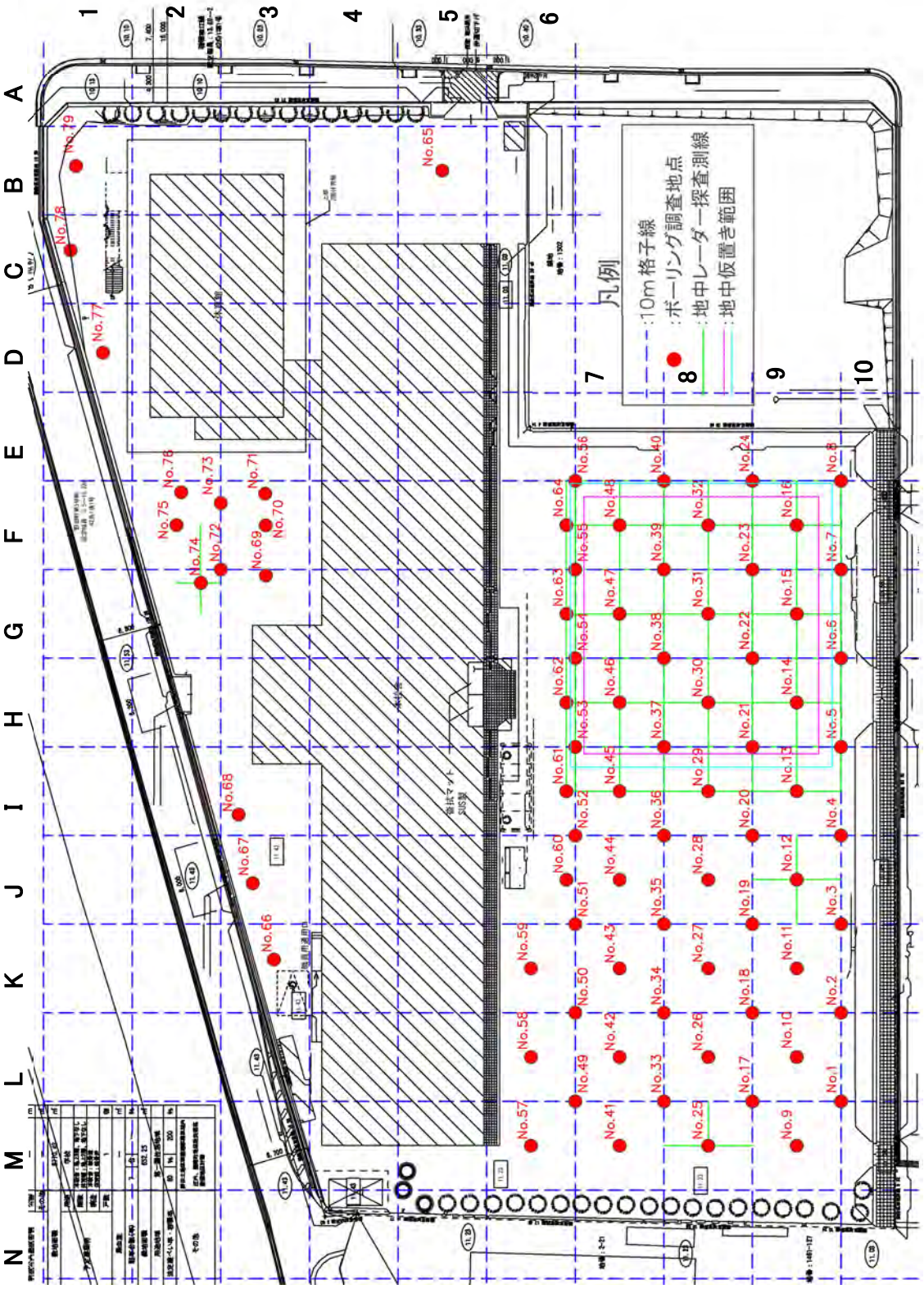


図-5.1.1　当該地における平面図

② 地中構造物

当該地には表-5.1.1 に示すように建物等が建設されており、建物の基礎にはφ1300、φ1600 の柱状地盤改良が GL-9.9m まで施工されている。

各構造物は地表面上に建てられているが、柱状地盤改良は地中に埋設されているため、本業務では柱状地盤改良部分を除外体積として扱った。各格子に含まれる地盤改良杭の位置や本数については図-5.1.2 の配置図をもとに確認した。

体積の算出にあたっては、各格子の柱状改良杭の断面積に各格子の平均地山深度を乗じて求めた。なお、改良杭が 2 つの格子にまたがる場合、改良杭の中心が属する格子の体積から除外した。

表-5.1.1　当該地における建設物等一覧表

	R6検討業務		
	横（m）	縦（m）	面積（㎡）
校舎	101.4	18.2	1845.48
ポーチ	7.8	3	23.4
スロープ	15.6	1.955	30.498
ラウンジ	15.6	7.8	121.68
講堂	35.1	20	702
ゴミ置き場	9.8	1.55	15.19
詰所	3	2.1	6.3
受水槽	3.2	6	19.2
歩道	90	2.1	189
杭面積（※）	1.6m	201本	404
	1.3m	181本	240

※杭面積は、建物面積の内数

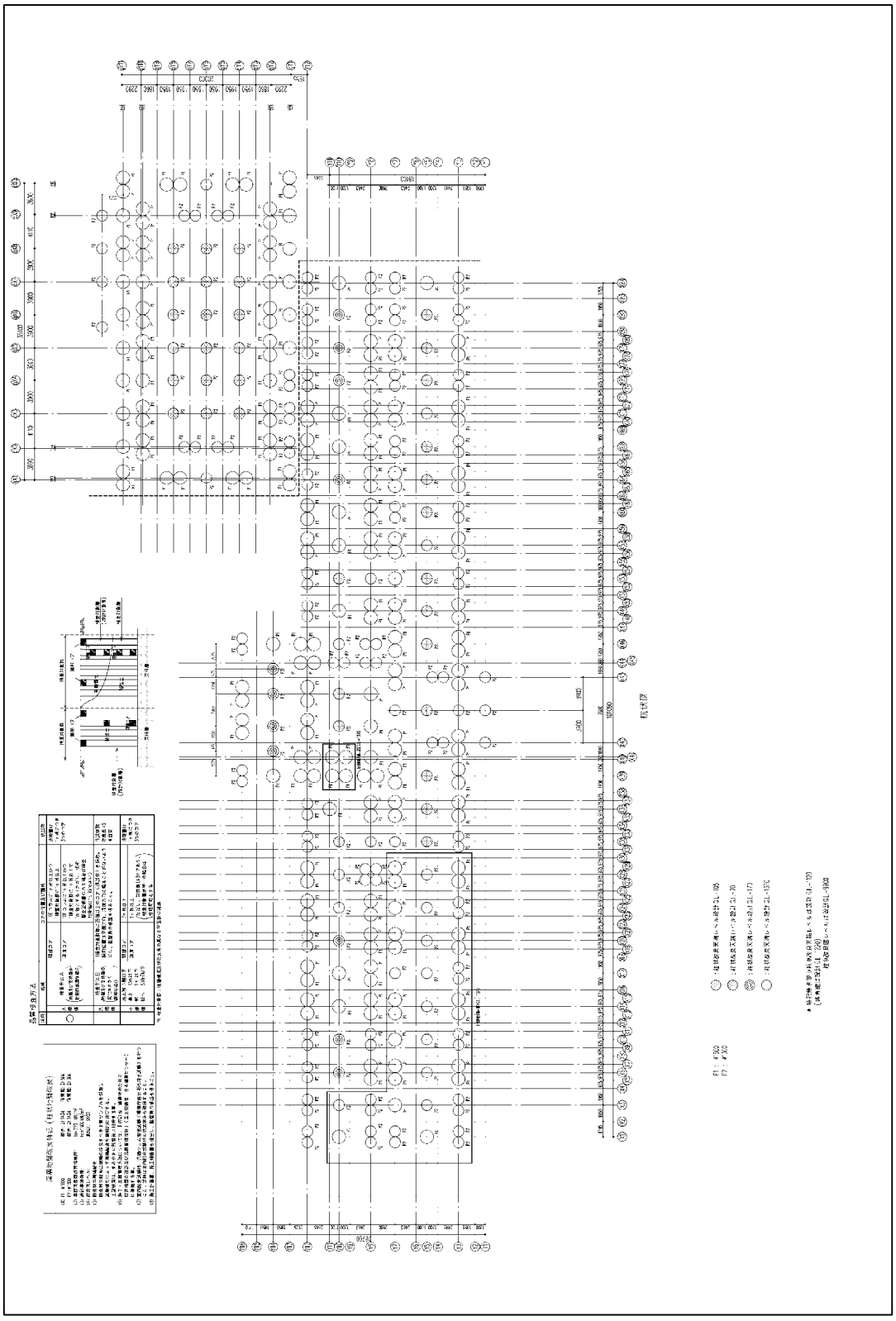


図-5.1.2(1)　地盤改良杭配置図

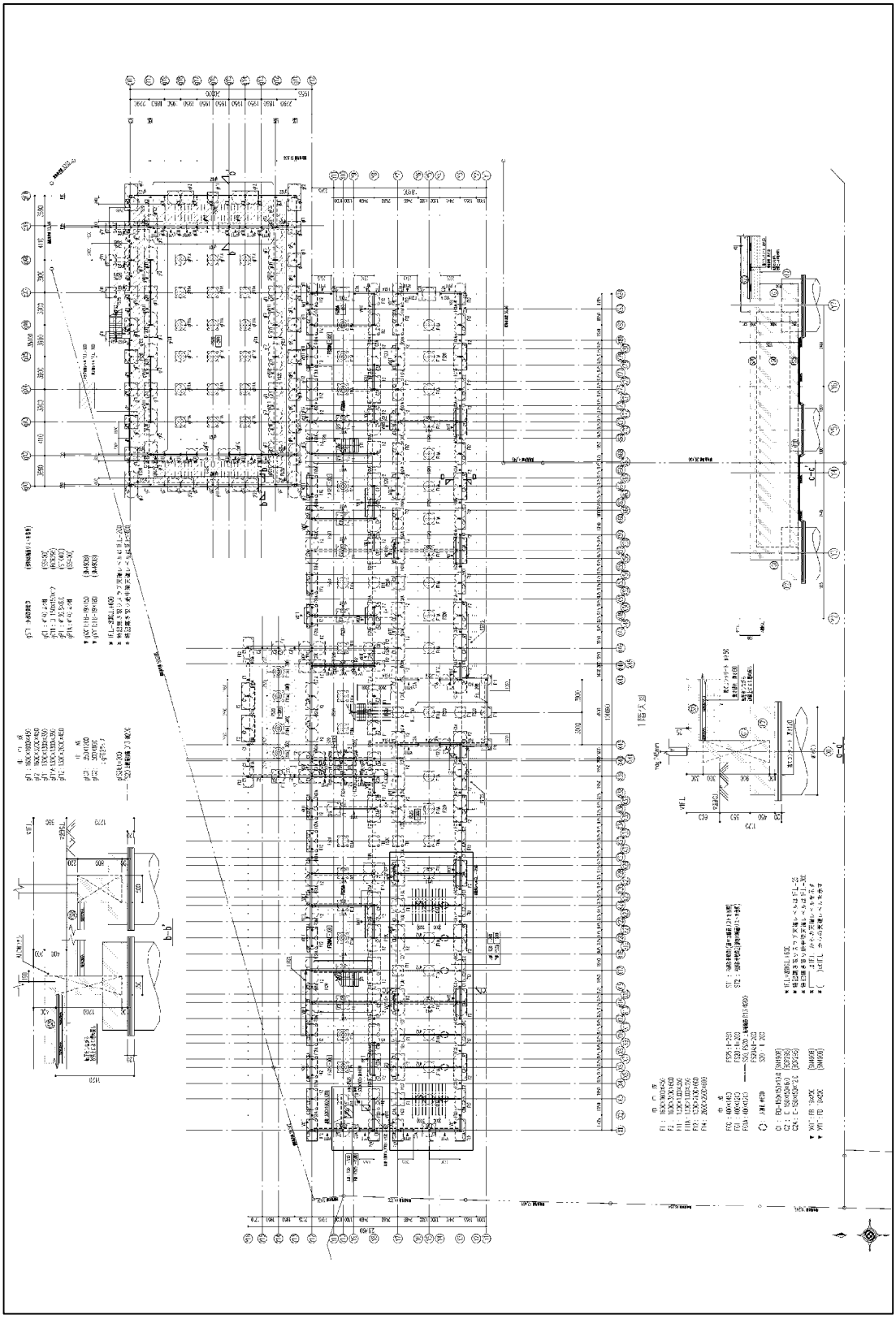


図-5.1.2(2)　地盤改良杭配置図

③　地中仮置き範囲

当該地には、建物建築事業者による埋設物の地中仮置き範囲が含まれており、この範囲内で確認された埋設物は、混入率の算出対象から除外した。

発注者より建物建築事業者が仮置き範囲を示した図面が提供され、当該図面は、建物建築事業者により現地でメジャーを用いて仮置き範囲（長さ 29.5m、幅 32.0m、深さ GL-2.5m）を測定したものであり、一定程度信頼できるものであることから当該図面を仮置き範囲と想定した。

仮置き範囲を精緻に確認するために、ボーリング調査結果及びレーダ探査結果を基に検討した。

想定した仮置き範囲内のボーリング調査地点では、範囲外の調査地点よりも多くの地点でコンクリートガラが確認された。また、仮置き範囲においては GL-2.5m まではコンクリートガラの他、レンガ片や陶器片等の埋設物が確認されたが、仮置き範囲外の GL-2.5m 以深では混合物以外の埋設物はほとんど確認されなかった。

一方、地中レーダ探査の結果では、仮置き範囲と想定されていた箇所とそれ以外の箇所で、顕著な反応の差異は見られず、仮置き範囲を精緻に確認するための有効な結果は得られなかった。

以上より、ボーリングの調査結果から仮置き範囲で最も深い深度にて埋設物が確認された深度は No.48 地点の GL-2.0～-2.5m 間であったことを踏まえ、建物建築事業者が作成した図面を基本として、問題ないと判断し、図面記載の範囲を仮置きの範囲とした。

仮置き範囲の体積の算出にあたっては、以下に示す仮置き範囲の三次元モデルを作成し、各格子内の体積を CAD 上で計測し、仮置き範囲内のボーリング調査地点における埋設物量算出結果をもとに各格子の埋設物の混入率を算定した。

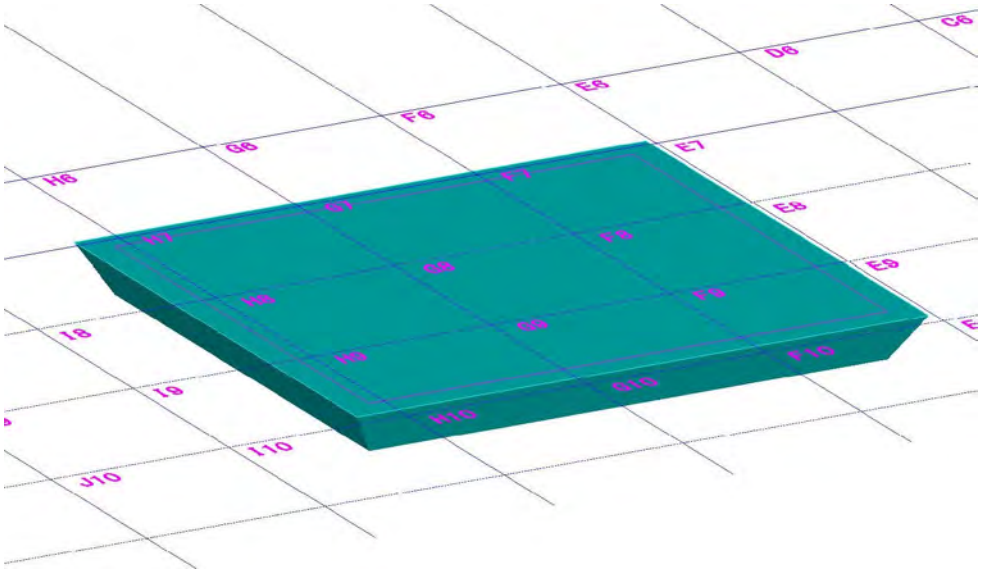


図-5.1.3　仮置き範囲の三次元モデル

以上より、①～③の除外範囲より算出した、各格子における除外範囲一覧を表-5.1.2 に示す。

表-5.1.2　各格子における除外範囲一覧表

格子番号	地山深度 GL-（m）	敷地外		杭(柱状改良)					仮置き範囲	**除外体積（m3）**	備考
		面積(m2)	体積（m3）	P1（本）	面積(m2)	P2（本）	面積(m2)	体積（m3）	体積（m3）		
A1	3.50	77.00	269.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**270**	B1格子参照
A2	3.50	73.23	256.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**256**	B1格子参照
A3	3.50	73.00	255.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**255**	B1格子参照
A4	3.50	72.77	254.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**255**	B5格子参照
A5	3.50	72.55	253.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**254**	B5格子参照
A6	3.50	86.85	304.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**304**	B5格子参照
B1	3.50	0.16	0.6	4	8.0	2	2.7	37.4	0.0	**38**	
B2	3.50	0.00	0.0	5	10.1	5	6.6	58.4	0.0	**58**	B1格子参照
B3	3.50	0.00	0.0	9	18.1	3	4.0	77.3	0.0	**77**	B1格子参照
B4	3.50	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	B5格子参照
B5	3.50	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
B6	3.50	52.48	183.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**184**	B5格子参照
C1	3.40	13.19	44.8	3	6.0	2	2.7	29.5	0.0	**74**	
C2	3.40	0.00	0.0	4	8.0	4	5.3	45.4	0.0	**45**	C1格子参照
C3	3.40	0.00	0.0	6	12.1	2	2.7	50.0	0.0	**50**	C1格子参照
C4	3.50	0.00	0.0	1	2.0	9	11.9	48.8	0.0	**49**	B5格子参照
C5	3.50	0.00	0.0	1	2.0	9	11.9	48.8	0.0	**49**	B5格子参照
C6	3.50	52.35	183.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**183**	B5格子参照
D1	3.40	41.20	140.1	3	6.0	0	0.0	20.5	0.0	**161**	
D2	3.40	0.00	0.0	5	10.1	6	8.0	61.3	0.0	**61**	E2格子参照
D3	3.35	0.00	0.0	6	12.1	7	9.3	71.5	0.0	**72**	E3格子参照
D4	3.35	0.00	0.0	9	18.1	6	8.0	87.3	0.0	**87**	E3格子参照
D5	3.50	0.00	0.0	8	16.1	7	9.3	88.8	0.0	**89**	B5格子参照
D6	3.50	52.32	183.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**183**	B5格子参照
E1	3.40	69.26	235.5	3	6.0	0	0.0	20.5	0.0	**256**	E2格子参照
E2	3.40	0.00	0.0	4	8.0	3	4.0	40.9	0.0	**41**	
E3	3.35	0.00	0.0	6	12.1	4	5.3	58.2	0.0	**58**	
E4	3.35	0.00	0.0	9	18.1	3	4.0	74.0	0.0	**74**	E3格子参照
E5	2.87	0.00	0.0	4	8.0	8	10.6	53.5	0.0	**53**	F6格子参照
E6	2.80	20.78	58.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**58**	
E7	2.85	39.64	113.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**113**	
E8	2.90	39.64	115.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**115**	
E9	2.90	39.64	115.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**115**	
E10	2.90	64.53	187.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**187**	
F1	3.37	95.01	319.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**320**	F2格子参照
F2	3.37	2.31	7.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**8**	
F3	3.40	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
F4	3.40	0.00	0.0	8	16.1	4	5.3	72.7	0.0	**73**	F3格子参照
F5	2.87	0.00	0.0	5	10.1	7	9.3	55.5	0.0	**55**	F6格子参照
F6	2.87	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	2.2	**2**	仮置き範囲
F7	3.00	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	217.2	**217**	仮置き範囲
F8	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	223.9	**224**	仮置き範囲
F9	2.96	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	184.5	**184**	仮置き範囲
F10	3.05	41.06	125.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**125**	
G2	3.40	25.43	86.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**86**	
G3	3.40	0.00	0.0	1	2.0	3	4.0	20.4	0.0	**20**	
G4	3.40	0.00	0.0	7	14.1	9	11.9	88.5	0.0	**88**	G3格子参照
G5	2.93	0.00	0.0	10	20.1	2	2.7	66.8	0.0	**67**	G6格子参照
G6	2.93	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	2.4	**2**	仮置き範囲
G7	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	242.2	**242**	仮置き範囲
G8	2.94	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	250.0	**250**	仮置き範囲
G9	3.08	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	205.5	**205**	仮置き範囲
G10	3.00	40.83	122.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**122**	
H2	3.40	53.49	181.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**182**	I3格子参照
H3	3.40	0.00	0.0	4	8.0	3	4.0	40.9	0.0	**41**	I3格子参照
H4	3.40	0.00	0.0	11	22.1	2	2.7	84.2	0.0	**84**	I3格子参照
H5	2.93	0.00	0.0	6	12.1	7	9.3	62.6	0.0	**63**	H6格子参照
H6	2.93	0.00	0.0	0	0.0	3	4.0	11.7	2.4	**14**	仮置き範囲
H7	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	242.2	**242**	仮置き範囲
H8	3.00	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	250.0	**250**	仮置き範囲
H9	2.96	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	205.5	**205**	仮置き範囲
H10	2.85	40.60	115.7	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**116**	
I2	3.40	81.54	277.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**277**	I3格子参照
I3	3.40	0.00	0.0	1	2.0	2	2.7	15.9	0.0	**16**	
I4	3.40	0.00	0.0	9	18.1	5	6.6	84.1	0.0	**84**	I3格子参照
I5	2.87	0.00	0.0	8	16.1	5	6.6	65.1	0.0	**65**	I6格子参照
I6	2.87	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.5	**0**	仮置き範囲
I7	2.96	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	37.7	**38**	仮置き範囲
I8	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	38.6	**39**	仮置き範囲
I9	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	32.2	**32**	仮置き範囲
I10	2.90	40.37	117.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**117**	
J3	3.00	9.95	29.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**30**	
J4	3.00	0.00	0.0	6	12.1	7	9.3	64.1	0.0	**64**	J3格子参照
J5	2.70	0.00	0.0	5	10.1	5	6.6	45.1	0.0	**45**	J6格子参照
J6	2.70	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
J7	2.84	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
J8	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
J9	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
J10	2.95	40.15	118.5	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**118**	
K3	3.40	37.65	128.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**128**	
K4	3.40	0.00	0.0	12	24.1	3	4.0	95.6	0.0	**96**	K3格子参照
K5	2.80	0.00	0.0	8	16.1	6	8.0	67.3	0.0	**67**	K6格子参照
K6	2.80	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
K7	2.84	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
K8	2.96	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
K9	2.92	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
K10	2.95	39.93	117.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**118**	
L3	3.40	66.20	225.1	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**225**	K3格子参照
L4	3.40	0.00	0.0	2	4.0	8	10.6	49.8	0.0	**50**	K3格子参照
L5	2.90	0.00	0.0	5	10.1	4	5.3	44.6	0.0	**45**	L6格子参照
L6	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
L7	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
L8	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
L9	2.86	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
L10	2.80	39.70	111.2	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**111**	
M3	3.40	93.91	319.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**319**	K3格子参照
M4	3.40	2.08	7.1	1	2.0	9	11.9	47.5	0.0	**55**	K3格子参照
M5	2.90	0.00	0.0	2	4.0	7	9.3	38.6	0.0	**39**	M6格子参照
M6	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
M7	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
M8	2.90	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
M9	2.83	0.00	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**0**	
M10	2.70	39.47	106.6	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**107**	
N4	2.90	78.91	228.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**229**	M6格子参照
N5	2.90	72.70	210.8	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**211**	M6格子参照
N6	2.90	70.20	203.6	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**204**	M6格子参照
N7	2.90	67.69	196.3	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**196**	M7格子参照
N8	2.90	65.16	188.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**189**	M8格子参照
N9	2.83	62.79	177.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**178**	M9格子参照
N10	2.83	75.86	214.9	0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	**215**	M9格子参照

（注）除外体積は小数点以下第１位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

5.2　各格子における混入率算定結果

各地点における埋設物量算出結果をもとに各格子の埋設物の混入率を算定した。

各格子の埋設物混入率算定に使用したボーリング調査地点を表-5.2.1 に示す。ボーリング調査結果が得られていない(調査未実施)格子については、表-5.2.1 に示す通り、近傍の 10m 格子の調査結果を流用した。

次に、各格子における埋設物の混入率を算出した。混入率の算出は、各格子内のボーリング調査地点で確認された埋設物量の合計を、当該格子の合計掘削体積で除して求めた。

各格子における埋設物混入率を表-5.2.2、地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率を表-5.2.3、地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率を表-5.2.4 に示す。

表-5.2.1(1)　各格子における使用ボーリング調査地点一覧表

格子番号	調査地点番号					備考
A1						B1格子参照
A2						B1格子参照
A3						B1格子参照
A4						B5格子参照
A5						B5格子参照
A6						B5格子参照
B1	79					
B2						B1格子参照
B3						B1格子参照
B4						B5格子参照
B5	65					
B6						B5格子参照
C1	78					
C2						C1格子参照
C3						C1格子参照
C4						B5格子参照
C5						B5格子参照
C6						B5格子参照
D1	77					
D2						E2格子参照
D3						E3格子参照
D4						E3格子参照
D5						B5格子参照
D6						B5格子参照
E1						E2格子参照
E2	73	76				
E3	71	73				
E4						E3格子参照
E5						F6格子参照
E6	56					
E7	40	56				
E8	24	40				
E9	8	24				
E10	8					
F1						F2格子参照
F2	72	73	75			
F3	70	72	73			
F4						F3格子参照
F5						F6格子参照
F6	55	56	64			仮置き範囲
F7	39	40	48	55	56	仮置き範囲
F8	23	24	32	39	40	仮置き範囲
F9	7	8	16	23	24	仮置き範囲
F10	7	8				
G2	72	74				
G3	69	72				
G4						G3格子参照
G5						G6格子参照
G6	54	55	63			仮置き範囲
G7	38	39	47	54	55	仮置き範囲
G8	22	23	31	38	39	仮置き範囲
G9	6	7	15	22	23	仮置き範囲
G10	6	7				
H2						I3格子参照
H3						I3格子参照
H4						I3格子参照
H5						H6格子参照
H6	53	54	62			仮置き範囲
H7	37	38	46	53	54	仮置き範囲
H8	21	22	30	37	38	仮置き範囲
H9	5	6	14	21	22	仮置き範囲
H10	5	6				

表-5.2.1(2)　各格子における使用ボーリング調査地点一覧表

格子番号	調査地点番号					備考
I2						I3格子参照
I3	68					
I4						I3格子参照
I5						I6格子参照
I6	52	53	61			仮置き範囲
I7	36	37	45	52	53	仮置き範囲
I8	20	21	29	36	37	仮置き範囲
I9	4	5	13	20	21	仮置き範囲
I10	4	5				
J3	67					
J4						J3格子参照
J5						J6格子参照
J6	51	52	60			
J7	35	36	44	51	52	
J8	19	20	28	35	36	
J9	3	4	12	19	20	
J10	3	4				
K3	66					
K4						K3格子参照
K5						K6格子参照
K6	50	51	59			
K7	34	35	43	50	51	
K8	18	19	27	34	35	
K9	2	3	11	18	19	
K10	2	3				
L3						K3格子参照
L4						K3格子参照
L5						L6格子参照
L6	49	50	58			
L7	33	34	42	49	50	
L8	17	18	26	33	34	
L9	1	2	10	17	18	
L10	1	2				
M3						K3格子参照
M4						K3格子参照
M5						M6格子参照
M6	49	57				
M7	33	41	49			
M8	17	25	33			
M9	1	9	17			
M10	1					
N4						M6格子参照
N5						M6格子参照
N6						M6格子参照
N7						M7格子参照
N8						M8格子参照
N9						M9格子参照
N10						M9格子参照

表-5.2.2(1)　各格子における埋設物混入率一覧表（1/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
B1	79	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m								4						4
			2.0	2,333	1.0～2.0m			13											13
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1166			1166
			3.5	1,166	3.0～4.0m											583			583
	合計体積 (cm^3)			8,165		0	0	13		0		4			0	1750	0	0	1767
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
B5	65	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				2					4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.5	1,166	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			8,165		0	0	0		2		2			0	0	0	0	4
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
C1	78	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m						2								2
			3.4	933	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			7,932		0	0	0		2		0			0	0	0	0	2
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
D1	77	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m							4							4
			2.0	2,333	1.0～2.0m						1								1
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)			7,932		0	0	0		1		4			0	1866	0	0	1871
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.01		0.05			0.00	23.53	0.00	0.00	23.59

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E2	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	76	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m												1		1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1	2				3
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			15,863		0	0	0		0		8			2	2216	1	0	2227
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.05			0.01	13.97	0.01	0.00	14.04

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E3	71	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m						1			1					2
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20			5	6	552			583
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.3	700	3.0～4.0m											467			467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)			15,630		0	0	0		21		13			6	3235	0	0	3275
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95

表-5.2.2(2)　各格子における埋設物混入率一覧表（2/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
E6	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		6,532			230	0	0		0		0			0	0	0	0	230
	混入率 (%)		–			3.52	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	3.52

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
E7	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		13,297			230	0	0		0		0			0	0	0	0	230
	混入率 (%)		–			1.73	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.73

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
E8	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		13,530			0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
E9	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		13,530			0	0	15		5		0			0	0	0	0	20
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.11		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.15

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	その他混合物 混合物 確認長(cm)	木くず	繊維くず（布）	合計
E10	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		6,765			0	0	15		5		0			0	0	0	0	20
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.22		0.07		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.30

表-5.2.2(3)　各格子における埋設物混入率一覧表（3/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F2	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	75	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m					3	4								7
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											467			467
			3.3	700	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)		23,562			0	0	0		10		9			0	4316	0	0	4335
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.04		0.04			0.00	18.32	0.00	0.00	18.40

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F3	70	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			9			10						50		69
			2.0	2,333	1.0～2.0m											583			583
			3.0	2,333	2.0～3.0m											816			816
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)		23,795			0	0	9		13		9			0	5249	50	0	5330
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.04		0.05		0.04			0.00	22.06	0.21	0.00	22.40

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F6	55	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	64	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		20,062			285	0	8		0		0			0	0	0	0	293
	混入率 (%)		–			1.42	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.46

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F7	39	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	48	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m				45					9					54
			2.0	2,333	1.0～2.0m						15						10		25
			3.0	2,333	2.0～3.0m	280													280
			3.5	1,166	3.0～4.0m														
	55	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		34,992			565	0	113		15		12			0	0	10	0	715
	混入率 (%)		–			1.61	0.00	0.32		0.04		0.03			0.00	0.00	0.03	0.00	2.04

表-5.2.2(4)　各格子における埋設物混入率一覧表（4/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F8	23	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	32	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	190		25			5								220
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	39	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			33,826			190	0	109		5		5			0	0	0	0	309
混入率（%）			－			0.56	0.00	0.32		0.01		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.91

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F9	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	16	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			1		2
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	23	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			34,526			30	0	79		5		3			0	0	1	0	118
混入率（%）			－			0.09	0.00	0.23		0.01		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.34

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
F10	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			14,230			30	0	55		5		0			0	0	0	0	90
混入率（%）			－			0.21	0.00	0.39		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.63

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G2	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	74	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m	80					1			7					88
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m														
合計体積 (cm^3)			15,863			80	0	0		4		9			0	2566	0	0	2659
混入率（%）			－			0.50	0.00	0.00		0.03		0.06			0.00	16.18	0.00	0.00	16.76

表-5.2.2(5)　各格子における埋設物混入率一覧表（5/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G3	69	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											816			816
			3.4	933	3.0～4.0m											583			583
	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)			15,863		0	0	0		3		2			0	3266	0	0	3271
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.02		0.01			0.00	20.59	0.00	0.00	20.62

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G6	54	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	55	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	63	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			20,529		55	0	8		0		2			0	0	0	0	65
	混入率 (%)			–		0.27	0.00	0.04		0.00		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.32

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G7	38	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	39	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	47	3.1	1.0	2,333	0.0～1.0m			10									20		30
			2.0	2,333	1.0～2.0m			150											150
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.1	233	3.0～4.0m														
	54	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	55	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			34,059		55	0	228		4		10			0	0	20	0	317
	混入率 (%)			–		0.16	0.00	0.67		0.01		0.03			0.00	0.00	0.06	0.00	0.93

表-5.2.2(6)　各格子における埋設物混入率一覧表（6/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G8	22	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	23	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	31	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m												1		1
			2.0	2,333	1.0～2.0m	19								1			6		26
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	38	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	39	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			34,293		19	0	93		4		18			0	0	7	0	141
	混入率 (%)			－		0.06	0.00	0.27		0.01		0.05			0.00	0.00	0.02	0.00	0.41

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G9	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	15	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	22	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	23	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			35,926		30	0	73		0		15			0	0	0	0	118
	混入率 (%)			－		0.08	0.00	0.20		0.00		0.04			0.00	0.00	0.00	0.00	0.33

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G10	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,997		30	0	40		0		5			0	0	0	0	75
	混入率 (%)			－		0.21	0.00	0.29		0.00		0.04			0.00	0.00	0.00	0.00	0.54

表-5.2.2(7)　各格子における埋設物混入率一覧表（7/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H6	53	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			45					4						49
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	54	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	62	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m			15						6					21
			2.0	2,333	1.0～2.0m								30						30
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			20,529		100	0	60		2		42			0	0	0	0	204
	混入率 (%)			–		0.49	0.00	0.29		0.01		0.20			0.00	0.00	0.00	0.00	0.99

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H7	37	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	38	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	46	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m	145													145
			2.0	2,333	1.0～2.0m									14					14
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	53	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			45					4						49
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	54	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			33,826		245	0	65		18		56			0	0	25	15	424
	混入率 (%)			–		0.72	0.00	0.19		0.05		0.17			0.00	0.00	0.07	0.04	1.25

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H8	21	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	22	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	30	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									14			25		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m						5			6					11
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	37	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	38	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			34,992		0	0	29		31		69			0	0	50	15	194
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.08		0.09		0.20			0.00	0.00	0.14	0.04	0.55

表-5.2.2(8)　各格子における埋設物混入率一覧表（8/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
H9	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	14	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	70													70
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	21	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	22	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
合計体積 (cm^3)				34,526		70	0	9		10		18			0	0	4	0	111
混入率 (%)				－		0.20	0.00	0.03		0.03		0.05			0.00	0.00	0.01	0.00	0.32

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
H10	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				13,297		0	0	0		0		5			0	0	4	0	9
混入率 (%)				－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.04			0.00	0.00	0.03	0.00	0.07

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I3	68	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m										4		15		19
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
合計体積 (cm^3)				7,932		0	0	0		0		0			4	1633	15	0	1652
混入率 (%)				－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I6	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	53	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			45					4						49
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	61	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							5							5
			2.0	2,333	1.0～2.0m		85												85
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				20,062		100	85	45		2		9			0	0	0	0	241
混入率 (%)				－		0.50	0.42	0.22		0.01		0.04			0.00	0.00	0.00	0.00	1.20

表-5.2.2(9)　各格子における埋設物混入率一覧表（9/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I7	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
	37	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	45	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m													5	5
			2.0	2,333	1.0～2.0m			65											65
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	53	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			45					4						49
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,526		100	0	130		34		35			0	1400	50	20	1769
混入率 (%)				–		0.29	0.00	0.38		0.10		0.10			0.00	4.05	0.14	0.06	5.12

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I8	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	21	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	29	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							15		6					21
			2.0	2,333	1.0～2.0m						5								5
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
	37	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,059		0	0	20		47		58			0	1400	50	15	1590
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.06		0.14		0.17			0.00	4.11	0.15	0.04	4.67

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I9	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	13	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m						30			10					40
			2.0	2,333	1.0～2.0m			85			5								90
			3.0	2,333	2.0～3.0m											350			350
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	21	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,059		0	0	85		45		16			0	350	4	0	500
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.25		0.13		0.05			0.00	1.03	0.01	0.00	1.47

表-5.2.2(10)　各格子における埋設物混入率一覧表（10/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
I10	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,530		0	0	0		0		0			0	0	4	0	4
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.03	0.00	0.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J3	67	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m							1		14					15
			2.0	2,333	1.0～2.0m											1050			1050
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1283			1283
	合計体積 (cm^3)			6,998		0	0	0		0		15			0	2333	0	0	2348
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.21			0.00	33.33	0.00	0.00	33.55

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J6	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	60	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			18,896		0	0	0		0		4			0	0	6	0	10
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.02			0.00	0.00	0.03	0.00	0.05

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J7	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
	44	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			33,126		0	0	0		20		4			0	1400	31	0	1455
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.06		0.01			0.00	4.23	0.09	0.00	4.39

表-5.2.2(11)　各格子における埋設物混入率一覧表（11/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J8	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	28	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
合計体積 (cm^3)				34,059		0	0	27		20		2			0	1400	75	0	1524
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.08		0.06		0.01			0.00	4.11	0.22	0.00	4.47

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J9	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	12	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	100			3				30	30					163
			2.0	2,333	1.0～2.0m			10											10
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,059		100	0	40		0		82			0	0	140	0	362
混入率 (%)				–		0.29	0.00	0.12		0.00		0.24			0.00	0.00	0.41	0.00	1.06

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
J10	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				13,764		0	0	0		0		20			0	0	90	0	110
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.15			0.00	0.00	0.65	0.00	0.80

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
K3	66	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			15				10					7		32
			2.0	2,333	1.0～2.0m											700			700
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											233			233
合計体積 (cm^3)				7,932		0	0	15		0		10			0	1866	7	0	1898
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93

表-5.2.2(12)　各格子における埋設物混入率一覧表（12/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
K6	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	59	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m											655	45		700
	合計体積 (cm^3)			19,596		0	0	12		0		8			0	3104	74	0	3198
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.06		0.00		0.04			0.00	15.84	0.38	0.00	16.32

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
K7	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	43	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			33,126		0	0	12		0		16			0	4876	29	0	4933
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.04		0.00		0.05			0.00	14.72	0.09	0.00	14.89

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
K8	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	27	3.1	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											233			233
			3.1	233	3.0～4.0m											233			233
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			34,526		0	0	29		0		10			0	3243	50	0	3332
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.08		0.00		0.03			0.00	9.39	0.14	0.00	9.65

表-5.2.2(13)　各格子における埋設物混入率一覧表（13/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K9	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355			467
	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	11	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m			75			4								79
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.8	1,866	2.0～3.0m											350			350
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,059		0	0	204		16		22			0	2104	140	0	2486
混入率 (%)				－		0.00	0.00	0.60		0.05		0.06			0.00	6.18	0.41	0.00	7.30

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K10	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355			467
	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				13,764		0	0	100		12		20			0	588	90	0	810
混入率 (%)				－		0.00	0.00	0.73		0.09		0.15			0.00	4.27	0.65	0.00	5.88

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
L6	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4									59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050			1050
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	58	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			2.9	2,100	2.0～3.0m											2100			2100
合計体積 (cm^3)				20,296		0	0	67		7		11			0	5832	23	0	5940
混入率 (%)				－		0.00	0.00	0.33		0.03		0.05			0.00	28.74	0.11	0.00	29.27

表-5.2.2(14)　各格子における埋設物混入率一覧表（14/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
L7	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	42	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			8				1							9
			2.0	2,333	1.0～2.0m									2		335	13		350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4									59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050			1050
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
合計体積 (cm^3)				33,826		0	0	75		11		23			0	8009	36	0	8154
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.22		0.03		0.07			0.00	23.68	0.11	0.00	24.11

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
L8	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	26	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m									8				46	54
			2.9	2,100	2.0～3.0m											933			933
	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
合計体積 (cm^3)				33,826		0	0	2		6		17			0	4291	12	46	4374
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.01		0.02		0.05			0.00	12.69	0.04	0.14	12.93

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
L9	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355			467
	10	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
合計体積 (cm^3)				33,359		0	0	103		14		0			0	1404	12	0	1533
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.31		0.04		0.00			0.00	4.21	0.04	0.00	4.60

表-5.2.2(15)　各格子における埋設物混入率一覧表（15/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
L10	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355			467
	合計体積 (cm^3)		13,064			0	0	101		12		0			0	588	0	0	701
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.77		0.09		0.00			0.00	4.50	0.00	0.00	5.36

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
M6	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4									59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050			1050
	57	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			40				25							65
			2.0	2,333	1.0～2.0m											583			583
			2.9	2,100	2.0～3.0m											933			933
	合計体積 (cm^3)		13,530			0	0	95		7		32			0	2566	0	0	2700
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
M7	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	41	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			30									5		35
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			2.9	2,100	2.0～3.0m											233			233
	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4									59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050			1050
	合計体積 (cm^3)		20,296			0	0	85		11		8			0	2332	5	0	2441
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.42		0.05		0.04			0.00	11.49	0.02	0.00	12.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
M8	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	25	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	25													25
			2.0	2,333	1.0～2.0m											933			933
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)		20,296			25	0	0		6		1			0	1982	12	0	2026
	混入率 (%)		–			0.12	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	9.77	0.06	0.00	9.98

表-5.2.2(16)　各格子における埋設物混入率一覧表（16/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
M9	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	9	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		19,829			0	0	1		2		0			0	0	12	0	15
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.01		0.01		0.00			0.00	0.00	0.06	0.00	0.08

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
M10	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		6,299			0	0	1		0		0			0	0	0	0	1
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.02		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.02

（注）体積は小数点以下第1位・混入率は小数点以下第3位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

表-5.2.3(1)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（1/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F6	55	0.9	0.9	2,100	0.0～0.9m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	56	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	64	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			2,100		0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F7	39	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	40	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	48	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m				45					9					54
			2.0	2,333	1.0～2.0m						15						10		25
			2.5	1,166	2.0～3.0m	280													280
	55	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	56	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,764		280	0	105		15		12			0	0	10	0	422
	混入率 (%)			－		2.03	0.00	0.76		0.11		0.09			0.00	0.00	0.07	0.00	3.07

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F8	23	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	24	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	32	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m	190		25			5								220
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	39	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	40	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			17,496		190	0	109		5		5			0	0	0	0	309
	混入率 (%)			－		1.09	0.00	0.62		0.03		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	1.77

表-5.2.3(2)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（2/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F9	7	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	8	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	16	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			1		2
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	23	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	24	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			11,664		0	0	24		0		3			0	0	1	0	28
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.21		0.00		0.03			0.00	0.00	0.01	0.00	0.24

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G6	54	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	55	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	63	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			4,199		0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G7	38	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	39	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	47	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			10									20		30
			2.0	2,333	1.0～2.0m			150											150
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	54	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	55	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			21,695		0	0	220		4		8			0	0	20	0	252
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	1.01		0.02		0.04			0.00	0.00	0.09	0.00	1.16

表-5.2.3(3)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（3/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G8	22	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	23	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	31	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m												1		1
			2.0	2,333	1.0～2.0m	19								1			6		26
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	38	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	39	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			60						3					63
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			29,160			19	0	93		4		18			0	0	7	0	141
混入率 (%)			–			0.07	0.00	0.32		0.01		0.06			0.00	0.00	0.02	0.00	0.48

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G9	6	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	7	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	15	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	22	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	23	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			24					2						26
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			17,496			0	0	33		0		10			0	0	0	0	43
混入率 (%)			–			0.00	0.00	0.19		0.00		0.06			0.00	0.00	0.00	0.00	0.25

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H6	53	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m			45					4						49
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	54	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	62	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			4,199			0	0	45		0		4			0	0	0	0	49
混入率 (%)			–			0.00	0.00	1.07		0.00		0.10			0.00	0.00	0.00	0.00	1.17

表-5.2.3(4)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（4/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H7	37	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	38	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	46	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m	145													145
			2.0	2,333	1.0～2.0m									14					14
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	53	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m			45					4						49
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	54	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				21,695		145	0	65		16		54			0	0	25	15	320
混入率 (%)				–		0.67	0.00	0.30		0.07		0.25			0.00	0.00	0.12	0.07	1.47

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H8	21	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	22	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	30	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m									14			25		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m						5			6					11
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	37	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	38	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m						4			5					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				29,160		0	0	29		31		69			0	0	50	15	194
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.10		0.11		0.24			0.00	0.00	0.17	0.05	0.67

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H9	5	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	6	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	14	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	70													70
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	21	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	22	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			5	4					1					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				17,496		70	0	9		10		13			0	0	0	0	102
混入率 (%)				–		0.40	0.00	0.05		0.06		0.07			0.00	0.00	0.00	0.00	0.58

表-5.2.3(5)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（5/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I6	52	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	53	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m			45					4						49
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	61	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		2,100			0	0	45		0		4			0	0	0	0	49
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	2.14		0.00		0.19			0.00	0.00	0.00	0.00	2.33

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I7	36	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	37	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	45	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	52	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	53	0.9	0.9	2,100	0.0～1.0m			45					4						49
					1.0～2.0m														
				0	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		7,932			0	0	65		12		35			0	0	25	15	152
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.82		0.15		0.44			0.00	0.00	0.32	0.19	1.92

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I8	20	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	21	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	29	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	36	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	37	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m			20			12			7			25	15	79
			2.0	2,333	1.0～2.0m									24					24
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		11,664			0	0	20		22		37			0	0	25	15	119
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.17		0.19		0.32			0.00	0.00	0.21	0.13	1.02

表-5.2.3(6)　地中仮置き範囲の各格子における埋設物混入率一覧表（6/6）

格子番号	番号	仮置き深度 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I9	4	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	5	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	13	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	20	0.0	0.0	0	0.0～1.0m														
					1.0～2.0m														
					2.0～3.0m														
	21	2.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				5					7
			2.0	2,333	1.0～2.0m						8			1					9
			2.5	1,166	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		5,832			0	0	0		10		6			0	0	0	0	16
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.17		0.10			0.00	0.00	0.00	0.00	0.27

（注）体積は小数点以下第1位・混入率は小数点以下第3位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

表-5.2.4(1)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（1/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
B1	79	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m								4						4
			2.0	2,333	1.0～2.0m			13											13
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1166			1166
			3.5	1,166	3.0～4.0m											583			583
	合計体積 (cm^3)		8,165		–	0	0	13		0		4			0	1750	0	0	1767
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
B5	65	3.5	1.0	2,333	0.0～1.0m					2				2					4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.5	1,166	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)		8,165		–	0	0	0		2		2			0	0	0	0	4
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
C1	78	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m						2								2
			3.4	933	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)		7,932		–	0	0	0		2		0			0	0	0	0	2
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
D1	77	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m							4							4
			2.0	2,333	1.0～2.0m						1								1
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)		7,932		–	0	0	0		1		4			0	1866	0	0	1871
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.01		0.05			0.00	23.53	0.00	0.00	23.59

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E2	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	76	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m												1		1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1	2				3
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)		15,863		–	0	0	0		0		8			2	2216	1	0	2227
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.00		0.05			0.01	13.97	0.01	0.00	14.04

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E3	71	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m						1			1					2
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20			5	6	552			583
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.3	700	3.0～4.0m											467			467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1					1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6					6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050			1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)		15,630		–	0	0	0		21		13			6	3235	0	0	3275
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95

表-5.2.4(2)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（2/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E6	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			6,532		230	0	0		0		0			0	0	0	0	230
	混入率 (%)			－		3.52	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	3.52

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E7	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230													230
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,297		230	0	0		0		0			0	0	0	0	230
	混入率 (%)			－		1.73	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.73

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E8	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,530		0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
E9	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,530		0	0	15		5		0			0	0	0	0	20
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.11		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.15

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	その他混合物 混合物 確認長(cm)	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール					
E10	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			6,765		0	0	15		5		0			0	0	0	0	20
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.22		0.07		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.30

表-5.2.4(3)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（3/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
F2	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2						5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467				467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933				933
			3.4	933	3.0～4.0m											467				467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1						1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6						6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050				1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467				467
	75	3.3	1.0	2,333	0.0～1.0m					3	4									7
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467				467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											467				467
			3.3	700	3.0～4.0m															
合計体積 (cm^3)			23,562			0	0	0		10		9			0	4316	0	0		4335
混入率 (%)			–			0.00	0.00	0.00		0.04		0.04			0.00	18.32	0.00	0.00		18.40

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
F3	70	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			9			10						50			69
			2.0	2,333	1.0～2.0m											583				583
			3.0	2,333	2.0～3.0m											816				816
			3.4	933	3.0～4.0m											467				467
	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2						5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467				467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933				933
			3.4	933	3.0～4.0m											467				467
	73	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m									1						1
			2.0	2,333	1.0～2.0m									6						6
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1050				1050
			3.4	933	3.0～4.0m											467				467
合計体積 (cm^3)			23,795			0	0	9		13		9			0	5249	50	0		5330
混入率 (%)			–			0.00	0.00	0.04		0.05		0.04			0.00	22.06	0.21	0.00		22.40

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
F6	55	2.9	0.9	233	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8												63
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230														230
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.8	1,866	2.0～3.0m															
	64	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
合計体積 (cm^3)			17,963			285	0	8		0		0			0	0	0	0		293
混入率 (%)			–			1.59	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00		1.63

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
F7	39	2.9			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			2.9	933	2.0～3.0m															
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	48	3.5			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			3.0	1,166	2.0～3.0m															
			3.5	1,166	3.0～4.0m															
	55	2.9	0.9	233	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8												63
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	56	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m	230														230
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.8	1,866	2.0～3.0m															
合計体積 (cm^3)			21,229			285	0	8		0		0			0	0	0	0		293
混入率 (%)			–			1.34	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00		1.38

表-5.2.4(4)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（4/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F8	23	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	32	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	39	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	40	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		16,330			0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F9	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	16	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	23	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	24	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		22,862			30	0	55		5		0			0	0	0	0	90
	混入率 (%)		–			0.13	0.00	0.24		0.02		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.39

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F10	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	8	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			15			5								20
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)		14,230			30	0	55		5		0			0	0	0	0	90
	混入率 (%)		–			0.21	0.00	0.39		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.63

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G2	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	74	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m	80					1			7					88
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)		15,863			80	0	0		4		9			0	2566	0	0	2659
	混入率 (%)		–			0.50	0.00	0.00		0.03		0.06			0.00	16.18	0.00	0.00	16.76

表-5.2.4(5)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（5/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G3	69	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											816			816
			3.4	933	3.0～4.0m											583			583
	72	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				2					5
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
合計体積 (cm^3)			15,863			0	0	0		3		2			0	3266	0	0	3271
混入率 (%)			–			0.00	0.00	0.00		0.02		0.01			0.00	20.59	0.00	0.00	20.62

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G6	54	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	55	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	63	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			16,330			55	0	8		0		2			0	0	0	0	65
混入率 (%)			–			0.34	0.00	0.05		0.00		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.40

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず（布）	合計
G7	38	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
	39	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	47	3.1			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.1	233	3.0～4.0m														
	54	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	55	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	55		8											63
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			12,364			55	0	8		0		2			0	0	0	0	65
混入率 (%)			–			0.44	0.00	0.06		0.00		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.53

表-5.2.4(6)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（6/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G8	22	3.3			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	23	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	31	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
	38	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
	39	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			5,132		0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G9	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	15	3.2			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	22	3.3			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	23	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			18,429		30	0	40		0		5			0	0	0	0	75
	混入率 (%)			–		0.16	0.00	0.22		0.00		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	0.41

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
G10	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	7	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m	30		35	5										70
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
			3.2	467	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,997		30	0	40		0		5			0	0	0	0	75
	混入率 (%)			–		0.21	0.00	0.29		0.00		0.04			0.00	0.00	0.00	0.00	0.54

表-5.2.4(7)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（7/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H6	53	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	54	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	62	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m			15						6					21
			2.0	2,333	1.0～2.0m								30						30
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			16,330			100	0	15		2		38			0	0	0	0	155
混入率 (%)			–			0.61	0.00	0.09		0.01		0.23			0.00	0.00	0.00	0.00	0.95

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H7	37	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	38	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
	46	3.0			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
	53	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	54	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							2							2
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			12,131			100	0	0		2		2			0	0	0	0	104
混入率 (%)			–			0.82	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.86

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H8	21	3.0			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
	22	3.3			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	30	3.0			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
	37	2.9			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.9	933	2.0～3.0m														
	38	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)			5,832			0	0	0		0		0			0	0	0	0	0
混入率 (%)			–			0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

表-5.2.4(8)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（8/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H9	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	14	2.8			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			2.8	700	2.0～3.0m														
	21	3.0			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
	22	3.3			0.0～1.0m														
			2.5		1.0～2.0m														
			3.0	1,166	2.0～3.0m														
			3.3	700	3.0～4.0m														
	合計体積 (cm^3)			17,030		0	0	0		0		5			0	0	4	0	9
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.03			0.00	0.00	0.02	0.00	0.05

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
H10	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	6	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m							5							5
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,297		0	0	0		0		5			0	0	4	0	9
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.04			0.00	0.00	0.03	0.00	0.07

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I3	68	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m										4		15		19
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467			467
			3.0	2,333	2.0～3.0m											700			700
			3.4	933	3.0～4.0m											467			467
	合計体積 (cm^3)			7,932		0	0	0		0		0			4	1633	15	0	1652
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I6	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	53	2.9	0.9	233	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2									102
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	61	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							5							5
			2.0	2,333	1.0～2.0m		85												85
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			17,963		100	85	0		2		5			0	0	0	0	192
	混入率 (%)			－		0.56	0.47	0.00		0.01		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	1.07

表-5.2.4(9)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（9/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
I7	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25			25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20									20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400				1400
	37	2.9			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			2.9	933	2.0～3.0m															
	45	3.2	1.0	2,333	0.0～1.0m													5		5
			2.0	2,333	1.0～2.0m			65												65
			3.0	2,333	2.0～3.0m															
			3.2	467	3.0～4.0m															
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.8	1,866	2.0～3.0m															
	53	2.9	0.9	233	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m	100				2										102
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	合計体積 (cm^3)		26,594			100	0	65		22		0			0	1400	25	5		1617
	混入率 (%)		–			0.38	0.00	0.24		0.08		0.00			0.00	5.26	0.09	0.02		6.08

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
I8	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.8	1,866	2.0～3.0m															
	21	3.0			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			3.0	1,166	2.0～3.0m															
	29	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							15		6						21
			2.0	2,333	1.0～2.0m						5									5
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25			25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20									20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400				1400
	37	2.9			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			2.9	933	2.0～3.0m															
	合計体積 (cm^3)		22,395			0	0	0		25		21			0	1400	25	0		1471
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.00		0.11		0.09			0.00	6.25	0.11	0.00		6.57

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
I9	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4			4
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	13	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m						30			10						40
			2.0	2,333	1.0～2.0m			85			5									90
			3.0	2,333	2.0～3.0m											350				350
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.8	1,866	2.0～3.0m															
	21	3.0			0.0～1.0m															
			2.5		1.0～2.0m															
			3.0	1,166	2.0～3.0m															
	合計体積 (cm^3)		28,227			0	0	85		35		10			0	350	4	0		484
	混入率 (%)		–			0.00	0.00	0.30		0.12		0.04			0.00	1.24	0.01	0.00		1.71

表-5.2.4(10)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（10/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
I10	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	5	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m												4		4
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,530		0	0	0		0		0			0	0	4	0	4
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.03	0.00	0.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J3	67	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m							1		14					15
			2.0	2,333	1.0～2.0m											1050			1050
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1283			1283
	合計体積 (cm^3)			6,998		0	0	0		0		15			0	2333	0	0	2348
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.21			0.00	33.33	0.00	0.00	33.55

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J6	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	60	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			18,896		0	0	0		0		4			0	0	6	0	10
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.00		0.02			0.00	0.00	0.03	0.00	0.05

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J7	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
	44	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	52	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			33,126		0	0	0		20		4			0	1400	31	0	1455
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.00		0.06		0.01			0.00	4.23	0.09	0.00	4.39

表-5.2.4(11)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（11/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J8	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	28	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	36	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m												25		25
			2.0	2,333	1.0～2.0m						20								20
			3.0	2,333	2.0～3.0m											1400			1400
	合計体積 (cm^3)			34,059		0	0	27		20		2			0	1400	75	0	1524
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.08		0.06		0.01			0.00	4.11	0.22	0.00	4.47

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J9	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	12	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	100			3				30	30					163
			2.0	2,333	1.0～2.0m			10											10
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	20	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.8	1,866	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			34,059		100	0	40		0		82			0	0	140	0	362
	混入率 (%)			–		0.29	0.00	0.12		0.00		0.24			0.00	0.00	0.41	0.00	1.06

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
J10	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90		110
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	4	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			13,764		0	0	0		0		20			0	0	90	0	110
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.00		0.00		0.15			0.00	0.00	0.65	0.00	0.80

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K3	66	3.4	1.0	2,333	0.0～1.0m			15				10					7		32
			2.0	2,333	1.0～2.0m											700			700
			3.0	2,333	2.0～3.0m											933			933
			3.4	933	3.0～4.0m											233			233
	合計体積 (cm^3)			7,932		0	0	15		0		10			0	1866	7	0	1898
	混入率 (%)			–		0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93

表-5.2.4(12)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（12/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K6	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
	59	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m											655	45		700
合計体積 (cm^3)				19,596		0	0	12		0		8			0	3104	74	0	3198
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.06		0.00		0.04			0.00	15.84	0.38	0.00	16.32

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K7	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	43	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	51	2.6	1.0	2,333	0.0～1.0m									4			6		10
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.6	1,400	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				33,126		0	0	12		0		16			0	4876	29	0	4933
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.04		0.00		0.05			0.00	14.72	0.09	0.00	14.89

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
K8	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50		51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1					28
			3.0	2,333	2.0～3.0m														
	27	3.1	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			3.0	2,333	2.0～3.0m											233			233
			3.1	233	3.0～4.0m											233			233
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	35	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
合計体積 (cm^3)				34,526		0	0	29		0		10			0	3243	50	0	3332
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.08		0.00		0.03			0.00	9.39	0.14	0.00	9.65

表-5.2.4(13)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（13/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
K9	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233				233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355				467
	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90			110
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			3.0	2,333	2.0～3.0m															
	11	2.8	1.0	2,333	0.0～1.0m			75			4									79
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350				350
			2.8	1,866	2.0～3.0m											350				350
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117				119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700				700
	19	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									1			50			51
			2.0	2,333	1.0～2.0m			27						1						28
			3.0	2,333	2.0～3.0m															
合計体積 (cm^3)				34,059		0	0	204		16		22			0	2104	140	0		2486
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.60		0.05		0.06			0.00	6.18	0.41	0.00		7.30

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
K10	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233				233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355				467
	3	3.0	1.0	2,333	0.0～1.0m									20			90			110
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			3.0	2,333	2.0～3.0m															
合計体積 (cm^3)				13,764		0	0	100		12		20			0	588	90	0		810
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.73		0.09		0.15			0.00	4.27	0.65	0.00		5.88

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
L6	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7						10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4										59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050				1050
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23			39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350				350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866				1866
	58	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467				467
			2.9	2,100	2.0～3.0m											2100				2100
合計体積 (cm^3)				20,296		0	0	67		7		11			0	5832	23	0		5940
混入率 (%)				–		0.00	0.00	0.33		0.03		0.05			0.00	28.74	0.11	0.00		29.27

表-5.2.4(14)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（14/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
L7	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	42	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			8				1							9
			2.0	2,333	1.0～2.0m									2		335	13		350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7					10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4									59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050			1050
	50	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			12						4			23		39
			2.0	2,333	1.0～2.0m											350			350
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	合計体積 (cm^3)			33,826		0	0	75		11		23			0	8009	36	0	8154
	混入率（%）			－		0.00	0.00	0.22		0.03		0.07			0.00	23.68	0.11	0.00	24.11

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
L8	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	26	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m									8				46	54
			2.9	2,100	2.0～3.0m											933			933
	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4								4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116			117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467			467
	34	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m							2		6					8
			2.0	2,333	1.0～2.0m											93			93
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1866			1866
	合計体積 (cm^3)			33,826		0	0	2		6		17			0	4291	12	46	4374
	混入率（%）			－		0.00	0.00	0.01		0.02		0.05			0.00	12.69	0.04	0.14	12.93

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
L9	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233			233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355			467
	10	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	18	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			2								117			119
			2.9	2,100	2.0～3.0m											700			700
	合計体積 (cm^3)			33,359		0	0	103		14		0			0	1404	12	0	1533
	混入率（%）			－		0.00	0.00	0.31		0.04		0.00			0.00	4.21	0.04	0.00	4.60

表-5.2.4(15)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（15/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
L10	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1												1
			2.7	1,633	2.0～3.0m															
	2	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m															
			2.0	2,333	1.0～2.0m											233				233
			2.9	2,100	2.0～3.0m				100		12					355				467
	合計体積 (cm^3)			13,064		0	0	101		12		0			0	588	0	0		701
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.77		0.09		0.00			0.00	4.50	0.00	0.00		5.36

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
M6	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7						10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4										59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050				1050
	57	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			40				25								65
			2.0	2,333	1.0～2.0m											583				583
			2.9	2,100	2.0～3.0m											933				933
	合計体積 (cm^3)			13,530		0	0	95		7		32			0	2566	0	0		2700
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00		19.96

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
M7	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4									4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116				117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467				467
	41	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m			30									5			35
			2.0	2,333	1.0～2.0m											467				467
			2.9	2,100	2.0～3.0m											233				233
	49	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m					3				7						10
			2.0	2,333	1.0～2.0m			55		4										59
			2.9	2,100	2.0～3.0m											1050				1050
	合計体積 (cm^3)			20,296		0	0	85		11		8			0	2332	5	0		2441
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.42		0.05		0.04			0.00	11.49	0.02	0.00		12.03

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)														合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）		
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物				
M8	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12			14
			2.0	2,333	1.0～2.0m															
			2.9	2,100	2.0～3.0m															
	25	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m	25														25
			2.0	2,333	1.0～2.0m											933				933
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467				467
	33	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						4									4
			2.0	2,333	1.0～2.0m									1		116				117
			2.9	2,100	2.0～3.0m											467				467
	合計体積 (cm^3)			20,296		25	0	0		6		1			0	1982	12	0		2026
	混入率 (%)			－		0.12	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	9.77	0.06	0.00		9.98

表-5.2.4(16)　地中仮置き範囲を除く各格子における埋設物混入率一覧表（16/16）

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
M9	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	9	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	17	2.9	1.0	2,333	0.0～1.0m						2						12		14
			2.0	2,333	1.0～2.0m														
			2.9	2,100	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			19,829		0	0	1		2		0			0	0	12	0	15
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.01		0.01		0.00			0.00	0.00	0.06	0.00	0.08

格子番号	番号	地山 GL-(m)	1mごとの体積 (cm^3)		GL-(m)	体積(cm^3)													合計
						コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
								レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
M10	1	2.7	1.0	2,333	0.0～1.0m														
			2.0	2,333	1.0～2.0m			1											1
			2.7	1,633	2.0～3.0m														
	合計体積 (cm^3)			6,299		0	0	1		0		0			0	0	0	0	1
	混入率 (%)			－		0.00	0.00	0.02		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.02

（注）体積は小数点以下第1位・混入率は小数点以下第3位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

5.3　埋設物量算出結果

「5.1　除外範囲の設定」と「5.2　各格子における混入率算定結果」をもとに、当該地における埋設物の全体積(m³)と質量(t)を算出した。

各格子の埋設物体積、及び埋設物量を算出した後に、それらを合算し、当該地全体の埋設物体積と埋設物量を求めた。各格子の埋設物量の算出方法を以下に示す。

- 格子体積(m³)：10m×10m×格子内の平均地山深度－除外体積
- 埋設物量(m³)：格子体積×各埋設物の混入率
- 埋設物量(t)：埋設物量(m³)×各物質の密度(t/m³)

なお、掘削土量に含まれる埋設物量を算出するために格子体積の算出にあたっては「平均地山深度」を使用した。

埋設物量の質量算出に使用した各物質の密度を表-5.3.1、算出結果を表-5.3.2 に示す。なお、表-5.3.1 中の「磁器(一般)_ 密度 2.0-2.6」のように密度に幅があるものについては、中央値の値を使用した。

表-5.3.2 より、当該地の全埋設物の体積は 2,535(m³)、仮置き範囲の埋設物の体積 23(m³)を除外した 2,512(m³)が算出された。全埋設物の質量は 5,048(t)、仮置き範囲の 44(t)を除外した 5,004t が算出された。

H21 地下状況調査業務 報告書によると、試掘による埋設物採取後、「個別ではなくそれらを山積みし、長さ・幅・高さを測り体積を算出した。」と記載されている。具体的には、掘削土については、掘削範囲の大きさから推定され、埋設物については、山積みされた状態を正多角錐に近似して体積が算出されていた。そのため、埋設物同士の間の空隙も含めた状態での算定となり、実際の埋設物量よりも大きめに算出される傾向があったと推察される。

一方、本調査では、ボーリング調査により埋設物を採取し、混合物以外の埋設物については、水洗いを行った後、水を張ったメスシリンダーを用いて、水の増加分を測定する事で体積を測定した。混合物については、コア箱に格納した状態で、試料長を測定し体積を算出した。

メスシリンダーを用いた測定については、埋設物を水に沈めることで、埋設物同士の空隙が水で充填され、計測時に空隙の影響が軽減される。

コア箱に格納した状態での測定については、コア箱に採取した試料を隙間なく詰め込んだ上で測定することで、埋設物同士の空隙の影響が軽減される。

このように H21 地下状況調査業務と本調査では体積算出方法が異なっている。

表-5.3.1(1)　各物質の参考密度一覧表

種々の物質の密度

多孔性または粉状物質の密度で＊印を施したのはその実質の密度，その他は外面的の体積によって定めた見かけの密度．温度はことわらない限り室温．なお鉱物は地 78 以下参照．

（単位：10^3 kg m^{-3} = g cm^{-3}）

物　質	密度 ρ
液体　†印は 20 ℃における密度	
アセトン	0.791†
アニリン	1.022†
あまに油	0.91-0.94
アンモニア(−40 ℃)	0.690
エタノール	0.789†
海　水	1.01-1.05
過酸化水素	1.442†
ガソリン	0.66-0.75
牛　乳	1.03-1.04
空気[1](−194 ℃)	0.92
グリセリン	1.264†
クロロホルム	1.489†
鯨　油	0.88
酢酸(純)	1.049†
重水(純)	1.105†
重　油	0.85-0.90
硝酸(純)	1.502
石油(日本産原油)	0.80-0.98
石油(灯油)	0.80-0.83
テレビン油	0.87
菜種油	0.91-0.92
二硫化炭素	1.263†
パラフィン油	約 0.8
ひまし油	0.96-0.97
ベンゼン	0.879†
メタノール	0.793†
硫酸(純)	1.834†
木材　空気中にて乾燥したもの	
あかがし	0.85
き　り	0.31
く　り	0.60
けやき	0.70
こくたん	1.1-1.3
す　ぎ	0.40
竹	0.31-0.40
チーク	0.58-0.78
つ　が	0.53
ひのき	0.49
松	0.52
マホガニー	0.45-1.06
山ざくら	0.67
固　体	
アスファルト	1.04-1.40
エボナイト	1.1-1.4
花コウ岩	2.6-2.7
紙(洋紙)	0.7-1.1
ガラス(普通)	2.4-2.6
ガラス(クラウン)	2.2-3.6
ガラス(フリント)	2.8-6.3
ガラス(パイレックス)	2.32
凝灰岩	1.4-2.6
固体二酸化炭素(ドライアイス)(−80 ℃)	1.565
ゴム(弾性ゴム)	0.91-0.96
氷(0 ℃)	0.917
コルク	0.22-0.26
コンクリート[2]	2.4
酢酸セルロース	1.15-1.25
砂　粒	1.5
磁器(一般)	2.0-2.6
磁器(碍子)	2.3-2.5
食　塩	2.17*
ショウノウ(10 ℃)	0.99
水　晶	2.65
砂(乾)	1.4-1.7
スレート	2.7-2.9
石英ガラス(透明)	2.22
石英ガラス(不透明)	2.07
生石灰	2.3*-3.2*
消石灰	1.15-1.25
石　炭	1.2-1.5
石炭(無煙炭)	1.4-1.7
石　綿	2.0*-3.0*
セメント	3.0*-3.15*
セルロイド	1.35-1.60
繊維(麻)	1.50*-1.52*
繊維(絹)	1.30*-1.37*
繊維(人絹)	1.51*-1.52*
繊維(羊毛)	1.28*-1.33*
繊維(綿)	1.50*-1.55*
象　牙	1.8-1.9
大理石	2.52-2.86
土(普通の状態)	約 2
ナイロン	1.12
ナフタレン	1.16
鞣皮(なめしがわ)	0.86-1.02
ニトロセルロース	1.35-1.50
パラフィン	0.87-0.94
ベークライト(純)	1.20-1.29
ベークライト(紙層)	1.32-1.40
方解石	2.71
骨	1.7-2.0
ポリエチレン	0.92-0.97
ポリ塩化ビニル	1.2-1.6
ポリスチレン	1.06
蜜ろう	0.96
めのう	2.5-2.8
木　炭	0.3-0.6
木　炭	1.4*-1.9*
ポリメタクリル酸メチル	1.16-1.20
新　雪	約 0.12
レンガ	1.2-2.2

繊維くずに使用

混合物に使用

ガラス・陶器くず使用

廃プラスティックに使用

その他がれき類に使用

1) 20.9%酸素，2) 配合比（体積にて）セメント 1，砂 2，砂利 4 のもの．

（参考；理科年表より引用・加筆）

表-5.3.1(2)　各物質の参考密度(単位体積重量)一覧表

表-8.1.1　材料の単位体積重量　(kN/m^3)

材　料	単位体積重量
鋼・鋳鋼・鍛鋼	77.0
鋳鉄	71.0
アルミニウム　金属くずに使用	27.5
鉄筋コンクリート	24.5
プレストレスを導入するコンクリート（設計基準強度 60N/mm^2 以下）	24.5
プレストレスを導入するコンクリート（設計基準強度 60N/mm^2 を超え 80N/mm^2 まで）	25.0
コンクリート　コンクリートがらに使用	23.0
セメントモルタル	21.0
木材　木くずに使用	8.0
歴青材（防水用）	11.0
アスファルト舗装　アスファルトがらに使用	22.5

※密度＝単位体積重量÷10 として算出

（参考；道路橋示方書・同解説　Ⅰ共通編より引用）

表-5.3.2(1)　埋設物量算出結果一覧表

格子番号	除外前体積 (m^3)	除外体積 (m^3)	格子体積 (m^3)	体積(cm^3)											合計
				コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず(布)	
						レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
A1	350	270	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 80	0.0	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	17.2	0.0	0.0	17.42
A2	350	256	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 94	0.0	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	20.1	0.0	0.0	20.28
A3	350	255	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 95	0.0	0.0	0.2		0.0		0.0			0.0	20.3	0.0	0.0	20.45
A4	350	255	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 95	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.05
A5	350	254	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 96	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.05
A6	350	304	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 46	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.02
B1	350	38	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 312	0.0	0.0	0.5		0.0		0.2			0.0	66.9	0.0	0.0	67.51
B2	350	58	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 292	0.0	0.0	0.5		0.0		0.1			0.0	62.5	0.0	0.0	63.09
B3	350	77	混入率 (%)	0.00	0.00	0.16		0.00		0.05			0.00	21.43	0.00	0.00	21.64
			格子体積 (m^3) 273	0.0	0.0	0.4		0.0		0.1			0.0	58.4	0.0	0.0	59.01
B4	350	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 350	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.17
B5	350	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 350	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.17
B6	350	184	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 166	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.08
C1	340	74	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
			格子体積 (m^3) 266	0.0	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.07
C2	340	45	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
			格子体積 (m^3) 295	0.0	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.07
C3	340	50	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.07
C4	350	49	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 301	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.15
C5	350	49	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 301	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.15
C6	350	183	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 167	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.08
D1	340	161	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.01		0.05			0.00	23.53	0.00	0.00	23.59
			格子体積 (m^3) 179	0.0	0.0	0.0		0.0		0.1			0.0	42.2	0.0	0.0	42.33
D2	340	61	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.05			0.01	13.97	0.01	0.00	14.04
			格子体積 (m^3) 279	0.0	0.0	0.0		0.0		0.1			0.0	38.9	0.0	0.0	39.14
D3	335	72	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95
			格子体積 (m^3) 263	0.0	0.0	0.0		0.4		0.2			0.1	54.5	0.0	0.0	55.20
D4	335	87	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95
			格子体積 (m^3) 248	0.0	0.0	0.0		0.3		0.2			0.1	51.3	0.0	0.0	51.90
D5	350	89	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 261	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.13
D6	350	183	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 167	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.08
E1	340	256	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.05			0.01	13.97	0.01	0.00	14.04
			格子体積 (m^3) 84	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	11.7	0.0	0.0	11.79
E2	340	41	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.05			0.01	13.97	0.01	0.00	14.04
			格子体積 (m^3) 299	0.0	0.0	0.0		0.0		0.2			0.0	41.8	0.0	0.0	42.00
E3	335	58	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95
			格子体積 (m^3) 277	0.0	0.0	0.0		0.4		0.2			0.1	57.3	0.0	0.0	58.00
E4	335	74	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.13		0.08			0.04	20.70	0.00	0.00	20.95
			格子体積 (m^3) 261	0.0	0.0	0.0		0.4		0.2			0.1	54.0	0.0	0.0	54.70
E5	287	53	混入率 (%)	1.59	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.63
			格子体積 (m^3) 233	3.7	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	3.80
E6	280	58	混入率 (%)	3.52	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	3.52
			格子体積 (m^3) 222	7.8	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	7.81
E7	285	113	混入率 (%)	1.73	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.73
			格子体積 (m^3) 172	3.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	2.98
E8	290	115	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			格子体積 (m^3) 175	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
E9	290	115	混入率 (%)	0.00	0.00	0.11		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.15
			格子体積 (m^3) 175	0.0	0.0	0.2		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.26
E10	290	187	混入率 (%)	0.00	0.00	0.22		0.07		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.30
			格子体積 (m^3) 103	0.0	0.0	0.2		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.30
F1	337	320	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.04		0.04			0.00	18.32	0.00	0.00	18.40
			格子体積 (m^3) 17	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	3.1	0.0	0.0	3.09
F2	337	8	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.04		0.04			0.00	18.32	0.00	0.00	18.40
			格子体積 (m^3) 329	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	60.2	0.0	0.0	60.50
F3	340	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.04		0.05		0.04			0.00	22.06	0.21	0.00	22.40
			格子体積 (m^3) 340	0.0	0.0	0.1		0.2		0.1			0.0	75.0	0.7	0.0	76.16
F4	340	73	混入率 (%)	0.00	0.00	0.04		0.05		0.04			0.00	22.06	0.21	0.00	22.40
			格子体積 (m^3) 267	0.0	0.0	0.1		0.1		0.1			0.0	59.0	0.6	0.0	59.86
F5	287	55	混入率 (%)	1.59	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.63
			格子体積 (m^3) 231	3.7	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	3.77
F6	287	2	混入率 (%)	1.59	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.63
			格子体積 (m^3) 284	4.5	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	4.64
F7	300	217	混入率 (%)	1.34	0.00	0.04		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	1.38
			格子体積 (m^3) 83	1.1	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	1.14
F8	290	224	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			格子体積 (m^3) 66	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
F9	296	184	混入率 (%)	0.13	0.00	0.24		0.02		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.39
			格子体積 (m^3) 112	0.1	0.0	0.3		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.44
F10	305	125	混入率 (%)	0.21	0.00	0.39		0.04		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.63
			格子体積 (m^3) 180	0.4	0.0	0.7		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	1.14
G2	340	86	混入率 (%)	0.50	0.00	0.00		0.03		0.06			0.00	16.18	0.00	0.00	16.76
			格子体積 (m^3) 254	1.3	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	41.0	0.0	0.0	42.50
G3	340	20	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.01			0.00	20.59	0.00	0.00	20.62
			格子体積 (m^3) 320	0.0	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	65.8	0.0	0.0	65.91
G4	340	88	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.02		0.01			0.00	20.59	0.00	0.00	20.62
			格子体積 (m^3) 252	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	51.8	0.0	0.0	51.87
G5	293	67	混入率 (%)	0.34	0.00	0.05		0.00		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.40
			格子体積 (m^3) 227	0.8	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.90
G6	293	2	混入率 (%)	0.34	0.00	0.05		0.00		0.01			0.00	0.00	0.00	0.00	0.40
			格子体積 (m^3) 291	1.0	0.0	0.1		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	1.16
G7	292	242	混入率 (%)	0.44	0.00	0.06		0.00		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.53
			格子体積 (m^3) 50	0.2	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.26
G8	294	250	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			格子体積 (m^3) 44	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
G9	308	205	混入率 (%)	0.12	0.00	0.16		0.00		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.31
			格子体積 (m^3) 103	0.1	0.0	0.2		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.32
G10	300	122	混入率 (%)	0.21	0.00	0.29		0.00		0.04			0.00	0.00	0.00	0.00	0.54
			格子体積 (m^3) 178	0.4	0.0	0.5		0.0		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.95
H2	340	182	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 158	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.1	32.6	0.3	0.0	32.94
H3	340	41	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 299	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.2	61.6	0.6	0.0	62.30
H4	340	84	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 256	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.1	52.7	0.5	0.0	53.27
H5	293	63	混入率 (%)	0.61	0.00	0.09		0.01		0.23			0.00	0.00	0.00	0.00	0.95
			格子体積 (m^3) 231	1.4	0.0	0.2		0.0		0.5			0.0	0.0	0.0	0.0	2.19
H6	293	14	混入率 (%)	0.61	0.00	0.09		0.01		0.23			0.00	0.00	0.00	0.00	0.95
			格子体積 (m^3) 279	1.7	0.0	0.3		0.0		0.6			0.0	0.0	0.0	0.0	2.65
H7	290	242	混入率 (%)	0.82	0.00	0.00		0.02		0.02			0.00	0.00	0.00	0.00	0.86
			格子体積 (m^3) 48	0.4	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.41
H8	300	250	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			格子体積 (m^3) 50	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
H9	296	205	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.03			0.00	0.00	0.02	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 91	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.05
H10	285	116	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.04			0.00	0.00	0.03	0.00	0.07
			格子体積 (m^3) 169	0.0	0.0	0.0		0.0		0.1			0.0	0.0	0.1	0.0	0.11

表-5.3.2(2)　埋設物量算出結果一覧表

格子番号	除外前体積 (m^3)	除外体積 (m^3)	格子体積 (m^3)	体積(cm^3) コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類 レンガ	その他がれき類 タイル	ガラス・陶器くず ガラス	ガラス・陶器くず 陶器	廃プラスティック類 プラスティック	廃プラスティック類 ゴム	廃プラスティック類 ビニール	金属くず	混合 混合物	木くず	繊維くず (布)	合計
I2	340	277	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 63	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	12.9	0.1	0.0	13.07
I3	340	16	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 324	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.2	66.7	0.6	0.0	67.51
I4	340	84	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.05	20.59	0.19	0.00	20.83
			格子体積 (m^3) 256	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.1	52.7	0.5	0.0	53.30
I5	287	65	混入率 (%)	0.56	0.47	0.00		0.01		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	1.07
			格子体積 (m^3) 222	1.2	1.0	0.0		0.0		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	2.37
I6	287	0	混入率 (%)	0.56	0.47	0.00		0.01		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	1.07
			格子体積 (m^3) 286	1.6	1.4	0.0		0.0		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	3.06
I7	296	38	混入率 (%)	0.38	0.00	0.24		0.08		0.00			0.00	5.26	0.09	0.02	6.08
			格子体積 (m^3) 258	1.0	0.0	0.6		0.2		0.0			0.0	13.6	0.2	0.0	15.70
I8	292	39	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.11		0.09			0.00	6.25	0.11	0.00	6.57
			格子体積 (m^3) 253	0.0	0.0	0.0		0.3		0.2			0.0	15.8	0.3	0.0	16.64
I9	292	32	混入率 (%)	0.00	0.00	0.30		0.12		0.04			0.00	1.24	0.01	0.00	1.71
			格子体積 (m^3) 260	0.0	0.0	0.8		0.3		0.1			0.0	3.2	0.0	0.0	4.45
I10	290	117	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.03	0.00	0.03
			格子体積 (m^3) 173	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.1	0.0	0.05
J3	300	30	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.21			0.00	33.33	0.00	0.00	33.55
			格子体積 (m^3) 270	0.0	0.0	0.0		0.0		0.6			0.0	90.1	0.0	0.0	90.63
J4	300	64	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.21			0.00	33.33	0.00	0.00	33.55
			格子体積 (m^3) 236	0.0	0.0	0.0		0.0		0.5			0.0	78.6	0.0	0.0	79.15
J5	270	45	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.02			0.00	0.00	0.03	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 225	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.1	0.0	0.12
J6	270	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.02			0.00	0.00	0.03	0.00	0.05
			格子体積 (m^3) 270	0.0	0.0	0.0		0.0		0.1			0.0	0.0	0.1	0.0	0.14
J7	284	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.06		0.01			0.00	4.23	0.09	0.00	4.39
			格子体積 (m^3) 284	0.0	0.0	0.0		0.2		0.0			0.0	12.0	0.3	0.0	12.47
J8	292	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.08		0.06		0.01			0.00	4.11	0.22	0.00	4.47
			格子体積 (m^3) 292	0.0	0.0	0.2		0.2		0.0			0.0	12.0	0.6	0.0	13.06
J9	292	0	混入率 (%)	0.29	0.00	0.12		0.00		0.24			0.00	0.00	0.41	0.00	1.06
			格子体積 (m^3) 292	0.9	0.0	0.3		0.0		0.7			0.0	0.0	1.2	0.0	3.10
J10	295	118	混入率 (%)	0.00	0.00	0.00		0.00		0.15			0.00	0.00	0.65	0.00	0.80
			格子体積 (m^3) 177	0.0	0.0	0.0		0.0		0.3			0.0	0.0	1.2	0.0	1.41
K3	340	128	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 212	0.0	0.0	0.4		0.0		0.3			0.0	49.9	0.2	0.0	50.73
K4	340	96	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 244	0.0	0.0	0.5		0.0		0.3			0.0	57.5	0.2	0.0	58.50
K5	280	67	混入率 (%)	0.00	0.00	0.06		0.00		0.04			0.00	15.84	0.38	0.00	16.32
			格子体積 (m^3) 213	0.0	0.0	0.1		0.0		0.1			0.0	33.7	0.8	0.0	34.71
K6	280	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.06		0.00		0.04			0.00	15.84	0.38	0.00	16.32
			格子体積 (m^3) 280	0.0	0.0	0.2		0.0		0.1			0.0	44.4	1.1	0.0	45.70
K7	284	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.04		0.00		0.05			0.00	14.72	0.09	0.00	14.89
			格子体積 (m^3) 284	0.0	0.0	0.1		0.0		0.1			0.0	41.8	0.2	0.0	42.29
K8	296	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.08		0.00		0.03			0.00	9.39	0.14	0.00	9.65
			格子体積 (m^3) 296	0.0	0.0	0.2		0.0		0.1			0.0	27.8	0.4	0.0	28.56
K9	292	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.60		0.05		0.06			0.00	6.18	0.41	0.00	7.30
			格子体積 (m^3) 292	0.0	0.0	1.7		0.1		0.2			0.0	18.0	1.2	0.0	21.31
K10	295	118	混入率 (%)	0.00	0.00	0.73		0.09		0.15			0.00	4.27	0.65	0.00	5.88
			格子体積 (m^3) 177	0.0	0.0	1.3		0.2		0.3			0.0	7.6	1.2	0.0	10.43
L3	340	225	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 115	0.0	0.0	0.2		0.0		0.1			0.0	27.0	0.1	0.0	27.51
L4	340	50	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	0.5		0.0		0.4			0.0	68.3	0.3	0.0	69.46
L5	290	45	混入率 (%)	0.00	0.00	0.33		0.03		0.05			0.00	28.74	0.11	0.00	29.27
			格子体積 (m^3) 245	0.0	0.0	0.8		0.1		0.1			0.0	70.5	0.3	0.0	71.84
L6	290	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.33		0.03		0.05			0.00	28.74	0.11	0.00	29.27
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	1.0		0.1		0.2			0.0	83.3	0.3	0.0	84.88
L7	290	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.22		0.03		0.07			0.00	23.68	0.11	0.00	24.11
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	0.6		0.1		0.2			0.0	68.7	0.3	0.0	69.91
L8	290	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.01		0.02		0.05			0.00	12.69	0.04	0.14	12.93
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	0.0		0.1		0.1			0.0	36.8	0.1	0.4	37.50
L9	286	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.31		0.04		0.00			0.00	4.21	0.04	0.00	4.60
			格子体積 (m^3) 286	0.0	0.0	0.9		0.1		0.0			0.0	12.0	0.1	0.0	13.15
L10	280	111	混入率 (%)	0.00	0.00	0.77		0.09		0.00			0.00	4.50	0.00	0.00	5.36
			格子体積 (m^3) 169	0.0	0.0	1.3		0.2		0.0			0.0	7.6	0.0	0.0	9.06
M3	340	319	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 21	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	4.9	0.0	0.0	4.96
M4	340	55	混入率 (%)	0.00	0.00	0.19		0.00		0.13			0.00	23.53	0.09	0.00	23.93
			格子体積 (m^3) 285	0.0	0.0	0.5		0.0		0.4			0.0	67.2	0.3	0.0	68.32
M5	290	39	混入率 (%)	0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96
			格子体積 (m^3) 251	0.0	0.0	1.8		0.1		0.6			0.0	47.7	0.0	0.0	50.17
M6	290	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	2.0		0.2		0.7			0.0	55.0	0.0	0.0	57.87
M7	290	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.42		0.05		0.04			0.00	11.49	0.02	0.00	12.03
			格子体積 (m^3) 290	0.0	0.0	1.2		0.2		0.1			0.0	33.3	0.1	0.0	34.88
M8	290	0	混入率 (%)	0.12	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	9.77	0.06	0.00	9.98
			格子体積 (m^3) 290	0.4	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	28.3	0.2	0.0	28.95
M9	283	0	混入率 (%)	0.00	0.00	0.01		0.01		0.00			0.00	0.00	0.06	0.00	0.08
			格子体積 (m^3) 283	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.2	0.0	0.21
M10	270	107	混入率 (%)	0.00	0.00	0.02		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
			格子体積 (m^3) 163	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.03
N4	290	229	混入率 (%)	0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96
			格子体積 (m^3) 61	0.0	0.0	0.4		0.0		0.1			0.0	11.6	0.0	0.0	12.20
N5	290	211	混入率 (%)	0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96
			格子体積 (m^3) 79	0.0	0.0	0.6		0.0		0.2			0.0	15.0	0.0	0.0	15.80
N6	290	204	混入率 (%)	0.00	0.00	0.70		0.05		0.24			0.00	18.97	0.00	0.00	19.96
			格子体積 (m^3) 86	0.0	0.0	0.6		0.0		0.2			0.0	16.4	0.0	0.0	17.25
N7	290	196	混入率 (%)	0.00	0.00	0.42		0.05		0.04			0.00	11.49	0.02	0.00	12.03
			格子体積 (m^3) 94	0.0	0.0	0.4		0.1		0.0			0.0	10.8	0.0	0.0	11.27
N8	290	189	混入率 (%)	0.12	0.00	0.00		0.03		0.00			0.00	9.77	0.06	0.00	9.98
			格子体積 (m^3) 101	0.1	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	9.9	0.1	0.0	10.09
N9	283	178	混入率 (%)	0.00	0.00	0.01		0.01		0.00			0.00	0.00	0.06	0.00	0.08
			格子体積 (m^3) 105	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.1	0.0	0.08
N10	283	215	混入率 (%)	0.00	0.00	0.01		0.01		0.00			0.00	0.00	0.06	0.00	0.08
			格子体積 (m^3) 68	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.05
合計体積 (m3)			格子体積 (m^3) 23,056	36.7	2.4	24.8		6.0		12.1			1.2	2412.5	15.6	0.4	2,512
合計量 (t) (各物質の密度の一般値から算出)				84.4	5.4	42.1		13.9		16.9			3.2	4824.9	12.5	0.7	5,004

(注)混入率は小数点以下第３位・埋設物量は小数点以下第２位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

(各格子の体積)

各格子の体積は、10m×10m×平均地山深度(m)を基本とし、その範囲内に敷地外の個所、建物杭、地中仮置き範囲が含まれている場合には、それらを除外して算出した。

なお、除外した体積については、表-5.1.2による。

巻末資料

KISO-JIBAN CONSULTANTS CO., LTD.

1. ボーリング柱状図

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.561”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.255”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.18m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.80m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.08	1.10	1.10		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.68	0.40	1.50		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。レンガ片を混入。														
2	0.48	1.20	2.70		埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
	0.38	0.10	2.80		粘土混じり砂	暗緑灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.2	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北緯	34° 45’ 17.562”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.649”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.16m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総掘進長	3.00m	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 0°	使用機種	試錐機：ECO-3V / エンジン： / ハンマー落下用具： / ポンプ：

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.46	0.70	0.70		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.66	0.80	1.50		埋土・礫混じり砂	暗灰褐			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫を混入。														
2	0.26	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。タイル片、陶器片、混合物を混入。														
3	0.16	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.3	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.564”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.042”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.20m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	270° 西 北 0° 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

ここをクリックして入力

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.60	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 ビニール片を混入。														
	1.70	0.90	1.50		埋土・礫混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫混じる。 木片を混入。														
2																							
3	0.20	1.50	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
	0.10	0.10	3.10		粘土混じり砂	緑灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．4	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.566”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.435”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.82	1.40	1.40		埋土・砂礫	暗褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
2	0.92	0.90	2.30		埋土・粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。不規則に粘土混じる。														
	0.32	0.60	2.90		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
3	0.22	0.10	3.00		砂	緑灰			細砂～粗砂主体。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．5	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.567”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 15.828”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.01m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.51	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。木片を混入。														
	1.01	0.50	2.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
2	0.11	0.90	2.90		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	0.01	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。不規則に粘土混じる。														12/23
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．6	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.569”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.221”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +2.96m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
	2.16	0.80	0.80		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20㎜の礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
1	1.36	0.80	1.60		埋土・粘土混じり砂礫	緑灰			φ2～10㎜の礫主体。細砂～中砂全体に混じる。全体に粘土混じる。プラスティック片を混入。														
2	0.16	1.20	2.80		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	0.06	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/23
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．7	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.571”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.615”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.11m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.30m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.71	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 GL-0.5m付近にレンガ片、タイル片を混入。 GL-0.9m付近にコンクリート片を混入。														
2																							
3	-0.09	1.80	3.20		埋土・粘土	暗灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
	-0.19	0.10	3.30		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．8	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.572”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 17.008”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.21m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.21	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰～緑灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。レンガ片、陶器片を混入。														
	1.51	0.70	1.70		埋土・砂混じり粘土	褐灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
2	0.31	1.20	2.90		埋土・粘土	褐灰			粘性大。														
3	0.21	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No．9	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北　緯	34° 45’ 17.722”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東　経	135° 28’ 14.058”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.14m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.84	1.30	1.30		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。														
	1.44	0.40	1.70		埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。細砂を全体に混じる。														
2	0.24	1.20	2.90		埋土・粘土	暗灰			粘性大。														
3	0.14	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

シートNo

ボーリング名	No.10	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.724”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.451”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +2.98m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.48	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.08	0.40	1.90		埋土・粘土混じり砂礫	暗緑灰			φ2～10mmの礫主体。細砂～中砂を不規則に混じる。全体に粘土混じる。														
2	0.08	1.00	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
3	-0.02	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.11	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.562”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.649”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.19m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
	2.69	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 レンガ片を混入。														
1	1.69	1.00	1.50		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入。 レンガ片、陶器片を混入。														
2	0.39	1.30	2.80		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	0.29	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
ボーリングNo	
シートNo	

ボーリング名	No.12	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.727”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.237”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.27m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.37	0.90	0.90		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。コンクリートガラ、タイル片、ビニール片、ゴム片を混入。														
	1.67	0.70	1.60		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。ビニール片、レンガ片を混入。														
2	0.37	1.30	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
3	0.27	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.13	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.729”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.631”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.12m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.62	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰～暗褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。ビニール片、陶器片、レンガ片を混入。														
2	0.92	0.70	2.20		埋土・粘土混じり砂礫	暗褐灰			φ2～10mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。全体に粘土混じる。														
3	0.12	0.80	3.00		埋土・粘土	緑灰			粘性大。混合物を混入。														
	0.02	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.14	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.730”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.024”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.13m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.73	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 GL-1.2m付近にコンクリートがらを混入。														
2	0.33	1.40	2.80		埋土・粘土混じり砂礫	緑灰			φ2～5mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 全体に粘土混じる。														
	0.23	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.15	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.732”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.417”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.17m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.30m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.67	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 GL-1.0m付近にビニール片を混入。														
2	0.67	1.00	2.50		埋土・粘土混じり砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂を全体に混じる。 全体に粘土混じる。														
3	-0.03	0.70	3.20		埋土・砂混じり粘土	褐灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
	-0.13	0.10	3.30		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.16	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.734”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.810”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.17m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.37	0.80	0.80		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。ビニール片、木片を混入。														
	1.67	0.70	1.50		埋土・砂混じり粘土	褐灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
2	0.27	1.40	2.90		埋土・粘土	褐灰			粘性大。														
3	0.17	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.17	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.885”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.253”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.00m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.00	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。陶器片、木片を混入。														
	1.70	0.30	1.30		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。														
2					埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
	0.10	1.60	2.90																				
3	0.00	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.18	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.887”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.647”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.07m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.47	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。														
	1.57	0.90	1.50		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入。 レンガ片を混入。														
2	0.17	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰～暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 レンガ片、混合物を混入。														
3	0.07	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.19	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.888”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.040”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.33m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
	2.73	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。木片、ビニール片を混入。														
1	1.83	0.90	1.50		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。木片、ビニール片、レンガ片を混入。														
2	0.33	1.50	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
3	0.23	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.20	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.890”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.433”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.23m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.73	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.33	0.40	1.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を全体に混じる。														
2	0.43	0.90	2.80		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	0.33	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.21	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.892”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 15.826”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.25m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.35	0.90	0.90		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。ビニール片、ガラス片を混入。														
	1.65	0.70	1.60		埋土・粘土混じり砂礫	暗灰褐			φ2～10mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。ビニール片、陶器片を混入。														
2	0.25	1.40	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
3	0.15	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。部分的に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.22	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.894”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.219”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.28m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.40m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.78	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。レンガ片、ビニール片、タイル片を混入。														
2																							
3	-0.02	1.80	3.30		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	-0.12	0.10	3.40		砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.23	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.895”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.613”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.23m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.83	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 GL-1.2m付近にレンガ片、ゴム片を混入。														
2	0.33	1.50	2.90		埋土・粘土	褐灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
3	0.23	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.24	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 17.897”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 17.006”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.21m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.91	1.30	1.30		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。														
2	0.31	1.60	2.90		埋土・砂混じり粘土	褐灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
3	0.21	0.10	3.00		粘土混じり砂	灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.25	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.046”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 14.056”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.28m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.08	1.20	1.20		埋土・粘土混じり砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 粘土を全体に混じる。 GL-1.0m付近にコンクリート片を混入。														
2	1.18	0.90	2.10		埋土・粘土混じり砂	灰褐			細砂～中砂主体。 粘土を不規則に混じる。 GL-1.6m以深、混合物を混入。														
	0.38	0.80	2.90		粘土	灰褐			粘性大。 木片を混入。 混合物を混入。														
3	0.28	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 粘土を全体に混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.26	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.048”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.449”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.21m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.21	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。														
	1.71	0.50	1.50		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫混じる。 布片、ビニール片を混入。														
2	0.31	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 GL-2.0～-2.4m間、混合物を混入。														
3	0.21	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.27	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.050”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.842”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.31m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.20m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.81	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
2	1.21	0.60	2.10		埋土・粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。不規則に粘土混じる。混合物を混入。														
3	0.21	1.00	3.10		埋土・粘土	緑灰			粘性大。混合物を混入。														
	0.11	0.10	3.20		粘土混じり砂	灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.28	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.052”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.235”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.39m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.49	0.90	0.90		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.89	0.60	1.50		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。														
2	0.49	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
3	0.39	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo										

シートNo

ボーリング名	No.29	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.053”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.629”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.26m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	鉛直 90° 0° 水平 0°
総掘進長	3.00m					使用機種	

| | | | | | | | | | |

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.30	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北緯	34° 45’ 18.055”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.022”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.33m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	3.10m	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	
試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.93	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 ビニール片、木片、陶器片を混入。														
2	1.33	0.60	2.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
					埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
3	0.33	1.00	3.00																				
	0.23	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.31	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.057”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.415”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.72	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 コンクリート片、ビニール片、木片を混入。														
2	0.42	1.30	2.80		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
	0.32	0.10	2.90		粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.32	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.058”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.808”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.82	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 コンクリート片、レンガ片、陶器片を混入。														
2	0.32	1.50	2.90		埋土・粘土	緑灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
3	0.22	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.33	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北緯	34° 45’ 18.210”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.251”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総掘進長	3.00m	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 0°	使用機種	
試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.22	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。陶器片を混入。														
	1.72	0.50	1.50		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。ビニール片を混入。														
2	0.32	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。混合物を混入。														
3	0.22	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗緑灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.34	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.211”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.644”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.26m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
	2.56	0.70	0.70		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 ビニール片を混入。														
1	1.66	0.90	1.60		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入。 プラスティック片、ビニール片を混入。														
2	0.36	1.30	2.90		埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
3	0.26	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.35	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.213”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.038”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.31m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.81	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.81	1.00	1.50		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。														
2	0.41	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
3	0.31	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.36	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.215”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.431”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.27m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.77	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰～暗褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 木片、陶器片を混入。														
2	0.67	1.10	2.60		埋土・粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。 全体に粘土混じる。 陶器片、混合物を混入。														
3	0.27	0.40	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
	0.17	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.37	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.216”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 15.824”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.25m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.75	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。レンガ片、ビニール片、布片、陶器片、木片を混入。														
2	1.15	0.60	2.10		埋土・砂粘土混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
	0.35	0.80	2.90		埋土・粘土	暗灰			粘性大。														
3	0.25	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.38	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.216”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.217”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.25m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.85	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 陶器片、ビニール片を混入。														
2	0.45	1.40	2.80		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
	0.35	0.10	2.90		粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.39	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.220”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.611”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.23m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.83	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 レンガ片を混入。														
2	0.33	1.50	2.90		埋土・粘土	褐灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。 ビニール片を混入。														
3	0.23	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.40	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.222”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 17.004”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.30m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.30	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰～青灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。														
2	0.40	1.90	2.90		埋土・砂混じり粘土	黄灰～灰褐			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
3	0.30	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.41	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.371”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 14.054”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.03m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1		1.30	1.30		埋土・粘土混じり砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 粘土を全体に混じる。 レンガ片、木片を混入。														
	1.73																						
2		1.60	2.90		埋土・砂混じり粘土	黄褐～暗灰			粘性大。 細砂～中砂を部分的に混じる。 混合物を混入。														
	0.13																						
3	0.03	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.42	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.373”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.447”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.18m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.78	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 プラスティック片、レンガ片、ビニール片、木片を混入。														
	1.28	0.50	1.90		埋土・粘土混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 不規則に粘土混じる。 混合物を混入。														
2	0.28	1.00	2.90		埋土・砂混じり粘土	暗灰褐			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
3	0.18	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.43	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北　緯	34° 45’ 18.374”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東　経	135° 28’ 14.840”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.23m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	3.00m	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機：ECO-3V　ハンマー落下用具： エンジン：　ポンプ：

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.13	1.10	1.10		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。														
	1.73	0.40	1.50		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫混じる。														
2	0.33	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂不規則に混じる。 混合物を混入。														
3	0.23	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.44	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.376”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.233”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.26m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
	2.66	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
1	1.86	0.80	1.40		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。														
2	0.36	1.50	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
	0.26	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.45	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.378”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.626”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.20m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.30m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.70	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰～暗灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。布片、レンガ片を混入。														
2	0.60	1.10	2.60		埋土・粘土混じり砂礫	暗灰			φ2～10mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。全体に粘土混じる。														
3	0.00	0.60	3.20		埋土・砂粘土混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
	-0.10	0.10	3.30		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.46	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.380”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.020”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.32	0.90	0.90		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。コンクリートがらを混入。														
	1.52	0.80	1.70		埋土・粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。全体に粘土混じる。ビニール片を混入。														
2	0.22	1.30	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
3	0.12	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。不規則に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.47	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.381”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.413”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.20m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.82	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。レンガ片、木片を混入。														
2	0.72	1.10	2.50		埋土・粘土混じり砂礫	暗灰			φ2～10mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。														
3	0.12	0.60	3.10		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
	0.02	0.10	3.20		粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.48	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.383”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.806”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.17m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.60m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1					埋土・粘土混じり砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 全体に粘土混じる。 GL-0.0～1.0mにタイル片、ビニール片を混入。 GL-1.0～2.0mに陶器片、木片を混入。 GL-2.0m以深、コンクリート片を混入。														
2																							
3	-0.33	3.50	3.50																				
	-0.43	0.10	3.60		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.49	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.534”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.249”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.15m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
	2.45	0.70	0.70		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 ビニール片を混入。														
1																							
	0.75	1.70	2.40		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫混じる。 GL-1.4m付近、レンガ片を混入。 GL-1.8m付近、ガラス片を混入。														
2																							
	0.25	0.50	2.90		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	0.15	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.50	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.536”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.642”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.14m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	1.54	1.60	1.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。ビニール片、木片、レンガ片を混入。														
2	1.04	0.50	2.10		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂全体に混じる。混合物を混入。														
	0.24	0.80	2.90		埋土・粘土	暗灰			粘性大。混合物を混入。														
3	0.14	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.51	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.538”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.036”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.19m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.70m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	2.59	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 木片、ビニール片を混入。	
1	1.49	1.10	1.70		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫混じる。	
2	0.59	0.90	2.60		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。	
	0.49	0.10	2.70		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。	12/24
3										
4										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.52	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.539”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.429”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.17m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.90m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
	2.67	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
1	1.57	1.10	1.60		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。														
2	0.37	1.20	2.80		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
	0.27	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.53	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北緯	34° 45’ 18.541”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 15.822”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人 / コア鑑定者	[redacted] / [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.21m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.71	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。コンクリート片、レンガ片、ガラス片、ゴム片を混入。														
	1.41	0.30	1.80		埋土・粘土混じり砂	緑灰			細砂主体。不規則に粘土混じる。														
2	0.31	1.10	2.90		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
3	0.21	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.54	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.543”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.215”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.18m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.68	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 GL-1.4m付近にプラスティック片を混入。														
2	0.28	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
3	0.18	0.10	3.00		粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 部分的に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.55	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.544”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.608”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.22m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.22	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
2	0.32	1.90	2.90		埋土・砂混じり粘土	灰褐～緑灰～褐灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。 コンクリート片、レンガ片を混入。														
3	0.22	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.56	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番	北緯	34° 45’ 18.546”
発注機関	国土交通省大阪航空局	調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 17.002”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.16m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	2.90m	地盤勾配	鉛直 90° 0° 水平 0°	使用機種	
試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.16	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。GL-0.6m付近、コンクリート片を混入。														
2	0.36	1.80	2.80		埋土・砂混じり粘土	褐灰～緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
	0.26	0.10	2.90		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/20
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.57	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.696”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 14.052”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.12m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	2.62	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。レンガ片、プラスティック片を混入。														
1																							
	1.02	1.60	2.10		埋土・礫混じり砂	暗灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫を混入する。混合物を混入。														
2																							
	0.22	0.80	2.90		埋土・粘土	暗灰褐			粘性大。混合物を混入。														
	0.12	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/26
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.58	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.697”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.445”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.27m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.77	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。														
2	0.97	0.80	2.30		埋土・粘土混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 不規則に粘土混じる。 GL-2.0m以深、混合物を混入。														
	0.37	0.60	2.90		埋土・砂混じり粘土	黒灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
3	0.27	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.59	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.699”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 25日 ～ 6年 12月 25日	東経	135° 28’ 14.838”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.24m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1	2.64	0.60	0.60		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
	1.74	0.90	1.50		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。混合物を混入。														
2	0.34	1.40	2.90		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂不規則に混じる。木片、混合物を混入。														
3	0.24	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/25
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.60	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.701”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.231”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.17m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	2.80m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	2.67	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。														
1	1.47	1.20	1.70		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫混じる。全体に粘土分混じる。														
2	0.47	1.00	2.70		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を部分的に混じる。														
	0.37	0.10	2.80		粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.61	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.702”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 24日 ～ 6年 12月 24日	東経	135° 28’ 15.624”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.14m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.64	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂全体に混じる。プラスティック片、アスファルトがらを混入。														
	1.14	0.50	2.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。細砂を不規則に混じる。														
2	0.24	0.90	2.90		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	0.14	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/24
3																							
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.62	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.704”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.018”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.12m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.32	0.80	0.80		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 ビニール片、レンガ片を混入。														
2	0.92	1.40	2.20		埋土・粘土混じり砂礫	灰褐			φ2～10mmの礫主体。 細砂～中砂全体に混じる。 不規則に粘土混じる。 ゴム片を混入。														
3	0.12	0.80	3.00		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を部分的に混じる。														
	0.02	0.10	3.10		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.63	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.706”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 23日 ～ 6年 12月 23日	東経	135° 28’ 16.411”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.21m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.71	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 層上部、礫分多い。 細砂～中砂全体に混じる。														
2	0.51	1.20	2.70		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 層上部、少量の礫混じる。 細砂を全体に混じる。														
3	0.21	0.30	3.00		埋土・粘土	緑灰			粘性大。														
	0.11	0.10	3.10		粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 部分的に粘土混じる。														12/23
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.64	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 18.707”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 20日 ～ 6年 12月 20日	東経	135° 28’ 16.804”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.20m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.80	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
2	0.30	1.50	2.90		埋土・砂混じり粘土	褐灰～緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
3	0.20	0.10	3.00		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/20
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.65	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.039”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 18.375”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.65m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.60m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1					埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 GL-0.0～-1.0m間、ビニール片、ガラス片を混入。														
2	1.35	2.30	2.30																				
3	0.15	1.20	3.50		埋土・砂混じり粘土	暗緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。														
	0.05	0.10	3.60		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.66	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.645”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 14.877”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.53m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種		試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m									エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.03	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 レンガ片、プラスティック片、木片を混入。														
2	0.63	1.40	2.90		埋土・粘土混じり砂	暗灰			細砂主体。 粘土を不規則混じる。 混合物を混入。														
3	0.13	0.50	3.40		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	0.03	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗緑灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.67	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.687”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 15.215”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.36m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.10m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.86	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰～暗褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 プラスティック片、ビニール片を混入。														
2	0.36	1.50	3.00		埋土・礫混じり砂	暗緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入する。 混合物を混入。														
3	0.26	0.10	3.10		粘土混じり砂	緑灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.68	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.772”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 15.514”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.32m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.42	0.90	0.90		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。金属片、木片を混入。														
2	0.72	1.70	2.60		埋土・礫混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。φ2～10mmの礫を混入する。混合物を混入。														
3	-0.08	0.80	3.40		埋土・粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。粘土を不規則に混じる。混合物を混入。														
	-0.18	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.69	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.680”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 16.575”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.41m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.41	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
	1.81	0.60	1.60		埋土・粘土混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 粘土不規則に混じる。														
2					埋土・砂混じり粘土	緑灰～暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
3	0.01	1.80	3.40																				
	-0.09	0.10	3.50		粘土混じり砂	緑灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.70	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.681”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 16.797”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.28m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料 深度 (m)	試料番号	採取 採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.28	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 レンガ片、陶器片、木片を混入。														
	1.48	0.80	1.80		埋土・粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～中砂主体。 粘土全体に混じる。 混合物を混入。														
2																							
3	-0.12	1.60	3.40		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	-0.22	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.71	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.681”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 16.937”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.45m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.40m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.45	1.00	1.00		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 陶器片、ビニール片を混入。														
	1.55	0.90	1.90		埋土・粘土混じり砂	暗灰			細砂～中砂主体。 粘土全体に混じる。 陶器片、ビニール片、金属片を混入。 層下部、混合物を混入。														
2																							
3	0.15	1.40	3.30		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	0.05	0.10	3.40		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.72	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.842”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 16.600”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.33m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.33	1.00	1.00		埋土・砂礫	暗褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 ガラス片、ビニール片を混入。														
2	0.43	1.90	2.90		埋土・粘土混じり砂礫	暗褐灰			φ2～10mmの礫主体。 粘土全体に混じる。 混合物を混入。														
3	-0.07	0.50	3.40		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	-0.17	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調査名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）
事業・工事名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.73	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.849”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 16.894”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.55m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	2.15	1.40	1.40		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 ビニール片を混入。														
	1.75	0.40	1.80		埋土・粘土混じり砂	褐灰			細砂～中砂主体。 粘土全体に混じる。														
2					埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を全体に混じる。 混合物を混入。														
3	0.15	1.60	3.40																				
	0.05	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.74	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.915”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 16.541”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.30m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	2.50	0.80	0.80		埋土・砂礫	褐灰～暗灰			φ2～20mmの礫主体。細砂～中砂を全体に混じる。コンクリート片、ビニール片、陶器片を混入。														
1																							
	0.60	1.90	2.70		埋土・粘土混じり砂礫	暗褐灰～緑灰			φ2～10mmの礫主体。粘土全体に混じる。混合物を混入。														
2																							
	-0.10	0.70	3.40		埋土・砂混じり粘土	緑灰			粘性大。含水大。細砂を全体に混じる。														
3	-0.20	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.75	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 20.016”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 26日 ～ 6年 12月 26日	東経	135° 28’ 16.795”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.36m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.40m								エンジン		ポンプ	

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
	2.86	0.50	0.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
1	1.76	1.10	1.60		埋土・礫混じり砂	緑灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入する。 ガラス片、陶器片を混入。														
2																							
3	0.06	1.70	3.30		埋土・砂混じり粘土	黒灰～緑灰			粘性大。含水大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	-0.04	0.10	3.40		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/26
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.76	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 19.989”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 16.943”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.48m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.78	0.70	0.70		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
	1.98	0.80	1.50		埋土・礫混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を混入する。 GL-1.0m以浅、木片を混入。 GL-1.0m以深、ビニール片、金属を混入。														
2	0.08	1.90	3.40		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を全体に混じる。 混合物を混入。														
3	-0.02	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.77	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 20.278”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 17.559”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.36m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.86	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 プラスティック片、陶器片を混入。														
2	0.56	1.30	2.80		埋土・粘土混じり砂	暗褐灰			細砂～中砂主体。 粘土を全体に混じる。 陶器片、混合物を混入。														
3	-0.04	0.60	3.40		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。含水大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	-0.14	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.78	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 20.399”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 18.012”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.29m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	1.79	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。														
2	0.99	0.80	2.30		埋土・礫混じり砂	暗灰褐			細砂～中砂主体。 φ2～10mmの礫を全体に混じる。 陶器片を混入。														
3	-0.11	1.10	3.40		埋土・粘土	暗灰			粘性大。														
	-0.21	0.10	3.50		粘土混じり砂	暗灰褐			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

ボーリング柱状図

調　査　名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

事業・工事名　国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

ボーリングNo

シートNo

ボーリング名	No.79	調査位置	大阪府豊中市野田町1501番			北緯	34° 45’ 20.381”
発注機関	国土交通省大阪航空局			調査期間	令和 6年 12月 27日 ～ 6年 12月 27日	東経	135° 28’ 18.387”
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話（06-4861-7015）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	T.P. +3.43m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	3.60m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（～）	掘進月日
1	1.93	1.50	1.50		埋土・砂礫	褐灰			φ2～20mmの礫主体。 細砂～中砂を全体に混じる。 ゴム片、レンガ片を混入。														
2	1.03	0.90	2.40		埋土・粘土混じり砂礫	暗灰			φ2～10mmの礫主体。 粘土を全体に混じる。														
3	-0.07	1.10	3.50		埋土・砂混じり粘土	暗灰			粘性大。 細砂を不規則に混じる。 混合物を混入。														
	-0.17	0.10	3.60		粘土混じり砂	暗灰			細砂～粗砂主体。 全体に粘土混じる。														12/27
4																							

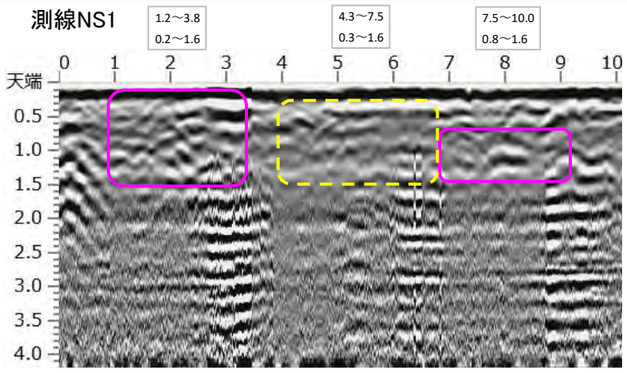
2. 地中レーダ探査結果（探査結果断面図）

地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

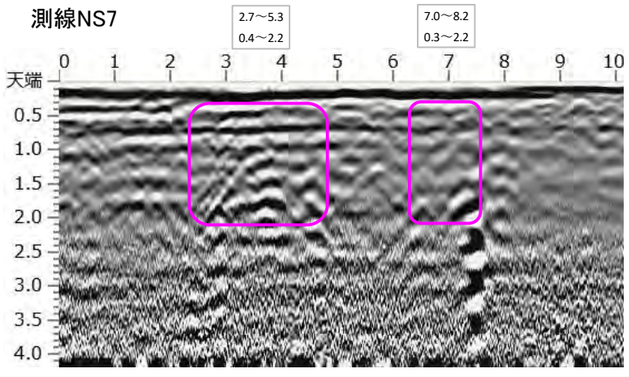
測定データ

測線NS1



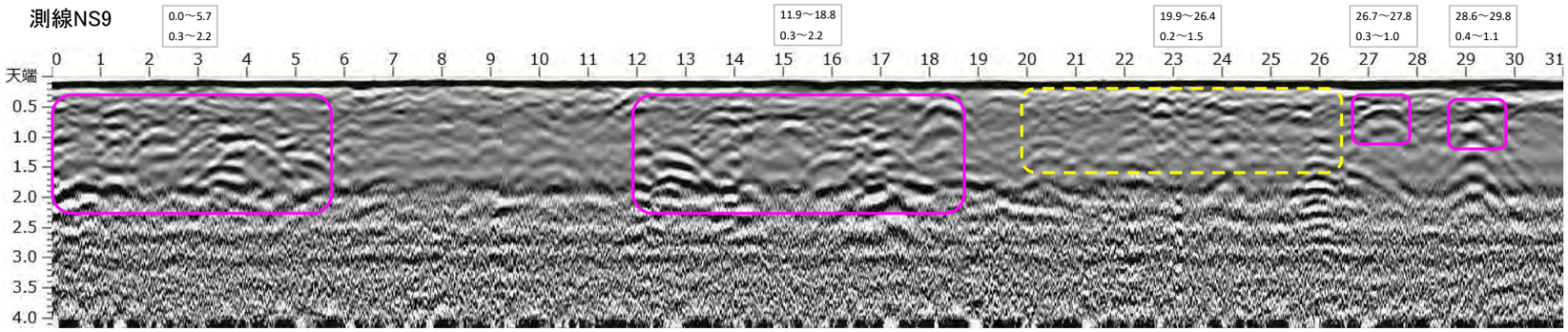
測定データ

測線NS7



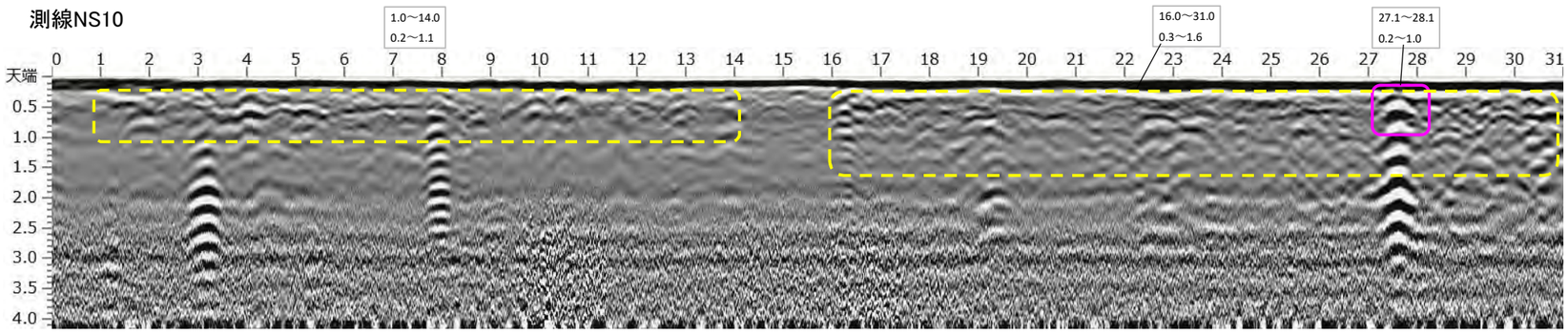
測定データ

測線NS9



測定データ

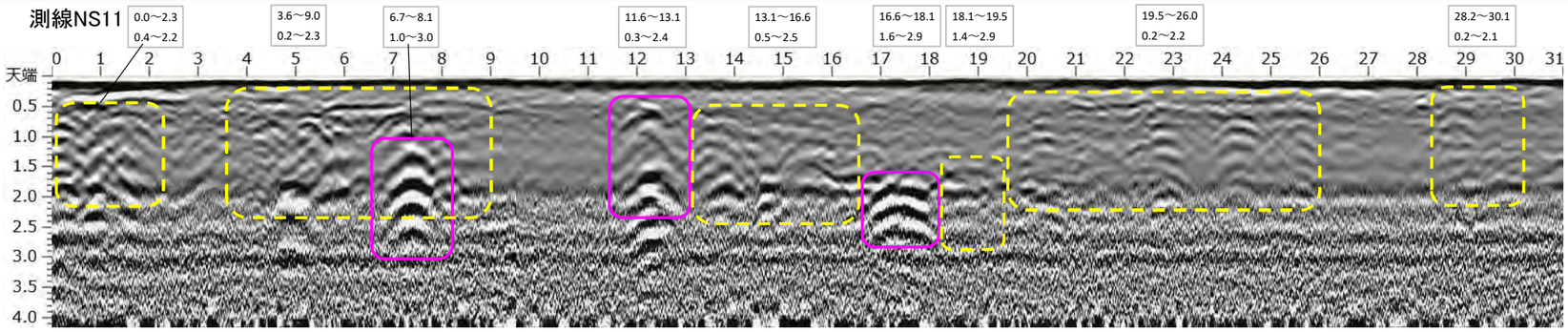
測線NS10



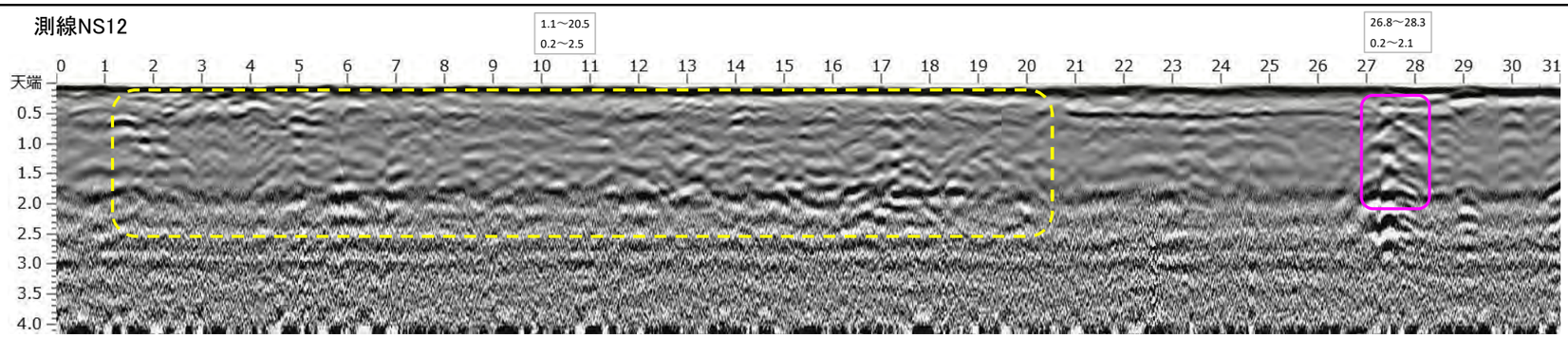
地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

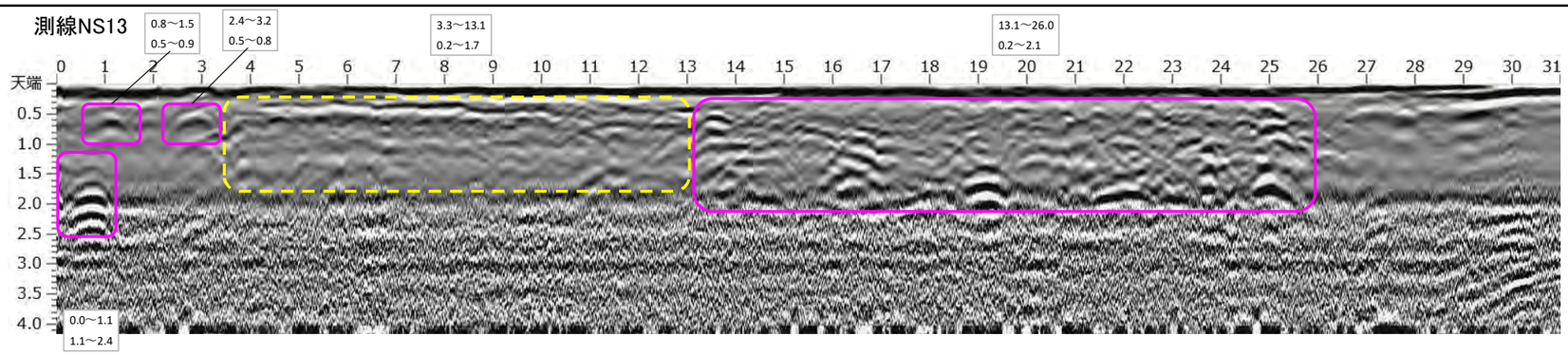
測定データ



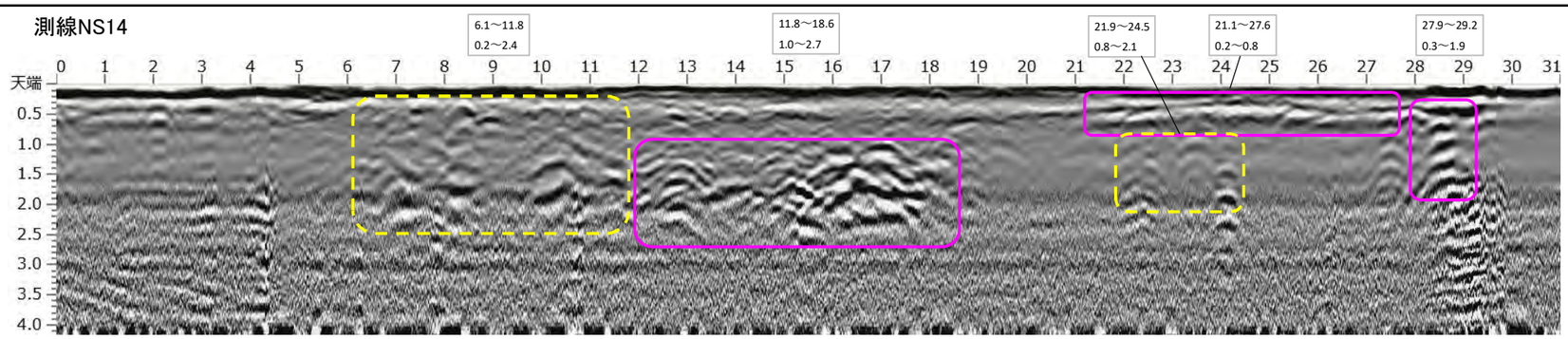
測定データ



測定データ



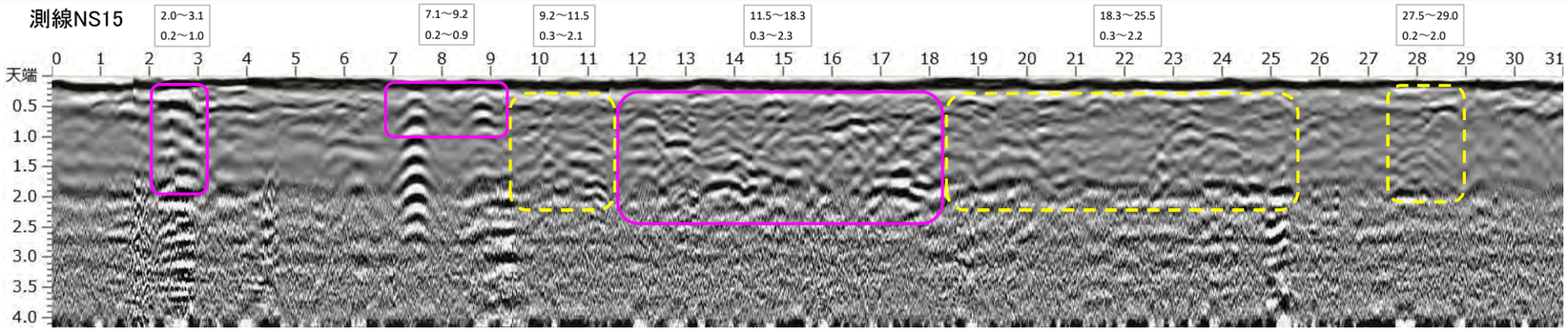
測定データ



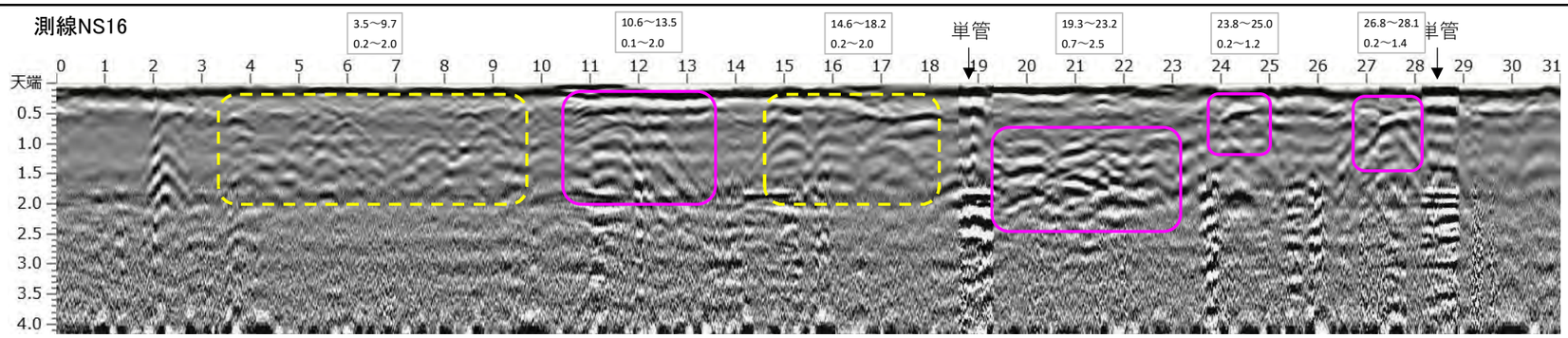
地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

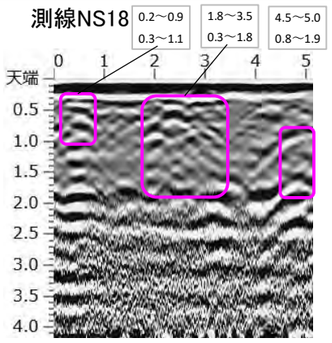
測定データ



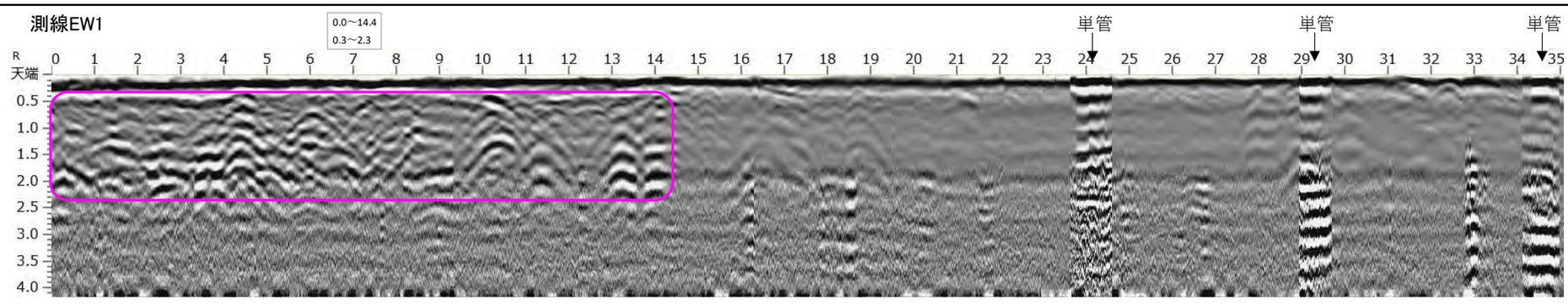
測定データ



測定データ



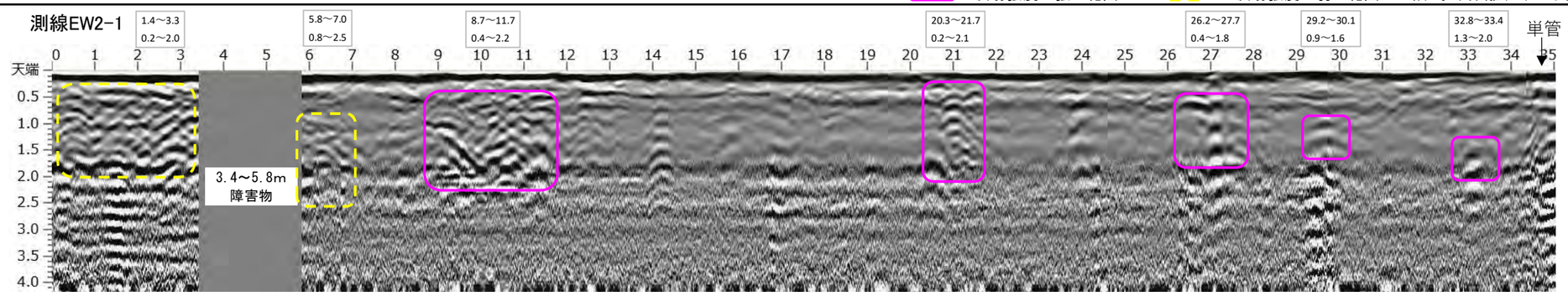
測定データ



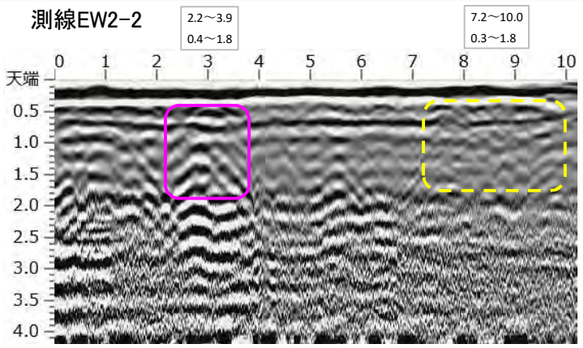
地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

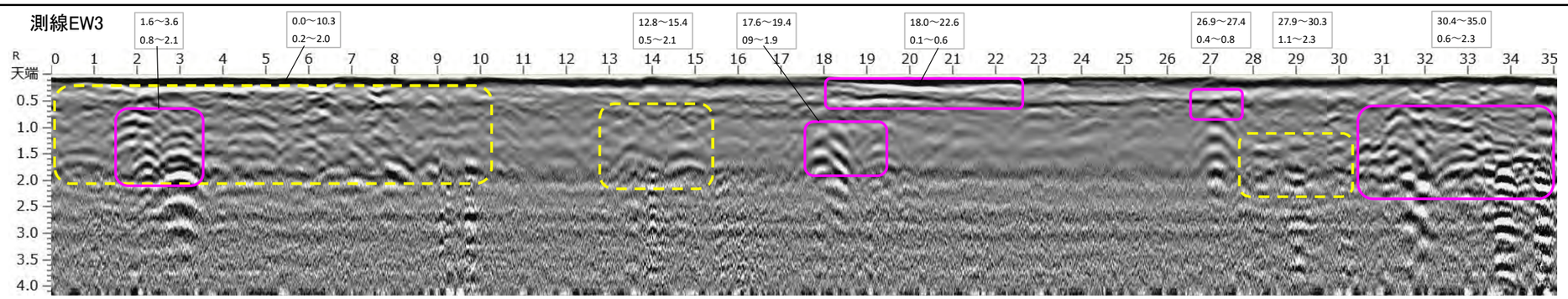
測定データ



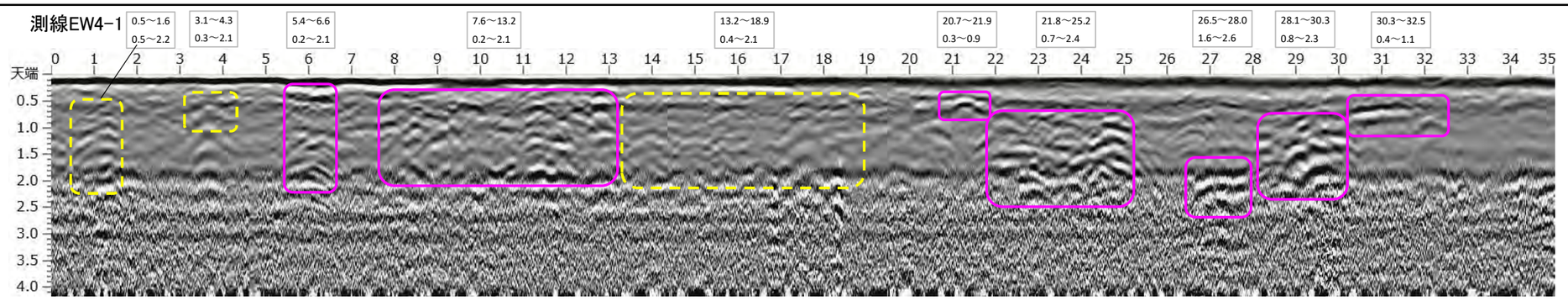
測定データ



測定データ



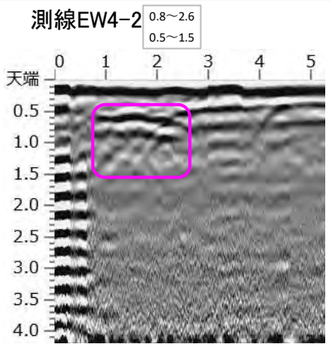
測定データ



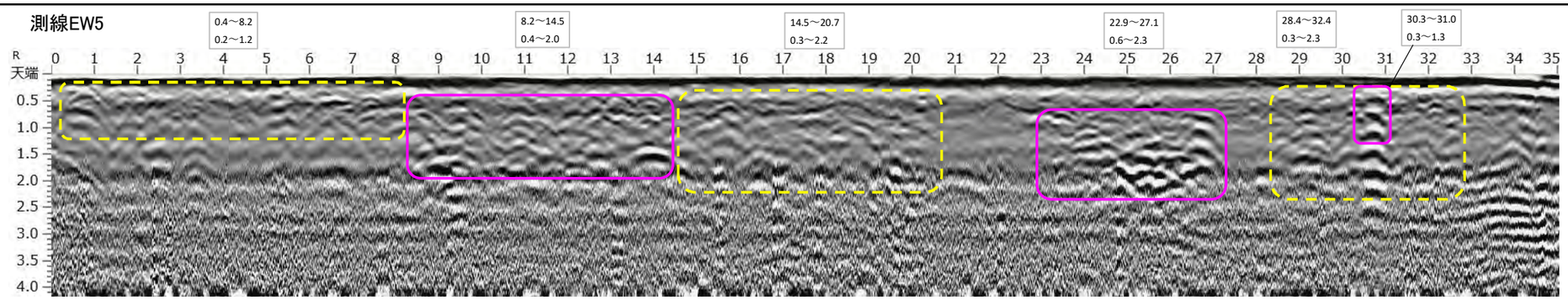
地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

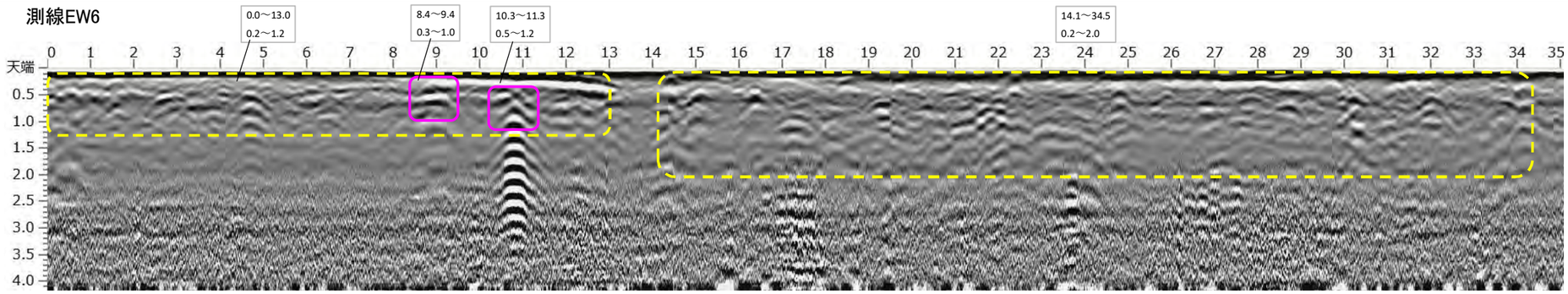
測定データ



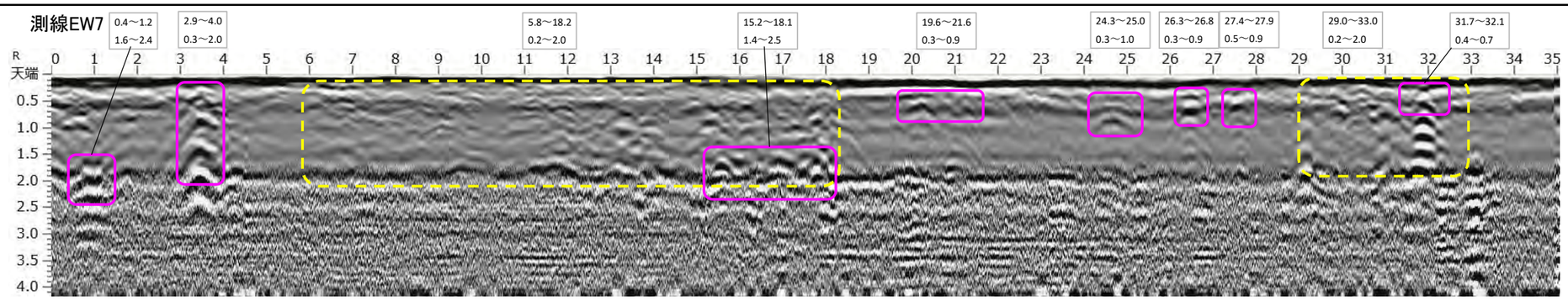
測定データ



測定データ



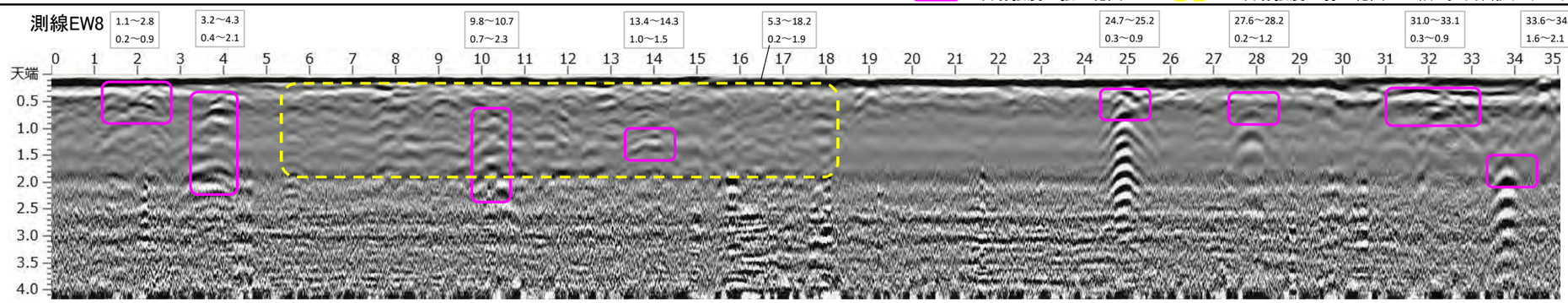
測定データ



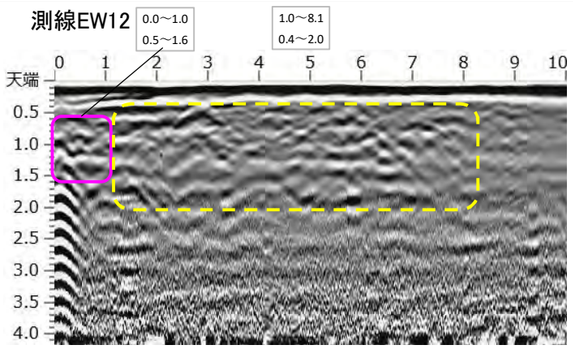
地中レーダ探査データ

：反射強度の強い範囲　：反射強度の弱い範囲　上段：水平距離（m）／下段：深度（m

測定データ



測定データ



3. 地中仮置き範囲における埋設物量算出結果

表-1　仮置き範囲における埋設物量算出結果一覧表

格子番号	格子体積 (m^3)		体積(cm^3)												合計
			コンクリートガラ	アスファルトがら	その他がれき類		ガラス・陶器くず		廃プラスティック類			金属くず	混合	木くず	繊維くず（布）	
					レンガ	タイル	ガラス	陶器	プラスティック	ゴム	ビニール		混合物			
F6	混入率（%）		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	格子体積 (m^3)	2	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F7	混入率（%）		2.03	0.00	0.76		0.11		0.09			0.00	0.00	0.07	0.00	3.07
	格子体積 (m^3)	217	4.4	0.0	1.7		0.2		0.2			0.0	0.0	0.2	0.0	6.7
F8	混入率（%）		1.09	0.00	0.62		0.03		0.03			0.00	0.00	0.00	0.00	1.77
	格子体積 (m^3)	224	2.4	0.0	1.4		0.1		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
F9	混入率（%）		0.00	0.00	0.21		0.00		0.03			0.00	0.00	0.01	0.00	0.24
	格子体積 (m^3)	184	0.0	0.0	0.4		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
G6	混入率（%）		0.00	0.00	0.00		0.00		0.00			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	格子体積 (m^3)	2	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
G7	混入率（%）		0.00	0.00	1.01		0.02		0.04			0.00	0.00	0.09	0.00	1.16
	格子体積 (m^3)	242	0.0	0.0	2.5		0.0		0.1			0.0	0.0	0.2	0.0	2.8
G8	混入率（%）		0.07	0.00	0.32		0.01		0.06			0.00	0.00	0.02	0.00	0.48
	格子体積 (m^3)	250	0.2	0.0	0.8		0.0		0.2			0.0	0.0	0.1	0.0	1.2
G9	混入率（%）		0.00	0.00	0.19		0.00		0.06			0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
	格子体積 (m^3)	205	0.0	0.0	0.4		0.0		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
H6	混入率（%）		0.00	0.00	1.07		0.00		0.10			0.00	0.00	0.00	0.00	1.17
	格子体積 (m^3)	2	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
H7	混入率（%）		0.67	0.00	0.30		0.07		0.25			0.00	0.00	0.12	0.07	1.47
	格子体積 (m^3)	242	1.6	0.0	0.7		0.2		0.6			0.0	0.0	0.3	0.2	3.6
H8	混入率（%）		0.00	0.00	0.10		0.11		0.24			0.00	0.00	0.17	0.05	0.67
	格子体積 (m^3)	250	0.0	0.0	0.2		0.3		0.6			0.0	0.0	0.4	0.1	1.7
H9	混入率（%）		0.40	0.00	0.05		0.06		0.07			0.00	0.00	0.00	0.00	0.58
	格子体積 (m^3)	205	0.8	0.0	0.1		0.1		0.2			0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
I6	混入率（%）		0.00	0.00	2.14		0.00		0.19			0.00	0.00	0.00	0.00	2.33
	格子体積 (m^3)	0	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
I7	混入率（%）		0.00	0.00	0.82		0.15		0.44			0.00	0.00	0.32	0.19	1.92
	格子体積 (m^3)	38	0.0	0.0	0.3		0.1		0.2			0.0	0.0	0.1	0.1	0.7
I8	混入率（%）		0.00	0.00	0.17		0.19		0.32			0.00	0.00	0.21	0.13	1.02
	格子体積 (m^3)	39	0.0	0.0	0.1		0.1		0.1			0.0	0.0	0.1	0.0	0.4
I9	混入率（%）		0.00	0.00	0.00		0.17		0.10			0.00	0.00	0.00	0.00	0.27
	格子体積 (m^3)	32	0.0	0.0	0.0		0.1		0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
合計体積 (m3)	**格子体積 (m^3)**	**2137**	**9.5**	**0.0**	**8.6**		**1.1**		**2.3**			**0.0**	**0.0**	**1.4**	**0.4**	**23**
合計量 (t) （各物質の密度の一般値から算出）			**21.7**	**0.0**	**14.6**		**2.6**		**3.3**			**0.0**	**0.0**	**1.1**	**0.6**	**44**

（注）格子体積は小数点以下第1位・埋設物量は小数点以下第2位を四捨五入して表示している。そのため合計が合わない場合がある。

4. 現場記録写真



No.1

作業前



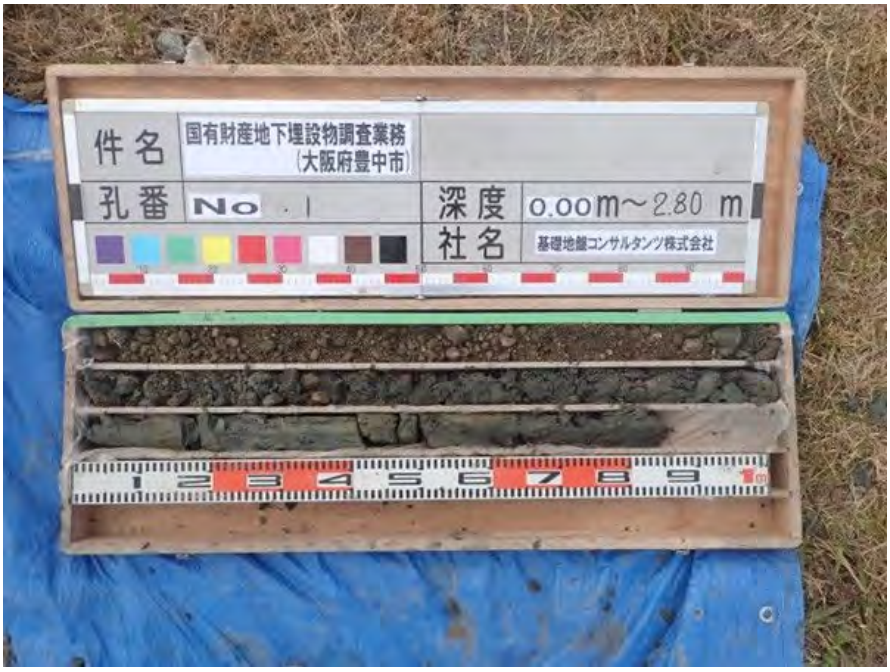
No.1

全景



No.1

掘進状況



No.1

採取試料0.00m~2.80m



No.1

残尺



No.1

検尺



No.1

孔内閉塞状況



No.1

作業後



No.2

作業前



No.2

全景



No.2

掘進状況



No. 2

採取試料0.00m~3.00m



No. 2

残尺



No. 2

検尺



No.2

孔内閉塞状況



No.2

作業後



No. 3

作業前



No. 3

全景



No. 3

掘進状況



No. 3

採取試料0.00~3.10m



No. 3

残尺



No. 3

検尺



No.3

孔内閉塞状況



No.3

作業後



No.4

作業前



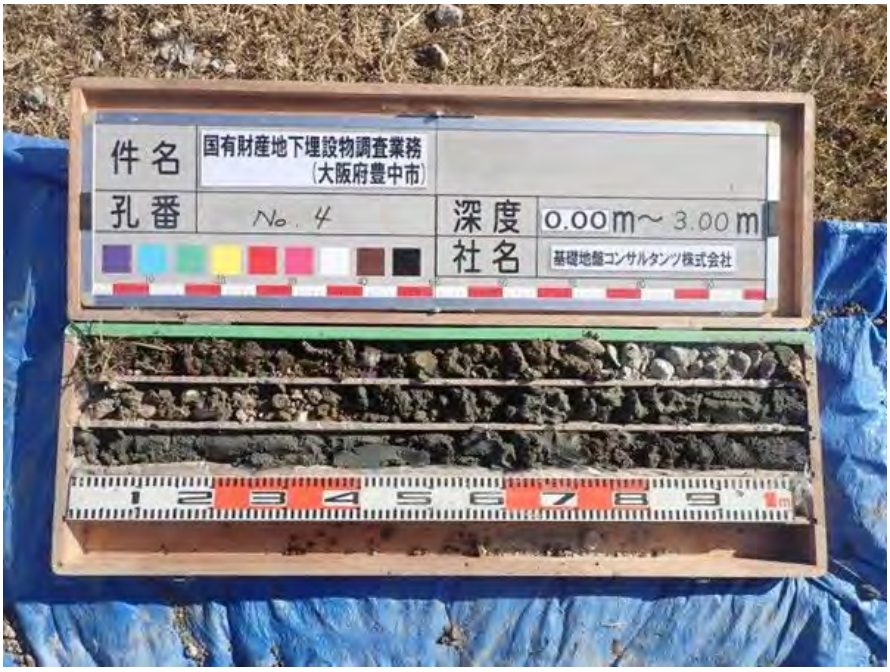
No.4

全景



No.4

掘進状況



No.4

採取試料0.00m~3.00m



No.4

残尺



No.4

検尺



No. 4

孔内閉塞状況



No. 4

作業後



No.5

作業前



No.5

全景



No.5

掘進状況



No.5

採取試料0.00m~3.00m



No.5

残尺



No.5

検尺



No.5

孔内閉塞状況



No.5

作業後



No.6

作業前



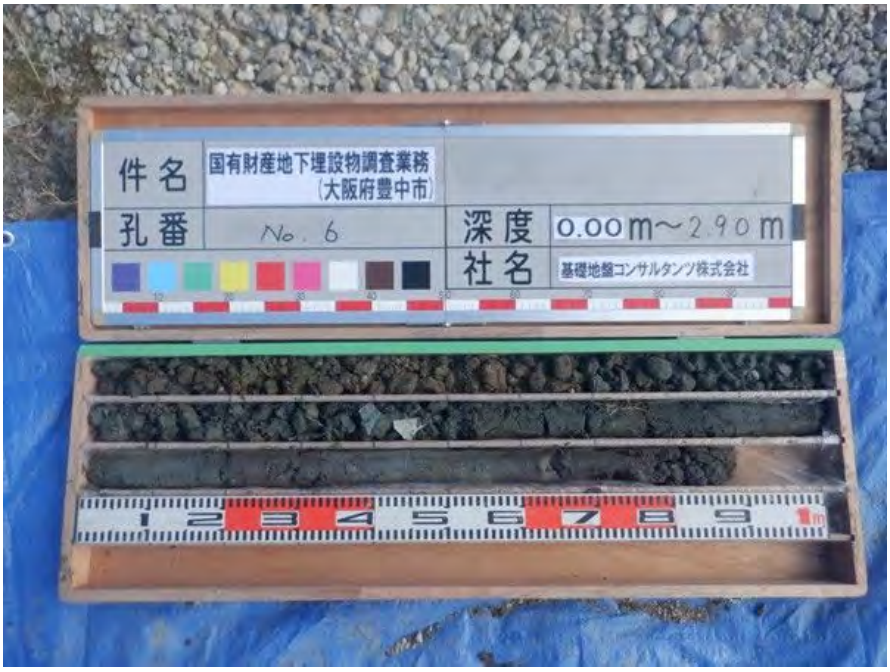
No.6

全景



No.6

掘進状況



No. 6

採取試料0.00m~2.90m



No. 6

残尺



No. 6

検尺



No.6

孔内閉塞状況



No.6

作業後



No.7

作業前



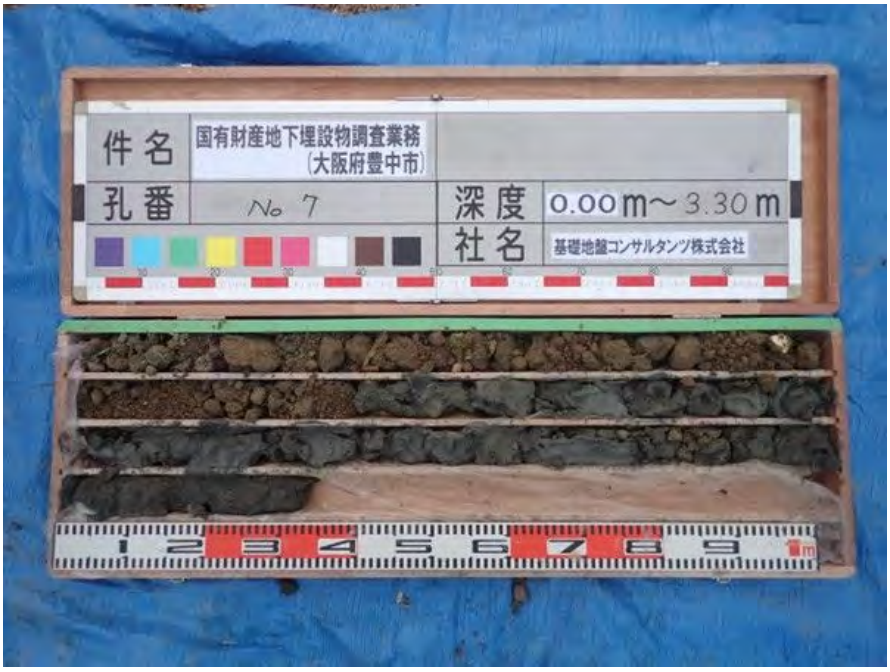
No.7

全景



No.7

掘進状況



No.7

採取試料0.00m～3.30m



No.7

残尺



No.7

検尺



No.7

孔内閉塞状況



No.7

作業後



No. 8

作業前



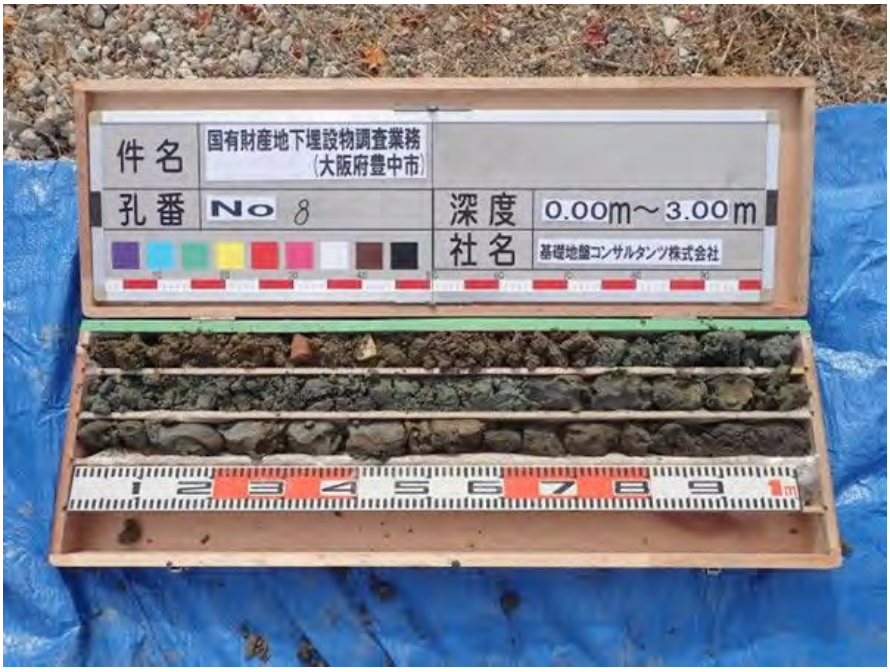
No. 8

全景



No. 8

掘進状況



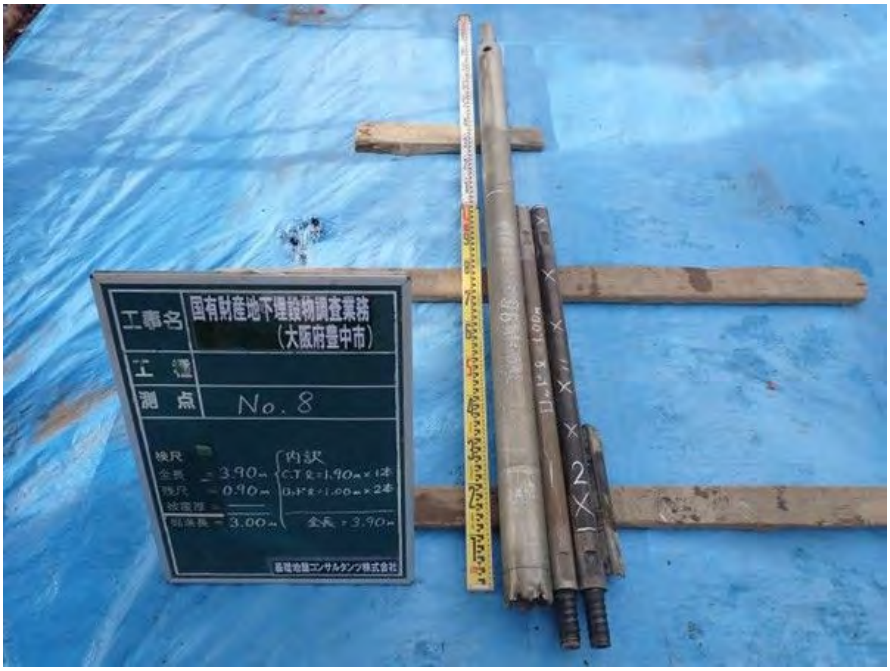
No.8

採取試料0.00m～3.00m



No.8

残尺



No.8

検尺



No.8

孔内閉塞状況



No.8

作業後



No.9

作業前



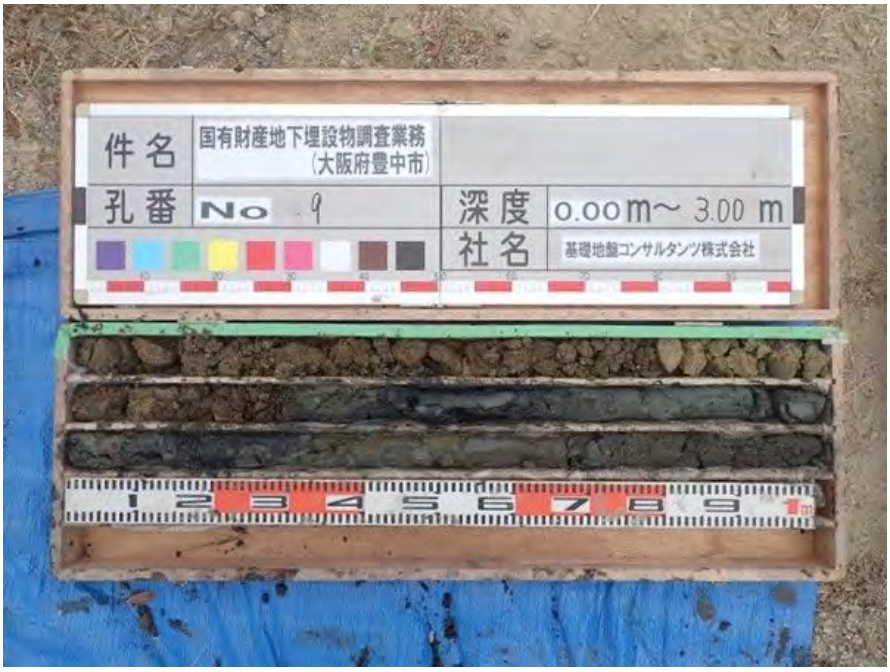
No.9

全景



No.9

掘進状況



No.9

採取試料0.00m～3.00m



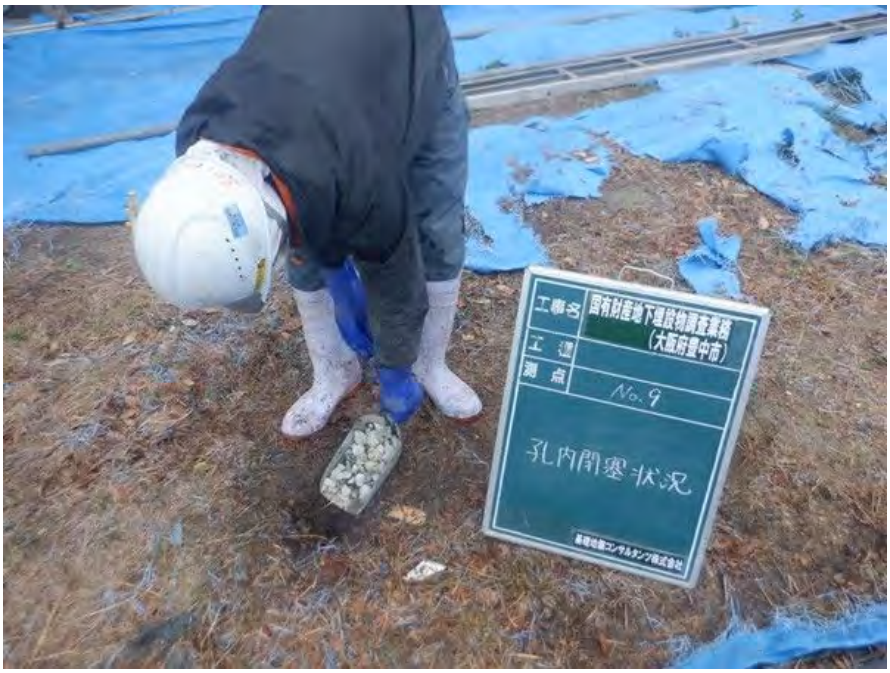
No.9

残尺



No.9

検尺



No.9

孔内閉塞状況



No.9

作業後



No. 10

作業前



No. 10

全景



No. 10

掘進状況



No. 10

採取試料0.00m~3.00m



No. 10

残尺



No. 10

検尺



No.10

孔内閉塞状況



No.10

作業後



No.11

作業前



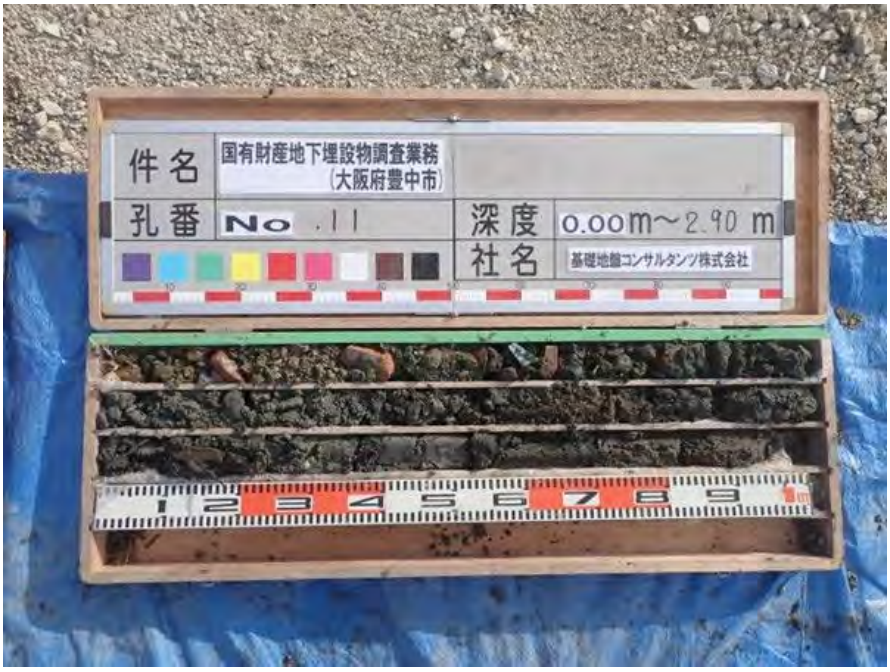
No.11

全景



No.11

掘進状況



No.11

採取試料0.00m~2.90m



No.11

残尺



No.11

検尺



No.11

孔内閉塞状況



No.11

作業後



No.12

作業前



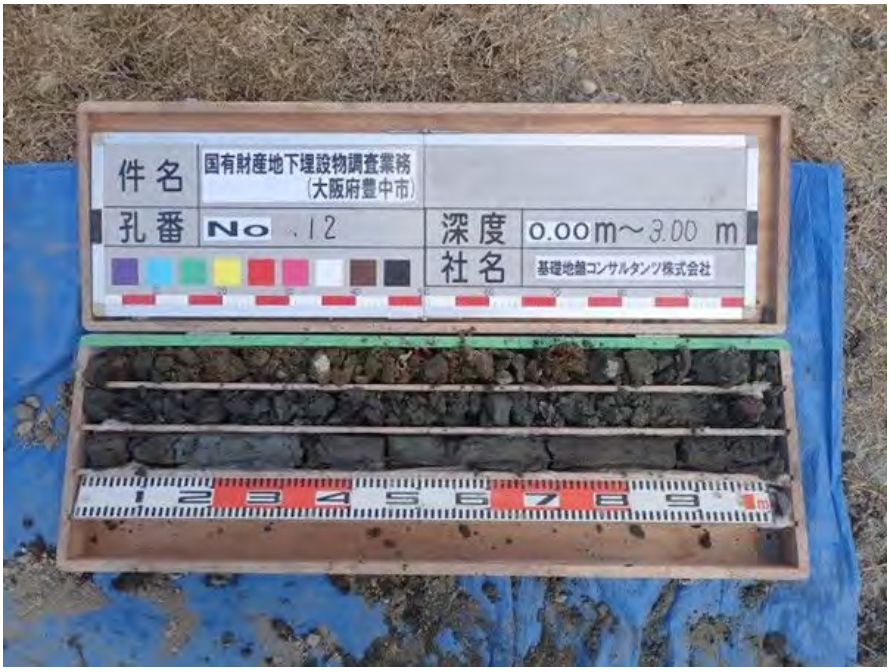
No.12

全景



No.12

掘進状況



No. 12

採取試料0.00m~3.00m



No. 12

残尺



No. 12

検尺



No.12

孔内閉塞状況



No.12

作業後



No.13

作業前



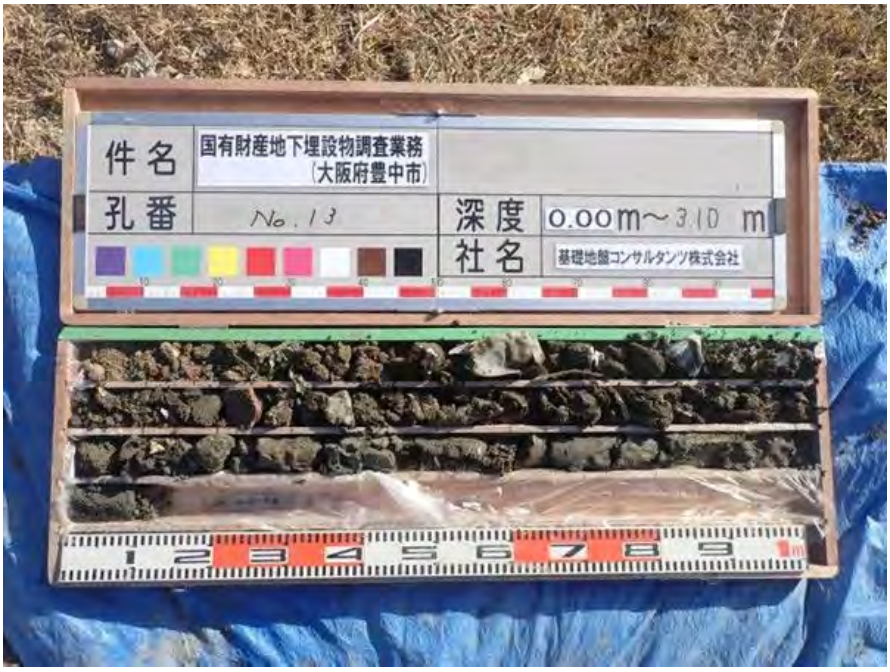
No.13

全景



No.13

掘進状況



No.13

採取試料0.00m~3.10m



No.13

残尺



No.13

検尺



No.13

孔内閉塞状況



No.13

作業後



No.14

作業前



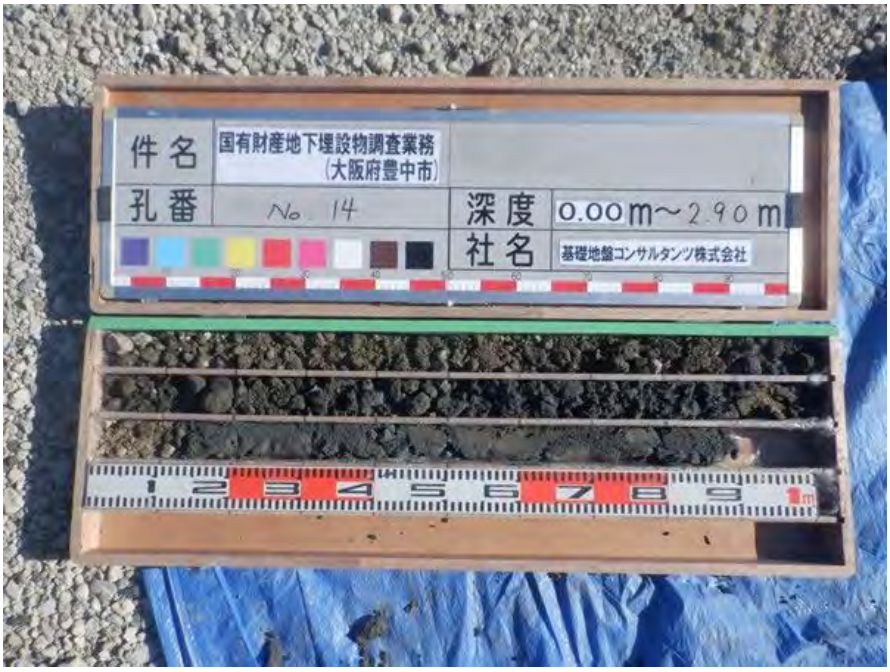
No.14

全景



No.14

掘進状況



No. 14

採取試料0.00m~2.90m



No. 14

残尺



No. 14

検尺



No.14

孔内閉塞状況



No.14

作業後



No.15

作業前



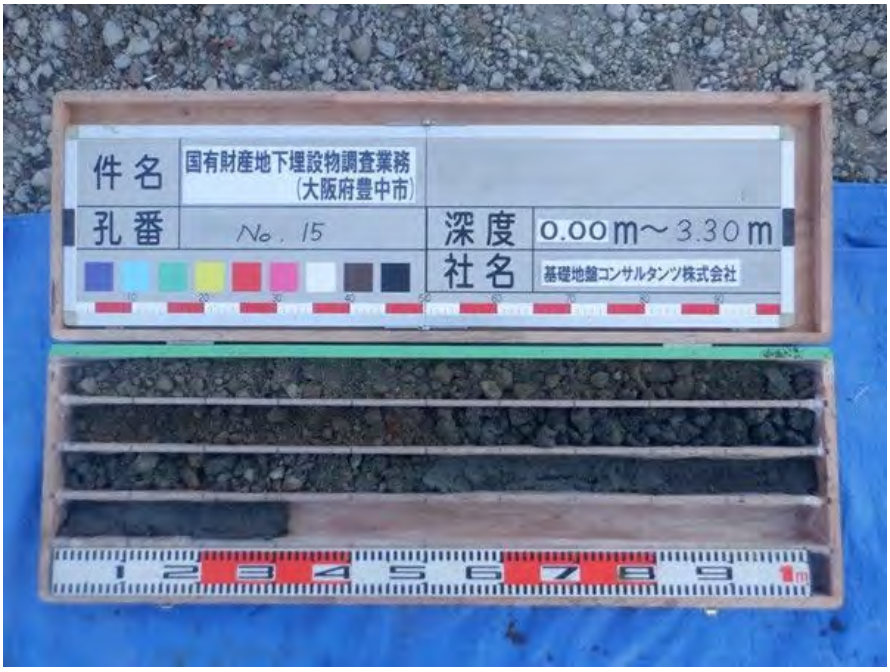
No.15

全景



No.15

掘進状況



No. 15

採取試料0.00m~3.30m



No. 15

残尺



No.15

検尺



No.15

孔内閉塞状況



No.15

作業後



No.16

作業前



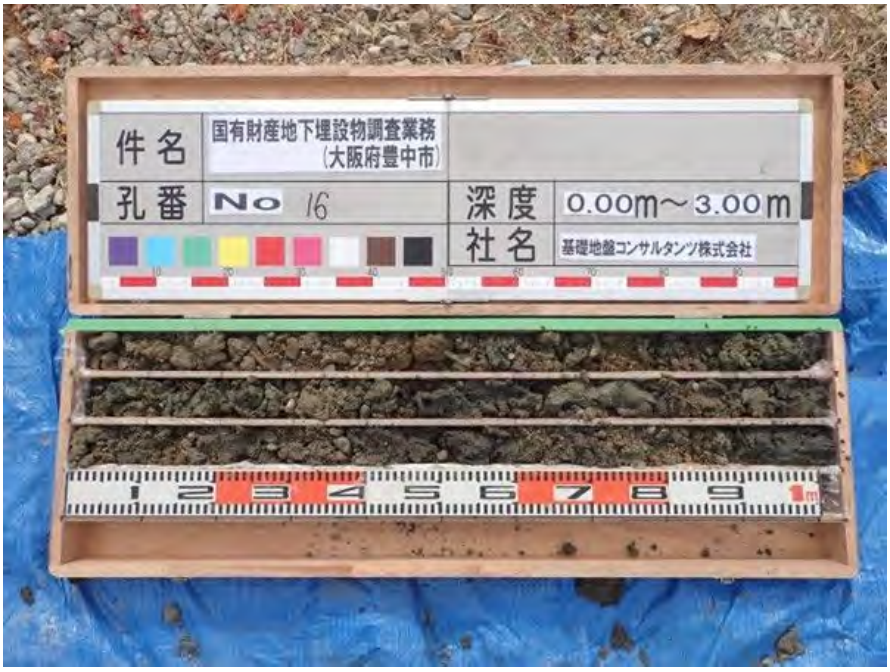
No.16

全景



No.16

掘進状況



No.16

採取試料0.00m～3.00m



No.16

残尺



No.16

検尺



No.16

孔内閉塞状況



No.16

作業後



No.17

作業前



No.17

全景



No.17

掘進状況



No. 17

採取試料0.00m~3.00m



No. 17

残尺



No. 17

検尺



No.17

孔内閉塞状況



No.17

作業後



No.18

作業前



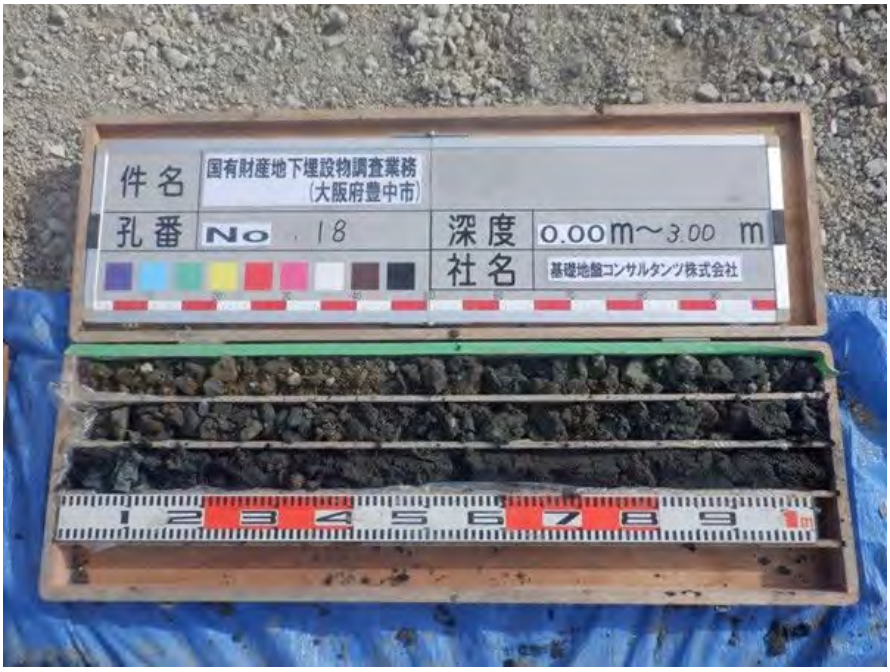
No.18

全景



No.18

掘進状況



No.18

採取試料0.00m~3.00m



No.18

残尺



No.18

検尺



No.18

孔内閉塞状況



No.18

作業後



No.19

作業前



No.19

全景



No.19

掘進状況



No.19

採取試料0.00m~3.10m



No.19

残尺



No.19

検尺



No.19

孔内閉塞状況



No.19

作業後



No. 20

作業前



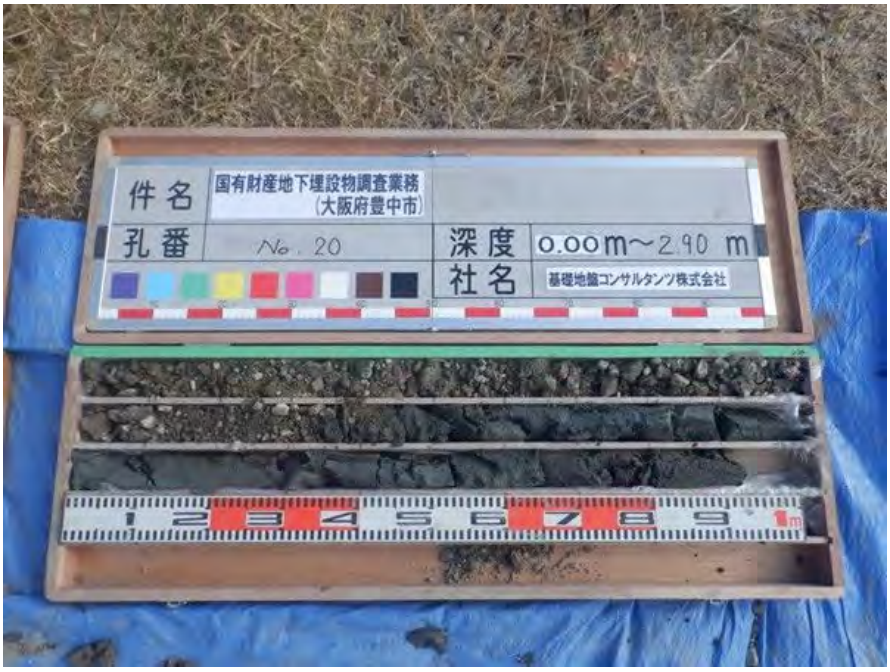
No. 20

全景



No. 20

掘進状況



No. 20

採取試料0.00m~2.90m



No. 20

残尺



No. 20

検尺



No.20

孔内閉塞状況



No.20

作業後



No. 21

作業前



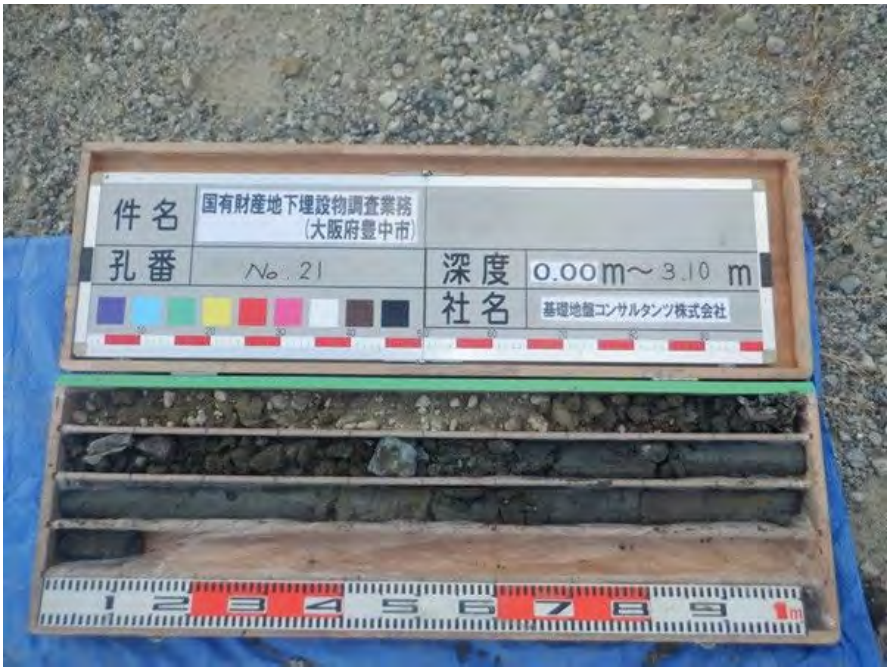
No. 21

全景



No. 21

掘進状況



No. 21

採取試料0.00m~3.10m



No. 21

残尺



No. 21

検尺



No.21

孔内閉塞状況



No.21

作業後



No. 22

作業前



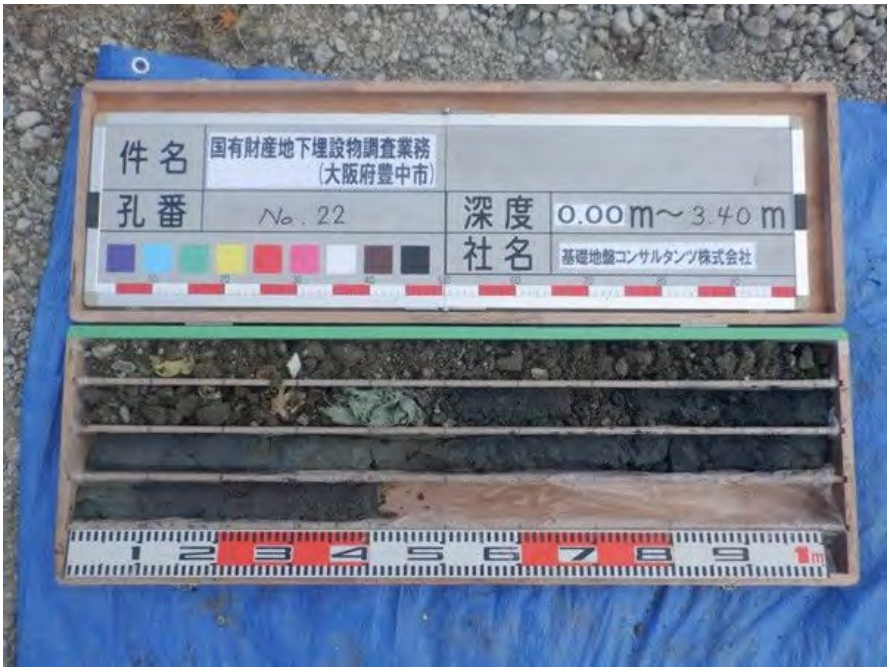
No. 22

全景



No. 22

掘進状況



No. 22

採取試料0.00m~3.40m



No. 22

残尺



No. 22

検尺



No.22

孔内閉塞状況



No.22

作業後



No. 23

作業前



No. 23

全景



No. 23

掘進状況



No. 23

採取試料0.00m～3.00m



No. 23

残尺



No. 23

検尺



No.23

孔内閉塞状況



No.23

作業後



No. 24

作業前



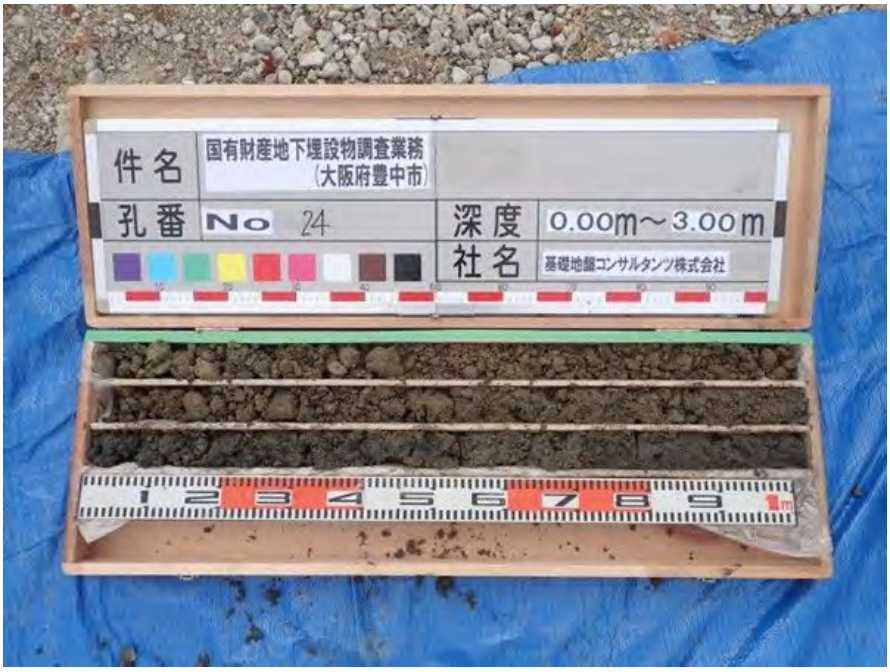
No. 24

全景



No. 24

掘進状況



No. 24

採取試料0.00m～3.00m



No. 24

残尺



No. 24

検尺



No. 24

孔内閉塞状況



No. 24

作業後



No. 25

作業前



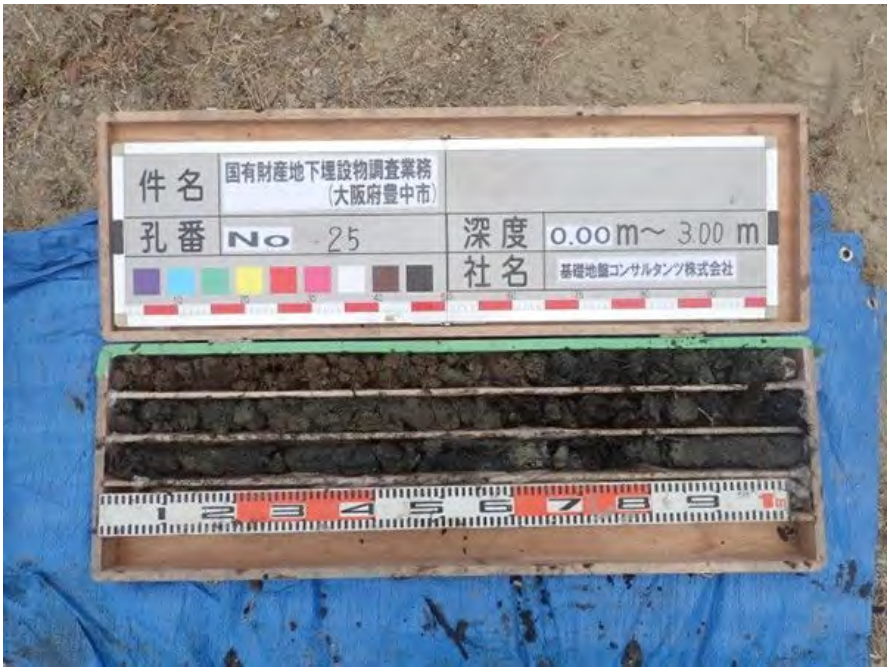
No. 25

全景



No. 25

掘進状況



No. 25

採取試料0.00m～3.00m



No. 25

残尺



No. 25

検尺



No. 25

孔内閉塞状況



No. 25

作業後



No. 26

作業前



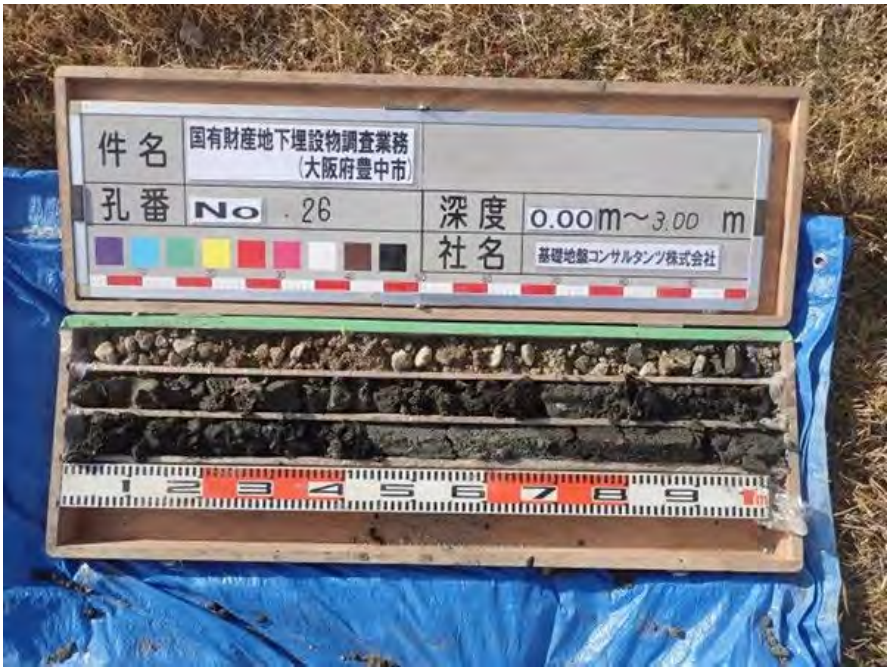
No. 26

全景



No. 26

掘進状況



No. 26

採取試料0.00m~3.00m



No. 26

残尺



No. 26

検尺



No.26

孔内閉塞状況



No.26

作業後



No. 27

作業前



No. 27

全景



No. 27

掘進状況



No. 27

採取試料0.00m~3.20m



No. 27

残尺



No. 27

検尺



No.27

孔内閉塞状況



No.27

作業後



No. 28

作業前



No. 28

全景



No. 28

掘進状況



No.28

採取試料0.00m~3.00m



No.28

残尺



No.28

検尺



No.28

孔内閉塞状況



No.28

作業後



No. 29

作業前



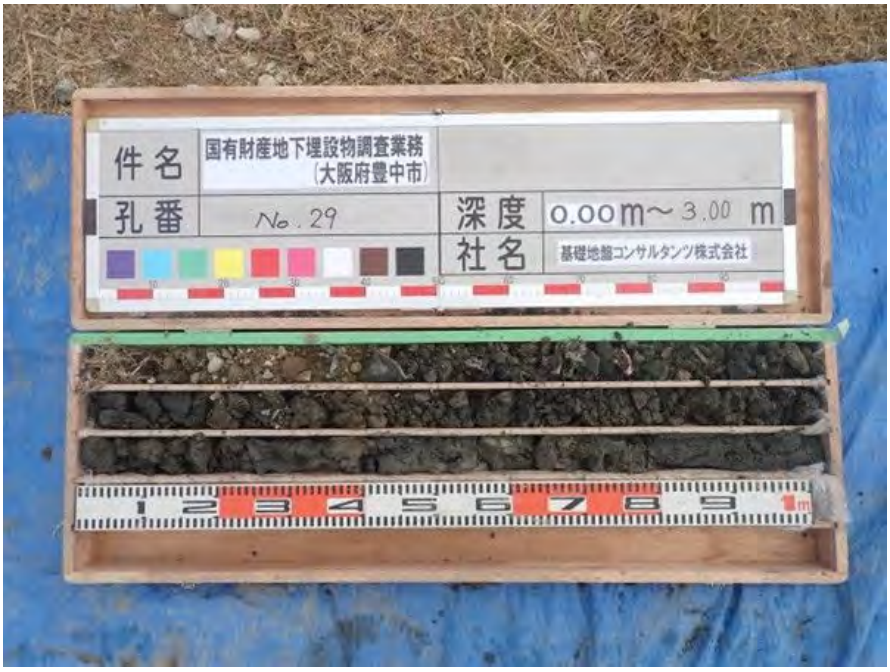
No. 29

全景



No. 29

掘進状況



No.29

採取試料0.00m～3.00m



No.29

残尺



No.29

検尺



No.29

孔内閉塞状況



No.29

作業後



No.30

作業前



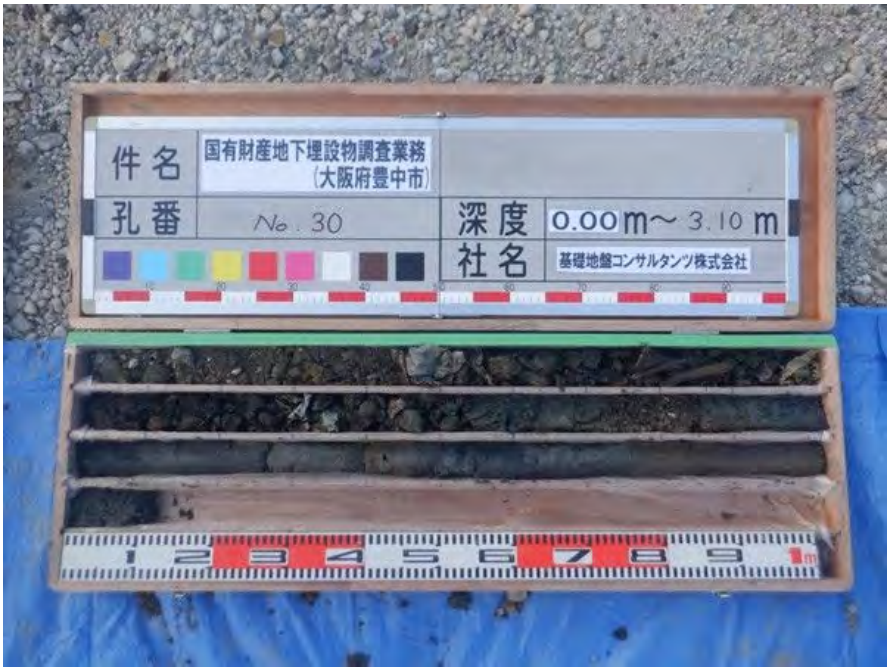
No.30

全景



No.30

掘進状況



No.30

採取試料0.00m～3.10m



No.30

残尺



No.30

検尺



No.30

孔内閉塞状況



No.30

作業後



No. 31

作業前



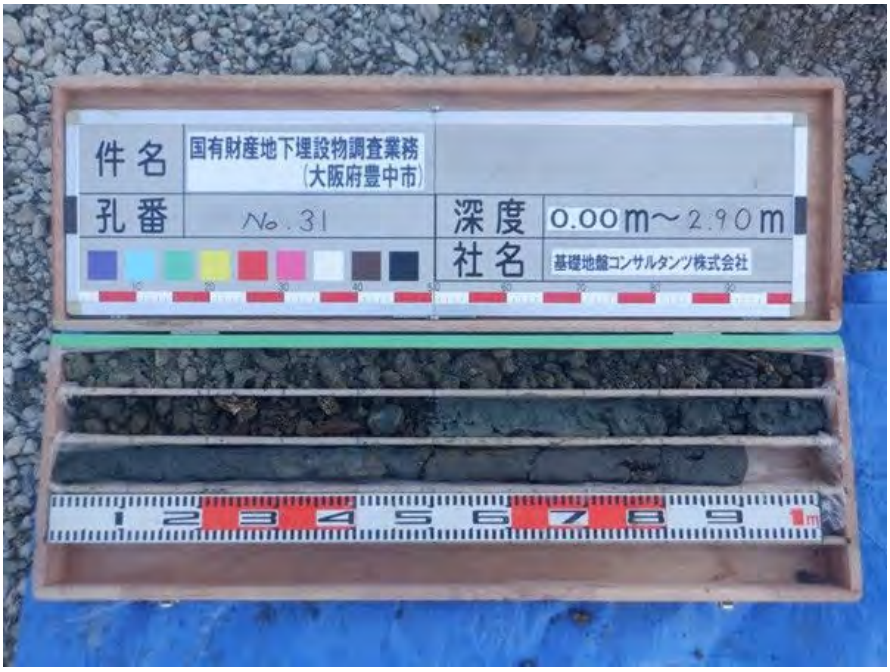
No. 31

全景



No. 31

掘進状況



No.31

採取試料0.00～2.90m



No.31

残尺



No.31

検尺



No.31

孔内閉塞状況



No.31

作業後



No.32

作業前



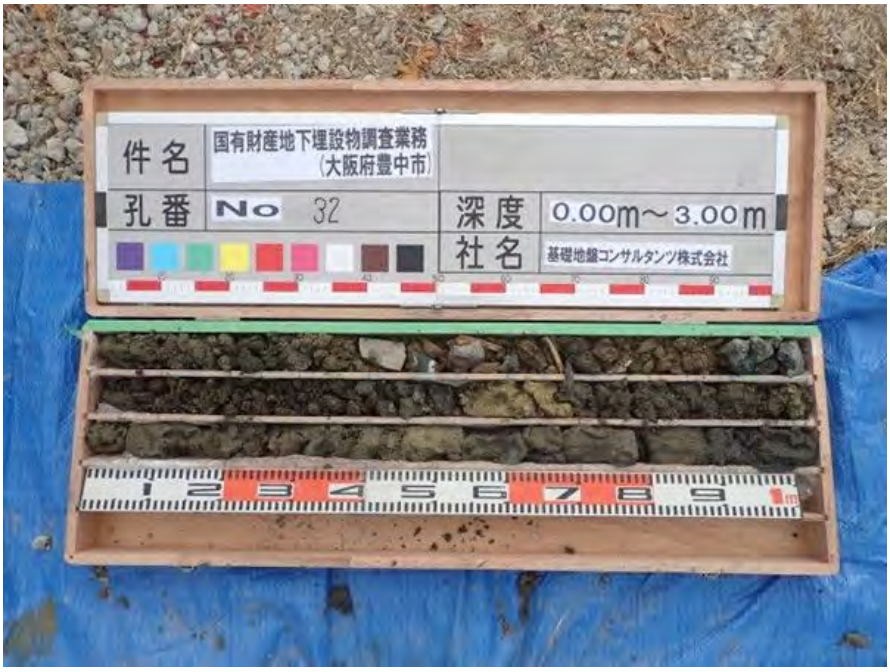
No.32

全景



No.32

掘進状況



No. 32

採取試料0.00m～3.00m



No. 32

残尺



No. 32

検尺



No. 32

孔内閉塞状況



No. 32

作業後



No.33

作業前



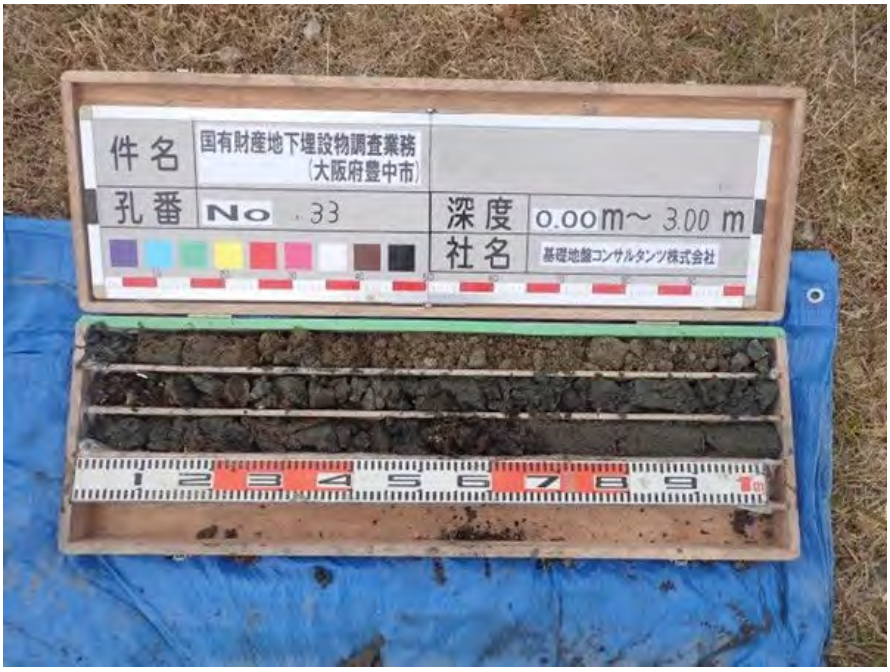
No.33

全景



No.33

掘進状況



No.33

採取試料0.00m~3.00m



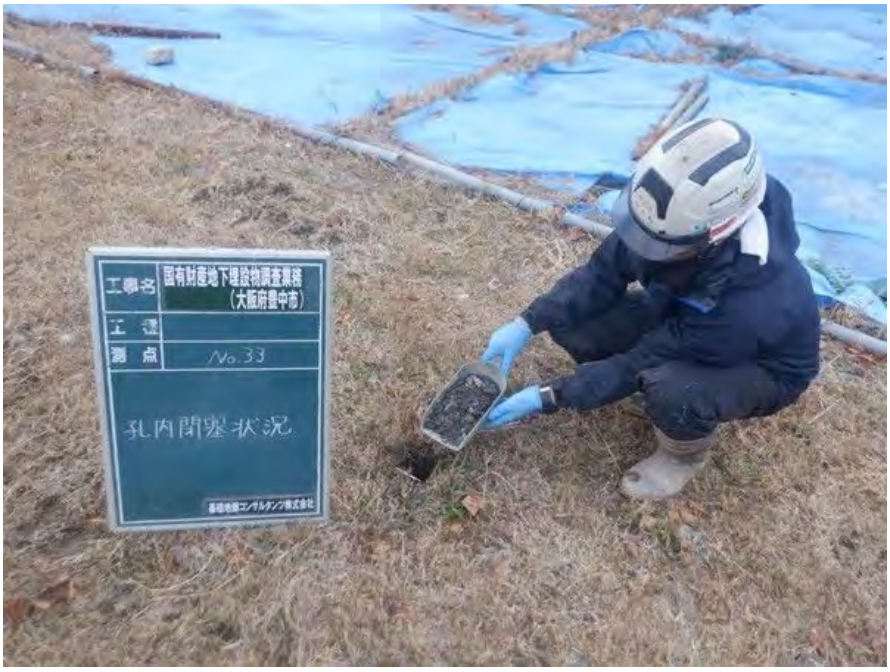
No.33

残尺



No.33

検尺



No.33

孔内閉塞状況



No.33

作業後



No. 34

作業前



No. 34

全景



No. 34

掘進状況



No.34

採取試料0.00m～3.00m



No.34

残尺



No.34

検尺



No.34

孔内閉塞状況



No.34

作業後



No.35

作業前



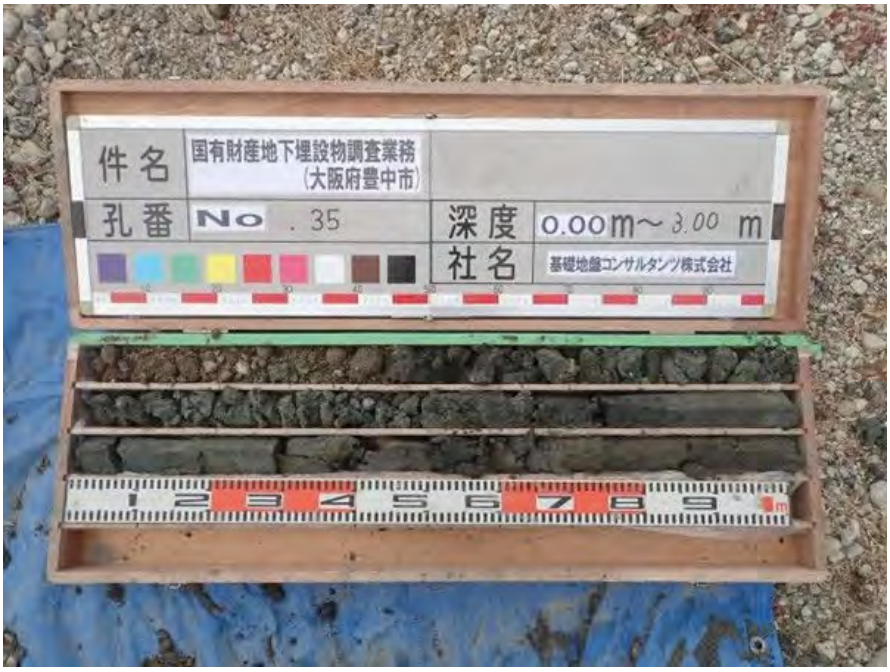
No.35

全景



No.35

掘進状況



No. 35

採取試料0.00m～3.00m



No. 35

残尺



No. 35

検尺



No.35

孔内閉塞状況



No.35

作業後



No.36

作業前



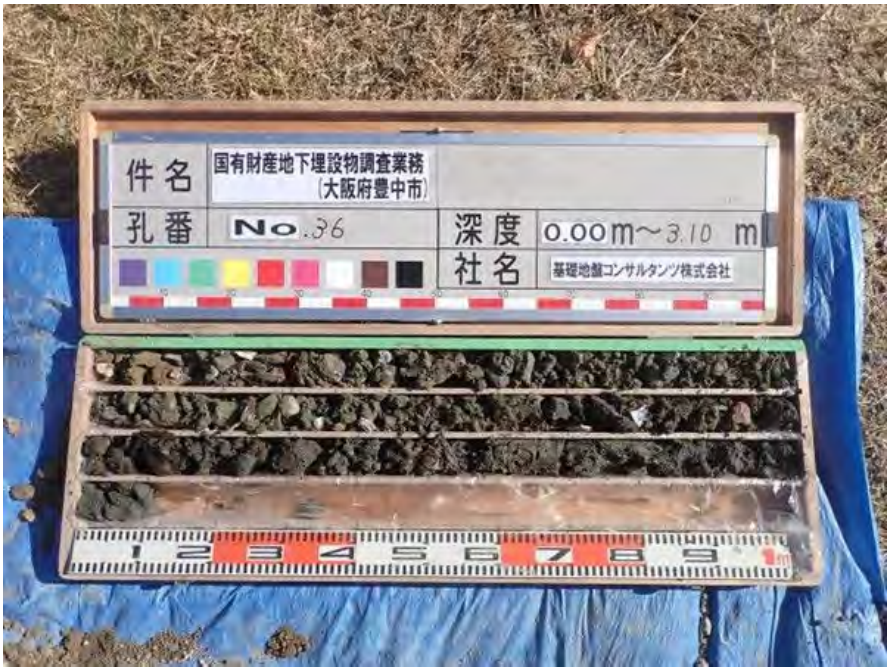
No.36

全景



No.36

掘進状況



No. 36

採取試料0.00m～3.10m



No. 36

残尺



No. 36

検尺



No.36

孔内閉塞状況



No.36

作業後



No.37

作業前



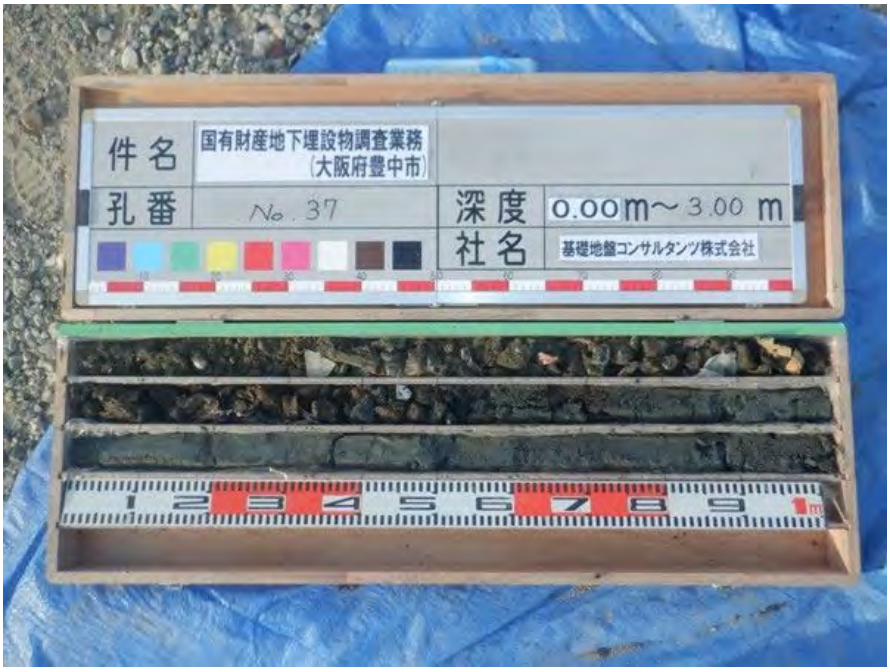
No.37

全景



No.37

掘進状況



No.37

採取試料0.00m~3.00m



No.37

残尺



No.37

検尺



No.37

孔内閉塞状況



No.37

作業後



No.38

作業前



No.38

全景



No.38

掘進状況



No. 38

採取試料0.00m~2.90m



No. 38

残尺



No. 38

検尺



No.38

孔内閉塞状況



No.38

作業後



No.39

作業前



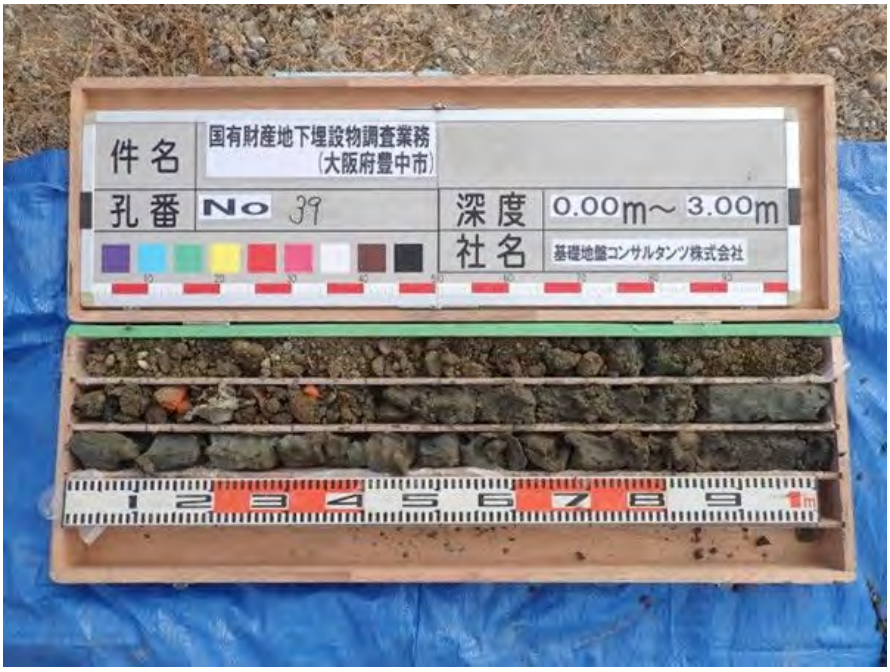
No.39

全景



No.39

掘進状況



No. 39

採取試料0.00m～3.00m



No. 39

残尺



No. 39

検尺



No.39

孔内閉塞状況



No.39

作業後



No. 40

作業前



No. 40

全景



No. 40

掘進状況



No. 40

採取試料0.00m～3.00m



No. 40

残尺



No. 40

検尺



No. 40

孔内閉塞状況



No. 40

作業後



No.41

作業前



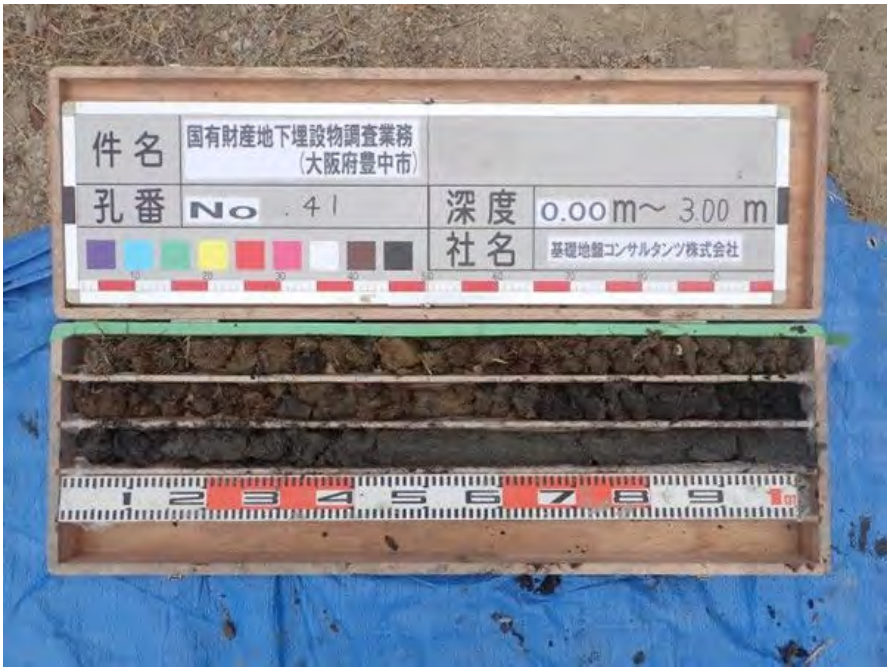
No.41

全景



No.41

掘進状況



No. 41

採取試料0.00m~3.00m



No. 41

残尺



No. 41

検尺



No.41

孔内閉塞状況



No.41

作業後



No. 42

作業前



No. 42

全景



No. 42

掘進状況



No. 42

採取試料0.00m～3.00m



No. 42

残尺



No. 42

検尺



No.42

孔内閉塞状況



No.42

作業後



No. 43

作業前



No. 43

全景



No. 43

掘進状況



No. 43

採取試料0.00m～3.00m



No. 43

残尺



No. 43

検尺



No.43

孔内閉塞状況



No.43

作業後



No.44

作業前



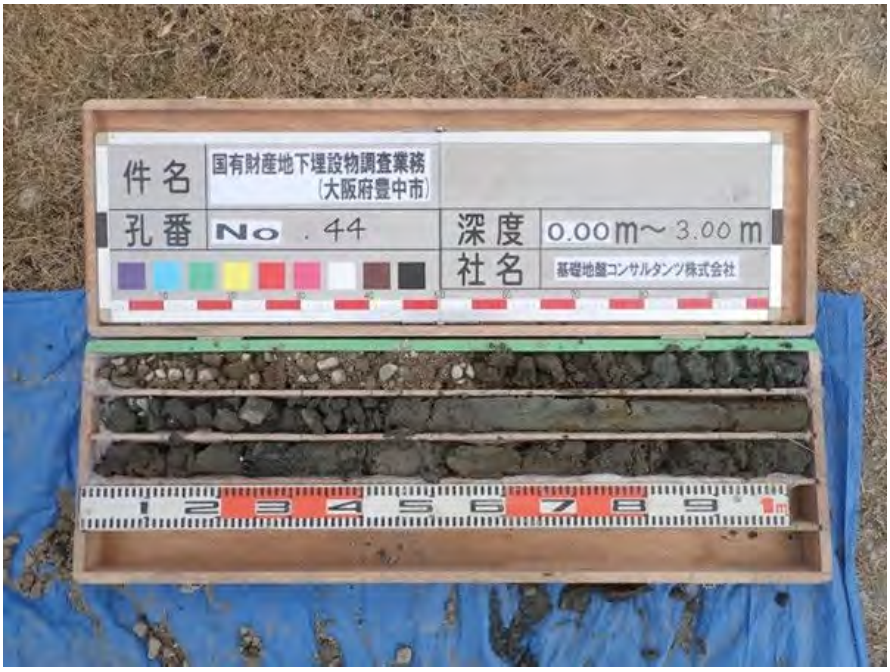
No.44

全景



No.44

掘進状況



No. 44

採取試料0.00m～3.00m



No. 44

残尺



No. 44

検尺



No.44

孔内閉塞状況



No.44

作業後



No.45

作業前



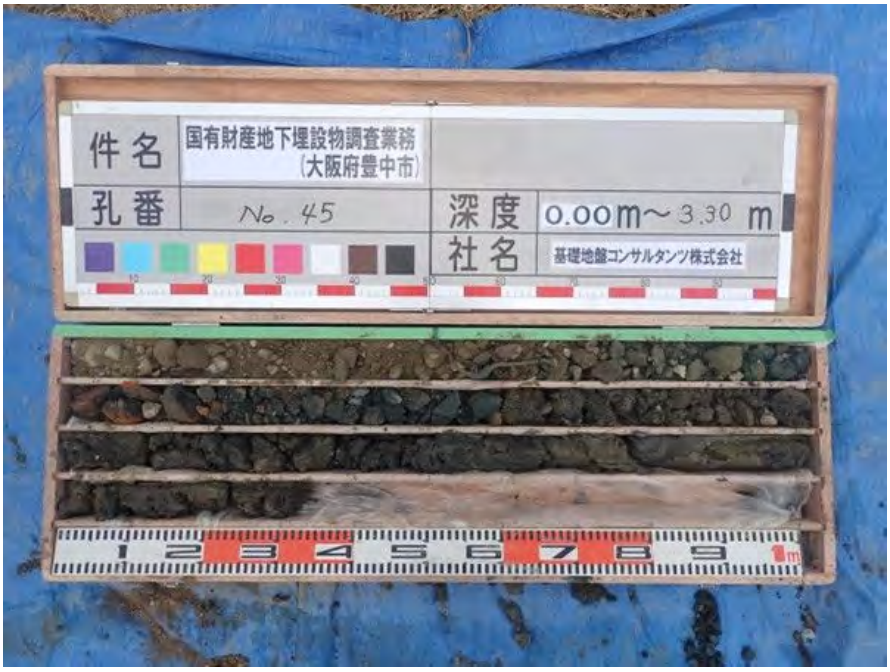
No.45

全景



No.45

掘進状況



No.45

採取試料0.00m～3.30m



No.45

残尺



No.45

検尺



No.45

孔内閉塞状況



No.45

作業後



No.46

作業前



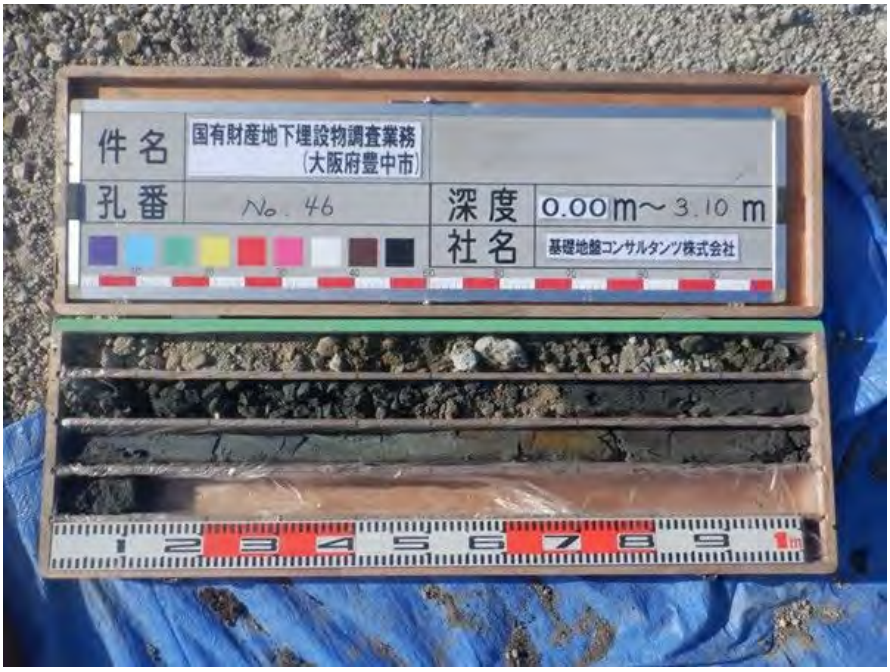
No.46

全景



No.46

掘進状況



No. 46

採取試料0.00m～3.10m



No. 46

残尺



No. 46

検尺



No.46

孔内閉塞状況



No.46

作業後



No.47

作業前



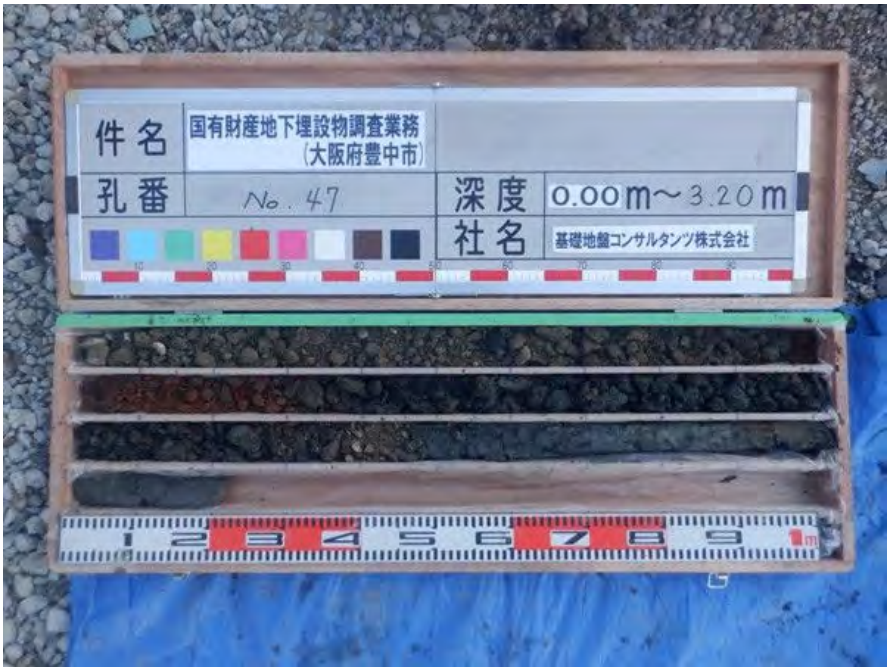
No.47

全景



No.47

掘進状況



No. 47

採取試料0.00m~3.20m



No. 47

残尺



No. 47

検尺



No.47

孔内閉塞状況



No.47

作業後



No.48

作業前



No.48

全景



No.48

掘進状況



No. 48

採取試料0.00m～3.60m



No. 48

残尺



No. 48

検尺



No.48

孔内閉塞状況



No.48

作業後



No. 49

作業前



No. 49

全景



No. 49

掘進状況



No. 49

採取試料0.00m～3.00m



No. 49

残尺



No. 49

検尺



No.49

孔内閉塞状況



No.49

作業後



No. 50

作業前



No. 50

全景



No. 50

掘進状況



No.50

採取試料0.00m～3.00m



No.50

残尺



No.50

検尺



No.50

孔内閉塞状況



No.50

作業後



No. 51

作業前



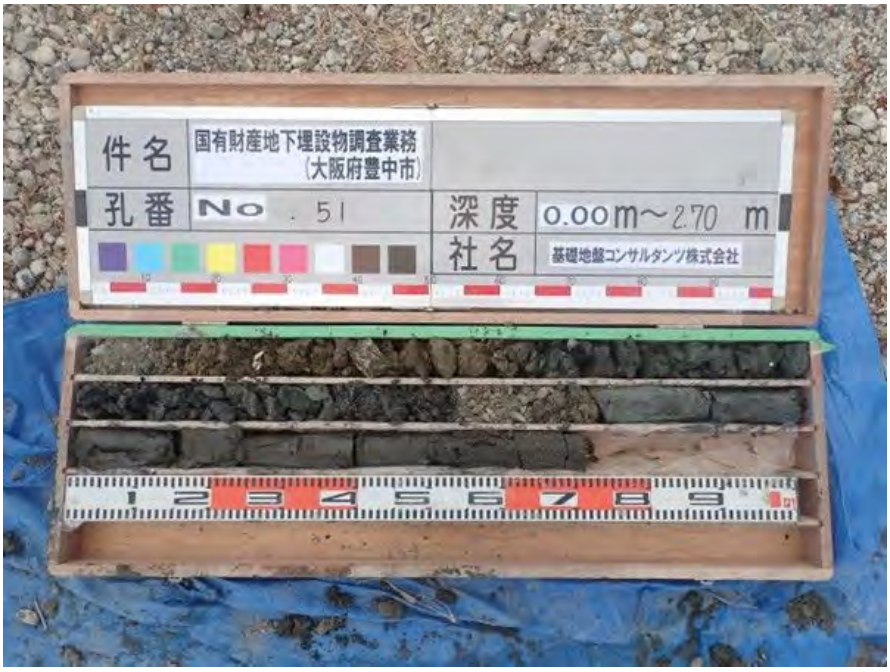
No. 51

全景



No. 51

掘進状況



No. 51

採取試料0.00m～2.70m



No. 51

残尺



No. 51

検尺



No.51

孔内閉塞状況



No.51

作業後



No. 52

作業前



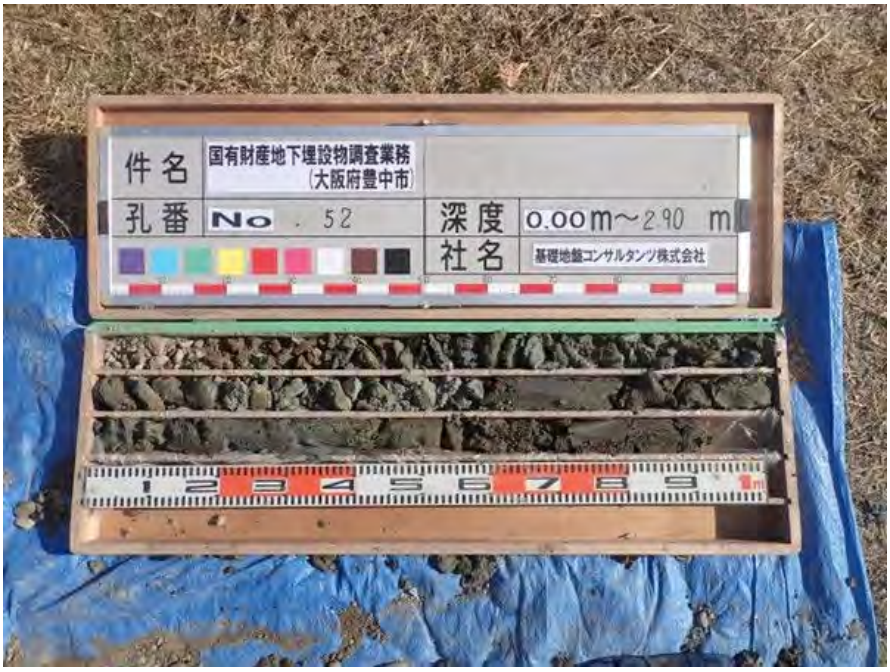
No. 52

全景



No. 52

掘進状況



No. 52

採取試料0.00m～2.90m



No. 52

残尺



No. 52

検尺



No.52

孔内閉塞状況



No.52

作業後



No.53

作業前



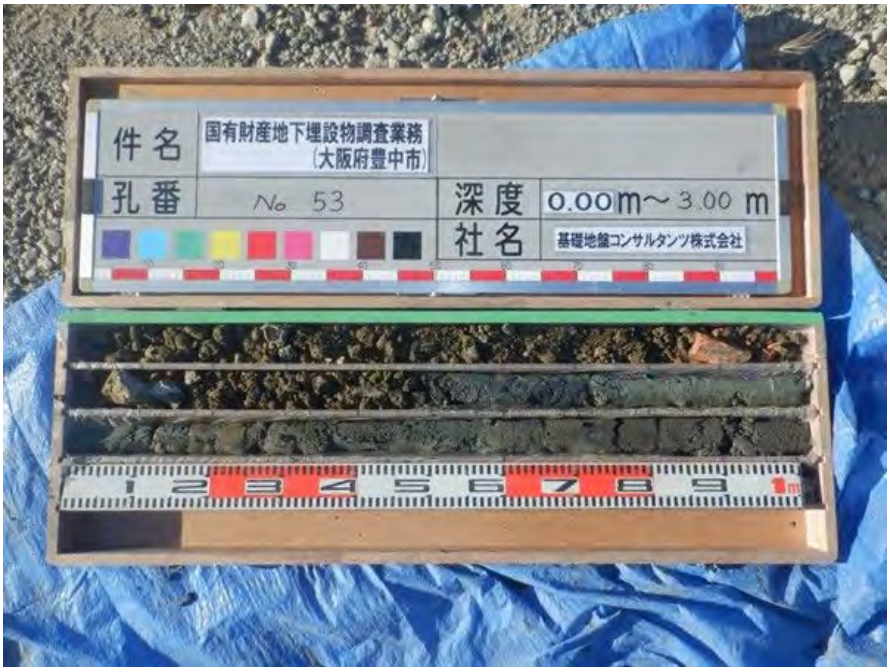
No.53

全景



No.53

掘進状況



No. 53

採取試料　0.00m～3.00m



No. 53

残尺



No. 53

検尺



No.53

孔内閉塞状況



No.53

作業後



No. 54

作業前



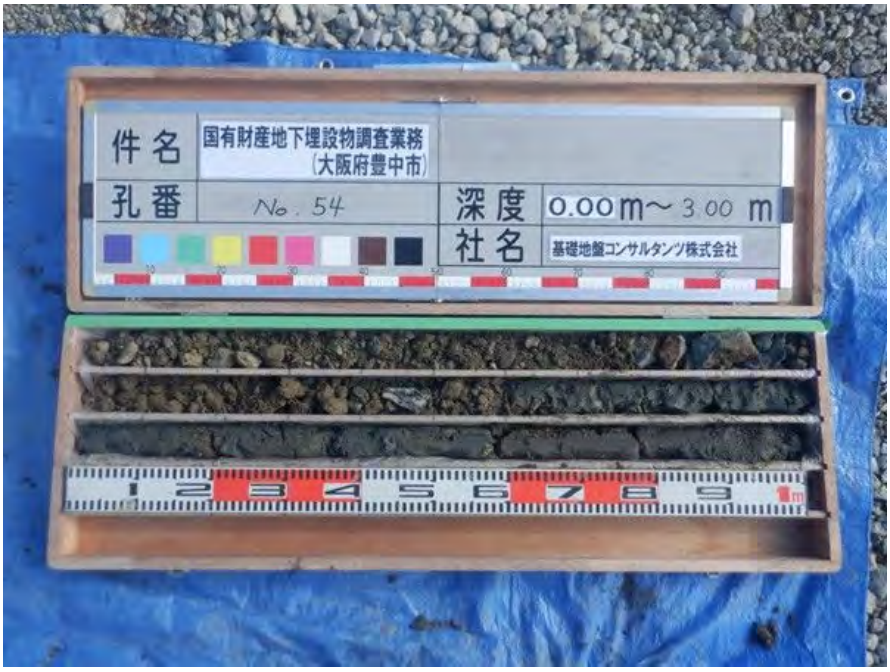
No. 54

全景



No. 54

掘進状況



No. 54

採取試料0.00m~3.00m



No. 54

残尺



No. 54

検尺



No.54

孔内閉塞状況



No.54

作業後



No.55

作業前



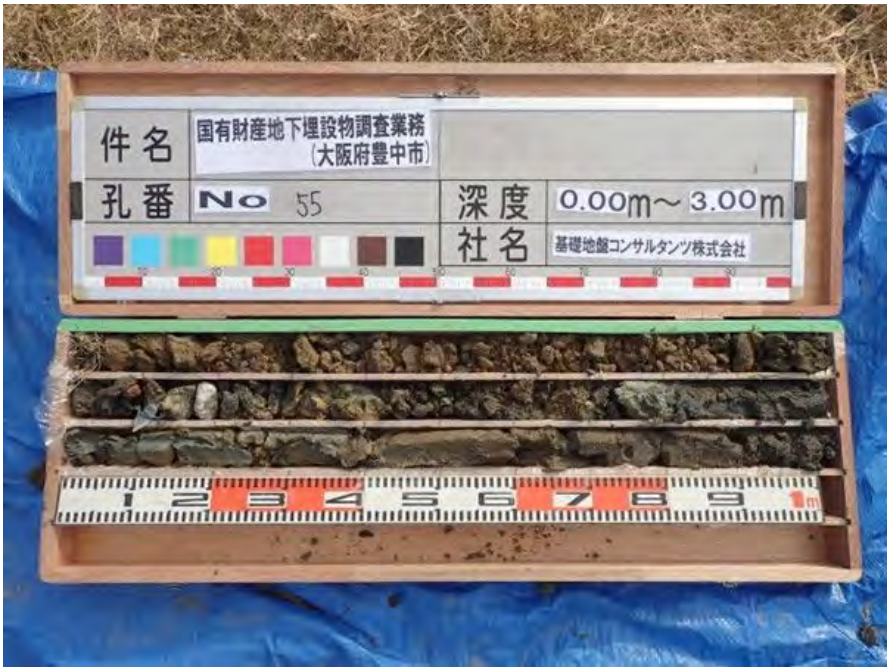
No.55

全景



No.55

掘進状況



No.55

採取試料0.00m～3.00m



No.55

残尺



No.55

検尺



No.55

孔内閉塞状況



No.55

作業後



No. 56

作業前



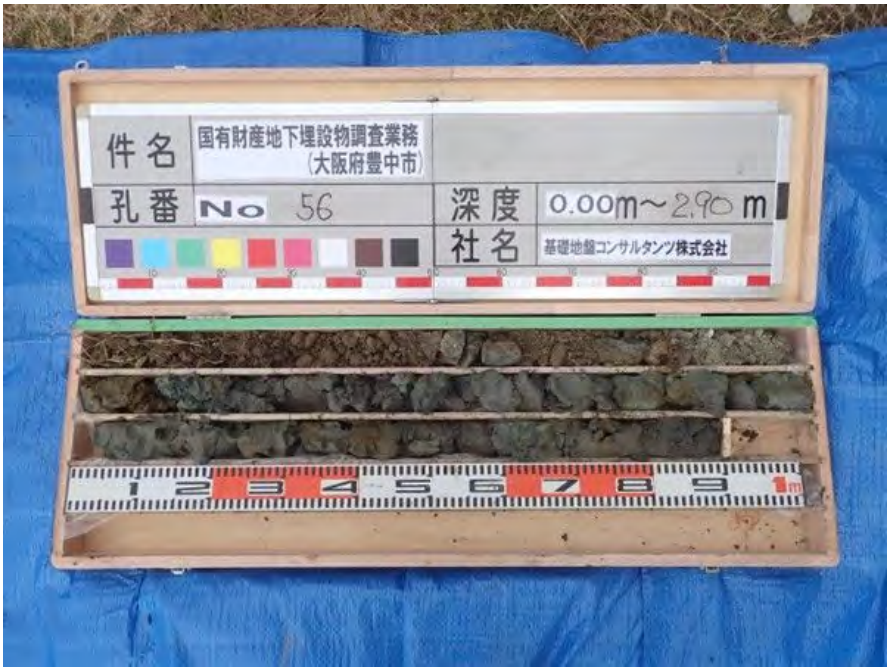
No. 56

全景



No. 56

掘進状況



No. 56

採取試料0.00m～2.90m



No. 56

残尺



No. 56

検尺



No. 56

孔内閉塞状況



No. 56

作業後



No.57

作業前



No.57

全景



No.57

掘進状況



No.57

採取試料0.00m～3.00m



No.57

残尺



No.57

検尺



No.57

孔内閉塞状況



No.57

作業後



No.58

作業前



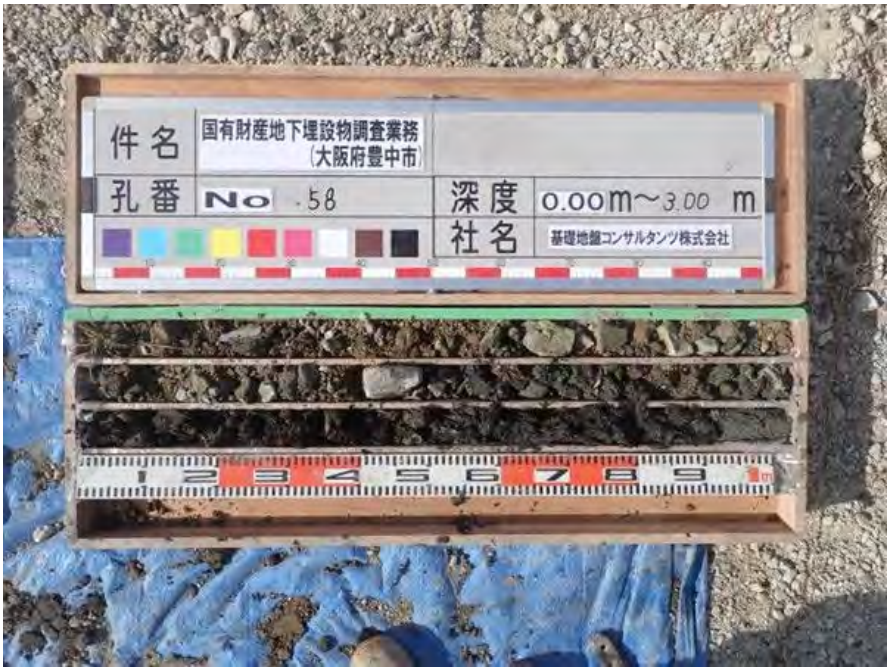
No.58

全景



No.58

掘進状況



No. 58

採取試料0.00m～3.00m



No. 58

残尺



No. 58

検尺



No.58

孔内閉塞状況



No.58

作業後



No. 59

作業前



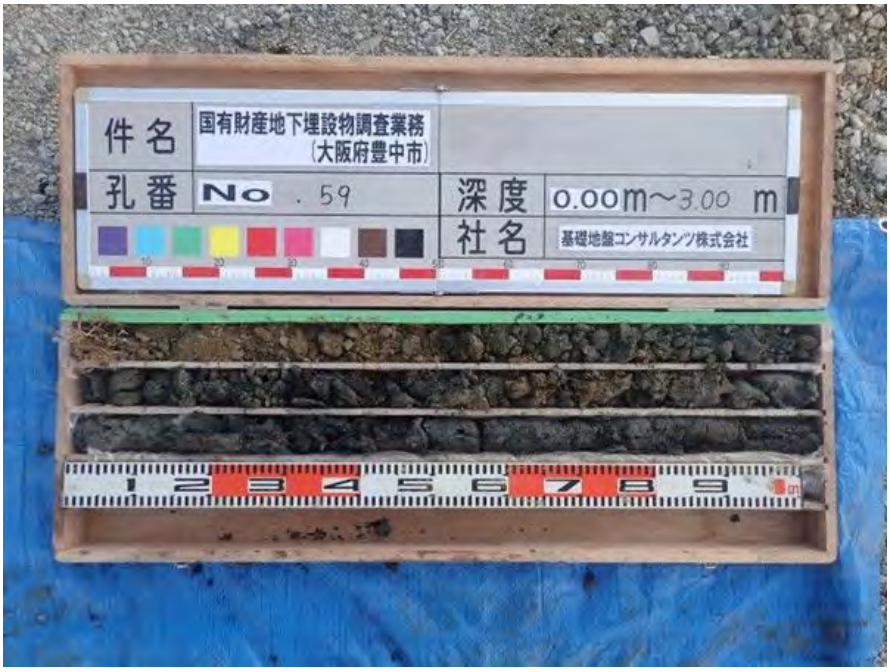
No. 59

全景



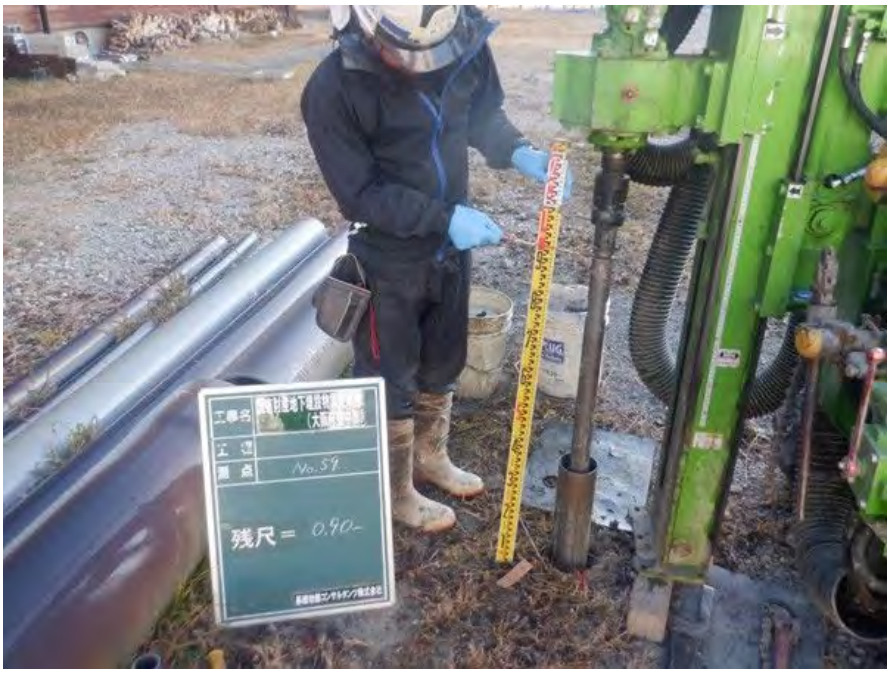
No. 59

掘進状況



No. 59

採取試料0.00m～3.00m



No. 59

残尺



No. 59

検尺



No.59

孔内閉塞状況



No.59

作業後



No.60

作業前



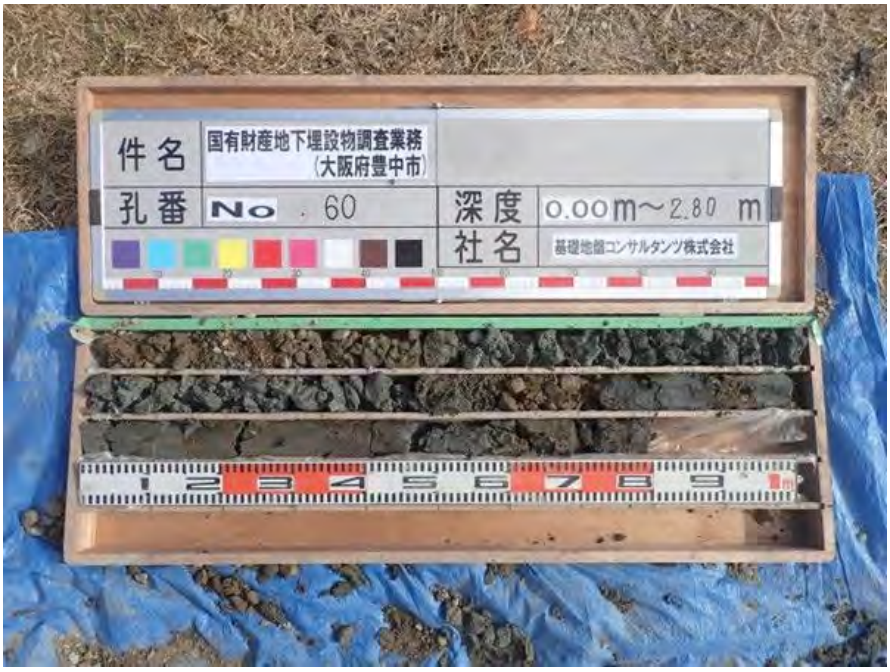
No.60

全景



No.60

掘進状況



No. 60

採取試料0.00～2.80m



No. 60

残尺



No. 60

検尺



No.60

孔内閉塞状況



No.60

作業後



No.61

作業前



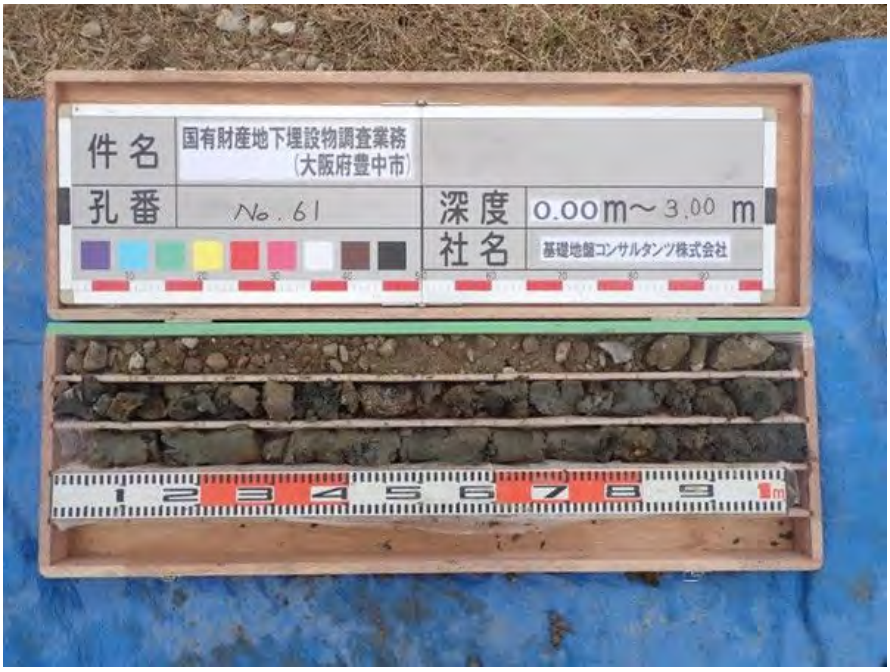
No.61

全景



No.61

掘進状況



No.61

採取試料0.00m～3.00m



No.61

残尺



No.61

検尺



No.61

孔内閉塞状況



No.61

作業後



No. 62

作業前



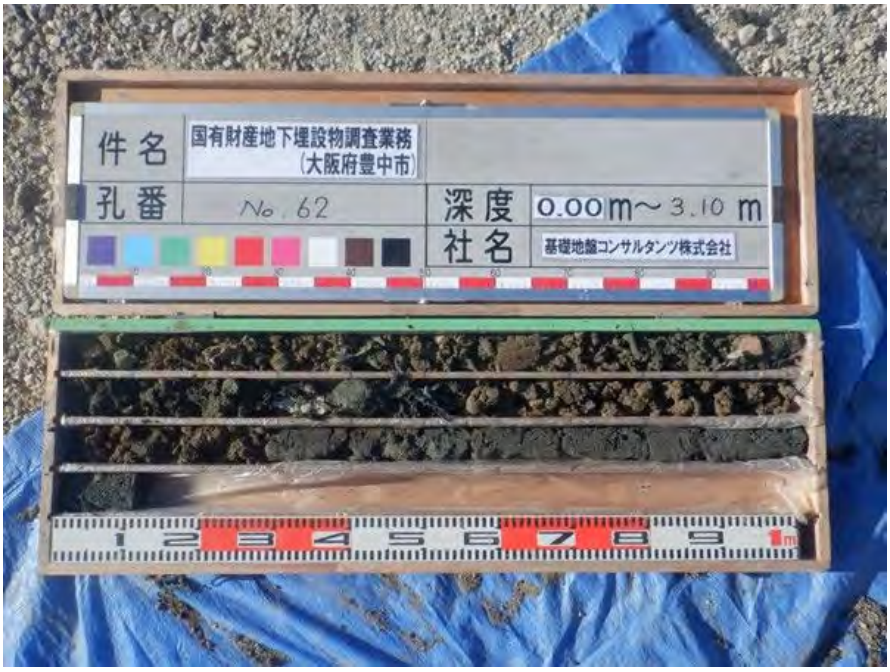
No. 62

全景



No. 62

掘進状況



No.62

採取試料　0.00m～3.10m



No.62

残尺



No.62

検尺



No.62

孔内閉塞状況



No.62

作業後



No.63

作業前



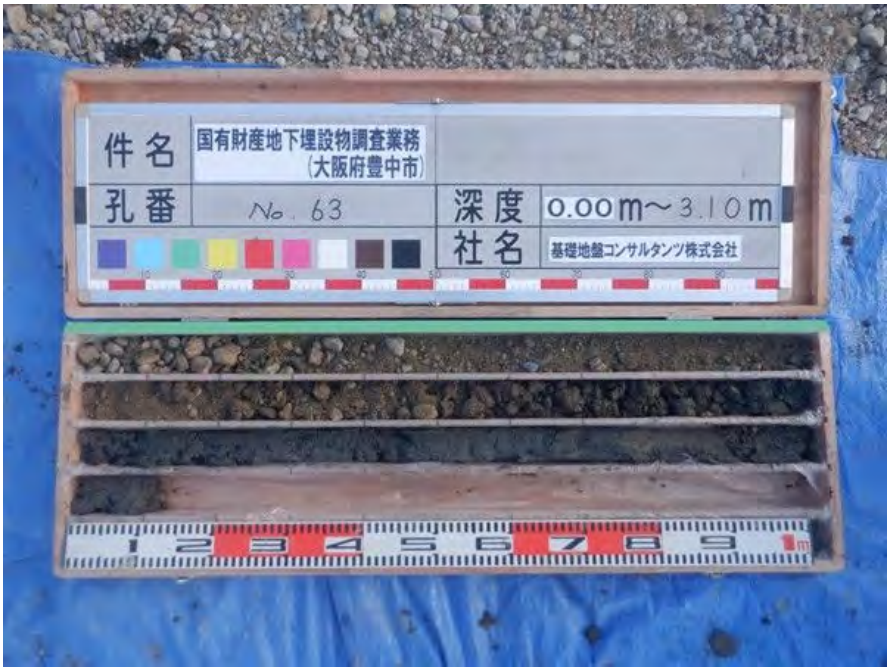
No.63

全景



No.63

掘進状況



No. 63

採取試料0.00m～3.10m



No. 63

残尺



No. 63

検尺



No.63

孔内閉塞状況



No.63

作業後



No.64

作業前



No.64

全景



No.64

掘進状況



No. 64

採取試料0.00m～3.00m



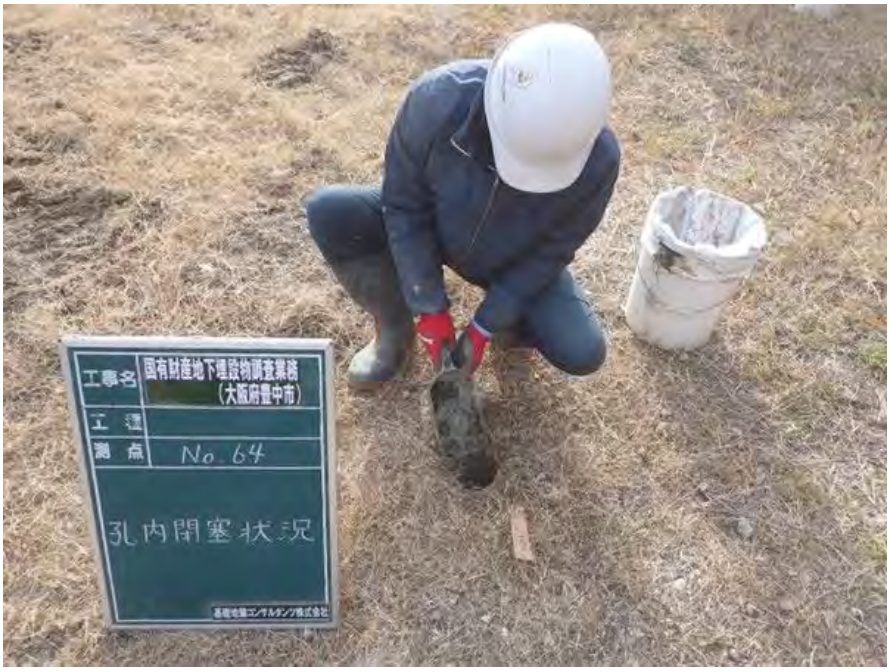
No. 64

残尺



No. 64

検尺



No.64

孔内閉塞状況



No.64

作業後



No. 65

作業前



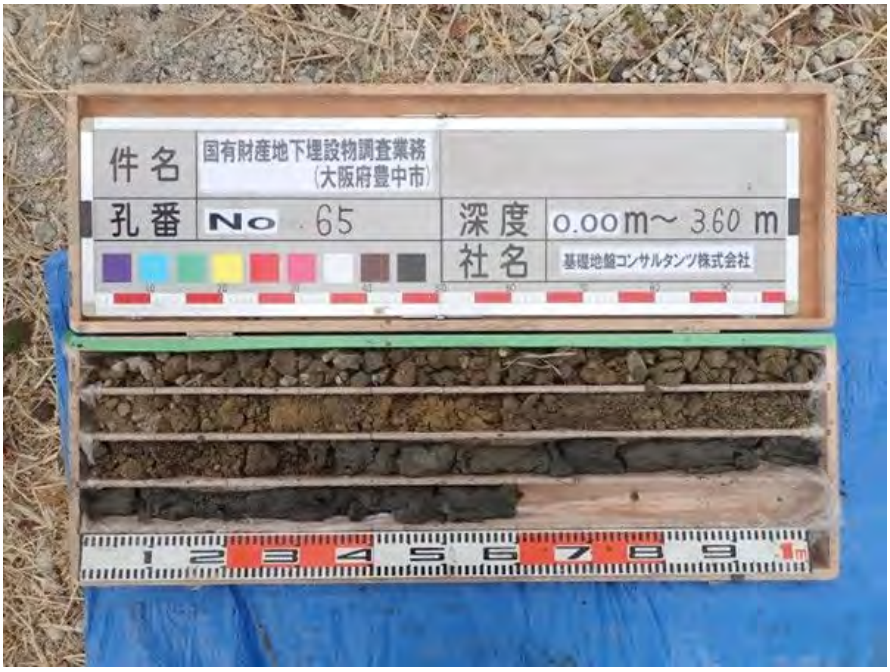
No. 65

全景



No. 65

掘進状況



No. 65

採取試料0.00m～3.60m



No. 65

残尺



No. 65

検尺



No.65

孔内閉塞状況



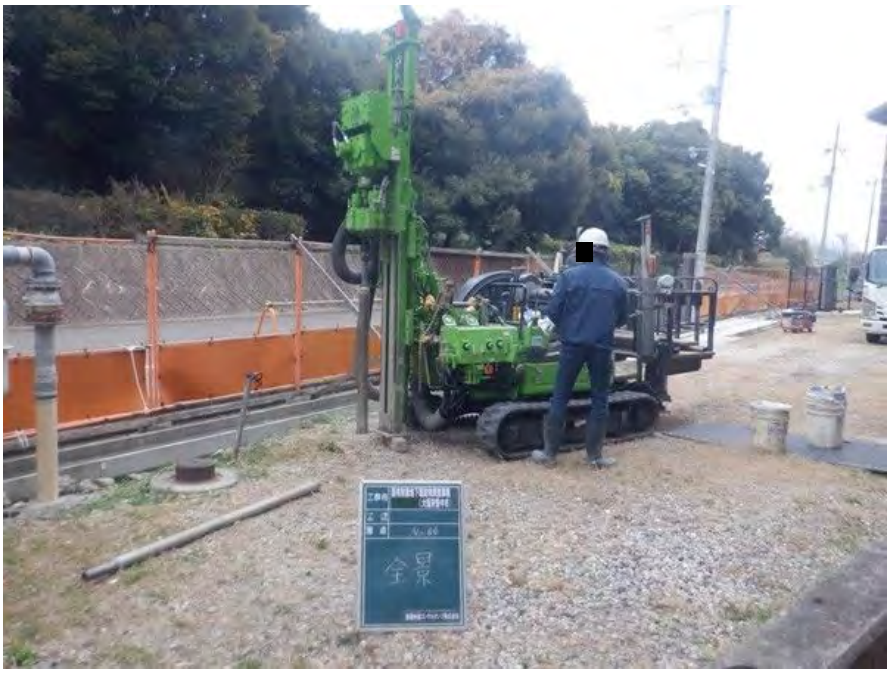
No.65

作業後



No.66

作業前



No.66

全景



No.66

掘進状況



No.66

採取試料0.00m～3.50m



No.66

残尺



No.66

検尺



No.66

孔内閉塞状況



No.66

作業後



No.67

作業前



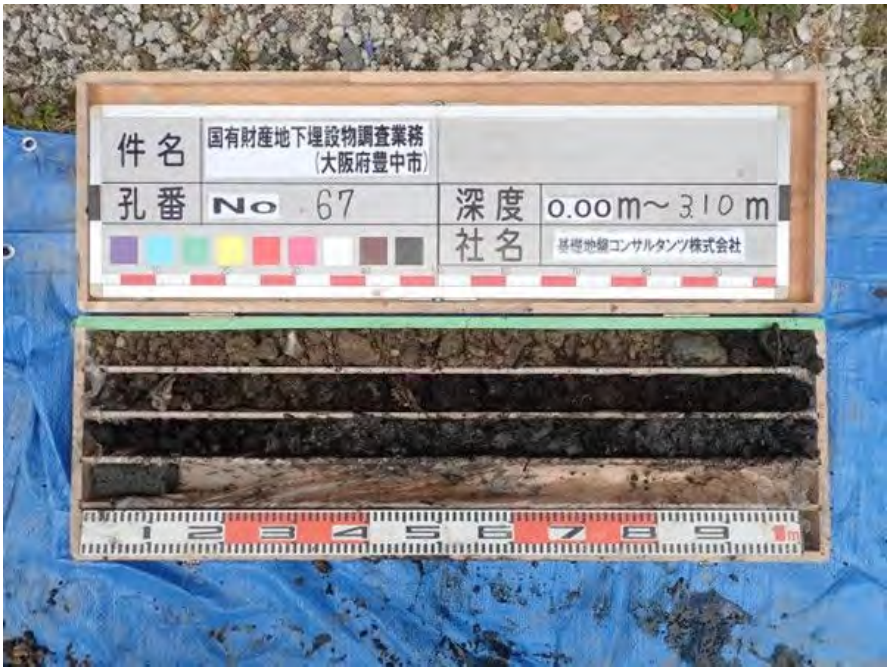
No.67

全景



No.67

掘進状況



No. 67

採取試料0.00m～3.10m



No. 67

残尺



No. 67

検尺



No.67

孔内閉塞状況



No.67

作業後



No.68

作業前



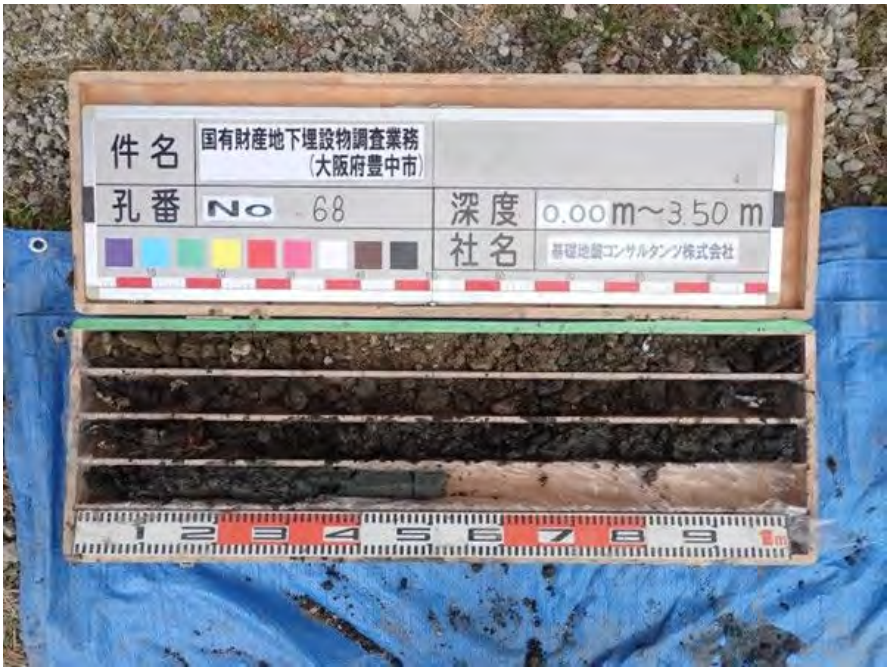
No.68

全景



No.68

掘進状況



No. 68

採取試料0.00m～3.50m



No. 68

残尺



No. 68

検尺



No.68

孔内閉塞状況



No.68

作業後



No.69

作業前



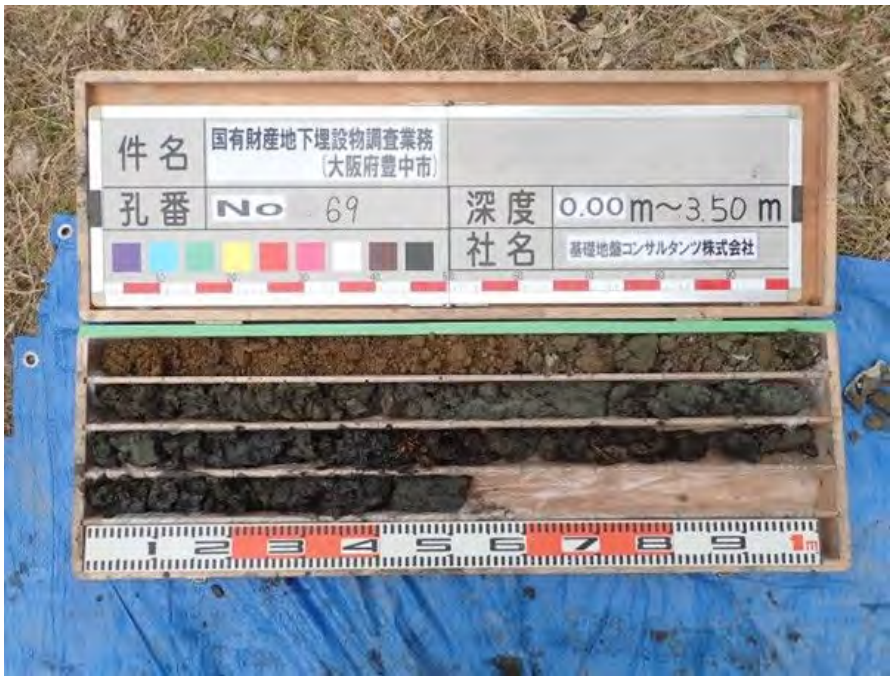
No.69

全景



No.69

掘進状況



No.69

採取試料0.00m～3.50m



No.69

残尺



No.69

検尺



No.69

孔内閉塞状況



No.69

作業後



No.70

作業前



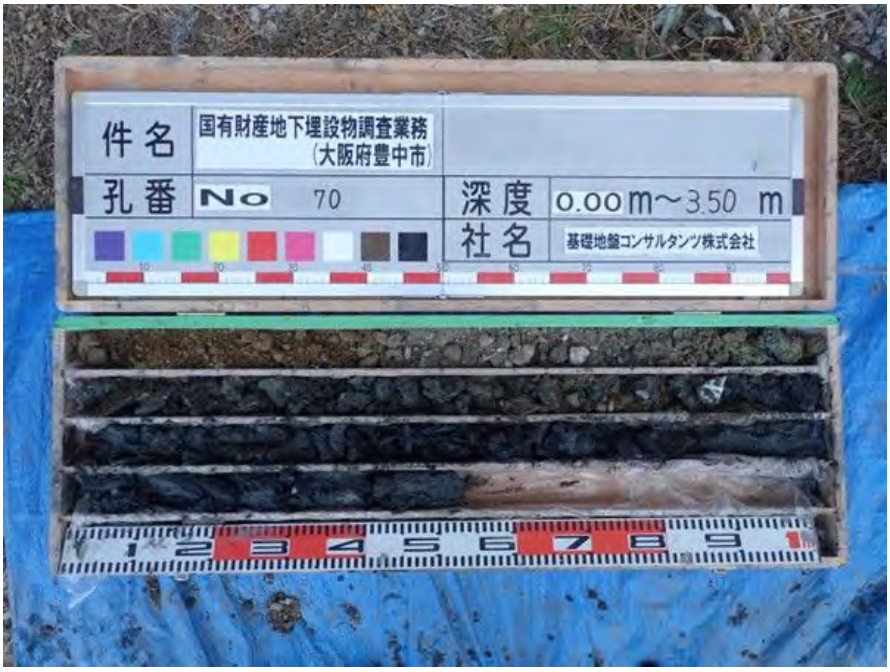
No.70

全景



No.70

掘進状況



No.70

採取試料 0.00m~3.50m



No.70

残尺



No.70

検尺



No.70

孔内閉塞状況



No.70

作業後



No. 71

作業前



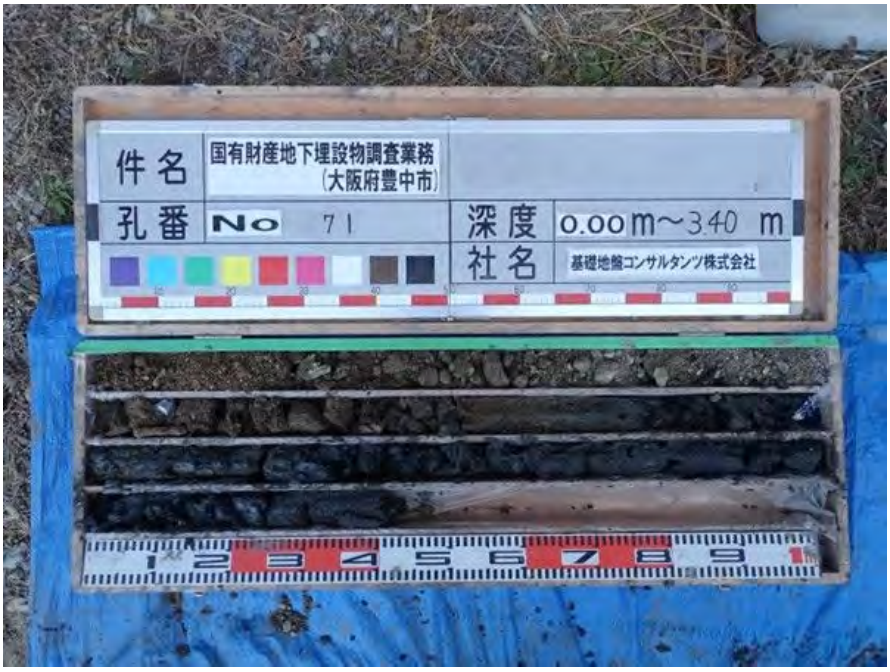
No. 71

全景



No. 71

掘進状況



No. 71

採取試料　0.00m～3.40m



No. 71

残尺



No. 71

検尺



No.71

孔内閉塞状況



No.71

作業後



No. 72

作業前



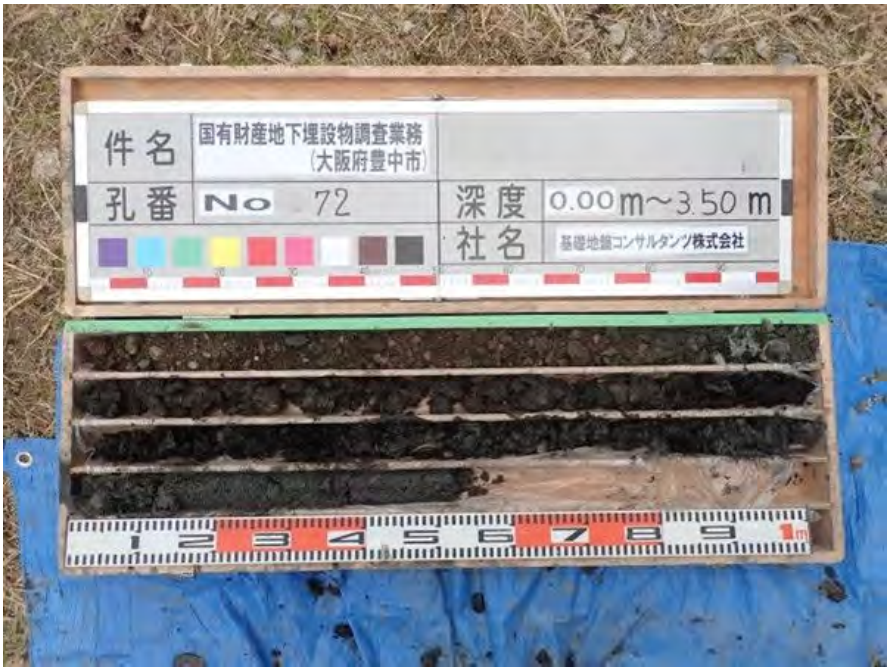
No. 72

全景



No. 72

掘進状況



No. 72

採取試料0.00m～3.50m



No. 72

残尺



No. 72

検尺



No.72

孔内閉塞状況



No.72

作業後



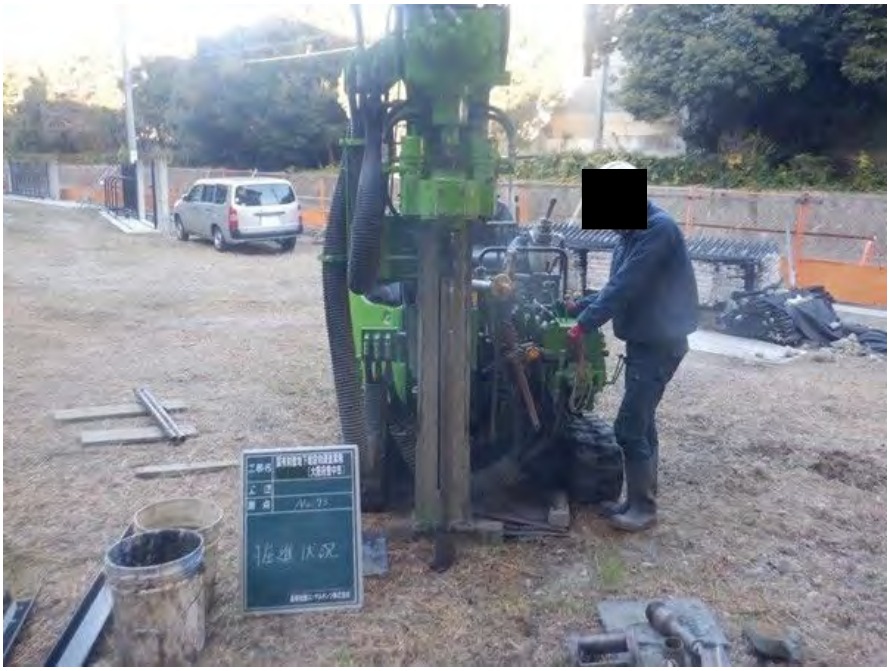
No.73

作業前



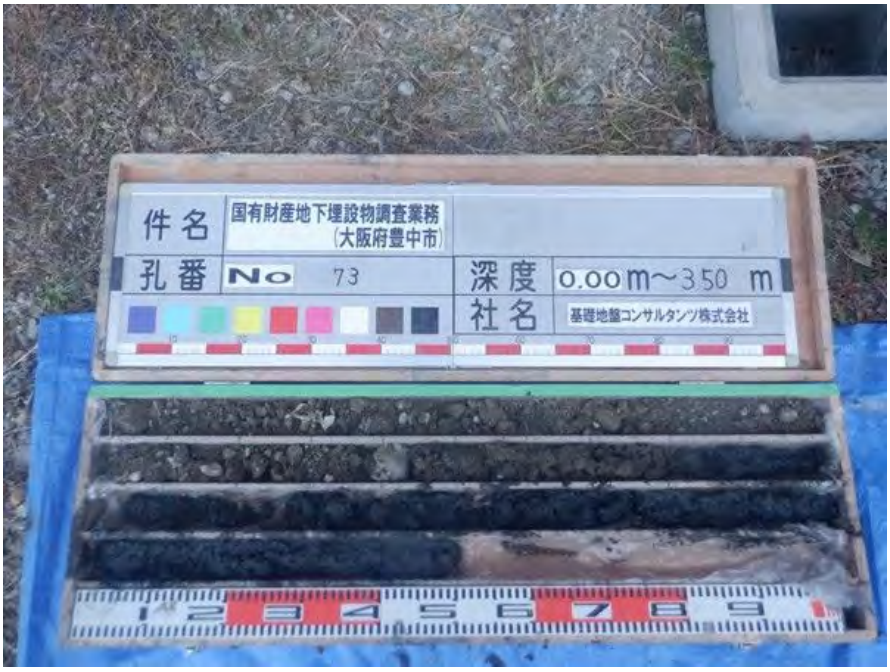
No.73

全景



No.73

掘進状況



No. 73

採取試料0.00m～3.50m



No. 73

残尺



No. 73

検尺



No.73

孔内閉塞状況



No.73

作業後



No.74

作業前



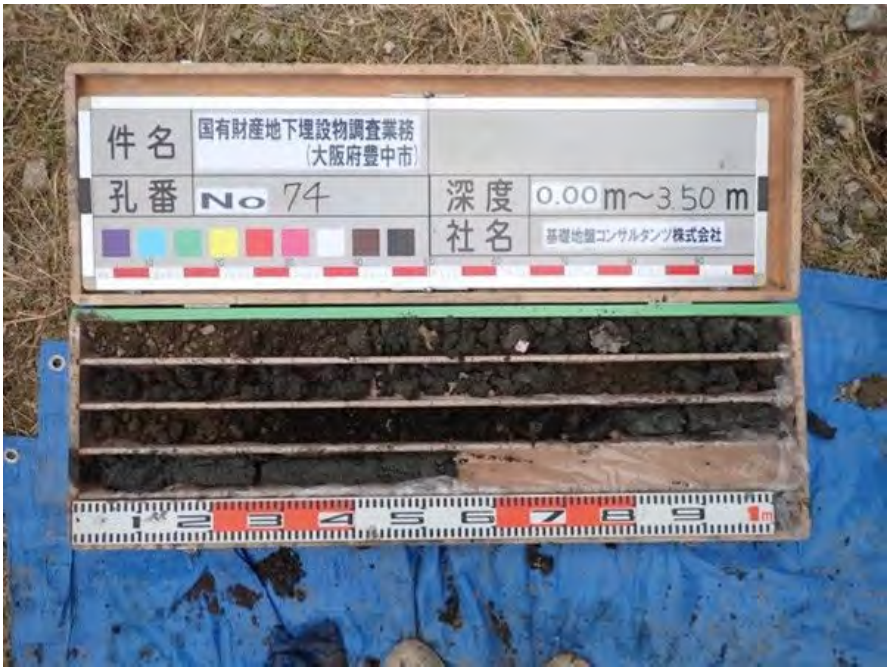
No.74

全景



No.74

掘進状況



No.74

採取試料0.00m~3.00m



No.74

残尺



No.74

検尺



No.74

孔内閉塞状況



No.74

作業後



No.75

作業前



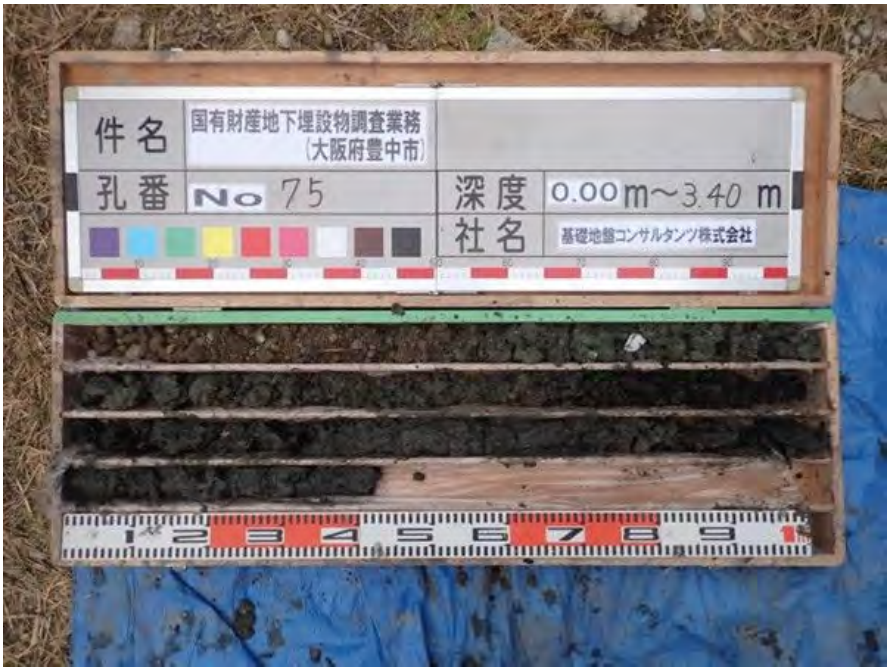
No.75

全景



No.75

掘進状況



No. 75

採取試料0.00m～3.40m



No. 75

残尺



No. 75

検尺



No.75

孔内閉塞状況



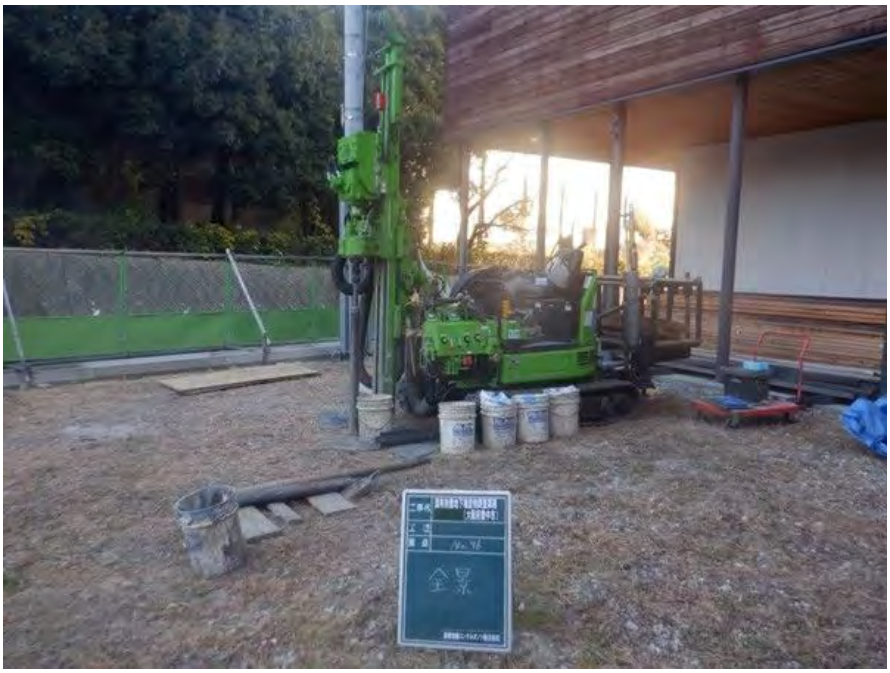
No.75

作業後



No.76

作業前



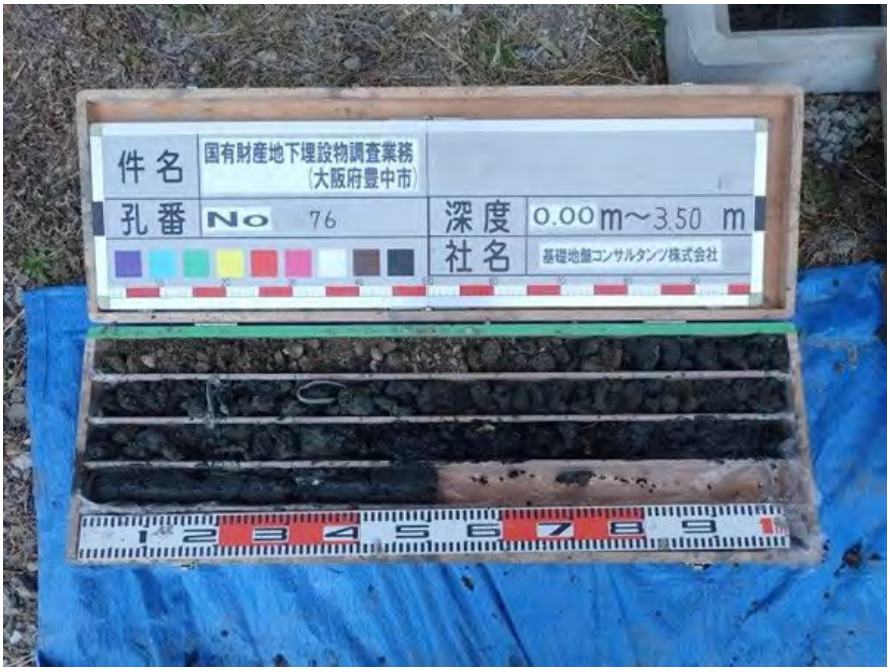
No.76

全景



No.76

掘進状況



No.76

採取試料0.00m～3.50m



No.76

残尺



No.76

検尺



No.76

孔内閉塞状況



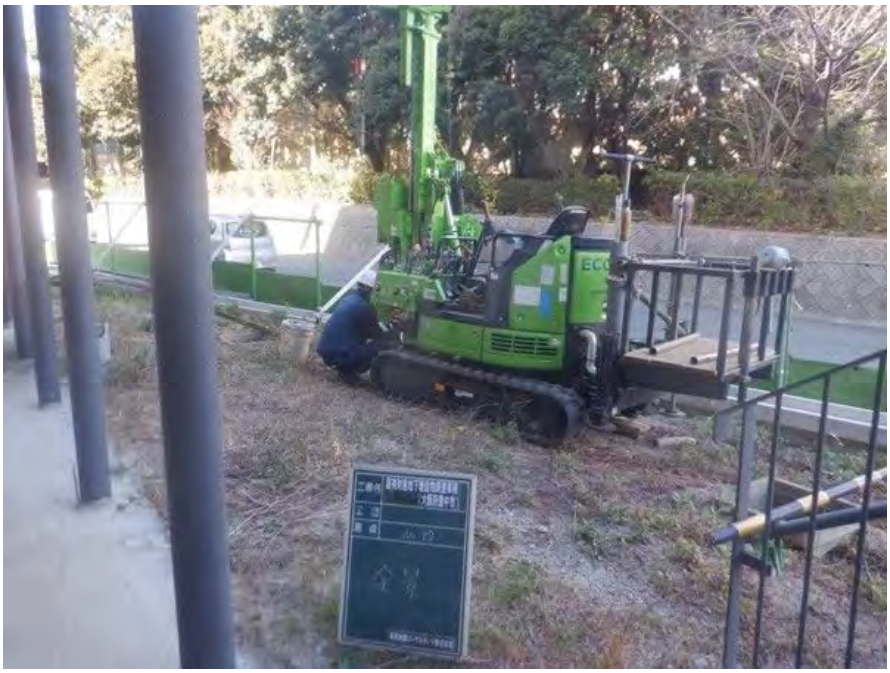
No.76

作業後



No.77

作業前



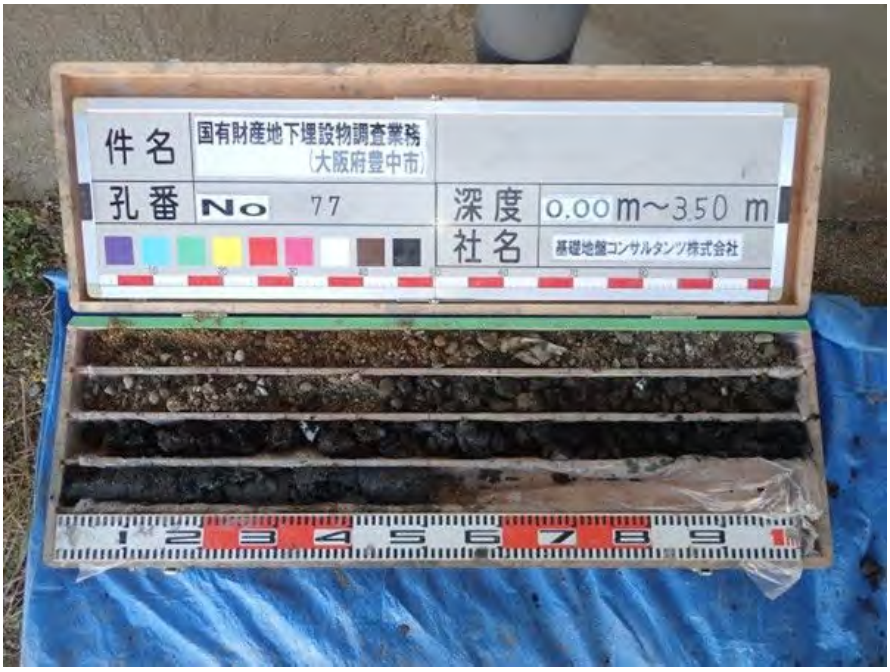
No.77

全景



No.77

掘進状況



No. 77

採取試料0.00m～3.50m



No. 77

残尺



No. 77

検尺



No.77

孔内閉塞状況



No.77

作業後



No.78

作業前



No.78

全景



No.78

掘進状況



No. 78

採取試料0.00m～3.50m



No. 78

残尺



No. 78

検尺



No.78

孔内閉塞状況



No.78

作業後



No.79

作業前



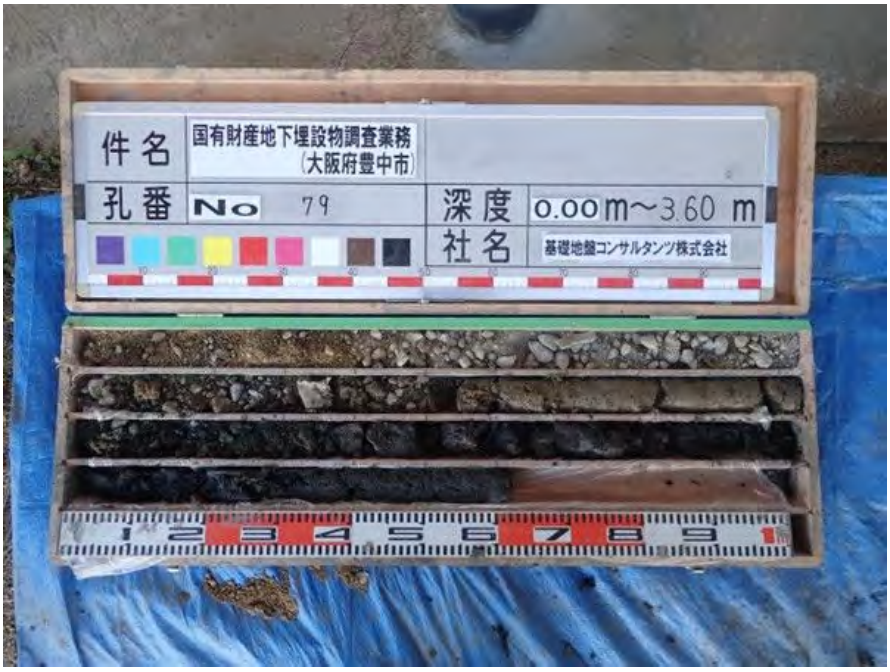
No.79

全景



No.79

掘進状況



No. 79

採取試料　0.00m～3.60m



No. 79

残尺



No. 79

検尺



No.79

孔内閉塞状況



No.79

全景

5. 埋設物敷設状況資料

豊中市野田町1501番

取扱注意 無断での転載・配布を禁じます。

1:500

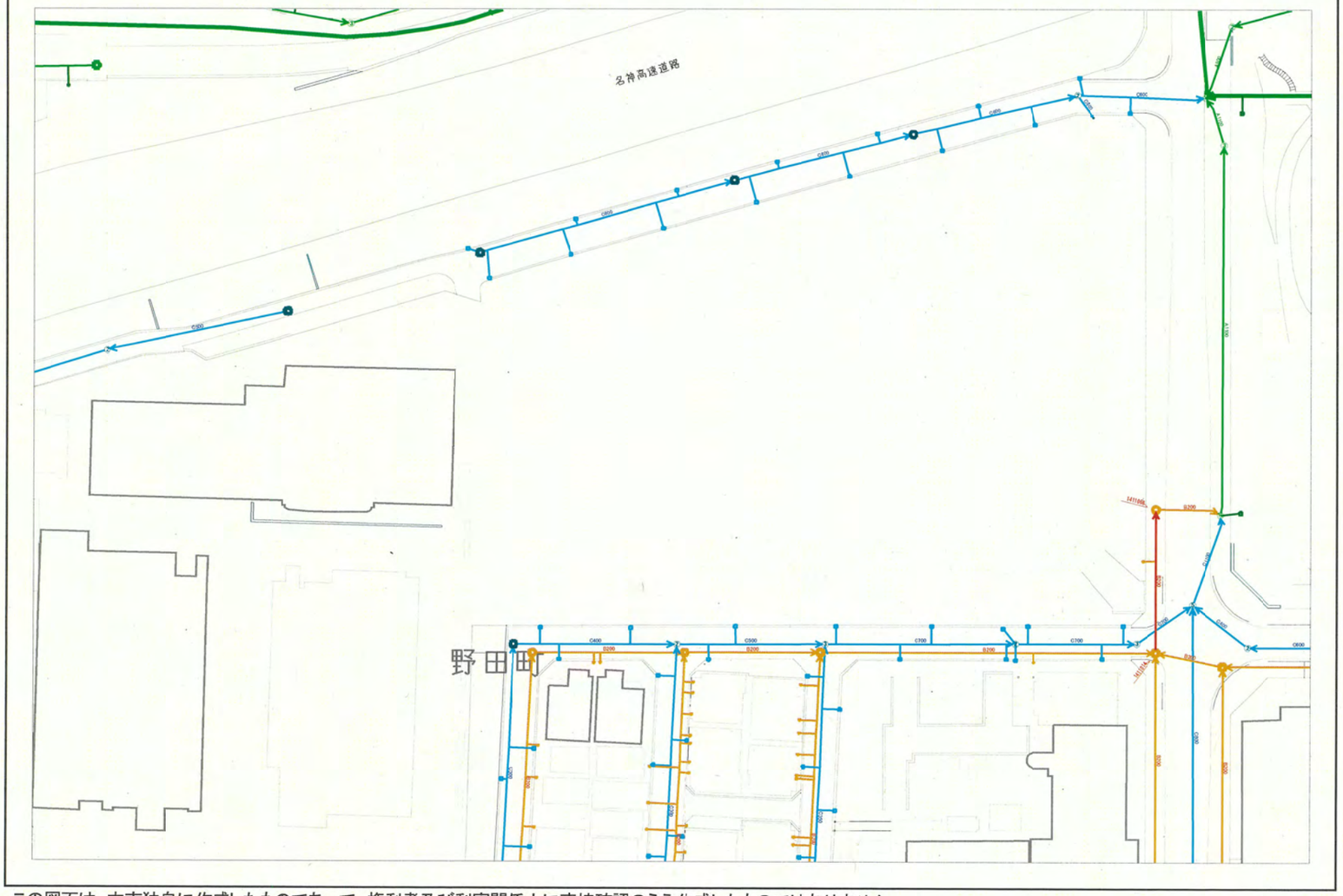
2024/11/06 18:15



（野田町 10）

豊中市下水道施設平面図

出力日：2024年10月30日

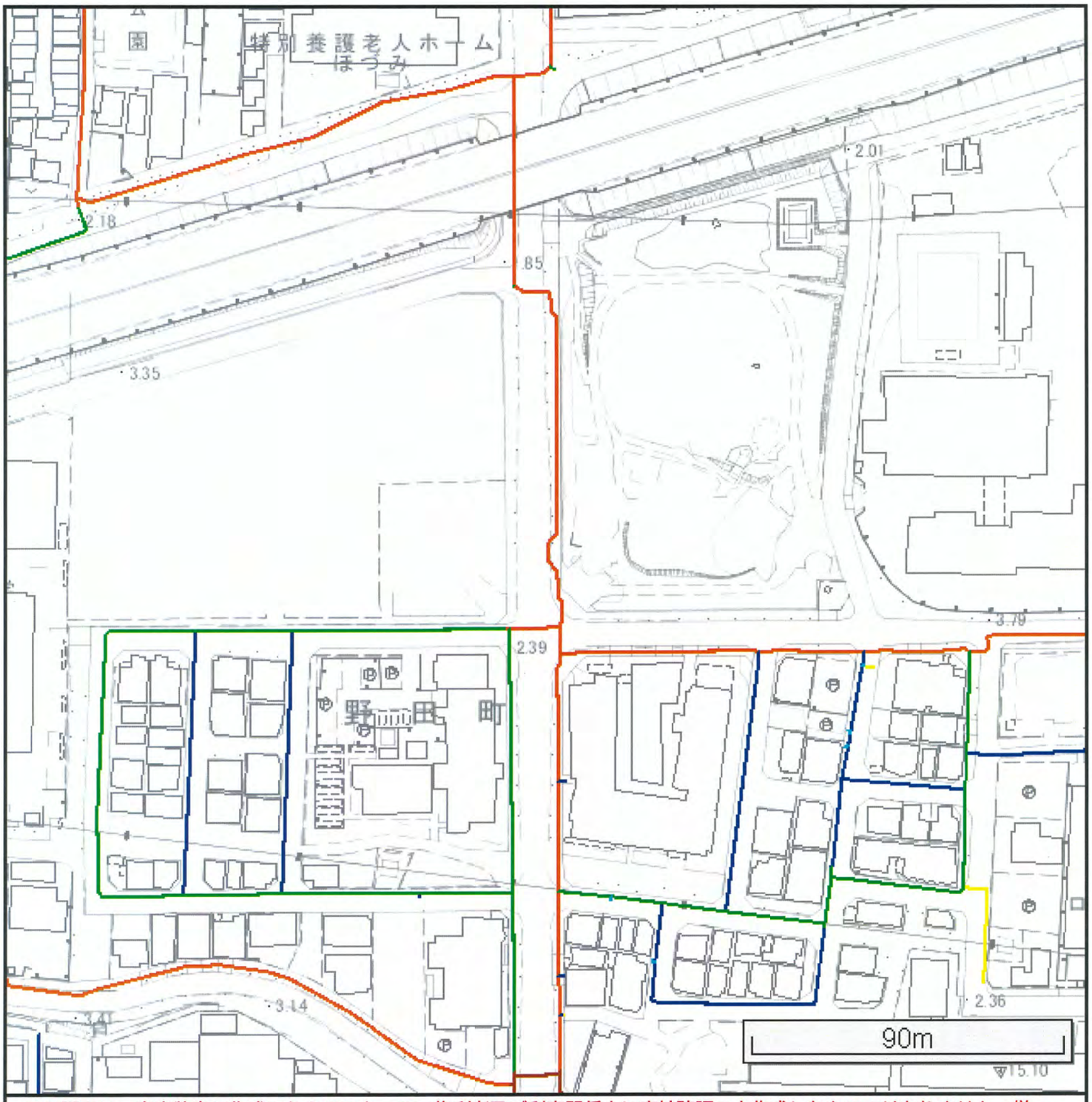


この図面は、本市独自に作成したものであって、権利者及び利害関係人に直接確認のうえ作成したものではありません。
従って、本図面を私間の権利関係に使用しないで下さい。使用されても本市は一切責任は負いません。
また、道路工事等により現況と整合しない場合がありますので、現地調査の参考資料として利用願います。

1:1000

下水道本管（本管番号＝上流側人孔（マンホール）番号＋下流側人孔（マンホール）番号）

本管番号	排除方式	管　種	管径(mm)	人孔間距離(m)	勾配(‰)	上流深さ(m)	下流深さ(m)	竣工日
14110141411068	分流汚水	塩化ビニル管	200	26.95	4.0	3.26	3.24	2000/04/07



この図面は、本市独自に作成したものであって、権利者及び利害関係人に直接確認の上作成したものではありません。従って、本図面を私間の利害関係に使用しないで下さい。使用されても本市は一切責任を負いません。また、上水道工事や道路工事等により現況と整合しない場合がありますので、現地調査の参考資料として利用願います。
なお、本図面では口径50㎜から300㎜までの配水管のみを表示しており、道路に埋設されている全ての上水道の情報を表示しているものではありません。（個人の所有物である給水管（給水装置）は表示していません。）

上水道情報（配水管）
印刷日時 2024/10/30 12:8:11
Copyright (C) Toyonaka City, All rights reserved.

6. マニフェスト

産業廃棄物管理票（事業系マニフェスト）A票

（廃行用）

排出事業者控

交付年月日	R7年3月19日	交付番号	75031734735
整理番号		交付担当者	氏名 [redacted]

事業者（排出者）
氏名又は名称：基礎地盤コンサルタンツ㈱ 関西支社
住所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-32 電話番号 06-4861-7015

事業場（排出事業場）
名称：令和6年度国有財産地下埋設物調査業務
所在地 〒 大阪府豊中市野田町1501番地 電話番号

産業廃棄物

種類（普通の産業廃棄物）				種類（特別管理産業廃棄物）			
☐	0100 燃えがら	☐	1200 金属くず	☐	7000 引火性廃油	☐	7424 燃えがら(有害)
☐	0200 汚泥	☒	1300 ガラスコンクリート・陶磁器くず	☐	7010 引火性廃油(有害)	☐	7425 廃油(有害)
☐	0300 廃油	☐	1400 鉱さい	☐	7100 強酸	☐	7426 汚泥(有害)
☐	0400 廃酸	☐	1500 がれき類	☐	7110 強酸(有害)	☐	7427 廃酸(有害)
☐	0500 廃アルカリ	☐	1600 家畜のふん尿	☐	7200 強アルカリ	☐	7428 廃アルカリ(有害)
☐	0600 廃プラスチック類	☐	1700 家畜の死体	☐	7210 強アルカリ(有害)	☐	7429 ばいじん(有害)
☐	0700 紙くず	☐	1800 ばいじん	☐	7300 感染性廃棄物	☐	7430 13号廃棄物(有害)
☐	0800 木くず	☐	1900 13号廃棄物	☐	7410 PCB等	☐	7440 廃水銀等
☐	0900 繊維くず	☐	4000 動物系固形不要物	☐	7421 廃石綿等		
☐	1000 動植物性残さ			☐	7422 指定下水汚泥		
☐	1100 ゴムくず			☐	7423 鉱さい(有害)		

数量（及び単位）：・ ／ m3
荷姿：バラ
産業廃棄物の名称：混合廃棄物
有害物質等：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
処分方法：破砕・選別
備考・通信欄：222
☐ 水銀使用製品産業廃棄物
☐ 水銀含有ばいじん等
☐ 石綿含有産業廃棄物
☐ 特定産業廃棄物

中間処理産業廃棄物
管理票交付者（処分委託者）の氏名又は名称及び管理票の交付番号（登録番号）
☐ 帳簿記載のとおり
☐ 当欄記載のとおり
この欄の記入はありません

最終処分の場所
名称／所在地／電話番号
☒ 委託契約書記載のとおり
☐ 当欄記載のとおり

運搬受託者
氏名又は名称：有限会社 大阪クリーンシステム
住所 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西3-11-10 電話番号 06-7850-8864

運搬先の事業場（処分事業場）
名称：DINS関西（株）RAC事業所
所在地 〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町4丁2番地3,4番地1 電話番号 072 245 7777

処分受託者
氏名又は名称：DINS関西株式会社
住所 〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町1丁5番38 電話番号 072 243 6335

積替え又は保管
名称：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
所在地 〒 電話番号

運搬の受託
（受託者の氏名又は名称）有限会社 大阪クリーンシステム [redacted]
（運搬担当者の氏名）
（受領欄）[redacted]
運搬終了年月日：年 月 日
有価物拾集量：
数量（及び単位）：

処分の受託
（受託者の氏名又は名称）
（処分担当者の氏名）
（受領欄）
処分終了年月日：年 月 日
最終処分終了年月日：年 月 日

最終処分を行った場所
名称／所在地／電話番号
（委託契約書記載の場所にあっては委託契約書記載の番号）

照合確認

B2票	年	月	日
D 票	年	月	日
E 票	年	月	日

発行元：㈱プラスワンコミュニケーションズ

※ ノーカーボン紙（7枚複写）です。強めにお書きください。

産業廃棄物管理票（事業系マニフェスト）B２票 （直行用）

運搬業者→排出事業者

交付年月日	R7 年 3 月 9 日	交付番号	75031734735
整理番号		交付担当者	氏名 [redacted]

事業者（排出者）
氏名又は名称：基礎地盤ｺﾝｻﾙﾀﾝﾂ㈱ 関西支社
住所 〒564-0051 電話番号 06-4861-7015
大阪府吹田市豊津町12-32

事業場（排出事業場）
名称：令和6年度国有財産地下埋設物調査業務
所在地 〒 電話番号
大阪府豊中市野田町１５０１番地

産業廃棄物

種類（普通の産業廃棄物）		種類（特別管理産業廃棄物）	
☐ 0100 燃えがら	☐ 1200 金属くず	☐ 7000 引火性廃油	☐ 7424 燃えがら(有害)
☐ 0200 汚泥	☒ 1300 ガラス・コンクリート・陶磁器くず	☐ 7010 引火性廃油(有害)	☐ 7425 廃油(有害)
☐ 0300 廃油	☐ 1400 鉱さい	☐ 7100 強酸	☐ 7426 汚泥(有害)
☐ 0400 廃酸	☒ 1500 がれき類	☐ 7110 強酸(有害)	☐ 7427 廃酸(有害)
☐ 0500 廃アルカリ	☐ 1600 家畜のふん尿	☐ 7200 強アルカリ	☐ 7428 廃アルカリ(有害)
☐ 0600 廃プラスチック類	☐ 1700 家畜の死体	☐ 7210 強アルカリ(有害)	☐ 7429 ばいじん(有害)
☐ 0700 紙くず	☐ 1800 ばいじん	☐ 7300 感染性廃棄物	☐ 7430 13号廃棄物(有害)
☐ 0800 木くず	☐ 1900 13号廃棄物	☐ 7410 PCB等	☐ 7440 廃水銀等
☐ 0900 繊維くず	☐ 4000 動物系固形不要物	☐ 7421 廃石綿等	☐
☐ 1000 動植物性残さ	☐	☐ 7422 指定下水汚泥	☐
☐ 1100 ゴムくず	☐	☐ 7423 鉱さい(有害)	☐

数量（及び単位）： ／ m3
荷姿：バラ
産業廃棄物の名称：混合廃棄物
有害物質等：＊＊＊＊＊＊＊＊＊ ＊＊＊＊＊＊＊＊＊
処分方法：破砕・選別
備考・通信欄：72
☐ 水銀使用製品産業廃棄物
☐ 水銀含有ばいじん等
☐ 石綿含有産業廃棄物
☐ 特定産業廃棄物

中間処理産業廃棄物
管理票交付者（処分委託者）の氏名又は名称及び管理票の交付番号（登録番号）
☐ 帳簿記載のとおり
☐ 当欄記載のとおり
この欄の記入はありません

最終処分の場所
名称／所在地／電話番号
☒ 委託契約書記載のとおり
☐ 当欄記載のとおり

運搬受託者
氏名又は名称：有限会社 大阪クリーンシステム
住所 〒547-0025 電話番号 06-7850-8864
大阪市平野区瓜破西3-11-10

運搬先の事業場（処分事業場）
名称：ＤＩＮＳ関西（株）ＲＡＣ事業所
所在地 〒592-8331 電話番号 072-245-7777
大阪府堺市西区築港新町4丁2番地3,4番地4

処分受託者
氏名又は名称：ＤＩＮＳ関西株式会社
住所 〒592-8331 電話番号 072-243-6335
大阪府堺市西区築港新町1丁5番38

積替又は保管
名称：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
所在地 〒 電話番号

運搬の受託
（受託者の氏名又は名称）（運搬担当者の氏名）：有限会社 大阪クリーンシステム [redacted]
（受領欄）[redacted]
運搬終了年月日：2025年 3月 21日
有価物総量：
数量（及び単位）：

処分の受託
（受託者の氏名又は名称）（処分担当者の氏名）：DINS関西㈱ [redacted]
処分終了年月日： 年 月 日
最終処分終了年月日： 年 月 日

最終処分を行った場所
名称／所在地／電話番号 （委託契約書記載の場所に[redacted]書記載の番号）

照合確認
年 月 日
年 月 日
年 月 日

発行元：㈱プラスワンコミュニケーションズ ※ ノーカーボン紙（7枚複写）です。強めにお書きください。

産業廃棄物管理票（事業系マニフェスト）D票　（直行用）

交付年月日	年 月 日	交付番号	7503173473[5]	整理番号	交付担当者 氏名 [redacted]

事業者（排出者）
氏名又は名称：基礎地盤コンサルタンツ㈱　関西支社
住所　〒564-0051　電話番号 06-4861-7015
大阪府吹田市豊津町12-32

事業場（排出事業場）
名称：令和6年度国有財産地下埋設物調査業務
所在地　〒　電話番号
大阪府豊中市野田町１５０１番地

産業廃棄物

種類（普通の産業廃棄物）

☐ 0100 燃えがら	☐ 1200 金属くず	☐ 7000 引火性廃油	☐ 7424 燃えがら(有害)
☐ 0200 汚泥	☐ 1300 ガラス・コンクリート・陶磁器(が	☐ 7010 引火性廃油(有害)	☐ 7425 廃油(有害)
☐ 0300 廃油	☐ 1400 鉱さい	☐ 7100 強酸	☐ 7426 汚泥(有害)
☐ 0400 廃酸	☐ 1500 がれき類	☐ 7110 強酸(有害)	☐ 7427 廃酸(有害)
☐ 0500 廃アルカリ	☐ 1600 家畜のふん尿	☐ 7200 強アルカリ	☐ 7428 廃アルカリ(有害)
☐ 0600 廃プラスチック類	☐ 1700 家畜の死体	☐ 7210 強アルカリ(有害)	☐ 7429 ばいじん(有害)
☐ 0700 紙くず	☐ 1800 ばいじん	☐ 7300 感染性廃棄物	☐ 7430 13号廃棄物(有害)
☐ 0800 木くず	☐ 1900 13号廃棄物	☐ 7410 PCB等	☐ 7440 廃水銀等
☐ 0900 繊維くず	☐ 4000 動物系固形不要物	☐ 7421 廃石綿等	
☐ 1000 動植物性残さ		☐ 7422 指定下水汚泥	
☐ 1100 ゴムくず		☐ 7423 鉱さい(有害)	

数量（及び単位）：／ m3
荷姿：バラ
産業廃棄物の名称：混合廃棄物
有害物質等：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
処分方法：破砕・選別

備考・通信欄
- ☐ 水銀使用製品産業廃棄物
- ☐ 水銀含有ばいじん等
- ☐ 石綿含有産業廃棄物
- ☐ 特定産業廃棄物

中間処理産業廃棄物
管理票交付者（処分委託者）の氏名又は名称及び管理票の交付番号（登録番号）
- ☐ 帳簿記載のとおり
- ☐ 当欄記載のとおり

この欄の記入はありません

最終処分の場所
名称／所在地／電話番号
- ☐ 委託契約書記載のとおり
- ☐ 当欄記載のとおり

運搬受託者
氏名又は名称：有限会社　大阪クリーンシステム
住所　〒547-0025　電話番号 06-7850-8864
大阪市平野区瓜破西3-11-10

運搬先の事業場（処分事業場）
名称：ＤＩＮＳ関西（株）ＲＡＣ事業所
所在地　〒592-8331　電話番号 072-245-7777
大阪府堺市西区築港新町4丁2番地3,4番地4

処分受託者
氏名又は名称：ＤＩＮＳ関西株式会社
住所　〒592-8331　電話番号 072-243-6335
大阪府堺市西区築港新町1丁5番38

積替え又は保管
名称：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
所在地　〒　電話番号

運搬の受託
（受託者の氏名又は名称）有限会社　大阪クリーンシステム [redacted]
（運搬担当者の氏名）[redacted]
（受領欄）[redacted]
運搬終了年月日　年 月 日
有価物拾集量
数量（及び単位）

処分の受託
（受託者の氏名又は名称）
（処分担当者の氏名）DINS関西㈱ [redacted]
処分終了年月日　年 月 日
最終処分終了年月日　年 月 日

最終処分を行った場所
名称／所在地／電話番号　（委託契約書記載の場所に[redacted]書記載の番[redacted]

確認
年 月 日
年 月 日
年 月 日

処分業者→排出事業者

発行元：㈱プラスワンコミュニケーションズ　※ ノーカーボン紙（7枚複写）です。強めにお書きください。

産業廃棄物管理票（事業系マニフェスト）E票：（直行用）

交付年月日	年 月 日	交付番号	7503173473 5
整理番号		交付担当者	氏名 [redacted]

事業者（排出者）
氏名又は名称：[redacted] 関西支社
住所 〒564-0051 電話番号 06-4864-7015
大阪府吹田市豊津町7-37

事業場（排出事業場）
名称：令和6年度国有財産地下埋設物調査業務
所在地 〒 電話番号
大阪府堺市中野田町150-1番地

産業廃棄物

種類（普通の産業廃棄物）				種類（特別管理産業廃棄物）			
☐ 0100	燃えがら	☐ 1200	金属くず	☐ 7000	引火性廃油	☐ 7424	燃えがら（有害）
☐ 0200	汚泥	☐ 1300	ガラス・コンクリート・陶磁くず	☐ 7010	引火性廃油（有害）	☐ 7425	廃油（有害）
☐ 0300	廃油	☐ 1400	鉱さい	☐ 7100	強酸	☐ 7426	汚泥（有害）
☐ 0400	廃酸	☐ 1500	がれき類	☐ 7110	強酸（有害）	☐ 7427	廃酸（有害）
☐ 0500	廃アルカリ	☐ 1600	家畜のふん尿	☐ 7200	強アルカリ	☐ 7428	廃アルカリ（有害）
☐ 0600	廃プラスチック類	☐ 1700	家畜の死体	☐ 7210	強アルカリ（有害）	☐ 7429	ばいじん（有害）
☐ 0700	紙くず	☐ 1800	ばいじん	☐ 7300	感染性廃棄物	☐ 7430	13号廃棄物（有害）
☐ 0800	木くず	☐ 1900	13号廃棄物	☐ 7410	PCB等	☐ 7440	廃水銀等
☐ 0900	繊維くず	☐ 4000	動物系固形不要物	☐ 7421	廃石綿等	☐	
☐ 1000	動植物性残さ	☐		☐ 7422	指定下水汚泥	☐	
☐ 1100	ゴムくず	☐		☐ 7423	鉱さい（有害）	☐	

数量（及び単位）：／ m3
荷姿：バラ
産業廃棄物の名称：混合廃棄物
有害物質等：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
処分方法：破砕・選別

備考・通信欄
- ☐ 水銀使用製品産業廃棄物
- ☐ 水銀含有ばいじん等
- ☐ 石綿含有産業廃棄物
- ☐ 特定産業廃棄物

中間処理産業廃棄物
管理票交付者（処分委託者）の氏名又は名称及び管理票の交付番号（登録番号）
- ☐ 帳簿記載のとおり
- ☐ 当欄記載のとおり

この欄の記入はありません

最終処分の場所
名称／所在地／電話番号
- ☑ 委託契約書記載のとおり
- ☐ 当欄記載のとおり

運搬受託者
氏名又は名称：有限会社 大阪クリーンシステム
住所 〒547-0025 電話番号 06-7850-8864
大阪市平野区瓜破西3-11-10

運搬先の事業場（処分事業場）
名称：DINS関西（株）RAC事業所
所在地 〒592-8331 電話番号 072-245-7777
大阪府堺市西区築港新町4丁2番地3,4番地4

処分受託者
氏名又は名称：DINS関西株式会社
住所 〒592-8331 電話番号 072-243-6335
大阪府堺市西区築港新町4丁5番38

積替又は保管
名称：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
所在地 〒 電話番号

運搬の受託
（受託者の氏名又は名称）有限会社 大阪クリーンシステム [redacted]
（運搬担当者の氏名）
（受領欄）[redacted]
運搬終了年月日

処分の受託
（受託者の氏名又は名称）DINS関西㈱
（処分担当者の氏名）[redacted]
（受領欄）[redacted]
処分終了年月日

最終処分を行った場所
名称／所在地／電話番号
〒673-0753
兵庫県三木市口吉川町稲谷字稲谷407番21 外竪軍
大栄環境（株）三木最終処分場第2
0794-89-2169
（委託契約書記載の場所）[redacted]
（委託契約書記載の番号）[redacted]

有害物質集積 [redacted]
最終処分終了年月日 [redacted]

確認
年 月 日
年 月 日

発行元：㈱プラスワンコミュニケーションズ

令和 6 年度

国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）

埋設物撤去見積作成資料

令和 7 年 3 月

国 土 交 通 省　大 阪 航 空 局

基 礎 地 盤 コ ン サ ル タ ン ツ 株 式 会 社

目　次

PAGE

1. 埋設物撤去見積作成 1

(1) 直接工事費 6

(2) 間接工事費 16

(3) 一般管理費 21

2. 撤去費用見積書 22

参考資料

1)処分費参考見積

2)分別費参考見積

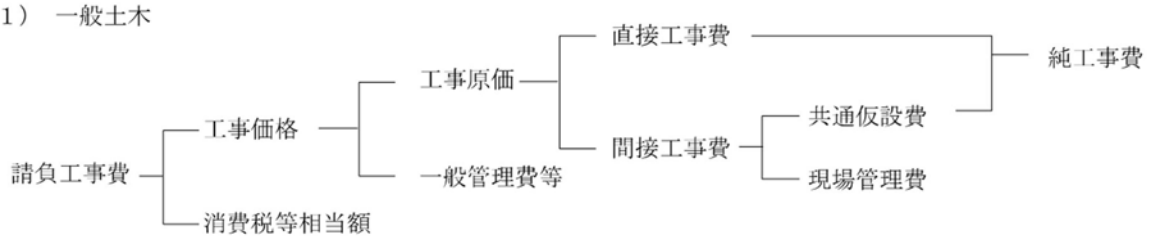
3)一括処分見積

1.　埋設物撤去見積作成

国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）報告書（以下「報告書」という。）の「5.3　埋設物量算出結果」にて算出した埋設物を撤去する場合の費用を算出する。なお、撤去費用の算出にあたっては土木工事の公共工事における標準的な積算基準である「国土交通省土木工事標準積算基準」を参考に算出する。

① 撤去費算出の構成及び撤去工事の流れ

（1） 一般土木



（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用）

本撤去工事の費用を算出するための埋設物の処分に関しては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法) 第 3 条」によると「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。」とあり、また「建設廃棄物処理指針」によると「(1)排出事業者は、建設廃棄物の再生利用等による減量化を含めた適正処理を図るため作業所(現場)において分別に努めなければならない。」とあるように、事業活動に伴って生じた廃棄物は基本的に、分別した上で適切に処分する事が求められていることから、図-1.1 に示すように、掘削土を土砂と廃棄物に分別したうえで埋設物の撤去を行う（以下「本撤去工事」という。）ことを想定した。

なお、仮に埋設物の混入率が著しく高い場合など、分別せずに埋設物を撤去する場合の試算額を参考資料に示す。

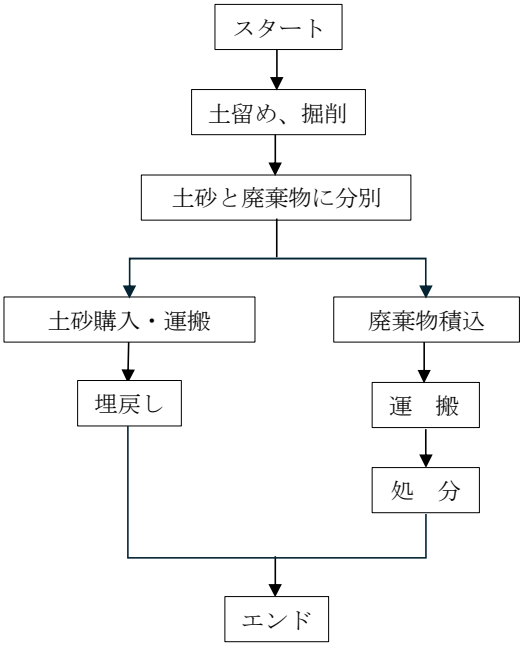


図-1.1　埋設物撤去における想定作業フロー

① 掘削土量(m³)の算出

本撤去工事における掘削土量は、埋設物が確認された格子を対象とし、埋設物が確認されていない格子(混入率 0%)、格子内に含まれる敷地外及び建物杭についても対象外として算出する。

掘削深度については、報告書において算出された各格子内に含まれる埋設物量を撤去するための掘削土体積を算出するため、「平均地山深度」により算出する。

以上より、当該地の掘削土量算出結果一覧を表-1.1 に示す。表-1.1 より、当該地の埋設物を撤去するために 24,134(m³)の土砂を掘削、このうち埋設物は 2,512(m³)として、撤去費用を算出する。

本撤去工事における、土の流れ概念図を図-1.2 に示す。

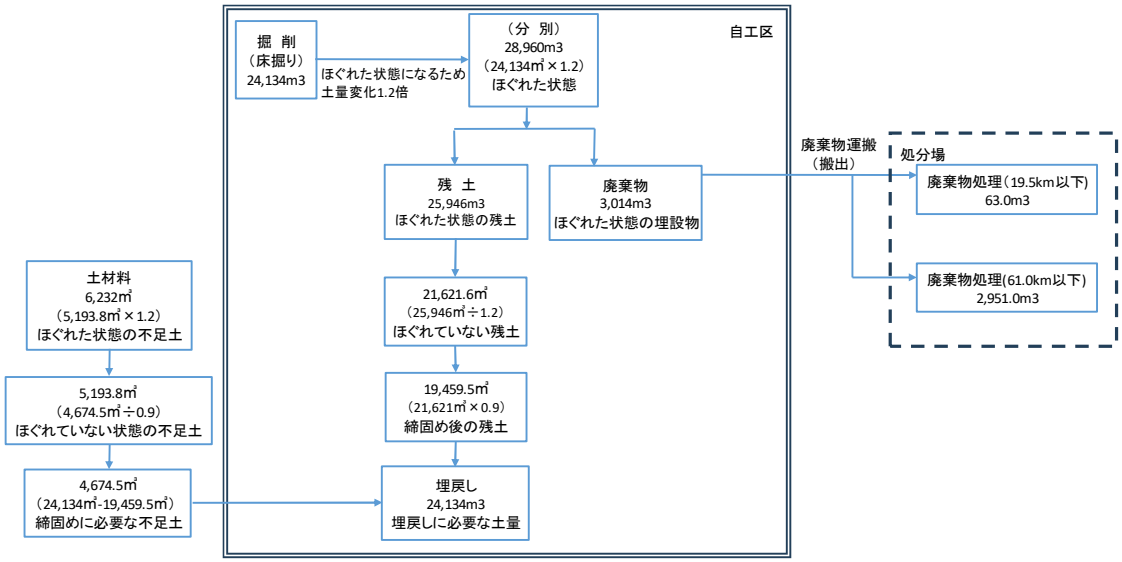


図-1.2 埋設物処分を行う際の土の流れ概念図

表-1.1(1)　各格子における掘削土量算出結果一覧表

格子番号	調査地点番号					掘削深度 GL-（m）	格子体積 (m3)	敷地外		杭(柱状改良)	掘削土量体積 (m3)	備考
								面積(m2)	体積(m3)	体積(m3)		
A1							350	77.00	269.5	0.0	80.5	B1格子参照
A2							350	73.23	256.3	0.0	93.7	B1格子参照
A3							350	73.00	255.5	0.0	94.5	B1格子参照
A4							350	72.77	254.7	0.0	95.3	B5格子参照
A5							350	72.55	253.9	0.0	96.1	B5格子参照
A6							350	86.85	304.0	0.0	46.0	B5格子参照
B1	79					3.5	350	0.16	0.6	37.4	312.0	
B2							350	0.00	0.0	58.4	291.6	B1格子参照
B3							350	0.00	0.0	77.3	272.7	B1格子参照
B4							350	0.00	0.0	0.0	350.0	B5格子参照
B5	65					3.5	350	0.00	0.0	0.0	350.0	
B6							350	52.48	183.7	0.0	166.3	B5格子参照
C1	78					3.4	340	13.19	44.8	29.5	265.6	
C2							340	0.00	0.0	45.4	294.6	C1格子参照
C3							340	0.00	0.0	50.0	290.0	C1格子参照
C4							350	0.00	0.0	48.8	301.2	B5格子参照
C5							350	0.00	0.0	48.8	301.2	B5格子参照
C6							350	52.35	183.2	0.0	166.8	B5格子参照
D1	77					3.4	340	41.20	140.1	20.5	179.4	
D2							340	0.00	0.0	61.3	278.7	E2格子参照
D3							335	0.00	0.0	71.5	263.5	E3格子参照
D4							335	0.00	0.0	87.3	247.7	E3格子参照
D5							350	0.00	0.0	88.8	261.2	B5格子参照
D6							350	52.32	183.1	0.0	166.9	B5格子参照
E1							340	69.26	235.5	20.5	84.0	E2格子参照
E2	73	76				3.4	340	0.00	0.0	40.9	299.1	
E3	71	73				3.4	335	0.00	0.0	58.2	276.8	
E4							335	0.00	0.0	74.0	261.0	E3格子参照
E5							287	0.00	0.0	53.5	233.2	F6格子参照
E6	56					2.8	280	20.78	58.2	0.0	221.8	
E7	40	56				2.9	285	39.64	113.0	0.0	172.0	
E8	24	40				0.0	0	39.64	0.0	0.0	0.0	
E9	8	24				2.9	290	39.64	115.0	0.0	175.0	
E10	8					2.9	290	64.53	187.1	0.0	102.9	
F1							337	95.01	319.9	0.0	16.8	F2格子参照
F2	72	73	75			3.4	337	2.31	7.8	0.0	328.9	
F3	70	72	73			3.4	340	0.00	0.0	0.0	340.0	
F4							340	0.00	0.0	72.7	267.3	F3格子参照
F5							287	0.00	0.0	55.5	231.2	F6格子参照
F6	55	56	64			2.9	287	0.00	0.0	0.0	286.7	
F7	39	40	48	55	56	3.0	300	0.00	0.0	0.0	300.0	
F8	23	24	32	39	40	0.0	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
F9	7	8	16	23	24	3.0	296	0.00	0.0	0.0	296.0	
F10	7	8				3.1	305	41.06	125.2	0.0	179.8	
G2	72	74				3.4	340	25.43	86.5	0.0	253.5	
G3	69	72				3.4	340	0.00	0.0	20.4	319.6	
G4							340	0.00	0.0	88.5	251.5	G3格子参照
G5							293	0.00	0.0	66.8	226.6	G6格子参照
G6	54	55	63			2.9	293	0.00	0.0	0.0	293.3	
G7	38	39	47	54	55	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
G8	22	23	31	38	39	0.0	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
G9	6	7	15	22	23	3.1	308	0.00	0.0	0.0	308.0	
G10	6	7				3.0	300	40.83	122.5	0.0	177.5	
H2							340	53.49	181.9	0.0	158.1	I3格子参照
H3							340	0.00	0.0	40.9	299.1	I3格子参照
H4							340	0.00	0.0	84.2	255.8	I3格子参照
H5							293	0.00	0.0	62.6	230.7	H6格子参照
H6	53	54	62			2.9	293	0.00	0.0	11.7	281.7	
H7	37	38	46	53	54	2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
H8	21	22	30	37	38	0.0	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
H9	5	6	14	21	22	3.0	296	0.00	0.0	0.0	296.0	
H10	5	6				2.9	285	40.60	115.7	0.0	169.3	

表-1.1(2)　各格子における掘削土量算出結果一覧表

格子番号	調査地点番号					掘削深度 GL-(m)	格子体積 (m3)	敷地外		杭(柱状改良)	掘削土量体積 (m3)	備考
								面積(m2)	体積(m3)	体積(m3)		
I2							340	81.54	277.2	0.0	62.8	I3格子参照
I3	68					3.4	340	0.00	0.0	15.9	324.1	
I4							340	0.00	0.0	84.1	255.9	I3格子参照
I5							287	0.00	0.0	65.1	221.5	I6格子参照
I6	52	53	61			2.9	287	0.00	0.0	0.0	286.7	
I7	36	37	45	52	53	3.0	296	0.00	0.0	0.0	296.0	
I8	20	21	29	36	37	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
I9	4	5	13	20	21	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
I10	4	5				2.9	290	40.37	117.1	0.0	172.9	
J3	67					3.0	300	9.95	29.8	0.0	270.2	
J4							300	0.00	0.0	64.1	235.9	J3格子参照
J5							270	0.00	0.0	45.1	224.9	J6格子参照
J6	51	52	60			2.7	270	0.00	0.0	0.0	270.0	
J7	35	36	44	51	52	2.8	284	0.00	0.0	0.0	284.0	
J8	19	20	28	35	36	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
J9	3	4	12	19	20	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
J10	3	4				3.0	295	40.15	118.5	0.0	176.5	
K3	66					3.4	340	37.65	128.0	0.0	212.0	
K4							340	0.00	0.0	95.6	244.4	K3格子参照
K5							280	0.00	0.0	67.3	212.7	K6格子参照
K6	50	51	59			2.8	280	0.00	0.0	0.0	280.0	
K7	34	35	43	50	51	2.8	284	0.00	0.0	0.0	284.0	
K8	18	19	27	34	35	3.0	296	0.00	0.0	0.0	296.0	
K9	2	3	11	18	19	2.9	292	0.00	0.0	0.0	292.0	
K10	2	3				3.0	295	39.93	117.8	0.0	177.2	
L3							340	66.20	225.1	0.0	114.9	K3格子参照
L4							340	0.00	0.0	49.8	290.2	K3格子参照
L5							290	0.00	0.0	44.6	245.4	L6格子参照
L6	49	50	58			2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
L7	33	34	42	49	50	2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
L8	17	18	26	33	34	2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
L9	1	2	10	17	18	2.9	286	0.00	0.0	0.0	286.0	
L10	1	2				2.8	280	39.70	111.2	0.0	168.8	
M3							340	93.91	319.3	0.0	20.7	K3格子参照
M4							340	2.08	7.1	47.5	285.5	K3格子参照
M5							290	0.00	0.0	38.6	251.4	M6格子参照
M6	49	57				2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
M7	33	41	49			2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
M8	17	25	33			2.9	290	0.00	0.0	0.0	290.0	
M9	1	9	17			2.8	283	0.00	0.0	0.0	283.3	
M10	1					2.7	270	39.47	106.6	0.0	163.4	
N4							290	78.91	228.8	0.0	61.2	M6格子参照
N5							290	72.70	210.8	0.0	79.2	M6格子参照
N6							290	70.20	203.6	0.0	86.4	M6格子参照
N7							290	67.69	196.3	0.0	93.7	M7格子参照
N8							290	65.16	188.9	0.0	101.1	M8格子参照
N9							283	62.79	177.9	0.0	105.4	M9格子参照
N10							283	75.86	214.9	0.0	68.4	M9格子参照
								合計掘削土量(m3)			24,134	

（注）掘削土量体積は小数点以下第１位を四捨五入して表示している。そのため、合計が合わない場合がある。

② 土量変化率

掘削土について土の体積は、以下の三つの状態の土量に区分して、算出した。

- 地中の土量・・・・・掘削すべき土量
- ほぐした土量・・・・運搬すべき土量
- 締固め後の土量・・・出来上がりの盛土量

上記の三つの状態の体積比を以下の式のように表され、L 及び C を土量変化率と呼ぶ。

L＝ほぐした土量（m^3）／ 地中の土量（m^3）

C＝締固め後の土量（m^3）／ 地中の土量（m^3）

本検討で使用した土量変化率一覧を表-1.2 に示す。本調査で確認された土質の内、「礫混じり土砂」が全体の約 40%を占め、最も多く確認された土質であった。そのため、本検討では表-1.2 中の「レキ質土」の土量変化率を使用し、変化率 L=1.20、変化率 C=0.90 として、各土量を算出した。また、本調査にて確認された埋設物の多くは土砂状を呈していたことから、埋設物についても、「レキ質土」の土量変化率を使用した。

表-1.2 土量変化率一覧表

分類名称			変化率L	変化率C
主要区分		記号		
レキ質土	レキ	(GW)(GP)(GPs) (G－M)(G－C)	1.20	0.95
	レキ質土	(GM)(GC)(GO)	1.20	0.90
砂質土及び砂	砂	(SW)(SP)(SPu) (S－M)(S－C)(S－V)	1.20	0.95
	砂質土（普通土）	(SM)(SC)(SV)	1.20	0.90
粘性土	粘性土	(ML)(CL)(OL)	1.30	0.90
	高含水比粘性土	(MH)(CH)	1.25	0.90
岩塊玉石			1.20	1.00
軟岩 I			1.30	1.15
軟岩 II			1.50	1.20
中硬岩			1.60	1.25
硬岩 I			1.65	1.40

（注） 本表は体積（土量）より求めたL，Cである。

（参考；施工パッケージ型積算基準より引用・加筆）

(1) 直接工事費

①床掘り

掘削（床堀り）を行う単価は、公共工事における標準的な積算基準である「土木工事積算標準単価」を参考に設定した。

掘削（床堀り）の単価は 366.6 円/m^3 とした。

施工単価表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 床掘り　　号数: 第1号　　日当り施工量: 180m3

備考:　　単位: 1m3当り　　施工数量: 1m3

条件区分: 【J1】土質=土砂, 【J2】施工方法=標準, 【J3】土留方式の種類=自立式, 【J4】障害の有無=有り　　**単価: 366.6円/m3**　　施工日数: 1日

補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04)			積算地区: 大阪(2025.03)			係数	支給
		名称／規格	単位	単価	名称／規格	単位	単価		
K	18.55								
K1	18.55	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	日	8,450	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)賃料 山積0.8m3	日	9,230		
R	62.48								
R1	42.64	運転手(特殊)	人	27,700	運転手(特殊)	人	27,300		
R2	19.84	普通作業員	人	23,900	普通作業員	人	23,300		
Z	18.97								
Z1	18.97	軽油 ﾊﾄﾛｰﾙ給油	L	132	軽油	L	138		

$$
\begin{aligned}
P' = 361.29 \\
&\times \left[\left(\frac{18.55}{100} \times \frac{9230}{8450} \right) \times \frac{18.55}{18.55} \right. \\
&+ \left(\frac{42.64}{100} \times \frac{27300}{27700} + \frac{19.84}{100} \times \frac{23300}{23900} \right) \times \frac{62.48}{42.64+19.84} \\
&+ \left(\frac{18.97}{100} \times \frac{138}{132} \right) \times \frac{18.97}{18.97} \\
&+ \left. \frac{100 - 18.55 - 62.48 - 18.97}{100} \right] = 366.5675979897876620004016043 \fallingdotseq 366.6 \ [\text{円/m3}]
\end{aligned}
$$

②鋼矢板圧入（土留）

本撤去工事では、敷地境界に矢板による土留めを設置することを想定した。土留単価は、公共工事における標準的な積算基準である「土木工事積算標準単価」を参考に設定した。

土留めの単価を 11,110 円/枚とした。

なお、土留めの施工は、敷地境界長（416m）から鋼矢板幅(0.40m)を考慮して、必要な矢板枚数（1,040 枚）を算出した。

施工単価表

Page 1 / 3

【出力地区】29:大阪

施工名称: 鋼矢板圧入(Nmax≦25)
規格:
条件区分: 【J1】施工場所=陸上,【J2】鋼矢板型式=Ⅱ型,【J3】圧入長=6m以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 10枚当り
単価: 11,110円/枚

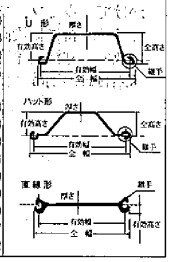
日当り施工量: 35枚
施工数量: 10枚
施工日数: 1日

No	名称／規格	単位	数量	単価	金額	備考
1	土木一般世話役	人	0.286	29,800	8,522.8	
2	特殊作業員	人	0.286	27,400	7,836.4	
3	とび工	人	0.571	29,400	16,787.4	
4	油圧式杭圧入引抜機運転	日	0.286	177,400	50,736.4	第2号
5	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ 25t吊	日	0.286	91,660	26,214.76	第3号
6	諸雑費(率+まるめ)	%	1	110,097.76	1,002.24	
7	計				111,100	
8	1枚当り				11,110	

鋼矢板には，熱間圧延鋼矢板（JIS A 5528）と溶接用熱間圧延鋼矢板（JIS A 5523）がある。

両端に継手がついている鋼板で，互い違いに組み合わせて継手をつなぎ，土中に埋め込んで護岸や防波堤，岸壁を作ることができる。また，掘削し管路などを埋設する際の仮設の土留めとしても使用される。

	生産寸法及び質量				断面形状
		幅	高	厚	(kg/m)
U形	Ⅱ	400	100	×10.5(mm)	48.0
〃	ⅡW	600	130	10.3	61.8
〃	Ⅲ	600	125	13.0	60.0
〃	ⅢW	600	180	13.4	81.6
〃	Ⅳ	400	170	15.5	76.1
〃	ⅣW	600	210	18.0	106.0
〃	ⅤL	500	200	24.3	105.0
〃	ⅥL	500	225	27.6	120.0
ハット形	10H	900	230	10.8	86.4
〃	25H	900	300	13.2	113.0
〃	45H	900	368	15.0	147.0
〃	50H	900	370	17.0	167.0
直線形	FL	500	44.5	9.5	61.7
〃	FXL	500	47.0	12.7	77.2



（参考；建設物価, 2025.3 より引用・加筆）

③積込

掘削する土砂や廃棄物を運搬するため、バックホウなどの重機を用いた積込の作業にかかる費用を算出する。積込の単価は、公共工事における標準的な積算基準である「土木工事積算標準単価」を参考に設定した。

土砂及び廃棄物(コンクリートガラを除く)の積込の単価は 236.5 円/m^3 とした。

コンクリートガラの積込の単価は 1,211 円/m^3 とした。

施 工 単 価 表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 積込(ルーズ)
備考:
条件区分: 【J1】土質=土砂,【J2】作業内容=土量50000m3未満
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 236.5円/m3

日当り施工量: 310m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04)			積算地区: 大阪(2025.03)			係数	支給
		名称/規格	単位	単価	名称/規格	単位	単価		
K	43.43								
K1	43.43	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日	21,600	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準]損料 排対2014 山積0.8m3	供用日	21,500		
R	37.88								
R1	37.88	運転手(特殊)	人	27,700	運転手(特殊)	人	27,300		
Z	18.69								
Z1	18.69	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 236.18 \times \left[\left(\frac{43.43}{100} \times \frac{21500}{21600} \right) \times \frac{43.43}{43.43} + \left(\frac{37.88}{100} \times \frac{27300}{27700} \right) \times \frac{37.88}{37.88} + \left(\frac{18.69}{100} \times \frac{138}{132} \right) \times \frac{18.69}{18.69} + \frac{100 - 43.43 - 37.88 - 18.69}{100} \right] = 236.41966844856203430210650431 \fallingdotseq 236.5 \ [円/m3]$$

施 工 単 価 表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 積込(ｺﾝｸﾘｰﾄ殻)
備考:
条件区分: 【J1】費用の内訳=全ての費用
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 1,211円/m3

日当り施工量: 260m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04)			積算地区: 大阪(2025.03)			係数	支給
		名称/規格	単位	単価	名称/規格	単位	単価		
K	9.77								
K1	9.77	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日	21,600	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準]損料 排対2014 山積0.8m3	供用日	21,500		
R	86.03								
R1	77.5	普通作業員	人	23,900	普通作業員	人	23,300		
R2	8.53	運転手(特殊)	人	27,700	運転手(特殊)	人	27,300		
Z	4.2								
Z1	4.2	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 1233.9 \times \left[\left(\frac{9.77}{100} \times \frac{21500}{21600} \right) \times \frac{9.77}{9.77} + \left(\frac{77.5}{100} \times \frac{23300}{23900} + \frac{8.53}{100} \times \frac{27300}{27700} \right) \times \frac{86.03}{77.5 + 8.53} + \left(\frac{4.2}{100} \times \frac{138}{132} \right) \times \frac{4.2}{4.2} + \frac{100 - 9.77 - 86.03 - 4.2}{100} \right] = 1210.17079530735183656879048 32 \fallingdotseq 1211 \ [円/m3]$$

④分別

掘削土を土砂と埋設物に分別するため、報告書結果を踏まえ、人力によるスコップやふるいを用いた作業を想定し費用を算出する。分別の単価は、比較を行い設定した。

分別の単価は 6,116 円/m^3 とした。

表-1.3　分別費比較表

見積受領先	A社	B社	C社
工種	分別作業費 (1m^3あたり)	分別作業費 (1m^3あたり)	分別作業費 (1m^3あたり)
項目	単価	単価	単価
人件費(普通作業員)	5,825	6,291	6,990
材料費	291	314	699
合計	**6,116**	6,605	7,689

⑤処分

廃棄物を処分するための費用を算出する。処分の単価は、比較を行い、運搬費(詳細は後述する)を考慮して設定した。

各廃棄物に対する単価比較表を表-1.4 に示す。表-1.4 より、各廃棄物の処分単価、及び処分先を以下のように設定した。

- コンクリートガラ：3,000 円/t
- アスファルトガラ：4,300 円/t
- その他がれき類：20,000 円/t
- ガラス陶器類：15,000 円/m^3
- 廃プラスティック類：5,000 円/m^3
- 金属くず：4,000 円/m^3
- 混合物：30,000 円/t
- 木くず：15,000 円/t
- 繊維くず：9,000 円/m^3

表-1.4　各廃棄物における処分費比較表

処分場	A処分場		B処分場		C処分場		D処分場	
処分場住所	大阪府泉大津市		兵庫県三木市		大阪市西淀川区		大阪府堺市	
現場から処分場までの距離	42km		47km		12m		36km	
土砂等運搬費	区分	61km以下	区分	61km以下	区分	19.5km	区分	61km以下
	単価	5,507	単価	5,507	単価	2,754	単価	5,507
名　称	単位	単価	単位	単価	単位	単価	単位	単価
コンクリートガラ	(t)	6,000	(t)	-	(t)	**3,000** →4t車12,000円/台 から 1tあたりの単価を設定	(t)	-
アスファルトガラ	(t)	6,000	(t)	-	(t)	**4,300** →4t車17,000円/台 から 1tあたりの単価を設定	(t)	-
その他がれき類	(t)	**20,000**	(t)	-	(t)	22,000	(t)	-
ガラス・陶器くず	(m^3)	**15,000**	(t)	-	(t)	22,000	(t)	-
廃プラスティック類	(t)	40,000	(t)	-	(m^3)	**5,000**	(t)	-
金属くず	(t)	3,000	(t)	-	(m^3)	**4,000**	(t)	-
混合廃棄物	(t)	-	(t)	**30,000**	(t)	50,000	(t)	40,000
木くず	(t)	**15,000**	(t)	-	(t)	26,000	(t)	-
繊維くず	(t)	-	(t)	-	(m^3)	**9,000**	(t)	-

⑥購入土

掘削した埋設物を処分した場合、埋戻しに必要な土量が不足するため、新たに埋戻し用の土砂を購入する必要がある。そのため、この埋戻し土の購入費を算出した。

単価の設定にあたっては、大阪府が公開している「令和６年度 建設発生土受入価格及び再生土販売価格（下半期 R07.2.1 適用）」と土砂等運搬費(詳細は後述する)を参考にした。

以上から、埋戻しにかかる購入土の単価については 700 円/m^3 とした。

表-1.5　当該地より 19.5km 圏内に位置する再生土販売会社一覧表

販売場所	現場からの距離 (km)	再生土販売価格（円/ほぐしm3）工場渡し	土砂等運搬		備　考
		改良土、良質土	区分	単価	
大阪府豊中市	3.8	750	5km以下	1055.0	
兵庫県西宮市	18.5	1200	19.5km以下	2754.0	
大阪府池田市	16.3	750	19.5km以下	2754.0	
大阪府茨木市	16.2	500	19.5km以下	2754.0	
大阪府茨木市	15.8	500	19.5km以下	2754.0	
大阪府豊中市	4.6	700	5km以下	1055.0	
大阪府吹田市	9.8	1000	11km以下	1817.0	
大阪府摂津市	16.6	3000	19.5km以下	2754.0	
大阪府箕面市	16.2	2000	19.5km以下	2754.0	
大阪府豊中市	2.7	2000	3.0km以下	761.6	
	平　均	1,240			

⑦土砂等運搬

廃棄物を当該地から処分場への運搬及び購入土を販売会社から当該地までの運搬する必要があるため、それぞれの運搬費を算出した。

運搬単価は、公共工事における標準的な積算基準である「土木工事積算標準単価」を参考に設定し、⑤処分費と⑥購入土にかかる運搬費については距離に応じて設定した。

①運搬費(3.0km 以下)

施工単価表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 土砂等運搬
備考: タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む
条件区分: 【J1】土砂等発生現場=標準,【J2】積込機種・規格=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),【J3】土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む),【J4】DID区間の有無=有り,【J5】運搬距離=3.0km以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 761, 6円/m3

日当り施工量: 77m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称/規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称/規格	単位	単価	係数	支給
K	45.59								
K1	45.59	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日	20,667	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]損料 10t積級 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	供用日	20,847		
R	39.52								
R1	39.52	運転手(一般)	人	22,400	運転手(一般)	人	23,700		
Z	14.89								
Z1	14.89	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 736.78 \times \left\{ \left(\frac{45.59}{100} \times \frac{20847}{20667} \right) \times \frac{45.59}{45.59} + \left(\frac{39.52}{100} \times \frac{23700}{22400} \right) \times \frac{39.52}{39.52} + \left(\frac{14.89}{100} \times \frac{138}{132} \right) \times \frac{14.89}{14.89} + \frac{100 - 45.59 - 39.52 - 14.89}{100} \right\} = 761.590752628911515252058146 54 \fallingdotseq 761.6 \text{ [円/m3]}$$

②運搬費(5.0km 以下)

施工単価表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 土砂等運搬
備考: タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む
条件区分: 【J1】土砂等発生現場=標準,【J2】積込機種・規格=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),【J3】土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む),【J4】DID区間の有無=有り,【J5】運搬距離=5.0km以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 1, 055円/m3

日当り施工量: 56m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称/規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称/規格	単位	単価	係数	支給
K	45.59								
K1	45.59	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日	20,667	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]損料 10t積級 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	供用日	20,847		
R	39.52								
R1	39.52	運転手(一般)	人	22,400	運転手(一般)	人	23,700		
Z	14.89								
Z1	14.89	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 1020.2 \times \left\{ \left(\frac{45.59}{100} \times \frac{20847}{20667} \right) \times \frac{45.59}{45.59} + \left(\frac{39.52}{100} \times \frac{23700}{22400} \right) \times \frac{39.52}{39.52} + \left(\frac{14.89}{100} \times \frac{138}{132} \right) \times \frac{14.89}{14.89} + \frac{100 - 45.59 - 39.52 - 14.89}{100} \right\} = 1054.554800390911164608363040 7 \fallingdotseq 1055 \text{ [円/m3]}$$

③運搬費(11.0km 以下)

施工単価表

【出力地区】29:大阪

施工名称: 土砂等運搬
備考: タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む
条件区分: 【J1】土砂等発生現場=標準,【J2】積込機種・規格=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),【J3】土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む),【J4】DID区間の有無=有り,【J5】運搬距離=11.0km以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし,労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 1,817円/m3

日当り施工量: 32m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称/規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称/規格	単位	単価	係数	支給
K	45.59								
K1	45.59	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日	20,667	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]損料 10t積級 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	供用日	20,847		
R	39.52								
R1	39.52	運転手(一般)	人	22,400	運転手(一般)	人	23,700		
Z	14.89								
Z1	14.89	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 1756.9 \times \left[\left(\frac{45.59}{100}\times\frac{20847}{20667}\right)\times\frac{45.59}{45.59} + \left(\frac{39.52}{100}\times\frac{23700}{22400}\right)\times\frac{39.52}{39.52} + \left(\frac{14.89}{100}\times\frac{138}{132}\right)\times\frac{14.89}{14.89} + \frac{100-45.59-39.52-14.89}{100}\right] = 1816.062859053902984807325059 \fallingdotseq 1817\ [円/m3]$$

④運搬費(19.5km 以下)

施工単価表

【出力地区】29:大阪

施工名称: 土砂等運搬
備考: タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む
条件区分: 【J1】土砂等発生現場=標準,【J2】積込機種・規格=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),【J3】土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む),【J4】DID区間の有無=有り,【J5】運搬距離=19.5km以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし,労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 2,754円/m3

日当り施工量: 21m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称/規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称/規格	単位	単価	係数	支給
K	45.59								
K1	45.59	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日	20,667	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]損料 10t積級 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	供用日	20,847		
R	39.52								
R1	39.52	運転手(一般)	人	22,400	運転手(一般)	人	23,700		
Z	14.89								
Z1	14.89	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 2663.8 \times \left[\left(\frac{45.59}{100}\times\frac{20847}{20667}\right)\times\frac{45.59}{45.59} + \left(\frac{39.52}{100}\times\frac{23700}{22400}\right)\times\frac{39.52}{39.52} + \left(\frac{14.89}{100}\times\frac{138}{132}\right)\times\frac{14.89}{14.89} + \frac{100-45.59-39.52-14.89}{100}\right] = 2753.502330211046030468297851 1 \fallingdotseq 2754\ [円/m3]$$

⑤運搬費(61.0km 以下)

施工単価表

【出力地区】29:大阪

施工名称: 土砂等運搬
備考: タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む
条件区分: 【J1】土砂等発生現場=標準,【J2】積込機種・規格=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),【J3】土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む),【J4】DID区間の有無=有り,【J5】運搬距離=60.0km以下
補正区分: 週休2日補正=補正なし,労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 5,507円/m3

日当り施工量: 11m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分	比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称/規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称/規格	単位	単価	係数	支給
K	45.59								
K1	45.59	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日	20,667	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ]損料 10t積級 ﾀｲﾔ損耗費(良好)含む	供用日	20,847		
R	39.52								
R1	39.52	運転手(一般)	人	22,400	運転手(一般)	人	23,700		
Z	14.89								
Z1	14.89	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		

$$P' = 5327.5 \times \left[\left(\frac{45.59}{100}\times\frac{20847}{20667}\right)\times\frac{45.59}{45.59} + \left(\frac{39.52}{100}\times\frac{23700}{22400}\right)\times\frac{39.52}{39.52} + \left(\frac{14.89}{100}\times\frac{138}{132}\right)\times\frac{14.89}{14.89} + \frac{100-45.59-39.52-14.89}{100}\right] = 5506.901292964692442120225543 2 \fallingdotseq 5507\ [円/m3]$$

⑧埋戻し

掘削後に地盤の埋戻しを行うため、その費用を算出した。埋戻し単価は公共工事における標準的な積算基準である「土木工事積算標準単価」を参考に設定した。

埋戻し単価は 1,063 円/m^3 とした。

施工単価表

Page 1 / 1

【出力地区】29:大阪

施工名称: 埋戻し
備考:
条件区分: 【J1】施工方法=最大埋戻幅4m以上
補正区分: 週休2日補正=補正なし, 労務費割増=補正なし

号数: 第1号
単位: 1m3当り
単価: 1,063円/m3

日当り施工量: 89m3
施工数量: 1m3
施工日数: 1日

区分		比率	代表機労材: 東京(2023.04) 名称／規格	単位	単価	積算地区: 大阪(2025.03) 名称／規格	単位	単価	係数	支給
K		12.87								
	K1	11.07	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	日	8,450	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)賃料 山積0.8m3	日	9,230		
	K2	1.73	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.5～0.6t	日	1,235	振動ローラ賃料 ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ 質量0.5～0.6t	日	1,235		
	K3	0.07	タンパ及びランマ 質量60～80kg	日	474.5	ﾀﾝﾊﾟ及びランマ賃料 質量60～80kg	日	442		
R		75.45								
	R1	28.54	特殊作業員	人	26,700	特殊作業員	人	27,400		
	R2	25.52	普通作業員	人	23,900	普通作業員	人	23,300		
	R3	21.39	運転手(特殊)	人	27,700	運転手(特殊)	人	27,300		
Z		11.68								
	Z1	11.58	軽油 パトロール給油	L	132	軽油	L	138		
	Z2	0.1	ガソリン レギュラー スタンド	L	150	ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	L	153		

$$
\begin{aligned}
P' = {} & 1048.8 \\
& \times \left\{ \left(\frac{11.07}{100} \times \frac{9230}{8450} + \frac{1.73}{100} \times \frac{1235}{1235} + \frac{0.07}{100} \times \frac{442}{474.5} \right) \times \frac{12.87}{11.07 + 1.73 + 0.07} \right. \\
& + \left(\frac{28.54}{100} \times \frac{27400}{26700} + \frac{25.52}{100} \times \frac{23300}{23900} + \frac{21.39}{100} \times \frac{27300}{27700} \right) \times \frac{75.45}{28.54 + 25.52 + 21.39} \\
& + \left(\frac{11.58}{100} \times \frac{138}{132} + \frac{0.1}{100} \times \frac{153}{150} \right) \times \frac{11.68}{11.58 + 0.1} \\
& \left. + \frac{100 - 12.87 - 75.45 - 11.68}{100} \right\} = 1062.896969543435582495470893 3 \fallingdotseq 1063 \text{ [円/m3]}
\end{aligned}
$$

(2) 間接工事費

①共通仮設費

共通仮設費は、公共工事における標準的な積算基準である土木工事標準積算基準（国土交通省）を参考に以下の算式を用いて算出した。

- 共通仮設費＝対象額（P）×共通仮設費率（Kr）×施工地域を考慮した補正係数

ここで、

・対象額（P）：直接工事費（263,218,385(251,293,234(397,505,054－146,211,820)＋(397,505,054×3%)円）

・共通仮設費率（Kr）：表-1.6 に基づき、直接工事費の額に応じた値を設定。

→$Kr = A \cdot P^{b} = 57.0 \cdot 263,218,385^{-0.0958} = 8.90\%$

・施工地域補正係数：表-1.7 を参照し、「市街地（DID 補正）(1) -3」に該当する補正係数「1.2」を適用した。

なお、本工事は廃棄物を購入土に入れ替えることを考慮して、「令和 6 年度改訂版 工事工種体系ツリー」に記載されている「地盤改良工－置換工」に該当すると想定し、「道路改良工事」の共通仮設費率を使用した。

置換工とは、地盤の支持力向上や地耐力の確保を目的として、不適切な土砂を掘削・除去し、適切な土質で埋め戻す工程が含まれており、この作業が置換工の定義に合致することから、「地盤改良工-置換工」に該当すると判断した。

また、本工事費には埋設物の処分が含まれているため、表-1.8 に基づき、対象額(P)を決定した。

表-1.6　共通仮設費率一覧表

共通仮設費率

第１表

対象額 ／ 適用区分 ／ 工種区分	600万円以下	600万円を超え10億円以下		10億円を超えるもの
	下記の率とする	3)の算定式より算出された率とする。ただし、変数値は下記による。		下記の率とする
		A	b	
河　川　工　事	12.53	238.6	－0.1888	4.77
河川・道路構造物工事	20.77	1,228.3	－0.2614	5.45
海　岸　工　事	13.08	407.9	－0.2204	4.24
道　路　改　良　工　事	12.78	57.0	－0.0958	7.83
鋼　橋　架　設　工　事	38.36	10,668.4	－0.3606	6.06
Ｐ　Ｃ　橋　工　事	27.04	1,636.8	－0.2629	7.05
舗　装　工　事	17.09	435.1	－0.2074	5.92
砂防・地すべり等工事	15.19	624.5	－0.2381	4.49
公　園　工　事	10.80	48.0	－0.0956	6.62
電線共同溝工事	9.96	40.0	－0.0891	6.31
情報ボックス工事	18.93	494.9	－0.2091	6.50
下水道（４）工事	10.24	330.0	－0.2225	3.28

（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用・加筆）

表-1.7　地域補正係数一覧表

表－２　地域補正の適用

適用条件			補正係数	適用優先
施工地域区分	対象	工種区分		
大都市（１）	東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。	舗装工事 電線共同溝工事 道路維持工事	2.0	1
大都市（２）	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。 ※東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部については、鋼橋架設工事、下水道工事（１）、（２）、（４）を対象とする。	鋼橋架設工事 舗装工事 電線共同溝工事 道路維持工事 下水道工事（１）、（２）、（４）	1.5	2
市街地（DID補正）（１）－１	市街地部が施工箇所に含まれる場合。	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事	1.4	3
一般交通影響有り（１）－１	２車線以上（片側１車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事		
一般交通影響有り（２）－１	一般交通影響有り（１）以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。（常時全面通行止めの場合を含む。）	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事		
市街地（DID補正）（１）－２	市街地部が施工箇所に含まれる場合。	鋼橋架設工事	1.3	4
一般交通影響有り（１）－２	２車線以上（片側１車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.3	5
一般交通影響有り（２）－２	一般交通影響有り（１）以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。（常時全面通行止めの場合を含む。）	電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.2	6
市街地（DID補正）（１）－３	市街地部が施工箇所に含まれる場合。	鋼橋架設工事、電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.2	7
山間僻地及び離島	人事院規則における特地勤務手当を支給するために指定した地区、及びこれに準ずる地区の場合。	全ての工種（※）	1.3	8

※コンクリートダム及びフィルダム工事は適用しない。

（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用・加筆）

表-1.8　処分費等を含む工事の間接工事費積算方法

区　分	処分費等が「共通仮設費対象額(P)」の３％以下でかつ処分費等が３千万円以下の場合	処分費等が「共通仮設費対象額(P)」の３％を超える場合又は処分費等が３千万円を超える場合
共　通 仮設費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の３％の金額を率計算の対象とし、３％を超える金額は率計算の対象としない。 ただし、対象とする金額は３千万円を上限とする。
現　場 管理費	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の３％の金額を率計算の対象とし、３％を超える金額は率計算の対象としない。 ただし、対象とする金額は３千万円を上限とする。
一　般 管理費等	処分費等は全額を率計算の対象とする。	処分費等は「共通仮設費対象額(P)」の３％の金額を率計算の対象とし、３％を超える金額は率計算の対象としない。 ただし、対象とする金額は３千万円を上限とする。

（注）１．上表の処分費等は、準備費に含まれる処分費を含む。

なお、準備費に含まれる処分費は伐開、除根等に伴うものである。

２．処分費を計上する場合は、単価登録すること。

３．上表により難い場合は、別途考慮するものとする。

②現場管理費

現場管理費は、公共工事における標準的な積算基準である土木工事標準積算基準（国土交通省）を参考に以下の算式を用いて算出した。

- 現場管理費＝純工事費×現場管理費率（Jo）×施工地域を考慮した補正係数

ここで、

・純工事費（Np）：直接工事費と共通仮設費の合計
（291,329,385(263,218,385+28,111,000)円）

・現場管理費率（Jo）：表-1.9 に基づき、純工事費の額に応じた値を設定
→$Jo=A\cdot Np^{b}=76.4\cdot 291,329,385^{-0.0512}=28.17\%$

・施工地域補正係数：表-1.10 を参照し、「市街地（DID 補正）（1）-3」に該当する補正係数「1.1」を適用した。

なお、前述の共通仮設費と同様に「道路改良工事」の現場管理費率を使用した。

また、本工事費には埋設物の「処分費」が含まれているため、前出の表-1.8 に基づき、純工事費を決定した。

表-1.9　現場管理費率一覧表

工種別現場管理費率

第１表

純工事費 / 適用区分 / 工種区分	700万円以下	700万円を超え10億円以下		10億円を超えるもの
	下記の率とする	2)の算定式より算出された率とする。ただし、変数値は下記による		下記の率とする
		A	b	
河川工事	44.05	1118.2	-0.2052	15.91
河川・道路構造物工事	43.11	402.3	-0.1417	21.34
海岸工事	28.11	100.3	-0.0807	18.84
道路改良工事	34.09	76.4	-0.0512	26.44
鋼橋架設工事	48.86	265.1	-0.1073	28.69
P・C橋工事	31.06	111.0	-0.0808	20.80
舗装工事	40.83	598.0	-0.1703	17.54
砂防・地すべり等工事	46.27	1229.5	-0.2081	16.48
公園工事	43.09	347.3	-0.1324	22.34
電線共同溝工事	61.19	2132.5	-0.2253	20.01
情報ボックス工事	54.60	1528.4	-0.2114	19.13
下水道（４）工事	35.56	178.6	-0.1024	21.39

（注）　基礎地盤から堤頂までの高さが20m以上の砂防堰堤は、砂防・地すべり等工事に２%加算する。

（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用・加筆）

表-1.10　地域補正係数一覧表

適用条件			補正係数	適用優先
施工地域区分	対象	工種区分		
大都市（1）	東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。	舗装工事 電線共同溝工事 道路維持工事	1.2	1
大都市（2）	札幌市、仙台市、さいたま市、川口市、草加市、千葉市、市川市、船橋市、岩志野市、浦安市、東京特別区、八王子市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、広島市、北九州市、福岡市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。 ※東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部については、鋼橋架設工事、下水道工事（1）、（2）、（4）を対象とする。	鋼橋架設工事 舗装工事 電線共同溝工事 道路維持工事 下水道工事（1）、（2）、（4）	1.2	2
市街地（DID補正）（1）－1	市街地部が施工箇所に含まれる場合。	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事	1.2	3
一般交通影響有り（1）－1	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事		
一般交通影響有り（2）－1	一般交通影響有り（1）以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。（常時全面通行止めの場合を含む。）	電線共同溝工事 道路維持工事 舗装工事 橋梁保全工事		
市街地（DID補正）（1）－2	市街地部が施工箇所に含まれる場合	鋼橋架設工事	1.1	4
一般交通影響有り（1）－2	2車線以上（片側1車線以上）かつ交通量（上下合計）が5,000台/日以上の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。	電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.1	5
一般交通影響有り（2）－2	一般交通影響有り（1）以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。（常時全面通行止めの場合を含む。）	電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.1	6
市街地（DID補正）（1）－3	市街地部が施工箇所に含まれる場合。	鋼橋架設工事、電線共同溝工事、道路維持工事、舗装工事、橋梁保全工事以外の工種（※）	1.1	7
山間僻地及び離島	人事院規則における特地勤務手当を支給するために指定した地区及びこれに準ずる地区の場合。	全ての工種（※）	1.0	8

※コンクリートダム及びフィルダム工事は、適用しない。

（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用・加筆）

(3) 一般管理費

一般管理費は、公共工事における標準的な積算基準である土木工事標準積算基準（国土交通省）を参考に以下の算式を用いて算出した。

- 一般管理費＝工事原価（Cp）×一般管理費率（Gp）

ここで、

・工事原価（Cp）：直接工事費と間接工事費の合計
(381,611,385(263,218,385+118,393,000)円)

・一般管理費率（Gp）：表-1.11 に基づき、工事原価の額に応じた値を設定
→Gp＝-4.97802×LOG（Cp）＋56.92101＝-4.97802×LOG（381,611,385）＋56.92101
＝14.20%

また、本撤去工事費には埋設物の処分が含まれているため、前出の表-1.8 に基づき、工事原価を決定した。なお、見積作成にあたっては前払金支出割合が「35%を超え 40%以下の場合」と想定した。

表-1.11 一般管理費率一覧表

一 般 管 理 費 等 率

（1） 前払金支出割合が35%を超え40%以下の場合

工 事 原 価	500万円以下	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの
一般管理費等率	23.57%	一般管理費等率算定式により算出された率	9.74%

（2） 算定式

［一般管理費等率算定式］

Gp＝-4.97802×LOG(Cp)＋56.92101（%）

ただし、Gp：一般管理費等率（%）

Cp：工事原価（円）

（注）1．Gpの値は、小数第3位を四捨五入して第2位とする。

2．対象とする工事原価については、「第２章 ②間接工事費 ２．共通仮設費（２）算定方法 1)率計算による部分 の（ニ）」及び「第２章 ②間接工事費 ２．共通仮設費（２）算定方法 5)間接工事費等の項目別対象表」を参照のこと。

（参考；土木工事工事費積算要領の基準の運用より引用）

2. 撤去費用見積書

以上より作成した撤去費用見積書を以下に示す。

概算工事費

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接工事費							
土工			式	1			
	掘削(床掘り)	標準,土砂,廃棄物	m^3	24,134.0	366.6	8,847,524	
	鋼矢板圧入(土留め)	U型Ⅱ、L=6m	枚	1,040.0	11,110.0	11,554,400	
	埋戻し	4.0m≦W	m^3	24,134.0	1,063.0	25,654,442	
	購入土	土砂、運搬土量	m^3	6,232.0	700.0	4,362,400	
	土砂等運搬(5.0km以下	DID有	m^3	6,232.0	1,055.0	6,574,760	
			小 計			56,993,526	
撤去工			式	1			
	分別費	土砂と廃棄物の分別	m^3	28,960.0	6,116.0	177,119,360	
	積込(ルーズ)	コンクリートガラ以外の廃棄物	m^3	2,970.0	236.5	702,405	
	積込(コンクリート)	コンクリートガラ	m^3	44.0	1,211.0	53,284	
	土砂等運搬(19.5km以		m^3	63.0	2,754.0	173,502	
	土砂等運搬(61km以下		m^3	2,951.0	5,507.0	16,251,157	
	廃棄物 処分	コンクリートガラ	t	84.4	3,000.0	253,200	
		アスファルトガラ	t	5.4	4,300.0	23,220	
		その他がれき類(レンガ・タイル)	t	42.1	20,000.0	842,000	
		ガラス・陶器くず	m^3	6.0	15,000.0	90,000	
		廃プラスティック類	m^3	12.1	5,000.0	60,500	
		金属くず	m^3	1.2	4,000.0	4,800	
		混合廃棄物	t	4,824.9	30,000.0	144,747,000	
		木くず	t	12.5	15,000.0	187,500	
		繊維くず	m^3	0.4	9,000.0	3,600	
			小 計			340,511,528	
			直接工事費		合計	397,505,054	
間接工事費	共通仮設費	比率 Kr=8.90% 補正1.2	式	1.0		28,111,000	
	現場管理費	比率 Jo=28.17% 補正1.1	式	1.0		90,282,000	
			間接工事費		合計	118,393,000	
一般管理費		比率 Gp=14.20	式	1.0		54,181,946	
			一般管理費		合計	54,181,946	
消費税等相当額			式	1	10%	57,008,000	
			合 計			627,088,000	

参考資料

KISO-JIBAN CONSULTANTS CO., LTD.

1）処分費参考見積

御　見　積　書

令和　7年　3月　25日

基礎地盤コンサルタンツ株式会社　御中

一般産業廃棄物処理

排出事業所：基礎地盤コンサルタンツ株式会社
排出事業場：国有財産地下埋設物
見積期限：発行日より２ヶ月以内

有限会社 大[redacted]ステム
〒547 - 0025 大阪市[redacted]目 3 - 11 - 10
TEL 06-7850-88[redacted] 850-7749

単価見積

品　目		単　価	金　額
コンクリートガラ（無筋）		6,000 円／t	
アスファルト・コンクリートガラ		6,000 円／t	
がれき類（その他）		20,000 円／t	
ガラス・陶器くず（0.5t／㎥未満）		15,000 円／㎥	
廃プラスチック類（0.25t／以上）		40,000 円／t	
金属くず		3,000 円／t	
木くず		15,000 円／t	
混合廃棄物（埋設物）		40 円／kg	
収集運搬費		60,000 円／台	

備考

※ 基本的な価格表です（参考にしてください）
※ 大規模な処理になるため、現地調査が必要となります。
（調査費がかかる場合は別途費用が必要です）
※ 調査完了後に、金額が変動する場合がございますのでご了承ください。
※ 混合廃棄物の処分につきましては、関西クリアセンター株式会社
その他の廃棄物につきましては、ＤＩＮＳ関西株式会社にて、処分することを、想定しています。

ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。
適正処分のため、御理解、御協力の程、宜しくお願い申し上げます

（見積No. 173794-1/2）
登録番号:T6120101041611
2025年03月19日

御 見 積 書

基礎地盤コンサルタンツ株式会社　御中

下記の通りお見積申し上げます

大栄環境株式会社
関西営業部 堺営業所
592-8331
大阪府堺市西区築港新町
（TEL）072-245-77
（FAX）072-245-7930
担当者

【名　称】　貴社指定現場

【場　所】　豊中市野田町1501

【有効期間】　発行より3ヶ月

【支払条件】　別途協議

御見積金額　単 価 見 積

【件　名】

【処理先】　大栄環境(株)三木最終処分場第二
【処理先住所】　兵庫県三木市口吉川町槇字槇谷457番21　外92筆

名称	処理方法	数量	単位	単価（円）	金額（円）	摘　要
【処分費】 建設混合(管理型含む)(土砂混じり)	管理型埋立	1	t	30,000	出来高	
【運搬費】 10tダンプ車		1	回	36,000	出来高	
以下余白						

■運搬備考

※ 収集作業時間は、現場到着後、約1時間以内とさせて頂きます。（待機時間含む）
※ 過積載と判断される場合は、現地にて積荷低減のご相談等をさせて頂きます。
※ 廃棄物の性状は、収集運搬及び荷下ろし作業に支障がなく、事故等の恐れがないものに限ります。
※ 最終処分場の最終受入時間は、17時（完全退場）となります。（日曜日・夜間は受入不可）
※ 配車予約の変更及びキャンセルは、収集予定日の（日曜日・祝日を除く）前日の10時までにご連絡ください。
※ 配車予約の当日キャンセルは、運搬費と同額のキャンセル料が発生します。

■処分備考

※ 記載の建設混合（土砂混じり）は、三木最終処分場第二の受入基準に合致するものと致します。
※ 埋立処分の為、分析結果等の詳細資料の提出をお願い致します。
※ DXNの含有量は1ng-TEQ/g未満のものに限ります。（DXN及びPCBが検出された場合は、別途協議と致します。）
※ DXN以外の特定有害物質の溶出量は、廃棄物処理法における基準値未満のものと致します。
※ 廃棄物の熱灼減量は、埋立基準値の15％未満のものと致します。
※ 廃プラスチック類は最大径15cm以下で搬出お願い致します。
※ 臭気を発する廃棄物は、搬出前に臭気対策をお願い致します。
※ 廃棄物の油分濃度は1％未満と致します。
但し、油分濃度が1％未満であっても、場合によっては流出防止対策を実施頂く場合が御座います。
※ 廃棄物の比重は1.8t/m3以上と仮定致します。
※ 処理困難物及び処理不可物に該当する廃棄物が検出された場合、返品させて頂きます。
（当社運搬での返却時には、別途運搬費と同額の返却料が発生致しますので予めご留意願います。）
※ 搬出前に、現地にて廃棄物の確認をさせて頂きます。
※ 廃棄物の数量及び品目の確定（検収）は、当該処理先搬入後と致します。
※ 当該処理施設の搬入量/日等によっては、搬入調整を実施させて頂く可能性がございます。

■その他備考

※ 上記見積金額には、消費税は含まれておりません。
※ 積載量はすべて法定積載量以内と致します。
※ 数量については、実数にて精算願います。
※ 当該御見積書は詳細が不明の為、現時点での参考御見積とさせて頂きます。
※ 分析結果等、詳細情報を頂戴次第、再度正式な御見積書を提出させて頂きます。

2025 年　3 月　31 日

単　価　御　見　積　書

登録番号 T4120001039393

大阪市浪速区木津川[redacted]
株式会社 商[redacted]業
TEL
FAX

		担当者
		[redacted]

基礎地盤コンサルタンツ 株式会社　御中

下記の通り御見積り申し上げますので、何卒御用命賜りますよう御願い致します。

御　見　積　金　額（税抜）　-

工事名称　単価御見積書

現場住所　-

御支払条件　完了後30日未満

工　　期　-

見積有効期限　30日

	名　　称	形状及び仕様	数量	単位	単　　価	金　　額	摘　　要
	コンクリートガラ		1.0	t	3,000	3,000	
	アスファルトガラ		1.0	t	4,300	4,300	
	その他がれき類		1.0	t	22,000	22,000	
	ガラス・陶器くず		1.0	t	22,000	22,000	
	廃プラスチック類		1.0	m3	5,000	5,000	
	金属くず		1.0	m3	4,000	4,000	
	混合廃棄物		1.0	t	50,000	50,000	
	木くず		1.0	t	26,000	26,000	
	繊維くず		1.0	m3	9,000	9,000	
別途項目	**※収集・運搬費　夜間作業費用**						
	※石綿等処理困難物処分費						
	※その他記載無き項目						

2）分別費参考見積

見 積 書

令和7年3月24日

基礎地盤コンサルタンツ株式会社 殿

合計金額￥ .-

見積金額￥ 歩掛見積として .-

消費税額￥ .-

KGE Kawasaki Geological Engineering Co.,Ltd.
〒550-0014
大阪市西区北[redacted]2－25
川崎地質株[redacted]西日本支社
支 社 長 [redacted]
Phone 06 (7175) 7700
Fax 06 (6535) 8880

件　　名:	国有財産地下埋設物調査業務(大阪府豊中市)
業務場所:	大阪府豊中市野田町 1501 番
工　　期:	自:令和　　年　　月　　日 ～ 至:令和　　年　　月　　日 (この間　　日間)
調査概要:	分別作業費

見積書有効期限: 令和7年3月31日

上記のとおり御見積り申し上げます。

第 1 号　分別作業費　　内　訳　書

1㎥当り　に付き計算

金　額 ￥ 6,116 -　　1㎥　当　り

工　種	種　別	細　別	数 量	単位	単 価	金　額	摘　要
人件費							
	普通作業員		0.25	人	23,300	5,825	
材料費							
	消耗品費		1.00	式		291	上記人件費の5%
計						6,116	

御　見　積　書

令和　7 年　3 月　24 日

基礎地盤コンサルタンツ株式会社　様

神[redacted]通2丁目1番30号
国[redacted]会社　神戸支店
支[redacted]
担[redacted]
連[redacted]
e-mail [redacted]

金　　額	歩掛見積	.-
消　費　税		.-
合 計 金 額		.-

番　　号	
件　　名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）（分別作業費）
場　　所	
工　　期	
特 記 事 項	分別作業費　1m3当たり

上記の通り御見積致します。何卒御用命の程、願い上げます。

分別作業費

施工単価表

施工 第0-0001号内訳表

［規格１］

1 m3 当り

名 称・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.27	人	23,300	6,291	
材料費 消耗品費（スコップ、ふるい等）	5	%		314	
合計				6,605	
1m3当り				6,605	

DAIWA
大和探査技術株式会社

御　見　積　書

令和 7 年 3 月 24 日

基礎地盤コンサルタンツ株式会社　御中

〒564-0[redacted]
大阪府[redacted]3丁目13番13号
大和探[redacted]社 大阪支[redacted]
支 店[redacted]
担当者：[redacted]
Tel：06-6170-7100　Fax：06-6170-7101
E-mail：[redacted]

御見積金額	
消費税	
合計金額	***歩掛見積***

ご照会の件、上記の通りお見積り致しました。

件名	国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）（分別作業費）
業務場所	貴局御指示のとおり
業務内容	分別作業費：1㎥当たり
見積条件	
工期	
見積有効期限	

国有財産地下埋設物調査業務（大阪府豊中市）（分別作業費）

¥7,689

名　　称	形状.寸法.規格	単 位	数　量	単　　価	金　　額	摘　　要
分別作業費（1㎥当たり）						
人件費						
普通作業員		人	0.30	23,300	6,990	
材料費						
消耗品費	スコップ、ふるい等	式	1.00		699	上記人件費計×10%
計					7,689	

3）一括処分見積

概算工事費

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接工事費							
土工			式	1			
	掘削(床掘り)	標準,土砂,廃棄物	m^3	24,134.0	366.6	8,847,524	
	鋼矢板圧入(土留め)	U型Ⅱ、L=6m	枚	1,040.0	11,110.0	11,554,400	
	埋戻し	4.0m≦W	m^3	24,134.0	1,063.0	25,654,442	
	購入土	土砂、運搬土量	m^3	32,179.0	700.0	22,525,300	
	土砂等運搬(5.0km以下	DID有	m^3	32,179.0	1,055.0	33,948,845	
				小 計		102,530,511	
撤去工			式	1			
	積込(ルーズ)		m^3	28,960.0	236.5	6,849,040	
	土砂等運搬(61km以下)	混合廃棄物	m^3	28,960.0	5,507.0	159,482,720	
	廃棄物 処分	混合廃棄物	t	48,248.0	30,000.0	1,447,440,000	
				小 計		1,613,771,760	
				直接工事費 合計		1,716,302,271	
間接工事費	共通仮設費	比率 Kr=8.79% 補正1.2	式	1.0		31,529,000	
	現場管理費	比率 Jo=27.98% 補正1.1	式	1.0		101,694,000	
				間接工事費 合計		133,223,000	
一般管理費		比率 Gp=13.93%	式	1.0		60,184,729	
				一般管理費 合計		60,184,729	
消費税等相当額			式	1	10%	190,971,000	
				合 計		2,100,681,000	